

**平成 27 年度島田市総合計画市民意識調査
報告書**

島田市

平成 27 年度島田市総合計画市民意識調査報告書

目 次

I	調査概要	1
II	調査結果	
1	あなた自身のことについて	2
2	住んでいる地域や生活について	
2-1	島田市の住みごち	5
2-2	島田市に住み続けたい意向	6
2-3	島田市について感じるこゝ	7
3	島田市の取り組みに対する「満足度」について	13
3-1	性別ごとに見る「満足度」	17
3-2	年齢ごとに見る「満足度」	19
3-3	地区ごとに見る「満足度」	23
4	島田市の取り組みに対する「重要度」について	28
4-1	性別ごとに見る「重要度」	33
4-2	年齢ごとに見る「重要度」	35
4-3	地区ごとに見る「重要度」	39
4-4	ポートフォリオによる分析	44
5	今後の市政の取り組みについて	
5-1	今後目指すべき都市像	56
5-2	今後望む行政運営（市の取り組み）	57
6	市民協働の取り組みについて	
6-1	地域活動の参加について	58
6-2	今後のまちづくりの進め方	59
6-3	市民と行政の協働したまちづくりに必要なこと	60
7	幸福感について	
7-1	幸福感について	61
7-2	幸せであるために重要なこと	63
7-3	幸福感を高めるために必要なこと	65
8	女性の社会進出について	66
9	浜岡原子力発電所について	
9-1	浜岡原子力発電所の再稼働について	67
9-2	今後の原子力発電所のあり方	68
10	リニア中央新幹線の建設工事について	69
III	自由回答	
1	市政・まちづくり全般について	70
2	都市・生活基盤について	75
3	産業振興について	84
4	健康・福祉・医療について	92
5	自然共生・歴史について	99
6	教育・文化について	100
7	協働等について	103
8	税について	106
9	原子力発電所について	106
10	リニア中央新幹線について	107
11	市長について	109
12	アンケート調査について	110
13	その他	111
IV	調査票	114

I 調査概要

1 調査目的

本調査は、市民の皆様が日々の生活で感じる意見や要望を汲み取ることを目的に毎年実施しています。さらに、その調査内容や経年変化等を分析し、市の取組を評価し、総合計画の進行管理のための基礎資料として役立てていきます。

2 調査内容

- (1) 住んでいる地域や生活について
- (2) 島田市の取組みに対する「満足度」について
- (3) 島田市の取組みに対する「重要度」について
- (4) 今後の市政の取組みについて
- (5) 市民協働の取組みについて
- (6) 幸福感について
- (7) 女性の社会進出について
- (8) 浜岡原子力発電所について
- (9) リニア中央新幹線の建設工事について

3 調査方法

- (1) 調査対象 島田市在住の 20 歳以上の市民 2,500 人
- (2) 調査方法 郵送調査法
- (3) 抽出方法 住民基本台帳より無作為抽出
- (4) 調査期間 平成 27 年 10 月 23 日～11 月 8 日

4 回収結果

- (1) 発 送 数 2,500 人
- (2) 有効回収数 977 票
- (3) 有効回収率 39.1%（白票を除く）

5 報告書の見方

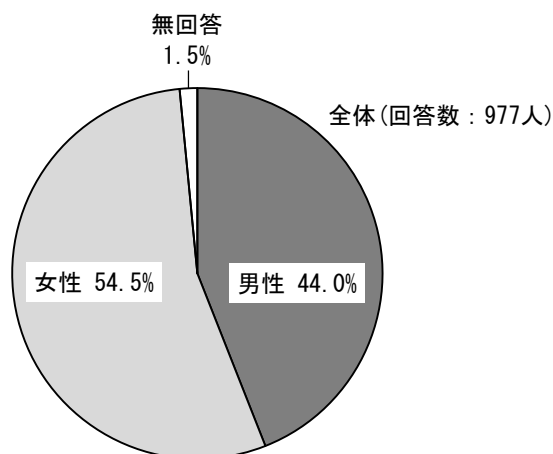
割合はすべて百分率で表し、小数第二位を四捨五入で算出しています。そのため、百分率の合計が 100%にならないことがあります。数値も小数第一位を四捨五入しているため、合計数にならないことがあります。

複数回答の設問は、全ての回答割合を合計すると 100%を超える場合があります。

Ⅱ 調査結果

1 あなた自身のことについて

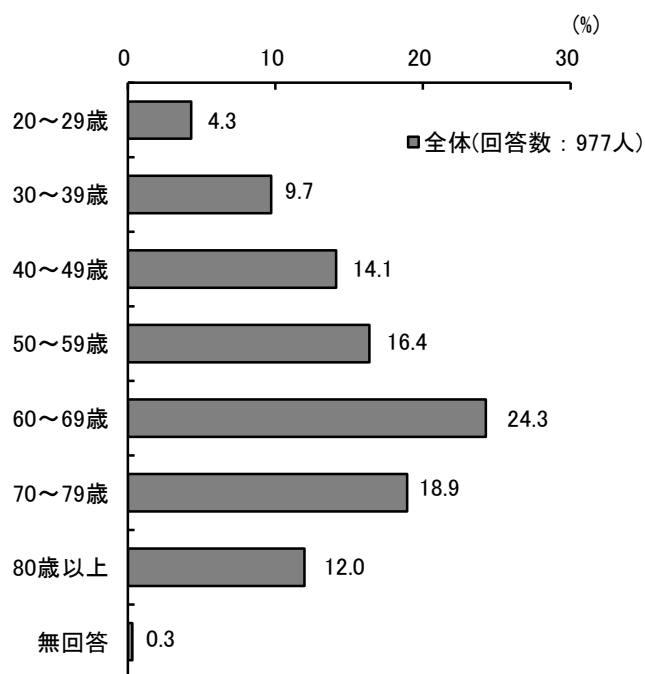
【問1】あなたの性別をお答えください。（○は1つだけ）



性別の割合について、「男性」が44.0%、「女性」が54.5%となっています。

発送者全体での男女比が49：51に対して、回答者数での男女比は44：55となっており、女性の回答率がやや高くなっています。

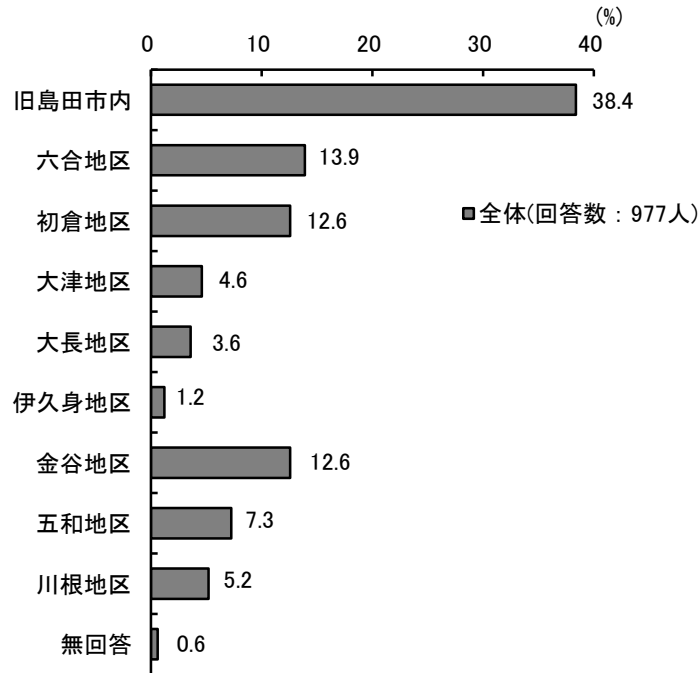
【問2】あなたの年齢をお答えください。（○は1つだけ）



年齢の割合について、「60～69歳」が24.3%と最も高く、次いで「70～79歳」が18.9%、「50～59歳」が16.4%となっています。

発送者全体の中で「60～69歳」は18.3%、「70～79歳」は14.0%、「50～59歳」は15.1%を占めているのに対し、回答率が高い結果となっています。

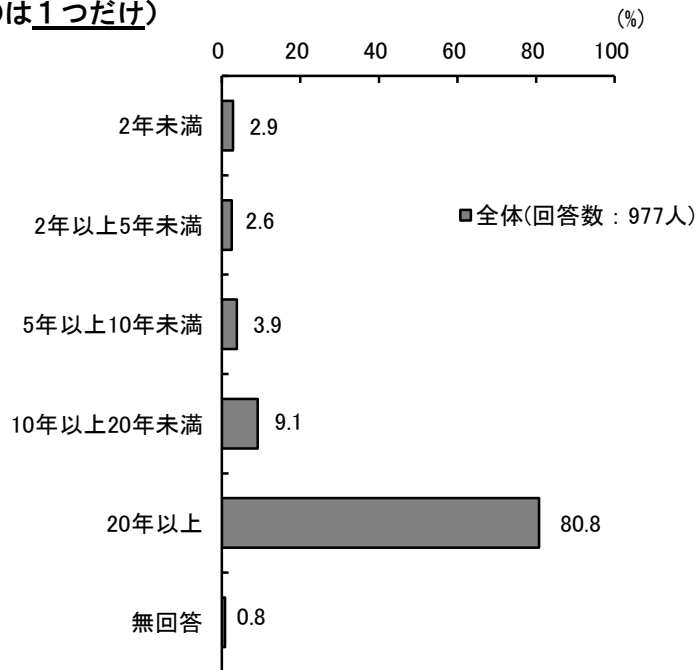
【問3】あなたのお住まいの地区をお答えください。（○は1つだけ）



地区について、「旧島田市内」が38.4%と最も高く、次いで「六合地区」が13.9%、「初倉地区」「金谷地区」12.6%となっています。

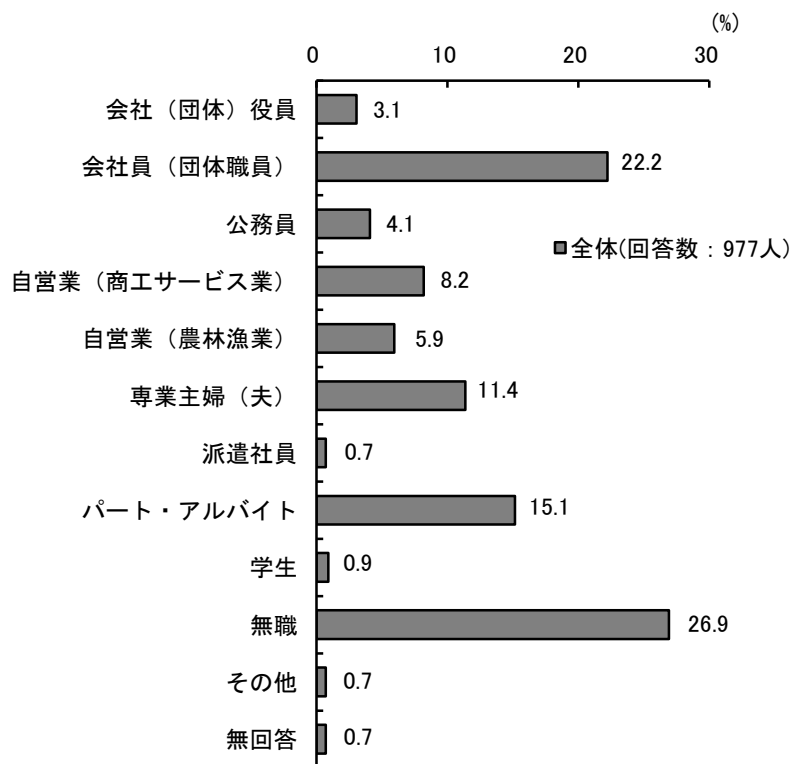
発送者全体の中では、「旧島田市内」が33.6%、「六合地区」が15.0%、「初倉地区」が12.9%、「金谷地区」11.0%となっています。

【問4】あなたは島田市にお住まいになって、どのくらいの年数（合計）がたっていますか。（○は1つだけ）



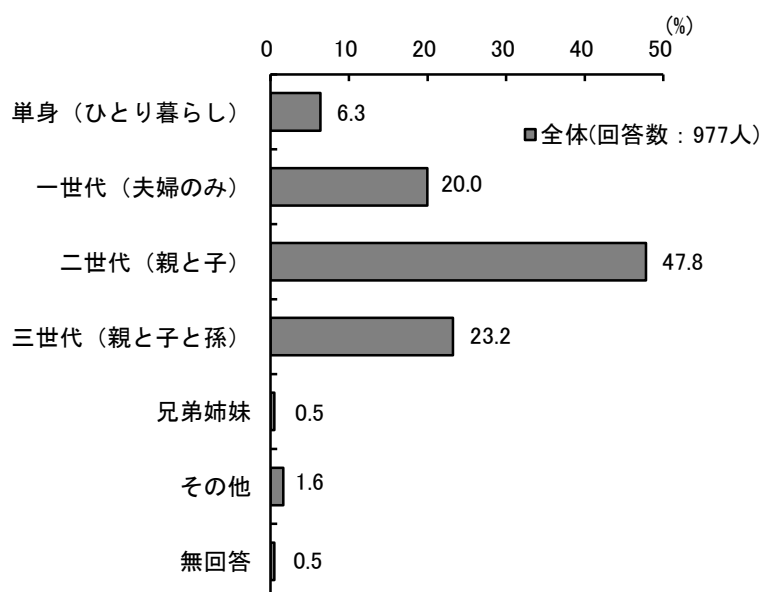
居住年数について、「20年以上」が80.8%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」が9.1%となっています。

【問5】あなたの主な職業（勤務先の業種）は次のうちどれですか。（〇は1つだけ）



職業について、「無職」が26.9%と最も高く、次いで「会社員（団体職員）」が22.2%、「パート・アルバイト」が15.1%となっています。

【問6】あなたのご家族の構成は次のうちどれですか。（〇は1つだけ）



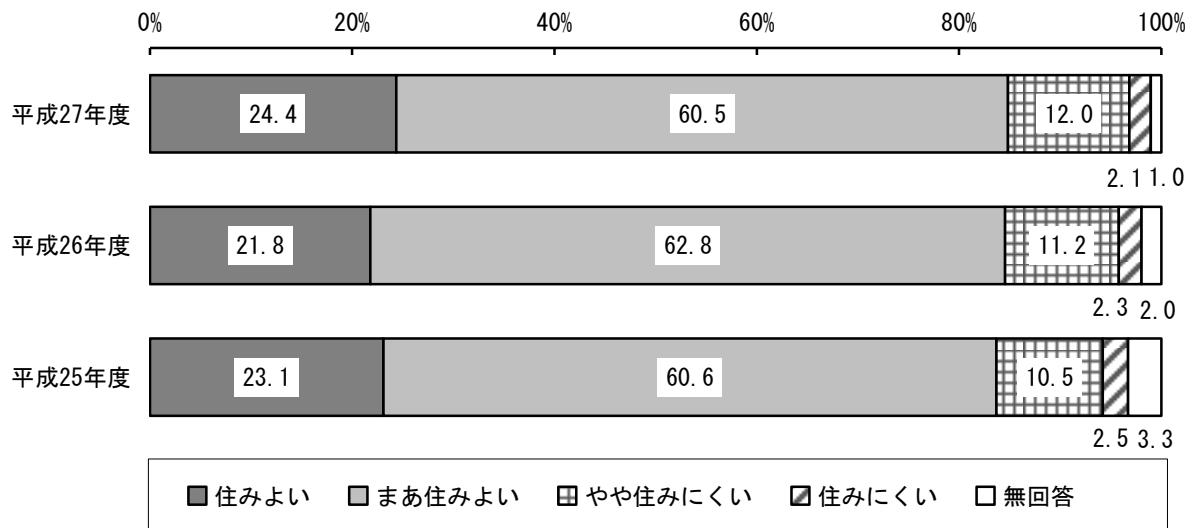
家族構成について、「二世世代（親と子）」が47.8%と最も高く、次いで「三世世代（親と子と孫）」が23.2%となっています。

2 住んでいる地域や生活について

2-1 島田市の住みごころ

【問7】島田市の住みごころはいかがですか。（〇は1つだけ）

（回答数 平成27年度：977人、平成26年度：972人、平成25年度：1,223人）



島田市の住みごころについて、「まあ住みよい」が60.5%と最も高く、次いで「住みよい」が24.4%となっています。

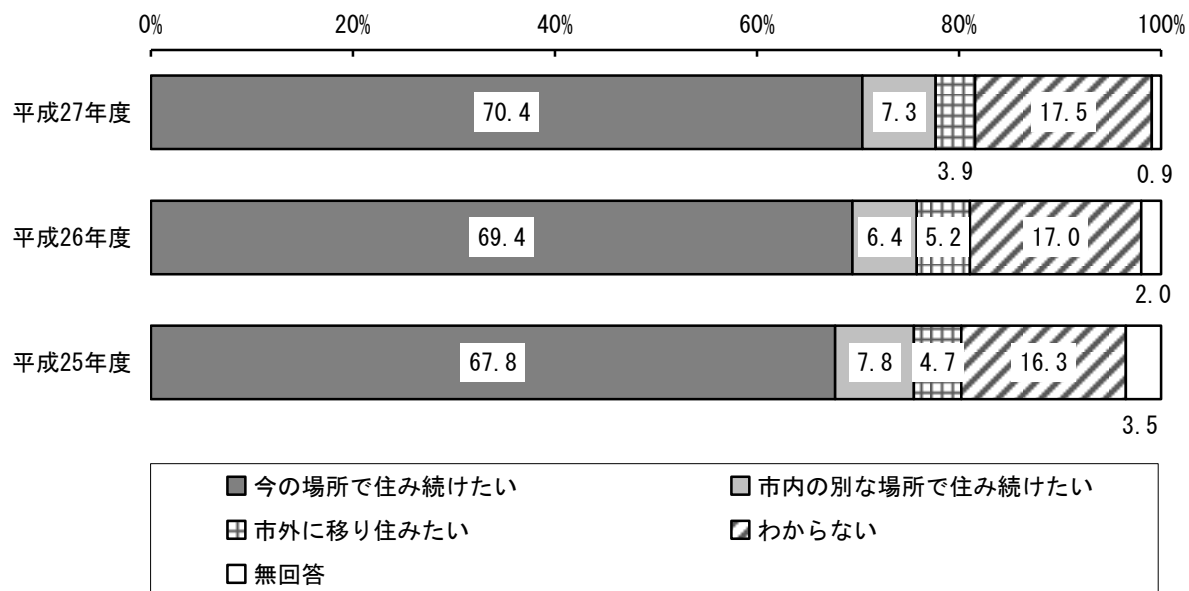
前年度（平成26年度）と比較すると、「住みよい」と「まあ住みよい」を合わせた割合が今年度は84.9%、前年度は84.6%となっており、0.3%増えています。

前々年度（平成25年度）と比較すると、「住みよい」と「まあ住みよい」を合わせた割合が今年度は84.9%、前々年度は83.7%となっており、1.2%増えています。

2-2 島田市に住み続けたい意向

【問 8】 これからも、島田市に住み続けたいと思いますか。（○は1つだけ）

（回答数 平成 27 年度：977 人、平成 26 年度：972 人、平成 25 年度：1,223 人）



島田市に住み続けたい意向について、「今の場所で住み続けたい」が 70.4%と最も高く、次いで「わからない」が 17.5%となっています。

前年度（平成 26 年度）と比較すると、「今の場所で住み続けたい」と「市内の別な場所で住み続けたい」を合わせた割合が今年度は 77.7%、前年度は 75.8%となっており、1.9%増えています。

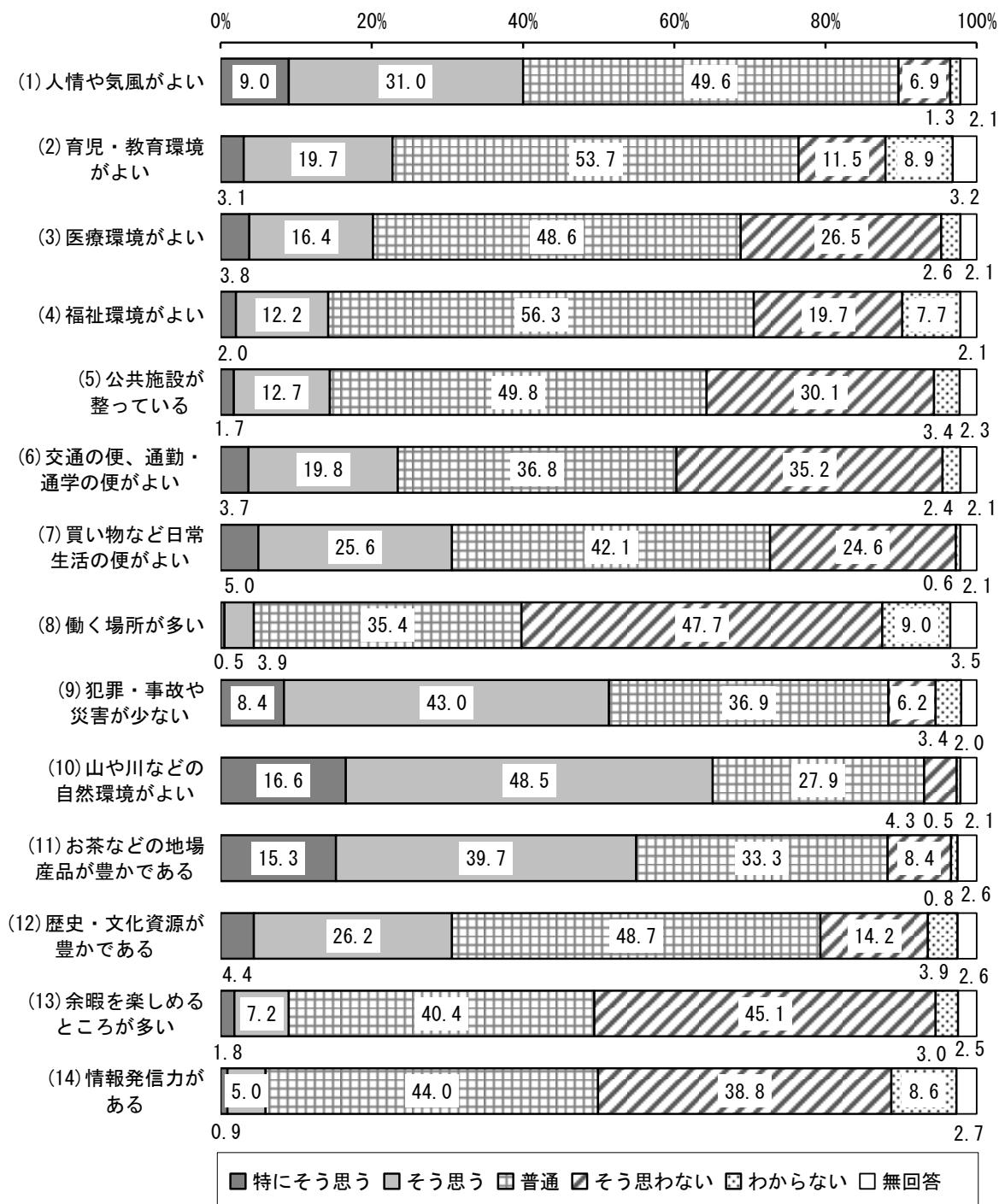
前々年度（平成 25 年度）と比較すると、「今の場所で住み続けたい」と「市内の別な場所で住み続けたい」を合わせた割合が今年度は 77.7%、前々年度は 75.6%となっており、2.1%増えています。

2-3 島田市について感じること

【問9】 日ごろ、島田市をどのように感じていますか。（項目ごとにあてはまるもの1つに○）

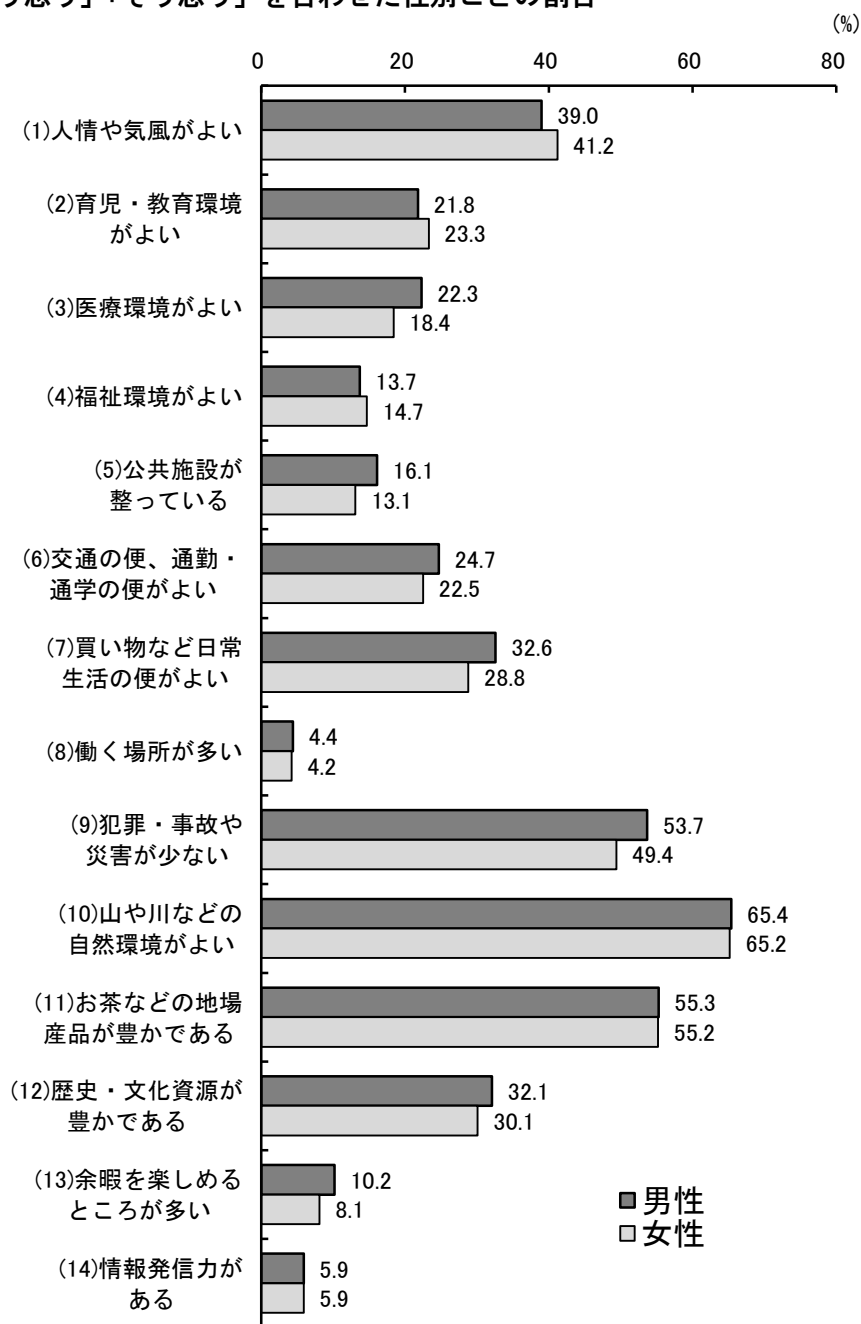
（回答数 平成27年度：977人、平成26年度：972人、平成25年度：1,223人）

※平成26年度に実施したアンケートでのご意見を反映し、平成27年度から選択肢に「普通」を追加しました。



島田市について感じることにについて、「特にそう思う」「そう思う」という回答を合わせた『そう思う』の割合は、「(10)山や川などの自然環境がよい」が65.1%、「(11)お茶などの地場産品が豊かである」が55.0%、「(9)犯罪・事故や災害が少ない」が51.4%となっています。

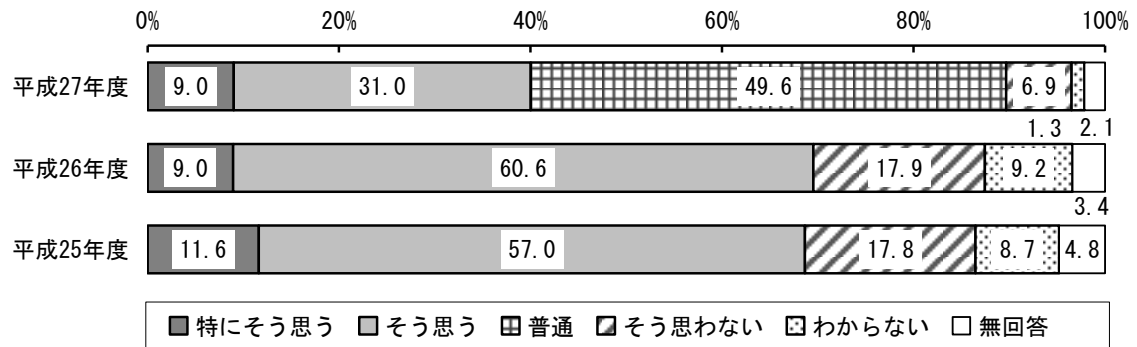
●「特にそう思う」「そう思う」を合わせた性別ごとの割合



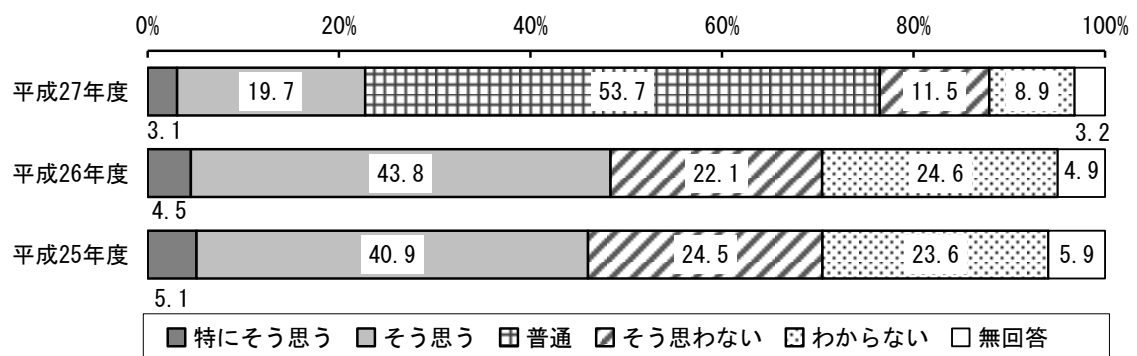
島田市について感じることにについて、「特にそう思う」「そう思う」という回答を合わせた『そう思う』の割合を性別ごとに見ると、「(9) 犯罪・事故や災害が少ない」は男性が 53.7%、女性が 49.4%と男性の方が 4.3%高くなっています。「(3) 医療環境がよい」は男性が 22.3%、女性が 18.4%と男性の方が 3.9%高くなっています。

●平成 27 年度、平成 26 年度、平成 25 年度の経年比較

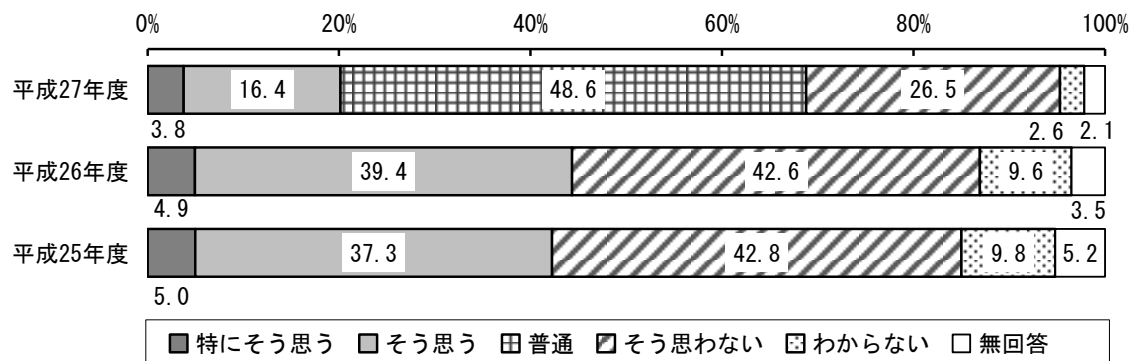
(1)人情や気風がよい



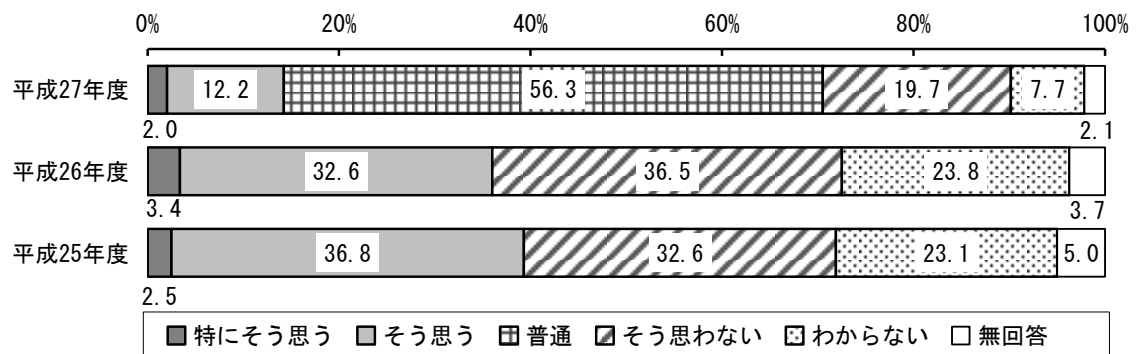
(2)育児・教育環境がよい



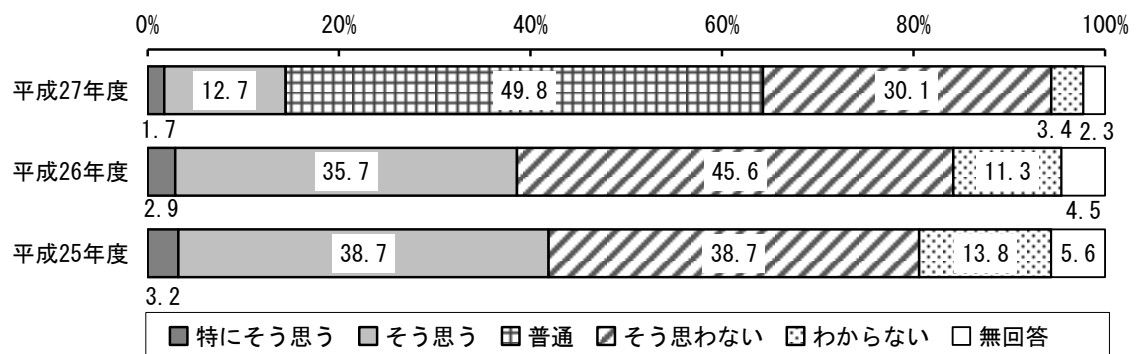
(3)医療環境がよい



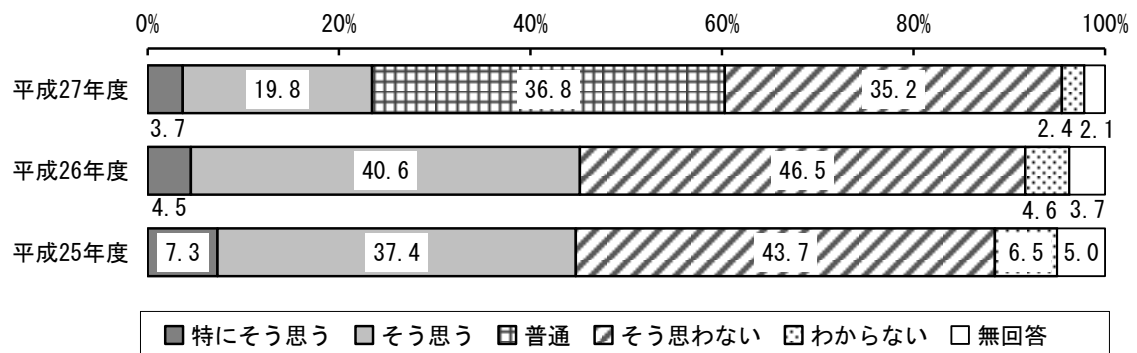
(4)福祉環境がよい



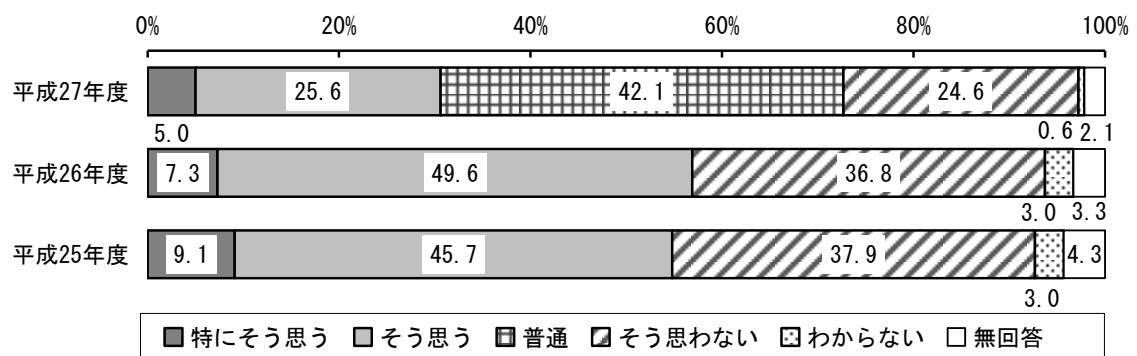
(5)公共施設が整っている



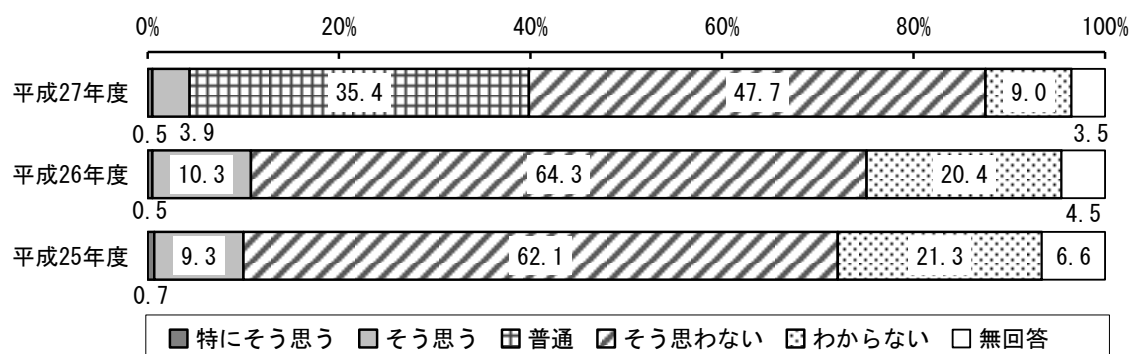
(6)交通の便、通勤・通学の便がよい



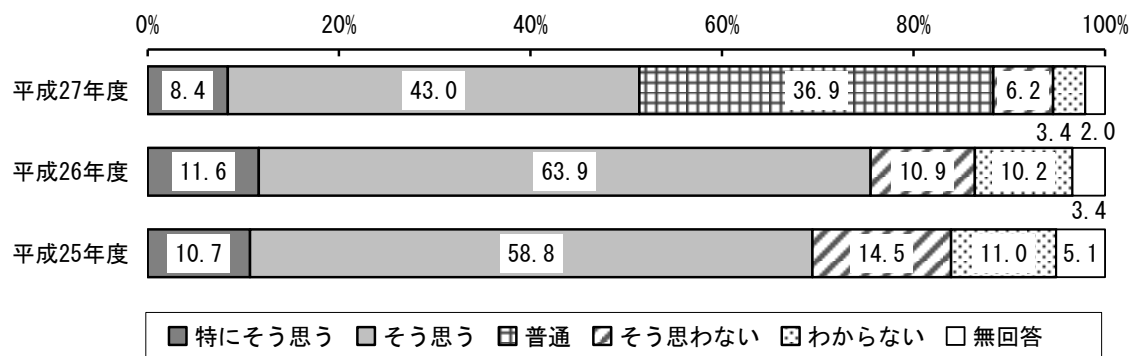
(7)買い物など日常生活の便がよい



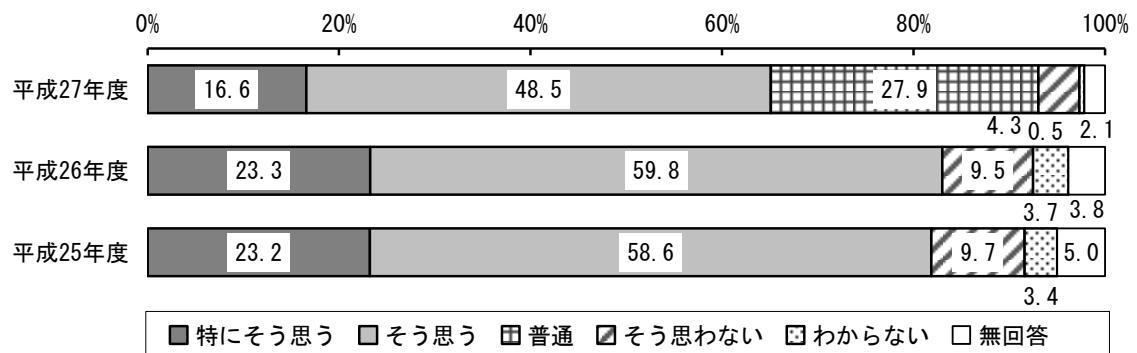
(8)働く場所が多い



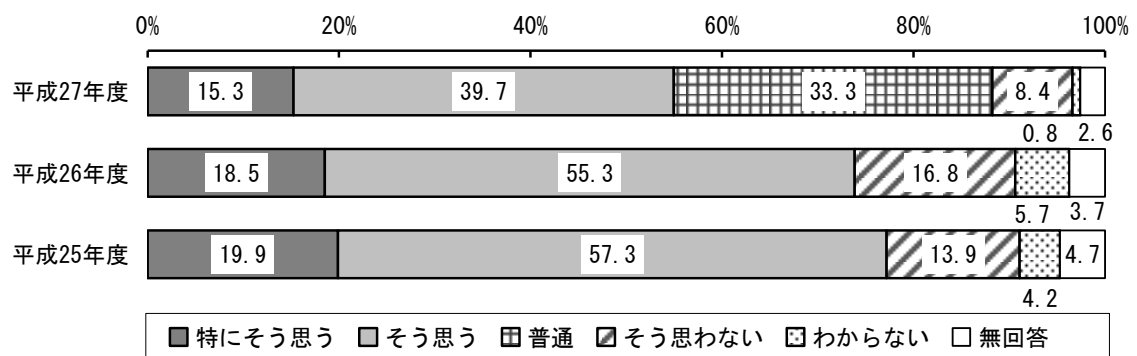
(9)犯罪・事故や災害が少ない



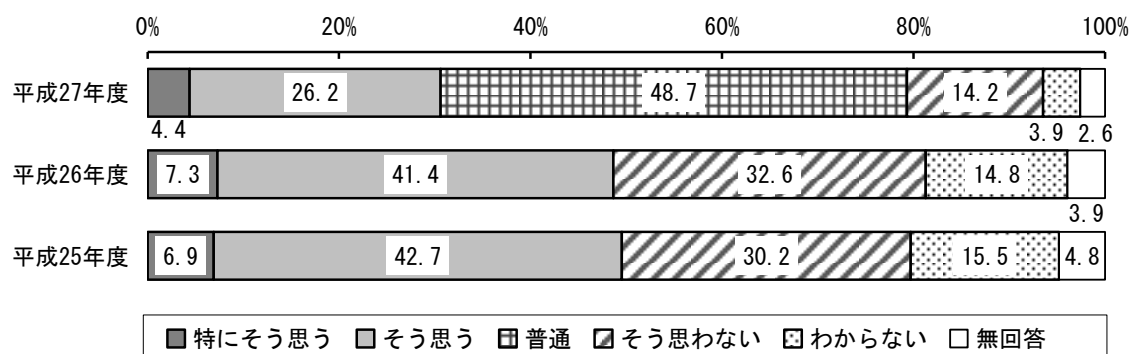
(10)山や川などの自然環境がよい



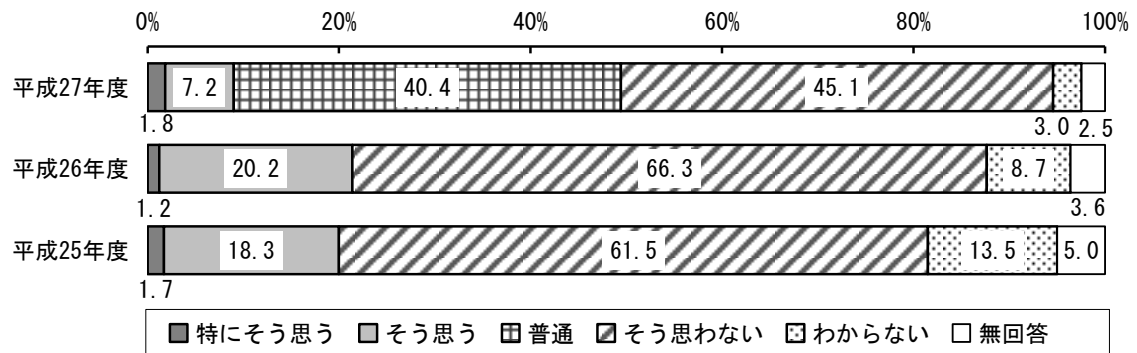
(11)お茶などの地場産品が豊かである



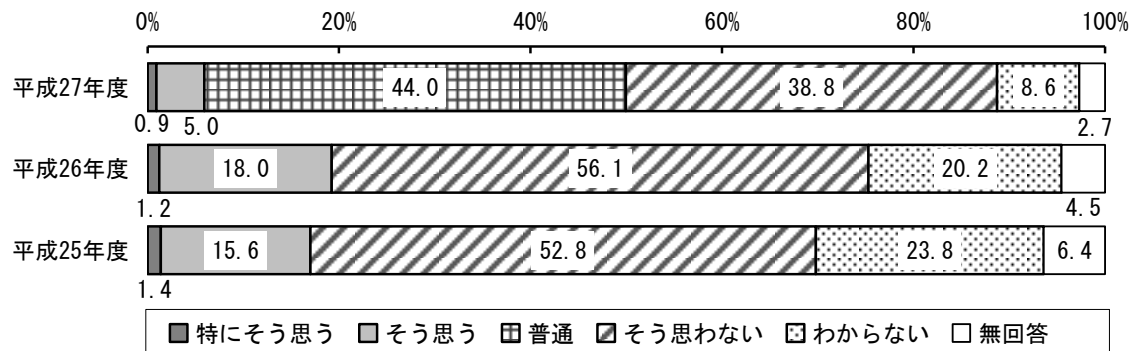
(12)歴史・文化資源が豊かである



(13)余暇を楽しめるところが多い



(14)情報発信力がある

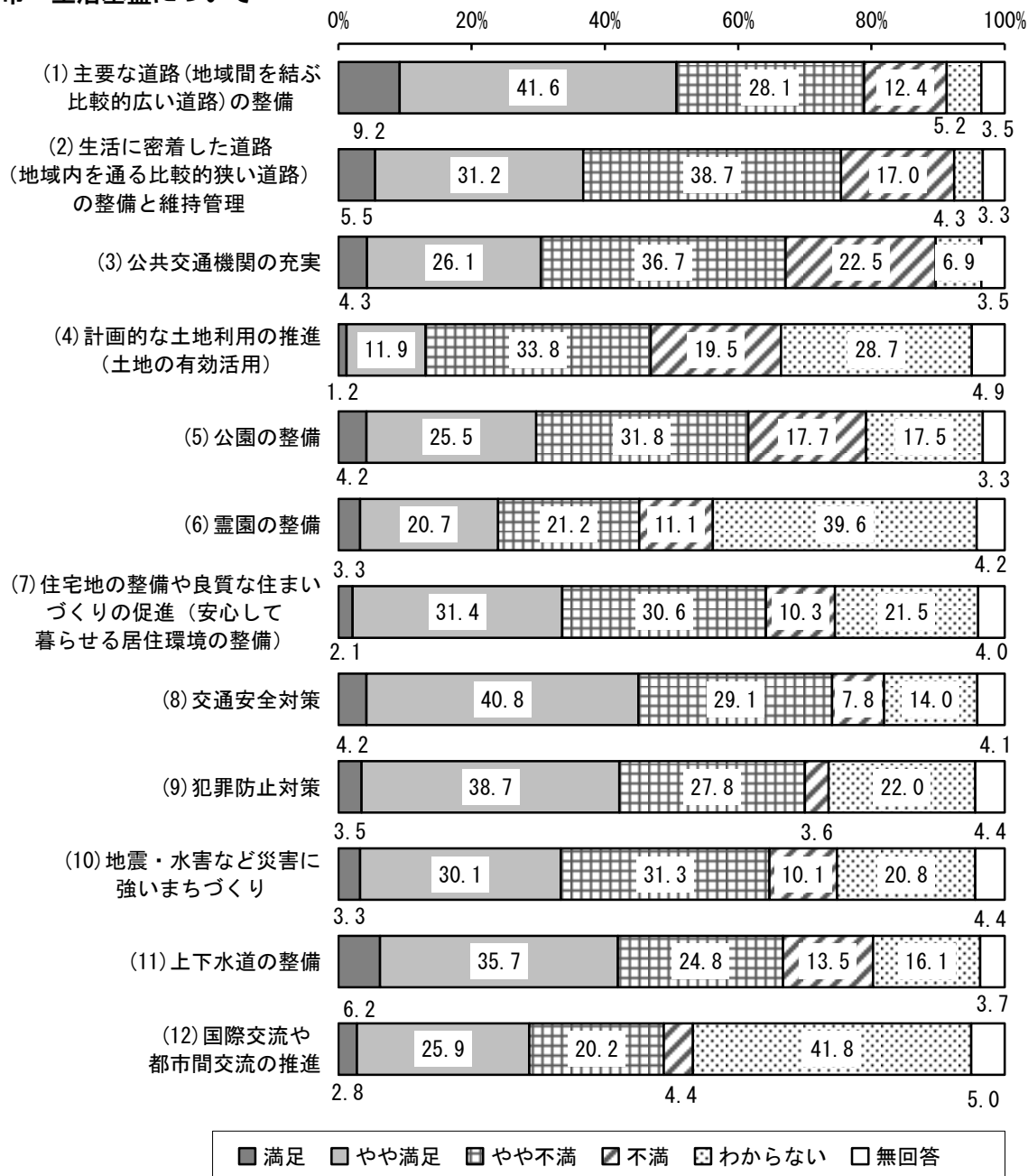


3 島田市の取り組みに対する「満足度」について

【問 10】現在の島田市の取り組みに対する「満足度」をお聞きます。

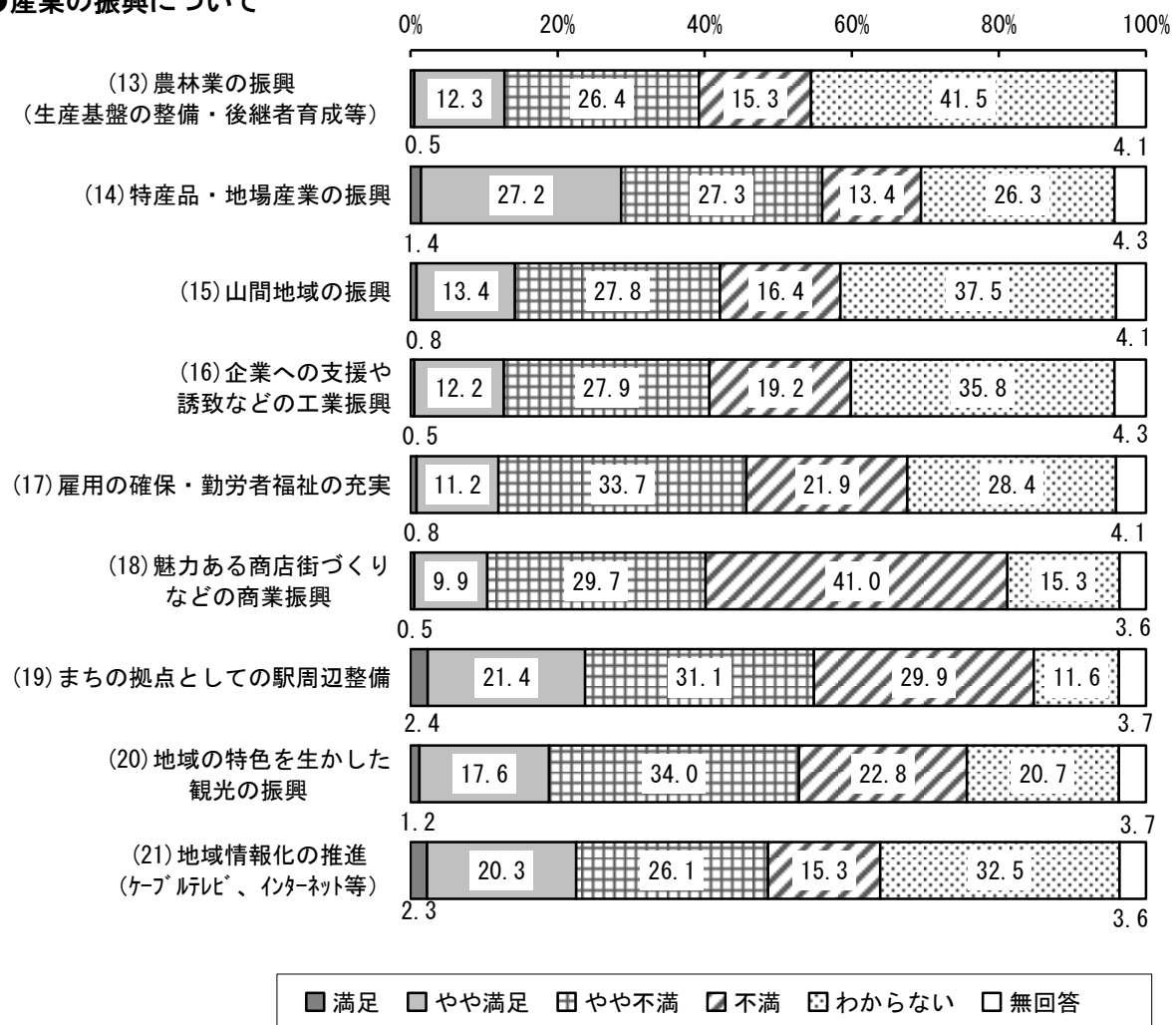
((1)～(21)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

●都市・生活基盤について



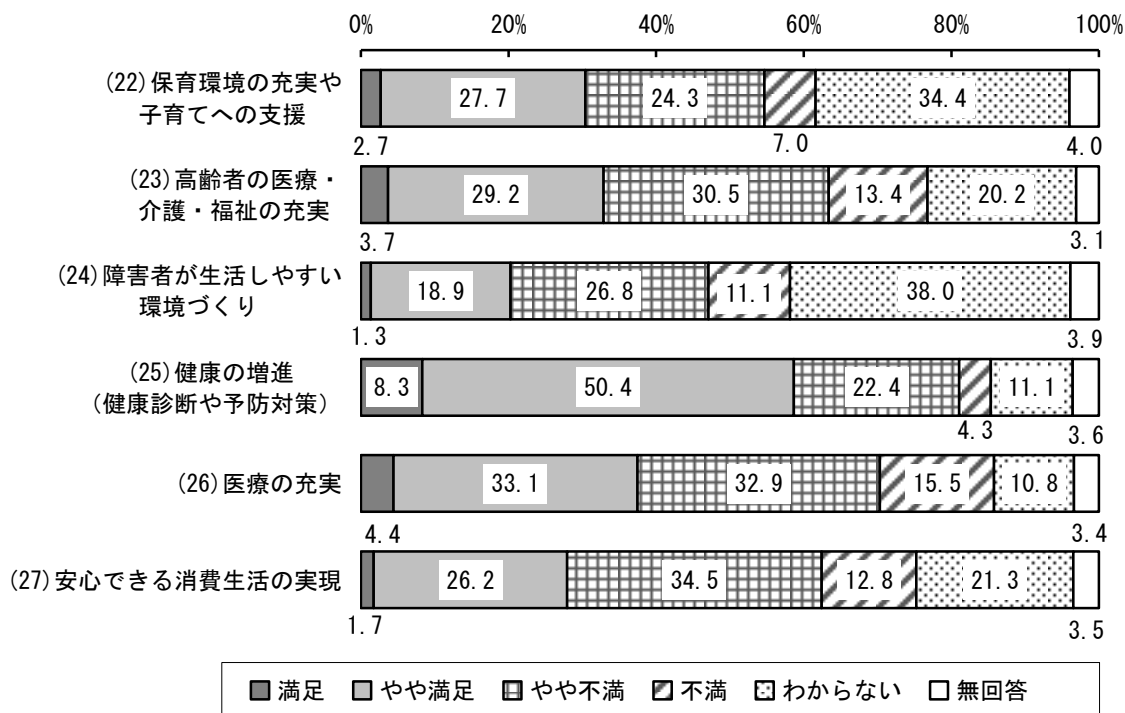
島田市の都市・生活基盤の取り組みに対する満足度について、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』の割合が「(1) 主要な道路の整備」で50.8%となっています。一方、「不満」と「やや不満」を合わせた『不満』の割合が「(3) 公共交通機関の充実」で59.2%となっています。

●産業の振興について



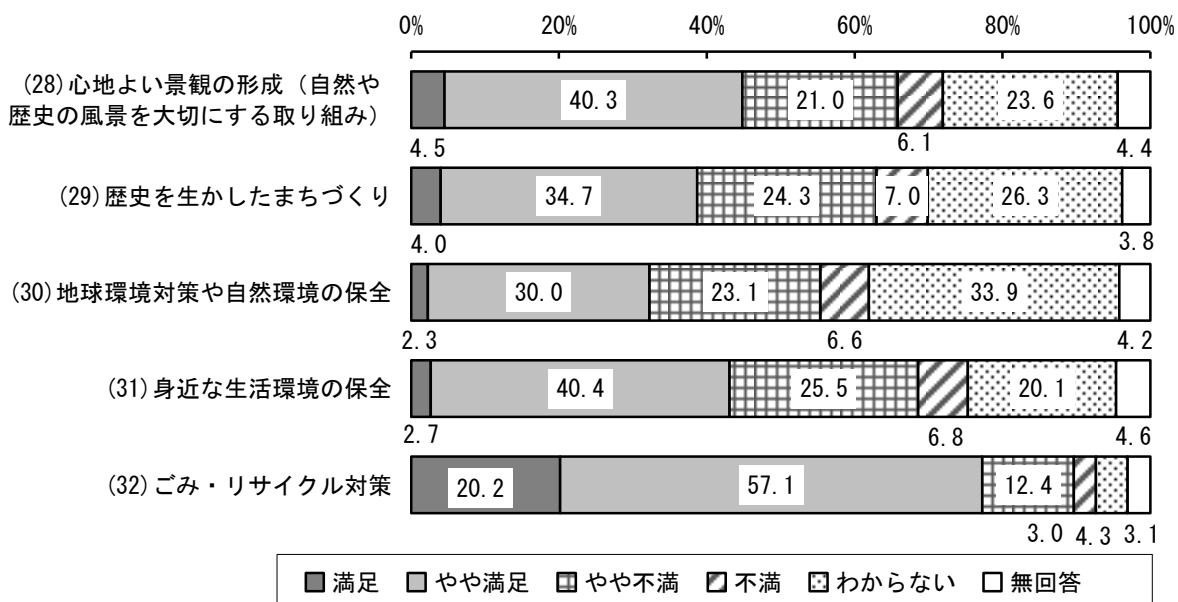
産業振興について、「(14) 特産品・地場産業の振興」で、『満足』が28.6%となっています。一方、「(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興」で、『不満』が70.7%となっています。

●健康・福祉・医療について



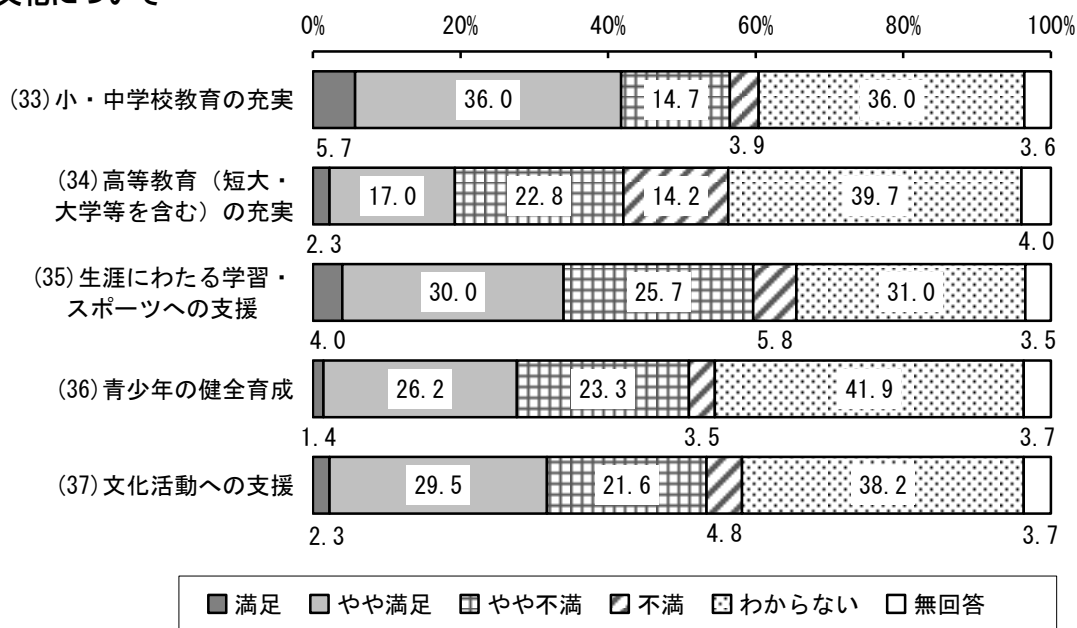
健康・福祉・医療について、「(25) 健康の増進（健康診断や予防対策）」で、『満足』が 58.7% となっています。一方、「(26) 医療の充実」で、『不満』が 48.4% となっています。

●自然共生・歴史について



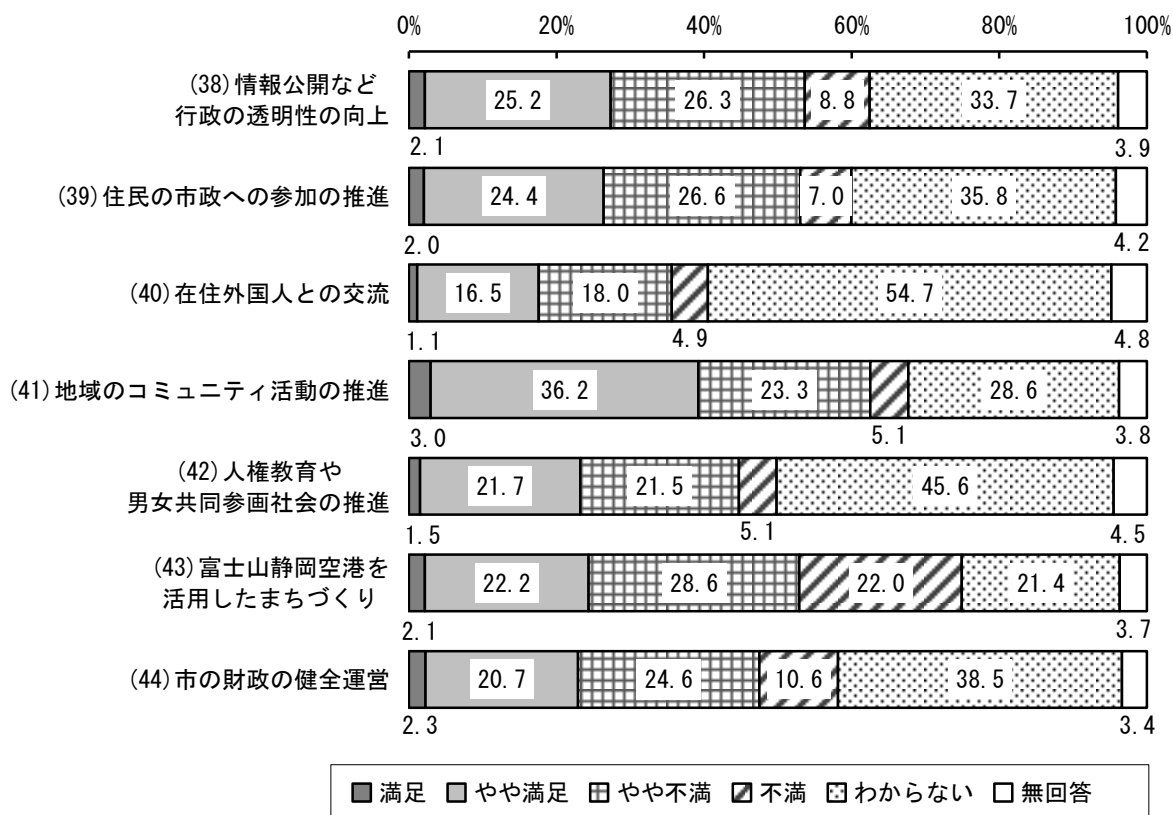
自然共生・歴史について、「(32) ごみ・リサイクル対策」で、『満足』が 77.3% となっています。一方、「(31) 身近な生活環境の保全」で、『不満』が 32.3% となっています。

●教育・文化について



教育・文化について、「(33) 小・中学校教育の充実」で、『満足』が 41.7%となっています。一方、「(34) 高等教育（短大・大学等を含む）の充実」で、『不満』が 37.0%となっています。

●市民参加・協働について



市民参加・協働について、「(41) 地域のコミュニティ活動の推進」で、『満足』が 39.2%となっています。一方、「(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり」で、『不満』が 50.6%となっています。

3-1 性別ごとに見る「満足度」

満足度(満足+やや満足の割合)

(%)

	全体(977人)	男性(430人)	女性(532人)
(32)ごみ・リサイクル対策	77.3	74.7	79.3
(25)健康の増進(健康診断や予防対策)	58.6	54.0	62.4
(1)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道路)の整備	50.8	48.1	53.2
(8)交通安全対策	45.0	46.0	44.2
(28)心地よい景観の形成(自然や歴史の風景を大切にしている取り組み)	44.8	43.3	46.8
(31)身近な生活環境の保全	43.1	41.2	44.7
(9)犯罪防止対策	42.2	45.3	39.7
(11)上下水道の整備	42.0	42.6	41.5
(33)小・中学校教育の充実	41.8	41.6	42.3
(41)地域のコミュニティ活動の推進	39.2	35.3	41.9
(29)歴史を生かしたまちづくり	38.7	36.7	40.8
(26)医療の充実	37.5	36.7	37.4
(2)生活に密着した道路(地域内を通る比較的狭い道路)の整備と維持管理	36.7	35.1	38.0
(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	34.0	31.4	36.3
(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進(安心して暮らせる居住環境の整備)	33.6	31.6	34.8
(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	33.4	37.4	30.1
(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	32.9	30.7	34.8
(30)地球環境対策や自然環境の保全	32.2	31.2	33.5
(37)文化活動への支援	31.7	30.9	32.3
(3)公共交通機関の充実	30.4	31.4	29.5
(22)保育環境の充実や子育てへの支援	30.4	30.7	30.1
(5)公園の整備	29.7	31.2	28.6
(14)特産品・地場産業の振興	28.7	23.7	32.9
(12)国際交流や都市間交流の推進	28.7	25.1	31.6
(27)安心できる消費生活の実現	27.9	28.8	27.4
(36)青少年の健全育成	27.6	27.9	27.3
(38)情報公開など行政の透明性の向上	27.3	26.5	28.2
(39)住民の市政への参加の推進	26.4	26.5	26.3
(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	24.4	20.5	27.4
(6)公園の整備	24.0	22.1	25.0
(19)まちの拠点としての駅周辺整備	23.7	22.6	24.4
(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	23.2	21.6	24.6
(44)市の財政の健全運営	22.9	24.2	22.2
(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	22.5	23.0	22.2
(24)障害者が生活しやすい環境づくり	20.3	18.4	21.8
(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	19.2	20.2	18.6
(20)地域の特色を生かした観光の振興	18.8	16.5	20.9
(40)在住外国人との交流	17.6	17.9	17.5
(15)山間地域の振興	14.2	13.7	14.7
(4)計画的な土地利用の推進(土地の有効活用)	13.1	13.7	12.8
(13)農林業の振興(生産基盤の整備・後継者育成等)	12.8	12.3	13.0
(16)企業への支援や誘致などの工業振興	12.7	12.1	13.3
(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	12.0	11.2	12.6
(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	10.4	8.1	12.4

満足度(満足+やや満足の割合)性別ごとの順位

(%)

順位	男性(430人)	女性(532人)
1	(32)ごみ・リサイクル対策 74.7	(32)ごみ・リサイクル対策 79.3
2	(25)健康の増進 54.0	(25)健康の増進 62.4
3	(1)主要な道路の整備 48.1	(1)主要な道路の整備 53.2
4	(8)交通安全対策 46.0	(28)心地よい景観の形成 46.8
5	(9)犯罪防止対策 45.3	(31)身近な生活環境の保全 44.7
6	(28)心地よい景観の形成 43.3	(8)交通安全対策 44.2
7	(11)上下水道の整備 42.6	(33)小・中学校教育の充実 42.3
8	(33)小・中学校教育の充実 41.6	(41)地域のコミュニティ活動の推進 41.9
9	(31)身近な生活環境の保全 41.2	(11)上下水道の整備 41.5
10	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり 37.4	(29)歴史を生かしたまちづくり 40.8
11	(26)医療の充実 36.7	(9)犯罪防止対策 39.7
12	(29)歴史を生かしたまちづくり 36.7	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理 38.0
13	(41)地域のコミュニティ活動の推進 35.3	(26)医療の充実 37.4
14	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理 35.1	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援 36.3
15	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進 31.6	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進 34.8
16	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援 31.4	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実 34.8
17	(3)公共交通機関の充実 31.4	(30)地球環境対策や自然環境の保全 33.5
18	(30)地球環境対策や自然環境の保全 31.2	(14)特産品・地場産業の振興 32.9
19	(5)公園の整備 31.2	(37)文化活動への支援 32.3
20	(37)文化活動への支援 30.9	(12)国際交流や都市間交流の推進 31.6
21	(22)保育環境の充実や子育てへの支援 30.7	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり 30.1
22	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実 30.7	(22)保育環境の充実や子育てへの支援 30.1
23	(27)安心できる消費生活の実現 28.8	(3)公共交通機関の充実 29.5
24	(36)青少年の健全育成 27.9	(5)公園の整備 28.6
25	(38)情報公開など行政の透明性の向上 26.5	(38)情報公開など行政の透明性の向上 28.2
26	(39)住民の市政への参加の推進 26.5	(27)安心できる消費生活の実現 27.4
27	(12)国際交流や都市間交流の推進 25.1	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり 27.4
28	(44)市の財政の健全運営 24.2	(36)青少年の健全育成 27.3
29	(14)特産品・地場産業の振興 23.7	(39)住民の市政への参加の推進 26.3
30	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等) 23.0	(6)霊園の整備 25.0
31	(19)まちの拠点としての駅周辺整備 22.6	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進 24.6
32	(6)霊園の整備 22.1	(19)まちの拠点としての駅周辺整備 24.4
33	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進 21.6	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等) 22.2
34	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり 20.5	(44)市の財政の健全運営 22.2
35	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実 20.2	(24)障害者が生活しやすい環境づくり 21.8
36	(24)障害者が生活しやすい環境づくり 18.4	(20)地域の特色を生かした観光の振興 20.9
37	(40)在住外国人との交流 17.9	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実 18.6
38	(20)地域の特色を生かした観光の振興 16.5	(40)在住外国人との交流 17.5
39	(4)計画的な土地利用の推進 13.7	(15)山間地域の振興 14.7
40	(15)山間地域の振興 13.7	(16)企業への支援や誘致などの工業振興 13.3
41	(13)農林業の振興 12.3	(13)農林業の振興 13.0
42	(16)企業への支援や誘致などの工業振興 12.1	(4)計画的な土地利用の推進 12.8
43	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実 11.2	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実 12.6
44	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興 8.1	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興 12.4

性別ごとに見る満足度は、男女共に全体と上位3項目に差異はありませんが、男性は第5位が「(9) 犯罪防止対策」45.3%、女性は第4位が「(28) 心地よい景観の形成」46.8%となっています。

3-2 年齢ごとに見る「満足度」

満足度(満足+やや満足の割合)

(%)

	全体(977人)	20～29歳 (42人)	30～39歳 (95人)
(32)ごみ・リサイクル対策	77.3	78.6	82.1
(25)健康の増進(健康診断や予防対策)	58.6	52.4	48.4
(1)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道路)の整備	50.8	54.8	62.1
(8)交通安全対策	45.0	54.8	46.3
(28)心地よい景観の形成(自然や歴史の風景を大切に作る取り組み)	44.8	52.4	63.2
(31)身近な生活環境の保全	43.1	50.0	54.7
(9)犯罪防止対策	42.2	40.5	45.3
(11)上下水道の整備	42.0	47.6	44.2
(33)小・中学校教育の充実	41.8	54.8	46.3
(41)地域のコミュニティ活動の推進	39.2	33.3	35.8
(29)歴史を生かしたまちづくり	38.7	45.2	46.3
(26)医療の充実	37.5	38.1	34.7
(2)生活に密着した道路(地域内を通る比較的狭い道路)の整備と維持管理	36.7	33.3	45.3
(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	34.0	28.6	31.6
(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進(安心して暮らせる居住環境の整備)	33.6	35.7	42.1
(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	33.4	31.0	32.6
(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	32.9	28.6	32.6
(30)地球環境対策や自然環境の保全	32.2	35.7	38.9
(37)文化活動への支援	31.7	28.6	26.3
(3)公共交通機関の充実	30.4	35.7	38.9
(22)保育環境の充実や子育てへの支援	30.4	23.8	32.6
(5)公園の整備	29.7	26.2	41.1
(14)特産品・地場産業の振興	28.7	33.3	41.1
(12)国際交流や都市間交流の推進	28.7	26.2	32.6
(27)安心できる消費生活の実現	27.9	38.1	36.8
(36)青少年の健全育成	27.6	26.2	27.4
(38)情報公開など行政の透明性の向上	27.3	19.0	26.3
(39)住民の市政への参加の推進	26.4	11.9	23.2
(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	24.4	26.2	24.2
(6)霊園の整備	24.0	23.8	26.3
(19)まちの拠点としての駅周辺整備	23.7	28.6	36.8
(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	23.2	21.4	18.9
(44)市の財政の健全運営	22.9	19.0	18.9
(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	22.5	19.0	21.1
(24)障害者が生活しやすい環境づくり	20.3	26.2	17.9
(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	19.2	28.6	16.8
(20)地域の特色を生かした観光の振興	18.8	19.0	29.5
(40)在住外国人との交流	17.6	19.0	12.6
(15)山間地域の振興	14.2	21.4	23.2
(4)計画的な土地利用の推進(土地の有効活用)	13.1	14.3	14.7
(13)農林業の振興(生産基盤の整備・後継者育成等)	12.8	21.4	20.0
(16)企業への支援や誘致などの工業振興	12.7	19.0	21.1
(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	12.0	14.3	22.1
(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	10.4	11.9	18.9

(%)

40～49歳 (138人)	50～59歳 (160人)	60～69歳 (237人)	70～79歳 (185人)	80歳以上 (117人)
79.0	73.8	78.5	80.5	68.4
55.1	51.3	65.4	65.4	59.8
44.2	46.3	52.3	55.1	44.4
42.8	42.5	44.3	45.9	46.2
50.0	50.0	41.4	36.8	33.3
50.0	41.3	41.4	37.8	38.5
38.4	43.8	41.8	44.9	40.2
37.0	45.6	34.2	46.5	47.9
44.2	45.6	37.1	40.0	37.6
30.4	41.3	44.3	41.6	37.6
43.5	41.3	38.0	33.0	32.5
23.2	28.8	37.6	47.6	52.1
33.3	36.3	35.4	36.2	39.3
36.2	37.5	36.3	34.1	25.6
38.4	31.9	27.0	38.4	28.2
34.1	34.4	30.4	35.1	36.8
26.8	33.1	29.1	37.3	42.7
37.7	35.6	30.0	26.5	29.1
33.3	33.8	33.3	33.0	27.4
24.6	26.9	28.3	35.7	28.2
37.0	30.6	24.9	33.5	29.9
31.9	28.1	26.2	32.4	24.8
38.4	35.6	23.2	23.2	16.2
25.4	38.1	29.1	22.7	25.6
21.7	25.0	21.1	34.6	32.5
26.1	29.4	28.3	30.3	21.4
21.7	30.6	28.7	30.8	25.6
21.0	30.6	27.4	31.4	25.6
23.9	21.3	24.5	26.5	25.6
20.3	25.0	26.6	22.2	22.2
20.3	20.6	23.2	21.1	24.8
18.8	29.4	23.2	25.4	21.4
22.5	25.0	20.7	28.6	21.4
23.2	27.5	23.2	20.0	20.5
18.1	19.4	17.3	26.5	20.5
16.7	20.0	21.5	18.9	15.4
25.4	22.5	15.2	13.0	14.5
15.9	22.5	18.6	18.9	12.8
18.8	16.3	11.0	10.3	9.4
9.4	13.1	11.4	16.8	13.7
15.9	16.3	10.5	5.9	11.1
13.0	12.5	11.8	8.1	12.8
15.2	8.8	11.0	9.7	9.4
11.6	10.6	8.9	8.1	8.5

満足度(満足+やや満足の割合)年齢ごとの順位

(%)

順位	20～29歳 (42人)		30～39歳 (95人)		40～49歳 (138人)	
1	(32)ごみ・リサイクル対策	78.6	(32)ごみ・リサイクル対策	82.1	(32)ごみ・リサイクル対策	79.0
2	(8)交通安全対策	54.8	(28)心地よい景観の形成	63.2	(25)健康の増進	55.1
3	(33)小・中学校教育の充実	54.8	(1)主要な道路の整備	62.1	(28)心地よい景観の形成	50.0
4	(1)主要な道路の整備	54.8	(31)身近な生活環境の保全	54.7	(31)身近な生活環境の保全	50.0
5	(28)心地よい景観の形成	52.4	(25)健康の増進	48.4	(1)主要な道路の整備	44.2
6	(25)健康の増進	52.4	(29)歴史を生かしたまちづくり	46.3	(33)小・中学校教育の充実	44.2
7	(31)身近な生活環境の保全	50.0	(8)交通安全対策	46.3	(29)歴史を生かしたまちづくり	43.5
8	(11)上下水道の整備	47.6	(33)小・中学校教育の充実	46.3	(8)交通安全対策	42.8
9	(29)歴史を生かしたまちづくり	45.2	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	45.3	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	38.4
10	(9)犯罪防止対策	40.5	(9)犯罪防止対策	45.3	(9)犯罪防止対策	38.4
11	(26)医療の充実	38.1	(11)上下水道の整備	44.2	(14)特産品・地場産業の振興	38.4
12	(27)安心できる消費生活の実現	38.1	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	42.1	(30)地球環境対策や自然環境の保全	37.7
13	(3)公共交通機関の充実	35.7	(5)公園の整備	41.1	(11)上下水道の整備	37.0
14	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	35.7	(14)特産品・地場産業の振興	41.1	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	37.0
15	(30)地球環境対策や自然環境の保全	35.7	(3)公共交通機関の充実	38.9	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	36.2
16	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	33.3	(30)地球環境対策や自然環境の保全	38.9	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	34.1
17	(14)特産品・地場産業の振興	33.3	(27)安心できる消費生活の実現	36.8	(37)文化活動への支援	33.3
18	(41)地域のコミュニティ活動の推進	33.3	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	36.8	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	33.3
19	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	31.0	(41)地域のコミュニティ活動の推進	35.8	(5)公園の整備	31.9
20	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	28.6	(26)医療の充実	34.7	(41)地域のコミュニティ活動の推進	30.4
21	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	28.6	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	32.6	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	26.8
22	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	28.6	(12)国際交流や都市間交流の推進	32.6	(36)青少年の健全育成	26.1
23	(37)文化活動への支援	28.6	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	32.6	(12)国際交流や都市間交流の推進	25.4
24	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	28.6	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	32.6	(20)地域の特色を生かした観光の振興	25.4
25	(5)公園の整備	26.2	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	31.6	(3)公共交通機関の充実	24.6
26	(12)国際交流や都市間交流の推進	26.2	(20)地域の特色を生かした観光の振興	29.5	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	23.9
27	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	26.2	(36)青少年の健全育成	27.4	(21)地域情報化の推進	23.2
28	(36)青少年の健全育成	26.2	(38)情報公開など行政の透明性の向上	26.3	(26)医療の充実	23.2
29	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	26.2	(6)霊園の整備	26.3	(44)市の財政の健全運営	22.5
30	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	23.8	(37)文化活動への支援	26.3	(38)情報公開など行政の透明性の向上	21.7
31	(6)霊園の整備	23.8	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	24.2	(27)安心できる消費生活の実現	21.7
32	(13)農林業の振興	21.4	(15)山間地域の振興	23.2	(39)住民の市政への参加の推進	21.0
33	(15)山間地域の振興	21.4	(39)住民の市政への参加の推進	23.2	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	20.3
34	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	21.4	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	22.1	(6)霊園の整備	20.3
35	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	19.0	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	21.1	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	18.8
36	(20)地域の特色を生かした観光の振興	19.0	(21)地域情報化の推進	21.1	(15)山間地域の振興	18.8
37	(21)地域情報化の推進	19.0	(13)農林業の振興	20.0	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	18.1
38	(38)情報公開など行政の透明性の向上	19.0	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	18.9	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	16.7
39	(40)在住外国人との交流	19.0	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	18.9	(13)農林業の振興	15.9
40	(44)市の財政の健全運営	19.0	(44)市の財政の健全運営	18.9	(40)在住外国人との交流	15.9
41	(4)計画的な土地利用の推進	14.3	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	17.9	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	15.2
42	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	14.3	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	16.8	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	13.0
43	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	11.9	(4)計画的な土地利用の推進	14.7	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	11.6
44	(39)住民の市政への参加の推進	11.9	(40)在住外国人との交流	12.6	(4)計画的な土地利用の推進	9.4

(%)

順位	50～59歳 (160人)	60～69歳 (237人)	70～79歳 (185人)	80歳以上 (117人)
1	(32)ごみ・リサイクル対策 73.8	(32)ごみ・リサイクル対策 78.5	(32)ごみ・リサイクル対策 80.5	(32)ごみ・リサイクル対策 68.4
2	(25)健康の増進 51.3	(25)健康の増進 65.4	(25)健康の増進 65.4	(25)健康の増進 59.8
3	(28)心地よい景観の形成 50.0	(1)主要な道路の整備 52.3	(1)主要な道路の整備 55.1	(26)医療の充実 52.1
4	(1)主要な道路の整備 46.3	(8)交通安全対策 44.3	(26)医療の充実 47.6	(11)上下水道の整備 47.9
5	(11)上下水道の整備 45.6	(41)地域のコミュニティ活動の推進 44.3	(11)上下水道の整備 46.5	(8)交通安全対策 46.2
6	(33)小・中学校教育の充実 45.6	(9)犯罪防止対策 41.8	(8)交通安全対策 45.9	(1)主要な道路の整備 44.4
7	(9)犯罪防止対策 43.8	(31)身近な生活環境の保全 41.4	(9)犯罪防止対策 44.9	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実 42.7
8	(8)交通安全対策 42.5	(28)心地よい景観の形成 41.4	(41)地域のコミュニティ活動の推進 41.6	(9)犯罪防止対策 40.2
9	(29)歴史を生かしたまちづくり 41.3	(29)歴史を生かしたまちづくり 38.0	(33)小・中学校教育の充実 40.0	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理 39.3
10	(31)身近な生活環境の保全 41.3	(26)医療の充実 37.6	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進 38.4	(31)身近な生活環境の保全 38.5
11	(41)地域のコミュニティ活動の推進 41.3	(33)小・中学校教育の充実 37.1	(31)身近な生活環境の保全 37.8	(33)小・中学校教育の充実 37.6
12	(12)国際交流や都市間交流の推進 38.1	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援 36.3	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実 37.3	(41)地域のコミュニティ活動の推進 37.6
13	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援 37.5	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理 35.4	(28)心地よい景観の形成 36.8	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり 36.8
14	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理 36.3	(11)上下水道の整備 34.2	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理 36.2	(28)心地よい景観の形成 33.3
15	(14)特産品・地場産業の振興 35.6	(37)文化活動への支援 33.3	(3)公共交通機関の充実 35.7	(27)安心できる消費生活の実現 32.5
16	(30)地球環境対策や自然環境の保全 35.6	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり 30.4	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり 35.1	(29)歴史を生かしたまちづくり 32.5
17	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり 34.4	(30)地球環境対策や自然環境の保全 30.0	(27)安心できる消費生活の実現 34.6	(22)保育環境の充実や子育てへの支援 29.9
18	(37)文化活動への支援 33.8	(12)国際交流や都市間交流の推進 29.1	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援 34.1	(30)地球環境対策や自然環境の保全 29.1
19	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実 33.1	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実 29.1	(22)保育環境の充実や子育てへの支援 33.5	(3)公共交通機関の充実 28.2
20	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進 31.9	(38)情報公開など行政の透明性の向上 28.7	(29)歴史を生かしたまちづくり 33.0	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進 28.2
21	(22)保育環境の充実や子育てへの支援 30.6	(3)公共交通機関の充実 28.3	(37)文化活動への支援 33.0	(37)文化活動への支援 27.4
22	(38)情報公開など行政の透明性の向上 30.6	(36)青少年の健全育成 28.3	(5)公園の整備 32.4	(12)国際交流や都市間交流の推進 25.6
23	(39)住民の市政への参加の推進 30.6	(39)住民の市政への参加の推進 27.4	(39)住民の市政への参加の推進 31.4	(38)情報公開など行政の透明性の向上 25.6
24	(36)青少年の健全育成 29.4	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進 27.0	(38)情報公開など行政の透明性の向上 30.8	(39)住民の市政への参加の推進 25.6
25	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進 29.4	(6)霊園の整備 26.6	(36)青少年の健全育成 30.3	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり 25.6
26	(26)医療の充実 28.8	(5)公園の整備 26.2	(44)市の財政の健全運営 28.6	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援 25.6
27	(5)公園の整備 28.1	(22)保育環境の充実や子育てへの支援 24.9	(24)障害者が生活しやすい環境づくり 26.5	(5)公園の整備 24.8
28	(21)地域情報化の推進 27.5	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり 24.5	(30)地球環境対策や自然環境の保全 26.5	(19)まちの拠点としての駅周辺整備 24.8
29	(3)公共交通機関の充実 26.9	(21)地域情報化の推進 23.2	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり 26.5	(6)霊園の整備 22.2
30	(6)霊園の整備 25.0	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進 23.2	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進 25.4	(36)青少年の健全育成 21.4
31	(27)安心できる消費生活の実現 25.0	(14)特産品・地場産業の振興 23.2	(14)特産品・地場産業の振興 23.2	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進 21.4
32	(44)市の財政の健全運営 25.0	(19)まちの拠点としての駅周辺整備 23.2	(12)国際交流や都市間交流の推進 22.7	(44)市の財政の健全運営 21.4
33	(20)地域の特色を生かした観光の振興 22.5	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実 21.5	(6)霊園の整備 22.2	(21)地域情報化の推進 20.5
34	(40)在住外国人との交流 22.5	(27)安心できる消費生活の実現 21.1	(19)まちの拠点としての駅周辺整備 21.1	(24)障害者が生活しやすい環境づくり 20.5
35	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり 21.3	(44)市の財政の健全運営 20.7	(21)地域情報化の推進 20.0	(14)特産品・地場産業の振興 16.2
36	(19)まちの拠点としての駅周辺整備 20.6	(40)在住外国人との交流 18.6	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実 18.9	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実 15.4
37	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実 20.0	(24)障害者が生活しやすい環境づくり 17.3	(40)在住外国人との交流 18.9	(20)地域の特色を生かした観光の振興 14.5
38	(24)障害者が生活しやすい環境づくり 19.4	(20)地域の特色を生かした観光の振興 15.2	(4)計画的な土地利用の推進 16.8	(4)計画的な土地利用の推進 13.7
39	(13)農林業の振興 16.3	(16)企業への支援や誘致などの工業振興 11.8	(20)地域の特色を生かした観光の振興 13.0	(16)企業への支援や誘致などの工業振興 12.8
40	(15)山間地域の振興 16.3	(4)計画的な土地利用の推進 11.4	(15)山間地域の振興 10.3	(40)在住外国人との交流 12.8
41	(4)計画的な土地利用の推進 13.1	(15)山間地域の振興 11.0	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実 9.7	(13)農林業の振興 11.1
42	(16)企業への支援や誘致などの工業振興 12.5	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実 11.0	(16)企業への支援や誘致などの工業振興 8.1	(15)山間地域の振興 9.4
43	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興 10.6	(13)農林業の振興 10.5	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興 8.1	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実 9.4
44	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実 8.8	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興 8.9	(13)農林業の振興 5.9	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興 8.5

年齢ごとに見る満足度は、いずれの年代も「(32)ごみ・リサイクル対策」が第1位となっています。全体の上位3項目と差異があるのは、20～29歳の第2位「(8)交通安全対策」「(33)小・中学校教育の充実」54.8%、80歳以上の第3位「(26)医療の充実」52.1%です。

3-3 地区ごとに見る「満足度」

満足度(満足+やや満足の割合)

(%)

	全体(977人)	旧島田市内 (375人)	六合地区(136人)	初倉地区(123人)
(32)ごみ・リサイクル対策	77.3	76.0	79.4	74.8
(25)健康の増進(健康診断や予防対策)	58.6	62.9	57.4	52.8
(1)主要な道路(地域間を結ぶ比較的大い道路)の整備	50.8	54.1	49.3	57.7
(8)交通安全対策	45.0	48.3	42.6	50.4
(28)心地よい景観の形成(自然や歴史の風景を大切に作る取り組み)	44.8	42.9	51.5	40.7
(31)身近な生活環境の保全	43.1	50.4	43.4	39.0
(9)犯罪防止対策	42.2	45.9	38.2	48.8
(11)上下水道の整備	42.0	43.7	37.5	39.8
(33)小・中学校教育の充実	41.8	43.2	42.6	41.5
(41)地域のコミュニティ活動の推進	39.2	34.7	45.6	43.1
(29)歴史を生かしたまちづくり	38.7	38.7	47.1	34.1
(26)医療の充実	37.5	44.0	38.2	30.9
(2)生活に密着した道路(地域内を通る比較的小さい道路)の整備と維持管理	36.7	41.1	30.9	42.3
(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	34.0	35.2	28.7	27.6
(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進(安心して暮らせる居住環境の整備)	33.6	37.9	35.3	38.2
(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	33.4	38.4	36.0	31.7
(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	32.9	37.6	30.1	25.2
(30)地球環境対策や自然環境の保全	32.2	32.8	38.2	32.5
(37)文化活動への支援	31.7	31.5	30.9	28.5
(3)公共交通機関の充実	30.4	38.4	34.6	22.0
(22)保育環境の充実や子育てへの支援	30.4	32.5	29.4	26.0
(5)公園の整備	29.7	34.9	32.4	20.3
(14)特産品・地場産業の振興	28.7	32.0	27.9	36.6
(12)国際交流や都市間交流の推進	28.7	32.3	29.4	30.9
(27)安心できる消費生活の実現	27.9	33.9	32.4	17.9
(36)青少年の健全育成	27.6	31.2	24.3	29.3
(38)情報公開など行政の透明性の向上	27.3	25.9	29.4	30.1
(39)住民の市政への参加の推進	26.4	28.3	24.3	22.8
(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	24.4	24.5	30.9	19.5
(6)霊園の整備	24.0	26.9	21.3	23.6
(19)まちの拠点としての駅周辺整備	23.7	25.1	30.1	26.0
(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	23.2	23.5	27.2	22.0
(44)市の財政の健全運営	22.9	25.1	22.1	20.3
(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	22.5	26.4	25.7	20.3
(24)障害者が生活しやすい環境づくり	20.3	24.0	19.1	17.1
(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	19.2	20.3	21.3	18.7
(20)地域の特色を生かした観光の振興	18.8	18.9	25.7	14.6
(40)在住外国人との交流	17.6	18.1	18.4	13.8
(15)山間地域の振興	14.2	18.1	16.9	11.4
(4)計画的な土地利用の推進(土地の有効活用)	13.1	16.5	16.9	9.8
(13)農林業の振興(生産基盤の整備・後継者育成等)	12.8	16.3	11.0	14.6
(16)企業への支援や誘致などの工業振興	12.7	14.9	10.3	17.9
(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	12.0	13.6	14.0	13.0
(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	10.4	12.5	15.4	8.1

(%)

大津地区(45人)	大長地区(35人)	伊久身地区(12人)	金谷地区(123人)	五和地区(71人)	川根地区(51人)
75.6	82.9	75.0	79.7	78.9	78.4
60.0	54.3	41.7	55.3	57.7	56.9
44.4	28.6	41.7	49.6	54.9	33.3
37.8	31.4	25.0	41.5	46.5	41.2
53.3	42.9	16.7	44.7	43.7	52.9
37.8	31.4	16.7	39.8	31.0	43.1
28.9	37.1	16.7	40.7	38.0	43.1
37.8	51.4	41.7	42.3	43.7	39.2
44.4	45.7	8.3	37.4	36.6	51.0
42.2	54.3	25.0	33.3	45.1	43.1
35.6	34.3	8.3	41.5	36.6	37.3
40.0	28.6	33.3	32.5	28.2	31.4
31.1	31.4	33.3	33.3	32.4	29.4
40.0	40.0	16.7	34.1	40.8	39.2
33.3	28.6	25.0	30.1	18.3	23.5
20.0	20.0	0.0	32.5	29.6	29.4
31.1	31.4	25.0	37.4	26.8	27.5
33.3	31.4	8.3	27.6	26.8	37.3
35.6	34.3	8.3	30.9	35.2	43.1
22.2	22.9	33.3	26.8	19.7	13.7
31.1	28.6	0.0	30.9	31.0	35.3
46.7	25.7	16.7	30.9	16.9	13.7
24.4	20.0	0.0	31.7	7.0	27.5
26.7	25.7	25.0	27.6	12.7	25.5
24.4	22.9	16.7	21.1	31.0	19.6
22.2	22.9	0.0	19.5	29.6	37.3
31.1	22.9	8.3	26.0	28.2	31.4
33.3	20.0	0.0	23.6	26.8	39.2
17.8	22.9	8.3	22.0	23.9	31.4
26.7	20.0	0.0	25.2	14.1	25.5
28.9	34.3	16.7	18.7	4.2	17.6
22.2	20.0	0.0	21.1	21.1	31.4
17.8	20.0	16.7	21.1	22.5	29.4
22.2	17.1	8.3	23.6	14.1	9.8
13.3	17.1	0.0	22.8	19.7	13.7
13.3	14.3	0.0	18.7	15.5	27.5
11.1	22.9	16.7	22.8	12.7	13.7
17.8	11.4	16.7	15.4	19.7	27.5
11.1	8.6	8.3	17.1	1.4	5.9
20.0	11.4	0.0	9.8	2.8	5.9
6.7	2.9	0.0	17.1	0.0	9.8
15.6	8.6	0.0	11.4	5.6	5.9
11.1	8.6	8.3	12.2	1.4	11.8
8.9	5.7	0.0	10.6	0.0	9.8

満足度(満足+やや満足の割合)地区ごとの順位

(%)

順位	旧島田市内 (375人)		六合地区(136人)		初倉地区(123人)	
1	(32)ごみ・リサイクル対策	76.0	(32)ごみ・リサイクル対策	79.4	(32)ごみ・リサイクル対策	74.8
2	(25)健康の増進	62.9	(25)健康の増進	57.4	(1)主要な道路の整備	57.7
3	(1)主要な道路の整備	54.1	(28)心地よい景観の形成	51.5	(25)健康の増進	52.8
4	(31)身近な生活環境の保全	50.4	(1)主要な道路の整備	49.3	(8)交通安全対策	50.4
5	(8)交通安全対策	48.3	(29)歴史を生かしたまちづくり	47.1	(9)犯罪防止対策	48.8
6	(9)犯罪防止対策	45.9	(41)地域のコミュニティ活動の推進	45.6	(41)地域のコミュニティ活動の推進	43.1
7	(26)医療の充実	44.0	(31)身近な生活環境の保全	43.4	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	42.3
8	(11)上下水道の整備	43.7	(8)交通安全対策	42.6	(33)小・中学校教育の充実	41.5
9	(33)小・中学校教育の充実	43.2	(33)小・中学校教育の充実	42.6	(28)心地よい景観の形成	40.7
10	(28)心地よい景観の形成	42.9	(26)医療の充実	38.2	(11)上下水道の整備	39.8
11	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	41.1	(9)犯罪防止対策	38.2	(31)身近な生活環境の保全	39.0
12	(29)歴史を生かしたまちづくり	38.7	(30)地球環境対策や自然環境の保全	38.2	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	38.2
13	(3)公共交通機関の充実	38.4	(11)上下水道の整備	37.5	(14)特産品・地場産業の振興	36.6
14	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	38.4	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	36.0	(29)歴史を生かしたまちづくり	34.1
15	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	37.9	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	35.3	(30)地球環境対策や自然環境の保全	32.5
16	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	37.6	(3)公共交通機関の充実	34.6	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	31.7
17	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	35.2	(5)公園の整備	32.4	(12)国際交流や都市間交流の推進	30.9
18	(5)公園の整備	34.9	(27)安心できる消費生活の実現	32.4	(26)医療の充実	30.9
19	(41)地域のコミュニティ活動の推進	34.7	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	30.9	(38)情報公開など行政の透明性の向上	30.1
20	(27)安心できる消費生活の実現	33.9	(37)文化活動への支援	30.9	(36)青少年の健全育成	29.3
21	(30)地球環境対策や自然環境の保全	32.8	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	30.9	(37)文化活動への支援	28.5
22	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	32.5	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	30.1	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	27.6
23	(12)国際交流や都市間交流の推進	32.3	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	30.1	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	26.0
24	(14)特産品・地場産業の振興	32.0	(12)国際交流や都市間交流の推進	29.4	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	26.0
25	(37)文化活動への支援	31.5	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	29.4	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	25.2
26	(36)青少年の健全育成	31.2	(38)情報公開など行政の透明性の向上	29.4	(6)霊園の整備	23.6
27	(39)住民の市政への参加の推進	28.3	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	28.7	(39)住民の市政への参加の推進	22.8
28	(6)霊園の整備	26.9	(14)特産品・地場産業の振興	27.9	(3)公共交通機関の充実	22.0
29	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	26.4	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	27.2	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	22.0
30	(38)情報公開など行政の透明性の向上	25.9	(20)地域の特色を生かした観光の振興	25.7	(5)公園の整備	20.3
31	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	25.1	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	25.7	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	20.3
32	(44)市の財政の健全運営	25.1	(36)青少年の健全育成	24.3	(44)市の財政の健全運営	20.3
33	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	24.5	(39)住民の市政への参加の推進	24.3	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	19.5
34	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	24.0	(44)市の財政の健全運営	22.1	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	18.7
35	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	23.5	(6)霊園の整備	21.3	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	17.9
36	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	20.3	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	21.3	(27)安心できる消費生活の実現	17.9
37	(20)地域の特色を生かした観光の振興	18.9	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	19.1	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	17.1
38	(40)在住外国人との交流	18.1	(40)在住外国人との交流	18.4	(13)農林業の振興	14.6
39	(15)山間地域の振興	18.1	(4)計画的な土地利用の推進	16.9	(20)地域の特色を生かした観光の振興	14.6
40	(4)計画的な土地利用の推進	16.5	(15)山間地域の振興	16.9	(40)在住外国人との交流	13.8
41	(13)農林業の振興	16.3	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	15.4	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	13.0
42	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	14.9	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	14.0	(15)山間地域の振興	11.4
43	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	13.6	(13)農林業の振興	11.0	(4)計画的な土地利用の推進	9.8
44	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	12.5	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	10.3	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	8.1

(%)

大津地区(45人)		大長地区(35人)		伊久身地区(12人)	
(32)ごみ・リサイクル対策	75.6	(32)ごみ・リサイクル対策	82.9	(32)ごみ・リサイクル対策	75.0
(25)健康の増進	60.0	(25)健康の増進	54.3	(1)主要な道路の整備	41.7
(28)心地よい景観の形成	53.3	(41)地域のコミュニティ活動の推進	54.3	(25)健康の増進	41.7
(5)公園の整備	46.7	(11)上下水道の整備	51.4	(11)上下水道の整備	41.7
(1)主要な道路の整備	44.4	(33)小・中学校教育の充実	45.7	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	33.3
(33)小・中学校教育の充実	44.4	(28)心地よい景観の形成	42.9	(3)公共交通機関の充実	33.3
(41)地域のコミュニティ活動の推進	42.2	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	40.0	(26)医療の充実	33.3
(26)医療の充実	40.0	(9)犯罪防止対策	37.1	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	25.0
(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	40.0	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	34.3	(8)交通安全対策	25.0
(8)交通安全対策	37.8	(29)歴史を生かしたまちづくり	34.3	(12)国際交流や都市間交流の推進	25.0
(11)上下水道の整備	37.8	(37)文化活動への支援	34.3	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	25.0
(31)身近な生活環境の保全	37.8	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	31.4	(41)地域のコミュニティ活動の推進	25.0
(29)歴史を生かしたまちづくり	35.6	(8)交通安全対策	31.4	(5)公園の整備	16.7
(37)文化活動への支援	35.6	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	31.4	(9)犯罪防止対策	16.7
(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	33.3	(30)地球環境対策や自然環境の保全	31.4	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	16.7
(30)地球環境対策や自然環境の保全	33.3	(31)身近な生活環境の保全	31.4	(20)地域の特色を生かした観光の振興	16.7
(39)住民の市政への参加の推進	33.3	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	28.6	(27)安心できる消費生活の実現	16.7
(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	31.1	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	28.6	(28)心地よい景観の形成	16.7
(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	31.1	(26)医療の充実	28.6	(31)身近な生活環境の保全	16.7
(22)保育環境の充実や子育てへの支援	31.1	(1)主要な道路の整備	28.6	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	16.7
(38)情報公開など行政の透明性の向上	31.1	(5)公園の整備	25.7	(40)在住外国人との交流	16.7
(9)犯罪防止対策	28.9	(12)国際交流や都市間交流の推進	25.7	(44)市の財政の健全運営	16.7
(19)まちの拠点としての駅周辺整備	28.9	(3)公共交通機関の充実	22.9	(15)山間地域の振興	8.3
(6)霊園の整備	26.7	(20)地域の特色を生かした観光の振興	22.9	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	8.3
(12)国際交流や都市間交流の推進	26.7	(27)安心できる消費生活の実現	22.9	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	8.3
(14)特産品・地場産業の振興	24.4	(36)青少年の健全育成	22.9	(29)歴史を生かしたまちづくり	8.3
(27)安心できる消費生活の実現	24.4	(38)情報公開など行政の透明性の向上	22.9	(30)地球環境対策や自然環境の保全	8.3
(3)公共交通機関の充実	22.2	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	22.9	(33)小・中学校教育の充実	8.3
(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	22.2	(6)霊園の整備	20.0	(37)文化活動への支援	8.3
(36)青少年の健全育成	22.2	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	20.0	(38)情報公開など行政の透明性の向上	8.3
(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	22.2	(14)特産品・地場産業の振興	20.0	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	8.3
(4)計画的な土地利用の推進	20.0	(39)住民の市政への参加の推進	20.0	(4)計画的な土地利用の推進	0.0
(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	20.0	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	20.0	(6)霊園の整備	0.0
(40)在住外国人との交流	17.8	(44)市の財政の健全運営	20.0	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	0.0
(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	17.8	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	17.1	(13)農林業の振興	0.0
(44)市の財政の健全運営	17.8	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	17.1	(14)特産品・地場産業の振興	0.0
(16)企業への支援や誘致などの工業振興	15.6	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	14.3	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	0.0
(24)障害者が生活しやすい環境づくり	13.3	(4)計画的な土地利用の推進	11.4	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	0.0
(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	13.3	(40)在住外国人との交流	11.4	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	0.0
(15)山間地域の振興	11.1	(15)山間地域の振興	8.6	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	0.0
(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	11.1	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	8.6	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	0.0
(20)地域の特色を生かした観光の振興	11.1	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	8.6	(36)青少年の健全育成	0.0
(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	8.9	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	5.7	(39)住民の市政への参加の推進	0.0
(13)農林業の振興	6.7	(13)農林業の振興	2.9	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	0.0

(%)

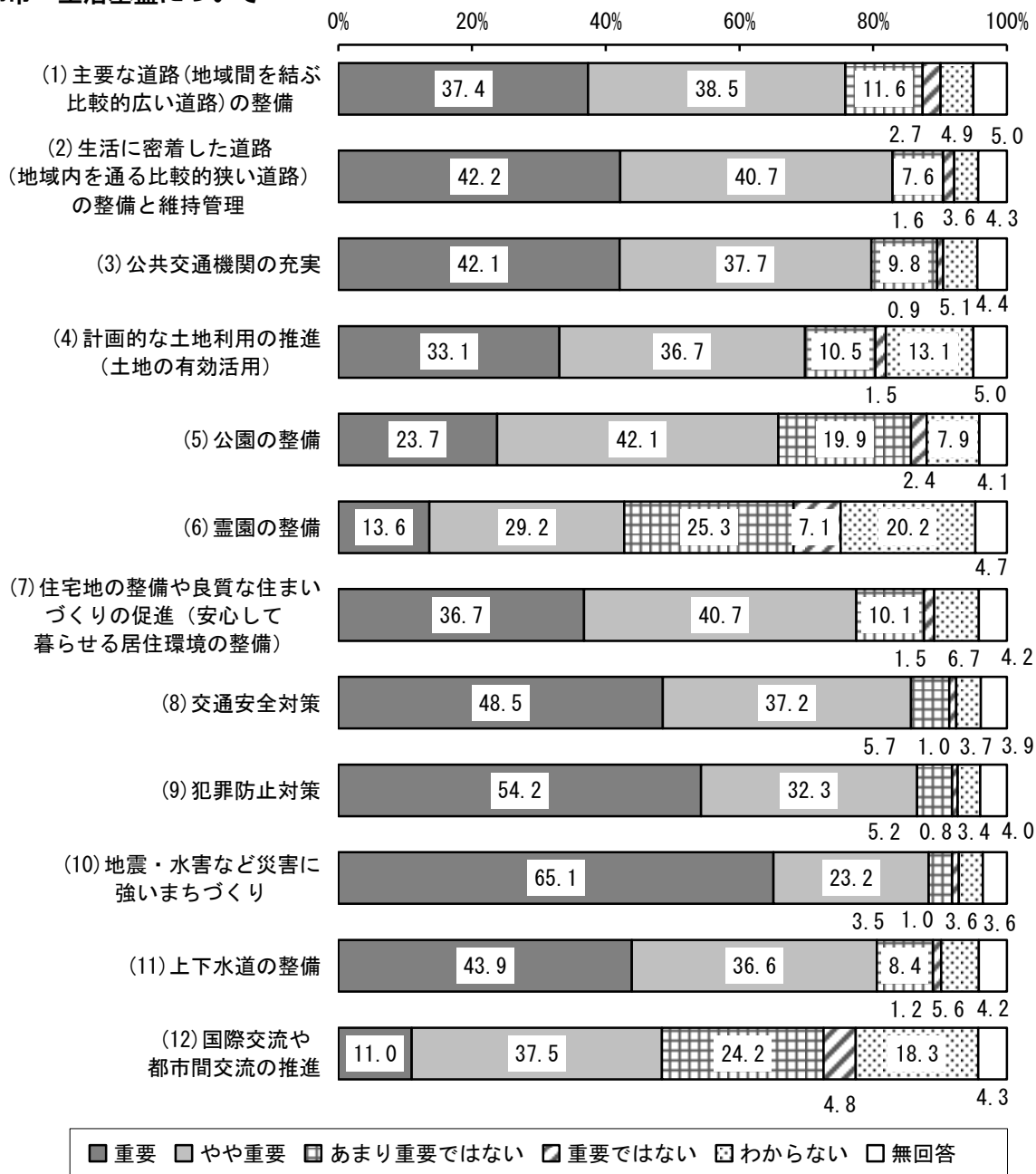
順位	金谷地区(123人)		五和地区(71人)		川根地区(51人)	
1	(32)ごみ・リサイクル対策	79.7	(32)ごみ・リサイクル対策	78.9	(32)ごみ・リサイクル対策	78.4
2	(25)健康の増進	55.3	(25)健康の増進	57.7	(25)健康の増進	56.9
3	(1)主要な道路の整備	49.6	(1)主要な道路の整備	54.9	(28)心地よい景観の形成	52.9
4	(28)心地よい景観の形成	44.7	(8)交通安全対策	46.5	(33)小・中学校教育の充実	51.0
5	(11)上下水道の整備	42.3	(41)地域のコミュニティ活動の推進	45.1	(9)犯罪防止対策	43.1
6	(8)交通安全対策	41.5	(11)上下水道の整備	43.7	(31)身近な生活環境の保全	43.1
7	(29)歴史を生かしたまちづくり	41.5	(28)心地よい景観の形成	43.7	(37)文化活動への支援	43.1
8	(9)犯罪防止対策	40.7	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	40.8	(41)地域のコミュニティ活動の推進	43.1
9	(31)身近な生活環境の保全	39.8	(9)犯罪防止対策	38.0	(8)交通安全対策	41.2
10	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	37.4	(29)歴史を生かしたまちづくり	36.6	(11)上下水道の整備	39.2
11	(33)小・中学校教育の充実	37.4	(33)小・中学校教育の充実	36.6	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	39.2
12	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	34.1	(37)文化活動への支援	35.2	(39)住民の市政への参加の推進	39.2
13	(41)地域のコミュニティ活動の推進	33.3	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	32.4	(29)歴史を生かしたまちづくり	37.3
14	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	33.3	(27)安心できる消費生活の実現	31.0	(30)地球環境対策や自然環境の保全	37.3
15	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	32.5	(31)身近な生活環境の保全	31.0	(36)青少年の健全育成	37.3
16	(26)医療の充実	32.5	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	31.0	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	35.3
17	(14)特産品・地場産業の振興	31.7	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	29.6	(1)主要な道路の整備	33.3
18	(5)公園の整備	30.9	(36)青少年の健全育成	29.6	(26)医療の充実	31.4
19	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	30.9	(38)情報公開など行政の透明性の向上	28.2	(38)情報公開など行政の透明性の向上	31.4
20	(37)文化活動への支援	30.9	(26)医療の充実	28.2	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	31.4
21	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	30.1	(30)地球環境対策や自然環境の保全	26.8	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	31.4
22	(12)国際交流や都市間交流の推進	27.6	(39)住民の市政への参加の推進	26.8	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	29.4
23	(30)地球環境対策や自然環境の保全	27.6	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	26.8	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	29.4
24	(3)公共交通機関の充実	26.8	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	23.9	(44)市の財政の健全運営	29.4
25	(38)情報公開など行政の透明性の向上	26.0	(44)市の財政の健全運営	22.5	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	27.5
26	(6)霊園の整備	25.2	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	21.1	(14)特産品・地場産業の振興	27.5
27	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	23.6	(3)公共交通機関の充実	19.7	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	27.5
28	(39)住民の市政への参加の推進	23.6	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	19.7	(40)在住外国人との交流	27.5
29	(20)地域の特色を生かした観光の振興	22.8	(40)在住外国人との交流	19.7	(6)霊園の整備	25.5
30	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	22.8	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	18.3	(12)国際交流や都市間交流の推進	25.5
31	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	22.0	(5)公園の整備	16.9	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	23.5
32	(27)安心できる消費生活の実現	21.1	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	15.5	(27)安心できる消費生活の実現	19.6
33	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	21.1	(6)霊園の整備	14.1	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	17.6
34	(44)市の財政の健全運営	21.1	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	14.1	(3)公共交通機関の充実	13.7
35	(36)青少年の健全育成	19.5	(12)国際交流や都市間交流の推進	12.7	(5)公園の整備	13.7
36	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	18.7	(20)地域の特色を生かした観光の振興	12.7	(20)地域の特色を生かした観光の振興	13.7
37	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	18.7	(14)特産品・地場産業の振興	7.0	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	13.7
38	(13)農林業の振興	17.1	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	5.6	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	11.8
39	(15)山間地域の振興	17.1	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	4.2	(13)農林業の振興	9.8
40	(40)在住外国人との交流	15.4	(4)計画的な土地利用の推進	2.8	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	9.8
41	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	12.2	(15)山間地域の振興	1.4	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	9.8
42	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	11.4	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	1.4	(4)計画的な土地利用の推進	5.9
43	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	10.6	(13)農林業の振興	0.0	(15)山間地域の振興	5.9
44	(4)計画的な土地利用の推進	9.8	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	0.0	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	5.9

地区ごとに見る満足度は、いずれの地区も「(32)ごみ・リサイクル対策」が第1位となっています。全体の上位3項目と差異があるのは、六合地区、大津地区、川根地区の第3位「(28)心地よい景観の形成」、大長地区の第3位「(41)地域のコミュニティ活動の推進」です。

4 島田市の取り組みに対する「重要度」について

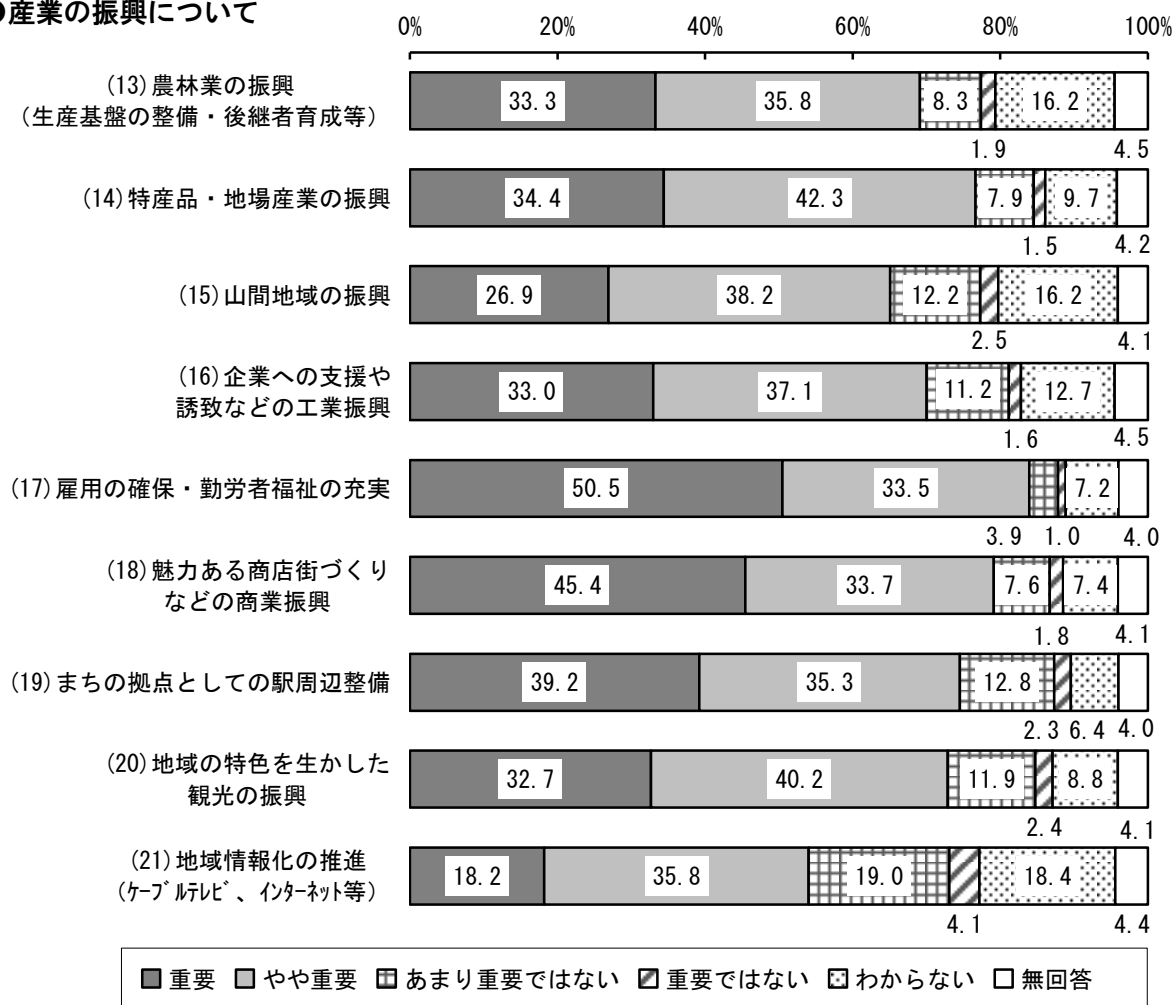
【問 11】 これからの島田市が目指す都市について、市の取り組みに対する「重要度」をお聞きします。(1)～(21)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○

●都市・生活基盤について



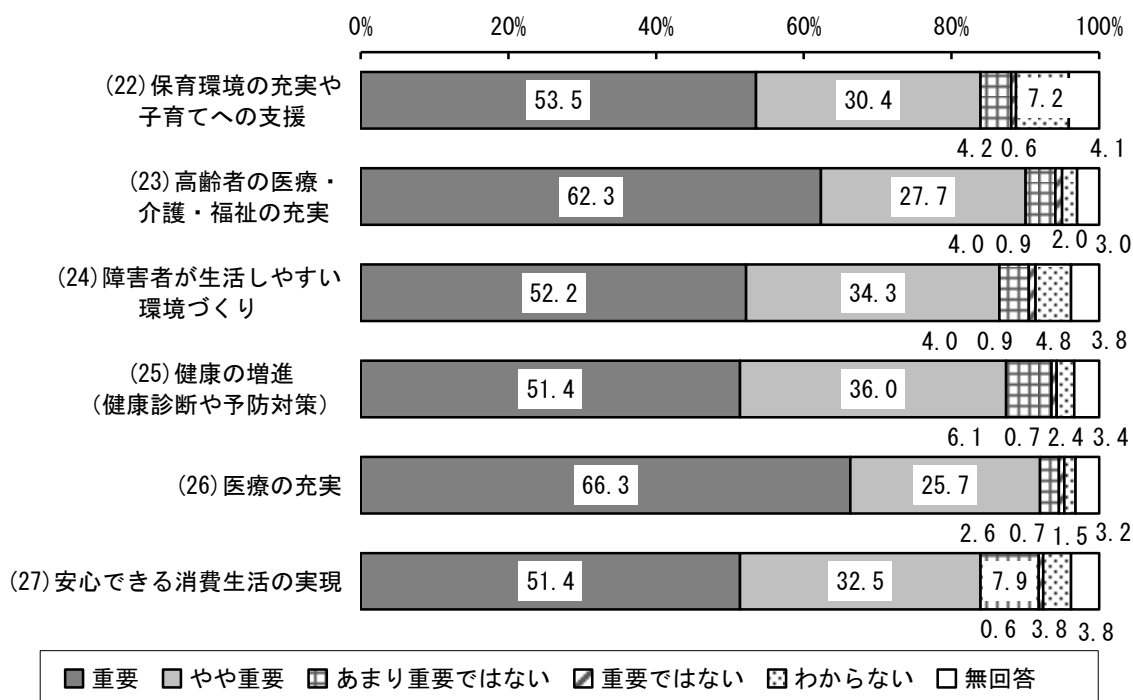
島田市の都市・生活基盤の取り組みに対する重要度について、「重要」と「やや重要」を合わせた『重要』の割合が「(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり」で88.3%となっています。

●産業の振興について



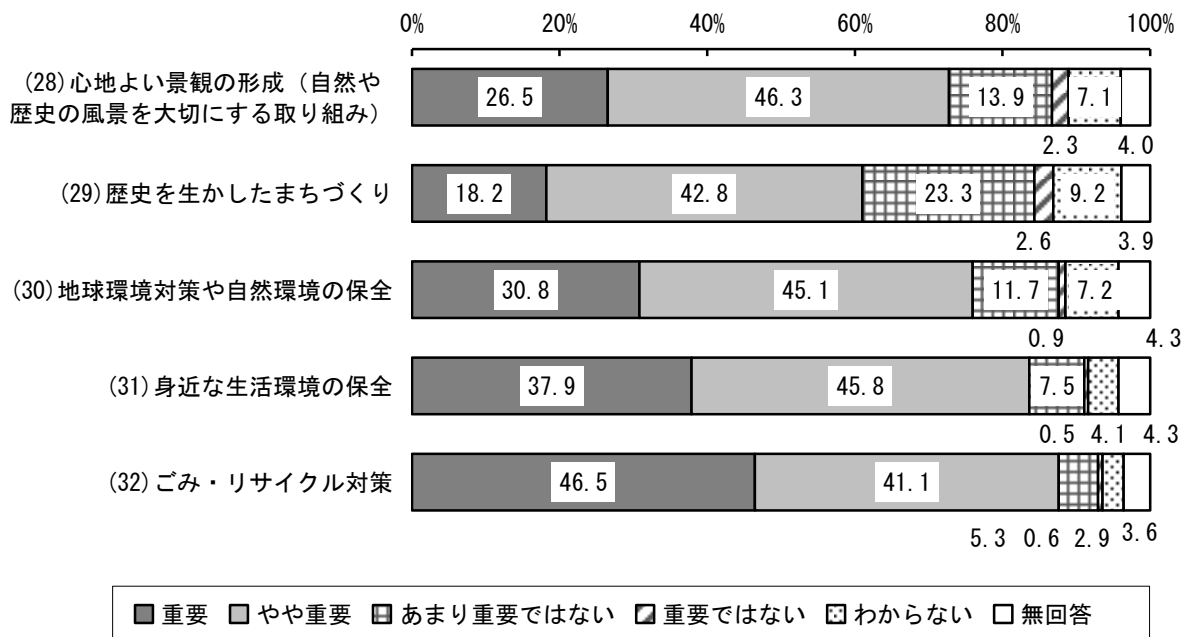
産業の振興について、「(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実」で、『重要』が84.0%となっています。

●健康・福祉・医療について



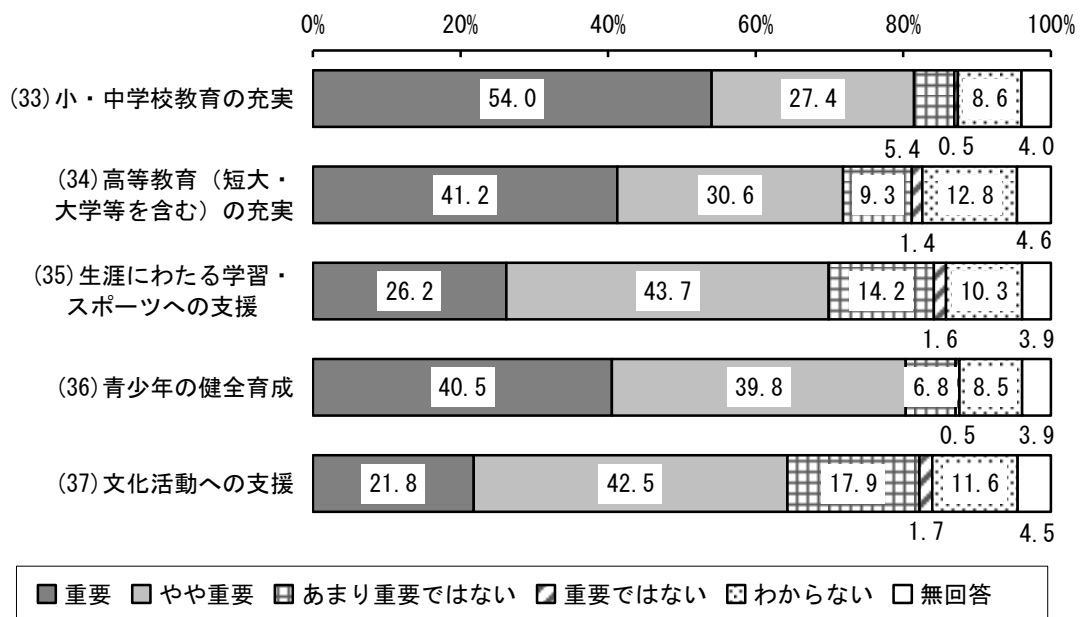
健康・福祉・医療について、「(26) 医療の充実」で、『重要』が92.0%となっています。

●自然共生・歴史について



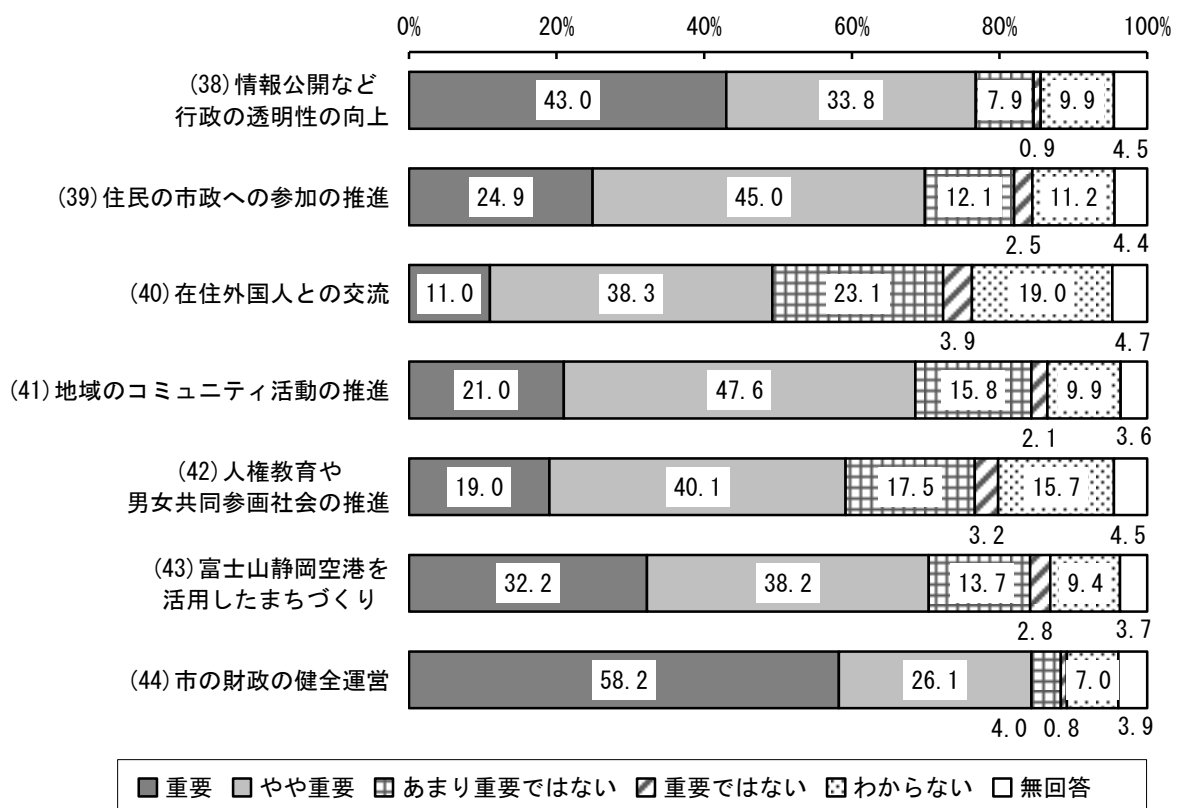
自然共生・歴史について、「(32) ごみ・リサイクル対策」で『重要』が87.6%となっています。

●教育・文化について



教育・文化について、「(33) 小・中学校教育の充実」で『重要』が81.4%となっています。

●市民参加・協働について



市民参加・協働について、「(44) 市の財政の健全運営」で『重要』が84.3%となっています。

(%)

	満足+やや満足の割合	やや不満+不満の割合	重要+やや重要な割合	あまり重要ではない+重要ではないの割合
(1)主要な道路の整備	50.8	40.5	75.9	14.3
(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	36.7	55.7	82.9	9.2
(3)公共交通機関の充実	30.4	59.2	79.8	10.7
(4)計画的な土地利用の推進	13.1	53.3	69.8	12.0
(5)公園の整備	29.7	49.5	65.8	22.3
(6)霊園の整備	24.0	32.3	42.8	32.4
(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	33.5	40.9	77.4	11.6
(8)交通安全対策	45.0	36.9	85.7	6.7
(9)犯罪防止対策	42.2	31.4	86.5	6.0
(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	33.4	41.4	88.3	4.5
(11)上下水道の整備	41.9	38.3	80.5	9.6
(12)国際交流や都市間交流の推進	28.7	24.6	48.5	29.0
(13)農林業の振興	12.8	41.7	69.1	10.2
(14)特産品・地場産業の振興	28.6	40.7	76.7	9.4
(15)山間地域の振興	14.2	44.2	65.1	14.7
(16)企業への支援や誘致などの工業振興	12.7	47.1	70.1	12.8
(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	12.0	55.6	84.0	4.9
(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	10.4	70.7	79.1	9.4
(19)まちの拠点としての駅周辺整備	23.8	61.0	74.5	15.1
(20)地域の特色を生かした観光の振興	18.8	56.8	72.9	14.3
(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	22.6	41.4	64.0	23.1
(22)保育環境の充実や子育てへの支援	30.4	31.3	83.9	4.8
(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	32.9	43.9	90.0	4.9
(24)障害者が生活しやすい環境づくり	20.2	37.9	86.5	4.9
(25)健康の増進	58.7	26.7	87.4	6.8
(26)医療の充実	37.5	48.4	92.0	3.3
(27)安心できる消費生活の実現	27.9	47.3	83.9	8.5
(28)心地よい景観の形成	44.8	27.1	72.8	16.2
(29)歴史を生かしたまちづくり	38.7	31.3	61.0	25.9
(30)地球環境対策や自然環境の保全	32.3	29.7	75.9	12.6
(31)身近な生活環境の保全	43.1	32.3	83.7	8.0
(32)ごみ・リサイクル対策	77.3	15.4	87.6	5.9
(33)小・中学校教育の充実	41.7	18.6	81.4	5.9
(34)高等教育の充実	19.3	37.0	71.8	10.7
(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	34.0	31.5	69.9	15.8
(36)青少年の健全育成	27.6	26.8	80.3	7.3
(37)文化活動への支援	31.8	26.4	64.3	19.6
(38)情報公開など行政の透明性の向上	27.3	35.1	76.8	8.8
(39)住民の市政への参加の推進	26.4	33.6	69.9	14.6
(40)在住外国人との交流	17.6	22.9	49.3	27.0
(41)地域のコミュニティ活動の推進	39.2	28.4	68.6	17.9
(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	23.2	26.6	59.1	20.7
(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	24.3	50.6	70.4	16.5
(44)市の財政の健全運営	23.0	35.2	84.3	4.8

4-1 性別ごとに見る「重要度」

重要度(重要+やや重要の割合)

(%)

	全体(977人)	男性(430人)	女性(532人)
(26)医療の充実	92.0	92.3	92.1
(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	90.1	88.4	91.7
(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	88.3	88.4	88.9
(32)ごみ・リサイクル対策	87.6	90.5	85.9
(25)健康の増進(健康診断や予防対策)	87.4	86.3	88.5
(9)犯罪防止対策	86.6	87.9	86.1
(24)障害者が生活しやすい環境づくり	86.5	84.7	88.3
(8)交通安全対策	85.7	87.4	84.8
(44)市の財政の健全運営	84.3	87.9	82.0
(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	83.9	85.3	83.3
(22)保育環境の充実や子育てへの支援	83.9	83.7	84.6
(27)安心できる消費生活の実現	83.9	82.1	85.5
(31)身近な生活環境の保全	83.6	84.0	83.8
(2)生活に密着した道路(地域内を通る比較的狭い道路)の整備と維持管理	82.9	83.7	82.5
(33)小・中学校教育の充実	81.5	83.0	80.6
(11)上下水道の整備	80.6	81.4	80.3
(36)青少年の健全育成	80.3	80.9	80.1
(3)公共交通機関の充実	79.7	79.1	80.5
(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	79.1	79.8	79.1
(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進(安心して暮らせる居住環境の整備)	77.5	78.4	77.4
(38)情報公開など行政の透明性の向上	76.8	78.4	75.8
(14)特産品・地場産業の振興	76.7	79.3	75.4
(30)地球環境対策や自然環境の保全	75.9	74.4	77.8
(1)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道路)の整備	75.8	79.5	73.1
(19)まちの拠点としての駅周辺整備	74.5	76.3	73.5
(20)地域の特色を生かした観光の振興	72.9	73.5	72.7
(28)心地よい景観の形成(自然や歴史の風景を大切にする取り組み)	72.8	73.3	72.7
(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	71.9	73.5	71.2
(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	70.4	71.9	69.5
(16)企業への支援や誘致などの工業振興	70.0	73.0	68.0
(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	69.9	69.3	70.5
(39)住民の市政への参加の推進	69.9	70.5	69.7
(4)計画的な土地利用の推進(土地の有効活用)	69.8	74.4	66.7
(13)農林業の振興(生産基盤の整備・後継者育成等)	69.1	70.0	69.0
(41)地域のコミュニティ活動の推進	68.6	68.6	68.4
(5)公園の整備	65.8	64.7	67.1
(15)山間地域の振興	65.1	67.4	63.7
(37)文化活動への支援	64.3	64.7	64.3
(29)歴史を生かしたまちづくり	61.0	62.1	60.7
(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	59.2	58.6	59.8
(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	54.0	56.5	52.6
(40)在住外国人との交流	49.2	47.0	51.5
(12)国際交流や都市間交流の推進	48.4	48.4	48.9
(6)霊園の整備	42.8	41.9	44.0

重要度(重要+やや重要の割合)性別ごとの順位

(%)

順位	男性(430人)		女性(532人)	
1	(26)医療の充実	92.3	(26)医療の充実	92.1
2	(32)ごみ・リサイクル対策	90.5	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	91.7
3	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	88.4	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	88.9
4	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	88.4	(25)健康の増進	88.5
5	(9)犯罪防止対策	87.9	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	88.3
6	(44)市の財政の健全運営	87.9	(9)犯罪防止対策	86.1
7	(8)交通安全対策	87.4	(32)ごみ・リサイクル対策	85.9
8	(25)健康の増進	86.3	(27)安心できる消費生活の実現	85.5
9	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	85.3	(8)交通安全対策	84.8
10	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	84.7	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	84.6
11	(31)身近な生活環境の保全	84.0	(31)身近な生活環境の保全	83.8
12	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	83.7	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	83.3
13	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	83.7	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	82.5
14	(33)小・中学校教育の充実	83.0	(44)市の財政の健全運営	82.0
15	(27)安心できる消費生活の実現	82.1	(33)小・中学校教育の充実	80.6
16	(11)上下水道の整備	81.4	(3)公共交通機関の充実	80.5
17	(36)青少年の健全育成	80.9	(11)上下水道の整備	80.3
18	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	79.8	(36)青少年の健全育成	80.1
19	(1)主要な道路の整備	79.5	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	79.1
20	(14)特産品・地場産業の振興	79.3	(30)地球環境対策や自然環境の保全	77.8
21	(3)公共交通機関の充実	79.1	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	77.4
22	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	78.4	(38)情報公開など行政の透明性の向上	75.8
23	(38)情報公開など行政の透明性の向上	78.4	(14)特産品・地場産業の振興	75.4
24	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	76.3	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	73.5
25	(30)地球環境対策や自然環境の保全	74.4	(1)主要な道路の整備	73.1
26	(4)計画的な土地利用の推進	74.4	(20)地域の特色を生かした観光の振興	72.7
27	(20)地域の特色を生かした観光の振興	73.5	(28)心地よい景観の形成	72.7
28	(34)高等教育の充実	73.5	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	71.2
29	(28)心地よい景観の形成	73.3	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	70.5
30	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	73.0	(39)住民の市政への参加の推進	69.7
31	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	71.9	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	69.5
32	(39)住民の市政への参加の推進	70.5	(13)農林業の振興	69.0
33	(13)農林業の振興	70.0	(41)地域のコミュニティ活動の推進	68.4
34	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	69.3	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	68.0
35	(41)地域のコミュニティ活動の推進	68.6	(5)公園の整備	67.1
36	(15)山間地域の振興	67.4	(4)計画的な土地利用の推進	66.7
37	(5)公園の整備	64.7	(37)文化活動への支援	64.3
38	(37)文化活動への支援	64.7	(15)山間地域の振興	63.7
39	(29)歴史を生かしたまちづくり	62.1	(29)歴史を生かしたまちづくり	60.7
40	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	58.6	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	59.8
41	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	56.5	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	52.6
42	(12)国際交流や都市間交流の推進	48.4	(40)在住外国人との交流	51.5
43	(40)在住外国人との交流	47.0	(12)国際交流や都市間交流の推進	48.9
44	(6)霊園の整備	41.9	(6)霊園の整備	44.0

性別ごとに見る重要度について、男女共に第1位が「(26)医療の充実」で男性92.3%、女性92.1%となっています。全体の上位3項目と差異があるのは、男性の第2位「(32)ごみ・リサイクル対策」90.5%です。

4-2 年齢ごとに見る「重要度」

重要度(重要+やや重要の割合)

(%)

	全体(977人)	20～29歳 (42人)	30～39歳 (95人)
(26)医療の充実	92.0	85.7	98.9
(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	90.1	88.1	93.7
(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	88.3	85.7	93.7
(32)ごみ・リサイクル対策	87.6	73.8	87.4
(25)健康の増進(健康診断や予防対策)	87.4	81.0	92.6
(9)犯罪防止対策	86.6	78.6	93.7
(24)障害者が生活しやすい環境づくり	86.5	88.1	90.5
(8)交通安全対策	85.7	76.2	90.5
(44)市の財政の健全運営	84.3	71.4	87.4
(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	83.9	78.6	91.6
(22)保育環境の充実や子育てへの支援	83.9	85.7	92.6
(27)安心できる消費生活の実現	83.9	71.4	91.6
(31)身近な生活環境の保全	83.6	64.3	89.5
(2)生活に密着した道路(地域内を通る比較的狭い道路)の整備と維持管理	82.9	78.6	82.1
(33)小・中学校教育の充実	81.5	78.6	87.4
(11)上下水道の整備	80.6	61.9	77.9
(36)青少年の健全育成	80.3	66.7	81.1
(3)公共交通機関の充実	79.7	78.6	83.2
(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	79.1	71.4	85.3
(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進(安心して暮らせる居住環境の整備)	77.5	76.2	86.3
(38)情報公開など行政の透明性の向上	76.8	61.9	84.2
(14)特産品・地場産業の振興	76.7	66.7	80.0
(30)地球環境対策や自然環境の保全	75.9	57.1	85.3
(1)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道路)の整備	75.8	69.0	71.6
(19)まちの拠点としての駅周辺整備	74.5	76.2	77.9
(20)地域の特色を生かした観光の振興	72.9	64.3	80.0
(28)心地よい景観の形成(自然や歴史の風景を大切にする取り組み)	72.8	61.9	70.5
(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	71.9	69.0	75.8
(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	70.4	71.4	78.9
(16)企業への支援や誘致などの工業振興	70.0	52.4	67.4
(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	69.9	69.0	74.7
(39)住民の市政への参加の推進	69.9	54.8	72.6
(4)計画的な土地利用の推進(土地の有効活用)	69.8	69.0	68.4
(13)農林業の振興(生産基盤の整備・後継者育成等)	69.1	54.8	75.8
(41)地域のコミュニティ活動の推進	68.6	57.1	67.4
(5)公園の整備	65.8	52.4	70.5
(15)山間地域の振興	65.1	47.6	67.4
(37)文化活動への支援	64.3	47.6	63.2
(29)歴史を生かしたまちづくり	61.0	47.6	53.7
(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	59.2	50.0	62.1
(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	54.0	50.0	53.7
(40)在住外国人との交流	49.2	52.4	50.5
(12)国際交流や都市間交流の推進	48.4	38.1	53.7
(6)霊園の整備	42.8	38.1	46.3

(%)

40～49歳 (138人)	50～59歳 (160人)	60～69歳 (237人)	70～79歳 (185人)	80歳以上 (117人)
93.5	91.3	93.7	89.2	88.9
90.6	88.1	91.6	89.7	87.2
90.6	86.9	91.1	87.0	80.3
89.1	88.1	92.0	90.8	77.8
88.4	85.6	88.6	87.6	84.6
84.8	88.1	89.0	86.5	79.5
85.5	88.8	87.3	84.9	81.2
84.8	85.0	87.8	86.5	82.1
84.8	87.5	86.9	85.9	73.5
87.0	89.4	84.8	80.5	71.8
81.9	85.6	85.7	85.4	70.1
85.5	83.8	84.4	82.2	82.9
87.0	84.4	86.5	82.2	77.8
88.4	85.0	83.1	80.5	78.6
83.3	83.8	83.5	80.5	70.1
82.6	77.5	85.2	83.2	77.8
77.5	81.9	84.0	82.7	75.2
81.9	81.9	82.7	73.0	76.1
81.2	80.6	81.4	74.6	74.4
81.2	80.0	81.4	71.9	64.1
76.8	78.1	79.3	75.1	70.9
82.6	74.4	78.1	75.1	73.5
79.0	78.1	79.7	73.0	65.0
83.3	81.3	78.1	70.8	69.2
76.1	75.6	74.7	71.4	72.6
73.9	69.4	77.6	69.7	68.4
71.7	76.9	75.5	72.4	69.2
74.6	72.5	73.0	71.4	65.0
76.1	68.8	69.2	68.1	65.0
73.2	76.3	73.0	68.1	62.4
66.7	70.0	72.6	68.1	67.5
67.4	70.6	71.7	71.4	68.4
75.4	72.5	74.3	66.5	58.1
71.7	68.8	73.4	67.6	59.8
65.2	70.6	72.6	69.2	65.0
65.2	66.9	68.8	68.1	56.4
66.7	64.4	68.4	64.3	62.4
63.8	65.0	72.2	60.5	60.7
62.3	60.0	67.5	62.2	57.3
54.3	62.5	65.8	55.1	53.8
59.4	52.5	59.5	50.3	47.0
50.7	49.4	52.7	49.7	37.6
44.9	45.0	53.6	48.6	46.2
44.2	41.9	48.5	36.2	39.3

重要度(重要+やや重要の割合)年齢ごとの順位

(%)

順位	20～29歳 (42人)	30～39歳 (95人)	40～49歳 (138人)
1	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実 88.1	(26)医療の充実 98.9	(26)医療の充実 93.5
2	(24)障害者が生活しやすい環境づくり 88.1	(9)犯罪防止対策 93.7	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり 90.6
3	(22)保育環境の充実や子育てへの支援 85.7	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり 93.7	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実 90.6
4	(26)医療の充実 85.7	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実 93.7	(32)ごみ・リサイクル対策 89.1
5	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり 85.7	(22)保育環境の充実や子育てへの支援 92.6	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理 88.4
6	(25)健康の増進 81.0	(25)健康の増進 92.6	(25)健康の増進 88.4
7	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理 78.6	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実 91.6	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実 87.0
8	(3)公共交通機関の充実 78.6	(27)安心できる消費生活の実現 91.6	(31)身近な生活環境の保全 87.0
9	(9)犯罪防止対策 78.6	(8)交通安全対策 90.5	(24)障害者が生活しやすい環境づくり 85.5
10	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実 78.6	(24)障害者が生活しやすい環境づくり 90.5	(27)安心できる消費生活の実現 85.5
11	(33)小・中学校教育の充実 78.6	(31)身近な生活環境の保全 89.5	(8)交通安全対策 84.8
12	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進 76.2	(32)ごみ・リサイクル対策 87.4	(9)犯罪防止対策 84.8
13	(8)交通安全対策 76.2	(33)小・中学校教育の充実 87.4	(44)市の財政の健全運営 84.8
14	(19)まちの拠点としての駅周辺整備 76.2	(44)市の財政の健全運営 87.4	(1)主要な道路の整備 83.3
15	(32)ごみ・リサイクル対策 73.8	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進 86.3	(33)小・中学校教育の充実 83.3
16	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興 71.4	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興 85.3	(11)上下水道の整備 82.6
17	(27)安心できる消費生活の実現 71.4	(30)地球環境対策や自然環境の保全 85.3	(14)特産品・地場産業の振興 82.6
18	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり 71.4	(38)情報公開など行政の透明性の向上 84.2	(3)公共交通機関の充実 81.9
19	(44)市の財政の健全運営 71.4	(3)公共交通機関の充実 83.2	(22)保育環境の充実や子育てへの支援 81.9
20	(1)主要な道路の整備 69.0	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理 82.1	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進 81.2
21	(4)計画的な土地利用の推進 69.0	(36)青少年の健全育成 81.1	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興 81.2
22	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実 69.0	(14)特産品・地場産業の振興 80.0	(30)地球環境対策や自然環境の保全 79.0
23	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援 69.0	(20)地域の特色を生かした観光の振興 80.0	(36)青少年の健全育成 77.5
24	(36)青少年の健全育成 66.7	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり 78.9	(38)情報公開など行政の透明性の向上 76.8
25	(14)特産品・地場産業の振興 66.7	(11)上下水道の整備 77.9	(19)まちの拠点としての駅周辺整備 76.1
26	(20)地域の特色を生かした観光の振興 64.3	(19)まちの拠点としての駅周辺整備 77.9	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり 76.1
27	(31)身近な生活環境の保全 64.3	(13)農林業の振興 75.8	(4)計画的な土地利用の推進 75.4
28	(11)上下水道の整備 61.9	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実 75.8	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実 74.6
29	(28)心地よい景観の形成 61.9	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援 74.7	(20)地域の特色を生かした観光の振興 73.9
30	(38)情報公開など行政の透明性の向上 61.9	(39)住民の市政への参加の推進 72.6	(16)企業への支援や誘致などの工業振興 73.2
31	(30)地球環境対策や自然環境の保全 57.1	(1)主要な道路の整備 71.6	(13)農林業の振興 71.7
32	(41)地域のコミュニティ活動の推進 57.1	(5)公園の整備 70.5	(28)心地よい景観の形成 71.7
33	(13)農林業の振興 54.8	(28)心地よい景観の形成 70.5	(39)住民の市政への参加の推進 67.4
34	(39)住民の市政への参加の推進 54.8	(4)計画的な土地利用の推進 68.4	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援 66.7
35	(5)公園の整備 52.4	(15)山間地域の振興 67.4	(15)山間地域の振興 66.7
36	(16)企業への支援や誘致などの工業振興 52.4	(16)企業への支援や誘致などの工業振興 67.4	(5)公園の整備 65.2
37	(40)在住外国人との交流 52.4	(41)地域のコミュニティ活動の推進 67.4	(41)地域のコミュニティ活動の推進 65.2
38	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等) 50.0	(37)文化活動への支援 63.2	(37)文化活動への支援 63.8
39	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進 50.0	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進 62.1	(29)歴史を生かしたまちづくり 62.3
40	(15)山間地域の振興 47.6	(29)歴史を生かしたまちづくり 53.7	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等) 59.4
41	(29)歴史を生かしたまちづくり 47.6	(12)国際交流や都市間交流の推進 53.7	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進 54.3
42	(37)文化活動への支援 47.6	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等) 53.7	(40)在住外国人との交流 50.7
43	(6)霊園の整備 38.1	(40)在住外国人との交流 50.5	(12)国際交流や都市間交流の推進 44.9
44	(12)国際交流や都市間交流の推進 38.1	(6)霊園の整備 46.3	(6)霊園の整備 44.2

(%)

50～59歳 (160人)		60～69歳 (237人)		70～79歳 (185人)		80歳以上 (117人)	
(26)医療の充実	91.3	(26)医療の充実	93.7	(32)ごみ・リサイクル対策	90.8	(26)医療の充実	88.9
(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	89.4	(32)ごみ・リサイクル対策	92.0	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	89.7	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	87.2
(24)障害者が生活しやすい環境づくり	88.8	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	91.6	(26)医療の充実	89.2	(25)健康の増進	84.6
(9)犯罪防止対策	88.1	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	91.1	(25)健康の増進	87.6	(27)安心できる消費生活の実現	82.9
(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	88.1	(9)犯罪防止対策	89.0	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	87.0	(8)交通安全対策	82.1
(32)ごみ・リサイクル対策	88.1	(25)健康の増進	88.6	(8)交通安全対策	86.5	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	81.2
(44)市の財政の健全運営	87.5	(8)交通安全対策	87.8	(9)犯罪防止対策	86.5	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	80.3
(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	86.9	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	87.3	(44)市の財政の健全運営	85.9	(9)犯罪防止対策	79.5
(22)保育環境の充実や子育てへの支援	85.6	(44)市の財政の健全運営	86.9	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	85.4	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	78.6
(25)健康の増進	85.6	(31)身近な生活環境の保全	86.5	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	84.9	(32)ごみ・リサイクル対策	77.8
(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	85.0	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	85.7	(11)上下水道の整備	83.2	(11)上下水道の整備	77.8
(8)交通安全対策	85.0	(11)上下水道の整備	85.2	(36)青少年の健全育成	82.7	(31)身近な生活環境の保全	77.8
(31)身近な生活環境の保全	84.4	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	84.8	(27)安心できる消費生活の実現	82.2	(3)公共交通機関の充実	76.1
(27)安心できる消費生活の実現	83.8	(27)安心できる消費生活の実現	84.4	(31)身近な生活環境の保全	82.2	(36)青少年の健全育成	75.2
(33)小・中学校教育の充実	83.8	(36)青少年の健全育成	84.0	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	80.5	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	74.4
(3)公共交通機関の充実	81.9	(33)小・中学校教育の充実	83.5	(33)小・中学校教育の充実	80.5	(14)特産品・地場産業の振興	73.5
(36)青少年の健全育成	81.9	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	83.1	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	80.5	(44)市の財政の健全運営	73.5
(1)主要な道路の整備	81.3	(3)公共交通機関の充実	82.7	(14)特産品・地場産業の振興	75.1	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	72.6
(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	80.6	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	81.4	(38)情報公開など行政の透明性の向上	75.1	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	71.8
(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	80.0	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	81.4	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	74.6	(38)情報公開など行政の透明性の向上	70.9
(30)地球環境対策や自然環境の保全	78.1	(30)地球環境対策や自然環境の保全	79.7	(3)公共交通機関の充実	73.0	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	70.1
(38)情報公開など行政の透明性の向上	78.1	(38)情報公開など行政の透明性の向上	79.3	(30)地球環境対策や自然環境の保全	73.0	(33)小・中学校教育の充実	70.1
(11)上下水道の整備	77.5	(1)主要な道路の整備	78.1	(28)心地よい景観の形成	72.4	(1)主要な道路の整備	69.2
(28)心地よい景観の形成	76.9	(14)特産品・地場産業の振興	78.1	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	71.9	(28)心地よい景観の形成	69.2
(16)企業への支援や誘致などの工業振興	76.3	(20)地域の特色を生かした観光の振興	77.6	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	71.4	(20)地域の特色を生かした観光の振興	68.4
(19)まちの拠点としての駅周辺整備	75.6	(28)心地よい景観の形成	75.5	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	71.4	(39)住民の市政への参加の推進	68.4
(14)特産品・地場産業の振興	74.4	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	74.7	(39)住民の市政への参加の推進	71.4	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	67.5
(4)計画的な土地利用の推進	72.5	(4)計画的な土地利用の推進	74.3	(1)主要な道路の整備	70.8	(30)地球環境対策や自然環境の保全	65.0
(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	72.5	(13)農林業の振興	73.4	(20)地域の特色を生かした観光の振興	69.7	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	65.0
(39)住民の市政への参加の推進	70.6	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	73.0	(41)地域のコミュニティ活動の推進	69.2	(41)地域のコミュニティ活動の推進	65.0
(41)地域のコミュニティ活動の推進	70.6	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	73.0	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	68.1	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	65.0
(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	70.0	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	72.6	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	68.1	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	64.1
(20)地域の特色を生かした観光の振興	69.4	(41)地域のコミュニティ活動の推進	72.6	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	68.1	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	62.4
(13)農林業の振興	68.8	(37)文化活動への支援	72.2	(5)公園の整備	68.1	(15)山間地域の振興	62.4
(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	68.8	(39)住民の市政への参加の推進	71.7	(13)農林業の振興	67.6	(37)文化活動への支援	60.7
(5)公園の整備	66.9	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	69.2	(4)計画的な土地利用の推進	66.5	(13)農林業の振興	59.8
(37)文化活動への支援	65.0	(5)公園の整備	68.8	(15)山間地域の振興	64.3	(4)計画的な土地利用の推進	58.1
(15)山間地域の振興	64.4	(15)山間地域の振興	68.4	(29)歴史を生かしたまちづくり	62.2	(29)歴史を生かしたまちづくり	57.3
(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	62.5	(29)歴史を生かしたまちづくり	67.5	(37)文化活動への支援	60.5	(5)公園の整備	56.4
(29)歴史を生かしたまちづくり	60.0	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	65.8	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	55.1	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	53.8
(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	52.5	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	59.5	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	50.3	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	47.0
(40)在住外国人との交流	49.4	(12)国際交流や都市間交流の推進	53.6	(40)在住外国人との交流	49.7	(12)国際交流や都市間交流の推進	46.2
(12)国際交流や都市間交流の推進	45.0	(40)在住外国人との交流	52.7	(12)国際交流や都市間交流の推進	48.6	(6)霊園の整備	39.3
(6)霊園の整備	41.9	(6)霊園の整備	48.5	(6)霊園の整備	36.2	(40)在住外国人との交流	37.6

年齢ごとに見る重要度について、全体の上位3項目と差異があるのは、20～29歳の第1位「(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実」「(24)障害者が生活しやすい環境づくり」88.1%、第3位「(22)保育環境の充実や子育てへの支援」85.7%、70～79歳の第1位「(32)ごみ・リサイクル対策」90.8%です。

4-3 地区ごとに見る「重要度」

重要度(重要+やや重要の割合)

(%)

	全体(977人)	旧島田市内 (375人)	六合地区(136人)	初倉地区(123人)
(26)医療の充実	92.0	93.3	89.7	93.5
(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	90.1	90.7	91.9	91.1
(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	88.3	89.6	90.4	86.2
(32)ごみ・リサイクル対策	87.6	89.6	85.3	88.6
(25)健康の増進(健康診断や予防対策)	87.4	89.6	86.0	85.4
(9)犯罪防止対策	86.6	89.3	89.0	84.6
(24)障害者が生活しやすい環境づくり	86.5	89.3	85.3	82.1
(8)交通安全対策	85.7	88.5	86.0	84.6
(44)市の財政の健全運営	84.3	84.8	80.1	82.9
(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	83.9	87.5	78.7	84.6
(22)保育環境の充実や子育てへの支援	83.9	85.1	85.3	85.4
(27)安心できる消費生活の実現	83.9	84.5	83.8	87.0
(31)身近な生活環境の保全	83.6	85.1	82.4	83.7
(2)生活に密着した道路(地域内を通る比較的狭い道路)の整備と維持管理	82.9	83.2	83.1	81.3
(33)小・中学校教育の充実	81.5	82.1	79.4	82.9
(11)上下水道の整備	80.6	83.7	75.7	80.5
(36)青少年の健全育成	80.3	84.3	77.2	77.2
(3)公共交通機関の充実	79.7	80.3	73.5	82.9
(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	79.1	82.1	77.2	78.9
(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進(安心して暮らせる居住環境の整備)	77.5	80.0	72.1	82.1
(38)情報公開など行政の透明性の向上	76.8	76.8	79.4	76.4
(14)特産品・地場産業の振興	76.7	78.4	70.6	78.0
(30)地球環境対策や自然環境の保全	75.9	76.8	74.3	79.7
(1)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道路)の整備	75.8	75.2	76.5	74.8
(19)まちの拠点としての駅周辺整備	74.5	78.4	71.3	73.2
(20)地域の特色を生かした観光の振興	72.9	73.1	69.1	73.2
(28)心地よい景観の形成(自然や歴史の風景を大切に作る取り組み)	72.8	73.9	72.1	75.6
(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	71.9	74.9	66.2	72.4
(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	70.4	70.7	66.9	74.8
(16)企業への支援や誘致などの工業振興	70.0	72.0	64.0	67.5
(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	69.9	71.2	64.0	68.3
(39)住民の市政への参加の推進	69.9	71.7	63.2	67.5
(4)計画的な土地利用の推進(土地の有効活用)	69.8	69.6	66.9	72.4
(13)農林業の振興(生産基盤の整備・後継者育成等)	69.1	69.9	67.6	68.3
(41)地域のコミュニティ活動の推進	68.6	68.3	61.8	71.5
(5)公園の整備	65.8	70.7	69.9	65.0
(15)山間地域の振興	65.1	65.9	52.2	62.6
(37)文化活動への支援	64.3	66.4	58.8	64.2
(29)歴史を生かしたまちづくり	61.0	65.3	62.5	58.5
(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	59.2	60.5	49.3	61.0
(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	54.0	55.7	44.9	52.8
(40)在住外国人との交流	49.2	50.7	41.2	55.3
(12)国際交流や都市間交流の推進	48.4	50.1	41.9	52.0
(6)霊園の整備	42.8	42.4	38.2	46.3

(%)

大津地区(45人)	大長地区(35人)	伊久身地区(12人)	金谷地区(123人)	五和地区(71人)	川根地区(51人)
91.1	91.4	91.7	91.9	94.4	84.3
91.1	88.6	91.7	87.8	91.5	82.4
86.7	82.9	91.7	86.2	91.5	84.3
80.0	88.6	83.3	91.1	87.3	78.4
84.4	85.7	83.3	87.0	90.1	82.4
77.8	82.9	91.7	85.4	83.1	82.4
88.9	85.7	75.0	86.2	87.3	80.4
73.3	82.9	91.7	82.9	84.5	86.3
84.4	88.6	83.3	86.2	87.3	86.3
80.0	77.1	75.0	85.4	78.9	84.3
82.2	82.9	83.3	83.7	80.3	76.5
77.8	77.1	75.0	86.2	85.9	76.5
82.2	85.7	91.7	84.6	81.7	78.4
82.2	80.0	83.3	82.9	87.3	82.4
75.6	80.0	91.7	82.1	83.1	80.4
75.6	71.4	83.3	78.0	85.9	80.4
77.8	80.0	83.3	81.3	74.6	76.5
75.6	74.3	83.3	79.7	84.5	86.3
82.2	74.3	75.0	78.0	70.4	78.4
75.6	71.4	75.0	72.4	77.5	82.4
77.8	77.1	66.7	76.4	78.9	70.6
71.1	71.4	83.3	79.7	77.5	76.5
77.8	77.1	75.0	72.4	77.5	70.6
64.4	74.3	75.0	78.0	81.7	80.4
68.9	60.0	58.3	79.7	70.4	72.5
75.6	62.9	66.7	76.4	73.2	76.5
71.1	71.4	75.0	72.4	69.0	66.7
60.0	68.6	66.7	76.4	70.4	70.6
73.3	57.1	75.0	74.0	71.8	60.8
73.3	60.0	75.0	74.0	70.4	74.5
68.9	68.6	66.7	75.6	71.8	66.7
75.6	60.0	75.0	73.2	69.0	74.5
71.1	74.3	75.0	64.2	78.9	72.5
73.3	65.7	83.3	67.5	67.6	74.5
73.3	68.6	58.3	69.9	70.4	74.5
53.3	60.0	41.7	65.0	57.7	56.9
80.0	65.7	91.7	64.2	71.8	74.5
57.8	65.7	66.7	65.9	64.8	62.7
62.2	42.9	50.0	63.4	59.2	43.1
62.2	60.0	58.3	61.0	60.6	60.8
46.7	54.3	75.0	60.2	54.9	56.9
55.6	42.9	58.3	51.2	50.7	41.2
44.4	51.4	50.0	49.6	45.1	47.1
44.4	45.7	33.3	46.3	35.2	51.0

重要度(重要+やや重要の割合)地区ごとの順位

(%)

順位	旧島田市内 (375人)		六合地区(136人)		初倉地区(123人)	
1	(26)医療の充実	93.3	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	91.9	(26)医療の充実	93.5
2	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	90.7	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	90.4	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	91.1
3	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	89.6	(26)医療の充実	89.7	(32)ごみ・リサイクル対策	88.6
4	(25)健康の増進	89.6	(9)犯罪防止対策	89.0	(27)安心できる消費生活の実現	87.0
5	(32)ごみ・リサイクル対策	89.6	(8)交通安全対策	86.0	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	86.2
6	(9)犯罪防止対策	89.3	(25)健康の増進	86.0	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	85.4
7	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	89.3	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	85.3	(25)健康の増進	85.4
8	(8)交通安全対策	88.5	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	85.3	(8)交通安全対策	84.6
9	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	87.5	(32)ごみ・リサイクル対策	85.3	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	84.6
10	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	85.1	(27)安心できる消費生活の実現	83.8	(9)犯罪防止対策	84.6
11	(31)身近な生活環境の保全	85.1	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	83.1	(31)身近な生活環境の保全	83.7
12	(44)市の財政の健全運営	84.8	(31)身近な生活環境の保全	82.4	(3)公共交通機関の充実	82.9
13	(27)安心できる消費生活の実現	84.5	(44)市の財政の健全運営	80.1	(44)市の財政の健全運営	82.9
14	(36)青少年の健全育成	84.3	(33)小・中学校教育の充実	79.4	(33)小・中学校教育の充実	82.9
15	(11)上下水道の整備	83.7	(38)情報公開など行政の透明性の向上	79.4	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	82.1
16	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	83.2	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	78.7	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	82.1
17	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	82.1	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	77.2	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	81.3
18	(33)小・中学校教育の充実	82.1	(36)青少年の健全育成	77.2	(11)上下水道の整備	80.5
19	(3)公共交通機関の充実	80.3	(1)主要な道路の整備	76.5	(30)地球環境対策や自然環境の保全	79.7
20	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	80.0	(11)上下水道の整備	75.7	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	78.9
21	(14)特産品・地場産業の振興	78.4	(30)地球環境対策や自然環境の保全	74.3	(14)特産品・地場産業の振興	78.0
22	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	78.4	(3)公共交通機関の充実	73.5	(36)青少年の健全育成	77.2
23	(38)情報公開など行政の透明性の向上	76.8	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	72.1	(38)情報公開など行政の透明性の向上	76.4
24	(30)地球環境対策や自然環境の保全	76.8	(28)心地よい景観の形成	72.1	(28)心地よい景観の形成	75.6
25	(1)主要な道路の整備	75.2	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	71.3	(1)主要な道路の整備	74.8
26	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	74.9	(14)特産品・地場産業の振興	70.6	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	74.8
27	(28)心地よい景観の形成	73.9	(5)公園の整備	69.9	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	73.2
28	(20)地域の特色を生かした観光の振興	73.1	(20)地域の特色を生かした観光の振興	69.1	(20)地域の特色を生かした観光の振興	73.2
29	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	72.0	(13)農林業の振興	67.6	(4)計画的な土地利用の推進	72.4
30	(39)住民の市政への参加の推進	71.7	(4)計画的な土地利用の推進	66.9	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	72.4
31	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	71.2	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	66.9	(41)地域のコミュニティ活動の推進	71.5
32	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	70.7	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	66.2	(13)農林業の振興	68.3
33	(5)公園の整備	70.7	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	64.0	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	68.3
34	(13)農林業の振興	69.9	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	64.0	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	67.5
35	(4)計画的な土地利用の推進	69.6	(39)住民の市政への参加の推進	63.2	(39)住民の市政への参加の推進	67.5
36	(41)地域のコミュニティ活動の推進	68.3	(29)歴史を生かしたまちづくり	62.5	(5)公園の整備	65.0
37	(37)文化活動への支援	66.4	(41)地域のコミュニティ活動の推進	61.8	(37)文化活動への支援	64.2
38	(15)山間地域の振興	65.9	(37)文化活動への支援	58.8	(15)山間地域の振興	62.6
39	(29)歴史を生かしたまちづくり	65.3	(15)山間地域の振興	52.2	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	61.0
40	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	60.5	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	49.3	(29)歴史を生かしたまちづくり	58.5
41	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	55.7	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	44.9	(40)在住外国人との交流	55.3
42	(40)在住外国人との交流	50.7	(12)国際交流や都市間交流の推進	41.9	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	52.8
43	(12)国際交流や都市間交流の推進	50.1	(40)在住外国人との交流	41.2	(12)国際交流や都市間交流の推進	52.0
44	(6)霊園の整備	42.4	(6)霊園の整備	38.2	(6)霊園の整備	46.3

(%)

大津地区(45人)		大長地区(35人)		伊久身地区(12人)	
(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	91.1	(26)医療の充実	91.4	(9)犯罪防止対策	91.7
(26)医療の充実	91.1	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	88.6	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	91.7
(24)障害者が生活しやすい環境づくり	88.9	(32)ごみ・リサイクル対策	88.6	(15)山間地域の振興	91.7
(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	86.7	(44)市の財政の健全運営	88.6	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	91.7
(25)健康の増進	84.4	(25)健康の増進	85.7	(26)医療の充実	91.7
(44)市の財政の健全運営	84.4	(31)身近な生活環境の保全	85.7	(33)小・中学校教育の充実	91.7
(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	82.2	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	85.7	(8)交通安全対策	91.7
(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	82.2	(8)交通安全対策	82.9	(31)身近な生活環境の保全	91.7
(22)保育環境の充実や子育てへの支援	82.2	(9)犯罪防止対策	82.9	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	83.3
(31)身近な生活環境の保全	82.2	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	82.9	(3)公共交通機関の充実	83.3
(15)山間地域の振興	80.0	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	82.9	(11)上下水道の整備	83.3
(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	80.0	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	80.0	(14)特産品・地場産業の振興	83.3
(32)ごみ・リサイクル対策	80.0	(33)小・中学校教育の充実	80.0	(32)ごみ・リサイクル対策	83.3
(9)犯罪防止対策	77.8	(36)青少年の健全育成	80.0	(44)市の財政の健全運営	83.3
(27)安心できる消費生活の実現	77.8	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	77.1	(13)農林業の振興	83.3
(30)地球環境対策や自然環境の保全	77.8	(27)安心できる消費生活の実現	77.1	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	83.3
(36)青少年の健全育成	77.8	(30)地球環境対策や自然環境の保全	77.1	(25)健康の増進	83.3
(38)情報公開など行政の透明性の向上	77.8	(38)情報公開など行政の透明性の向上	77.1	(36)青少年の健全育成	83.3
(3)公共交通機関の充実	75.6	(1)主要な道路の整備	74.3	(1)主要な道路の整備	75.0
(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	75.6	(3)公共交通機関の充実	74.3	(4)計画的な土地利用の推進	75.0
(11)上下水道の整備	75.6	(4)計画的な土地利用の推進	74.3	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	75.0
(20)地域の特色を生かした観光の振興	75.6	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	74.3	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	75.0
(33)小・中学校教育の充実	75.6	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	71.4	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	75.0
(39)住民の市政への参加の推進	75.6	(11)上下水道の整備	71.4	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	75.0
(13)農林業の振興	73.3	(14)特産品・地場産業の振興	71.4	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	75.0
(41)地域のコミュニティ活動の推進	73.3	(28)心地よい景観の形成	71.4	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	75.0
(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	73.3	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	68.6	(27)安心できる消費生活の実現	75.0
(8)交通安全対策	73.3	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	68.6	(28)心地よい景観の形成	75.0
(16)企業への支援や誘致などの工業振興	73.3	(41)地域のコミュニティ活動の推進	68.6	(30)地球環境対策や自然環境の保全	75.0
(4)計画的な土地利用の推進	71.1	(13)農林業の振興	65.7	(39)住民の市政への参加の推進	75.0
(14)特産品・地場産業の振興	71.1	(15)山間地域の振興	65.7	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	75.0
(28)心地よい景観の形成	71.1	(37)文化活動への支援	65.7	(20)地域の特色を生かした観光の振興	66.7
(19)まちの拠点としての駅周辺整備	68.9	(20)地域の特色を生かした観光の振興	62.9	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	66.7
(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	68.9	(5)公園の整備	60.0	(37)文化活動への支援	66.7
(1)主要な道路の整備	64.4	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	60.0	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	66.7
(29)歴史を生かしたまちづくり	62.2	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	60.0	(38)情報公開など行政の透明性の向上	66.7
(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	62.2	(39)住民の市政への参加の推進	60.0	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	58.3
(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	60.0	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	60.0	(41)地域のコミュニティ活動の推進	58.3
(37)文化活動への支援	57.8	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	57.1	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	58.3
(40)在住外国人との交流	55.6	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	54.3	(40)在住外国人との交流	58.3
(5)公園の整備	53.3	(12)国際交流や都市間交流の推進	51.4	(12)国際交流や都市間交流の推進	50.0
(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	46.7	(6)霊園の整備	45.7	(29)歴史を生かしたまちづくり	50.0
(6)霊園の整備	44.4	(29)歴史を生かしたまちづくり	42.9	(5)公園の整備	41.7
(12)国際交流や都市間交流の推進	44.4	(40)在住外国人との交流	42.9	(6)霊園の整備	33.3

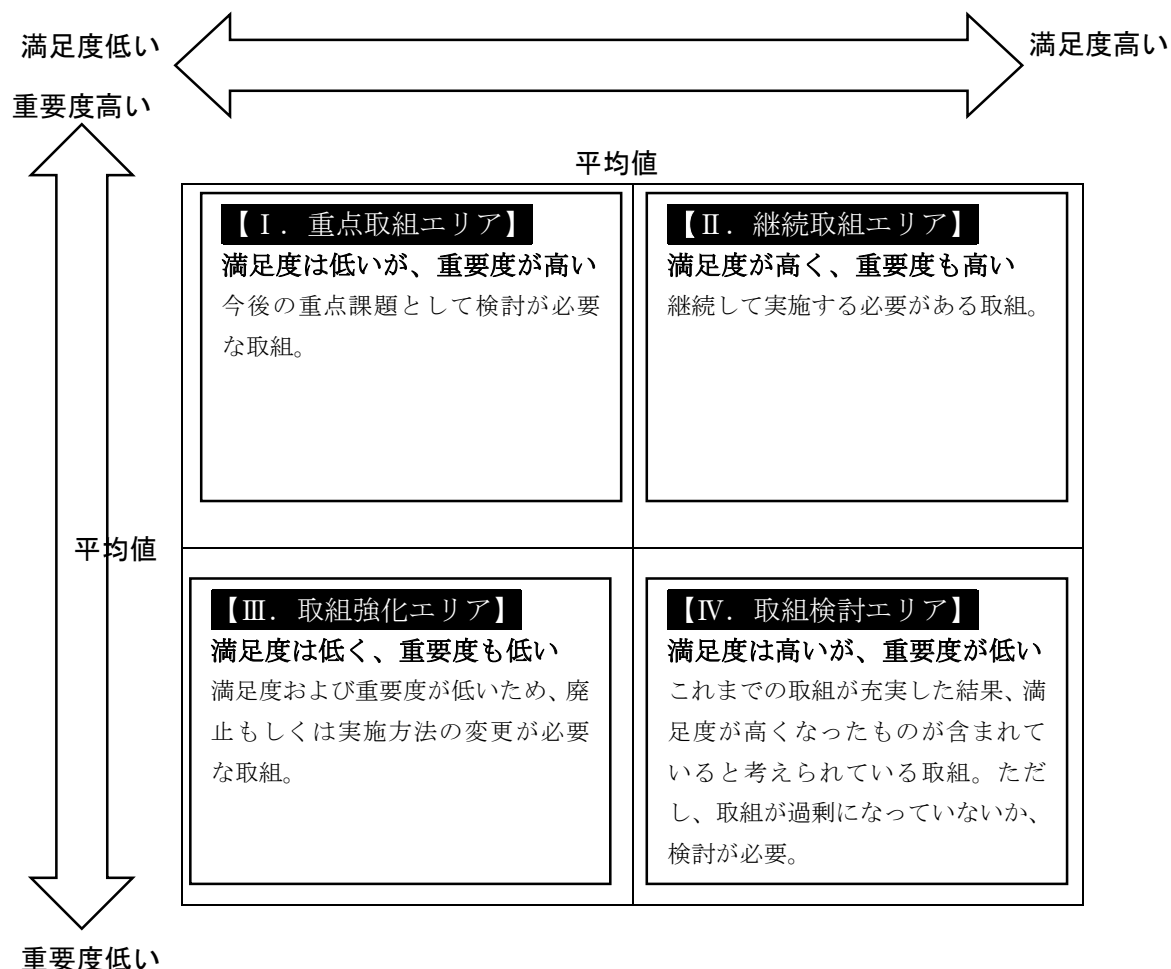
(%)

順位	金谷地区(123人)		五和地区(71人)		川根地区(51人)	
1	(26)医療の充実	91.9	(26)医療の充実	94.4	(8)交通安全対策	86.3
2	(32)ごみ・リサイクル対策	91.1	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	91.5	(3)公共交通機関の充実	86.3
3	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	87.8	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	91.5	(44)市の財政の健全運営	86.3
4	(25)健康の増進	87.0	(25)健康の増進	90.1	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	84.3
5	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	86.2	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	87.3	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	84.3
6	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	86.2	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	87.3	(26)医療の充実	84.3
7	(27)安心できる消費生活の実現	86.2	(32)ごみ・リサイクル対策	87.3	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	82.4
8	(44)市の財政の健全運営	86.2	(44)市の財政の健全運営	87.3	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	82.4
9	(9)犯罪防止対策	85.4	(11)上下水道の整備	85.9	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	82.4
10	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	85.4	(27)安心できる消費生活の実現	85.9	(9)犯罪防止対策	82.4
11	(31)身近な生活環境の保全	84.6	(8)交通安全対策	84.5	(25)健康の増進	82.4
12	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	83.7	(3)公共交通機関の充実	84.5	(1)主要な道路の整備	80.4
13	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	82.9	(9)犯罪防止対策	83.1	(11)上下水道の整備	80.4
14	(8)交通安全対策	82.9	(33)小・中学校教育の充実	83.1	(33)小・中学校教育の充実	80.4
15	(33)小・中学校教育の充実	82.1	(1)主要な道路の整備	81.7	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	80.4
16	(36)青少年の健全育成	81.3	(31)身近な生活環境の保全	81.7	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	78.4
17	(3)公共交通機関の充実	79.7	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	80.3	(31)身近な生活環境の保全	78.4
18	(14)特産品・地場産業の振興	79.7	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	78.9	(32)ごみ・リサイクル対策	78.4
19	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	79.7	(4)計画的な土地利用の推進	78.9	(14)特産品・地場産業の振興	76.5
20	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	78.0	(38)情報公開など行政の透明性の向上	78.9	(20)地域の特色を生かした観光の振興	76.5
21	(1)主要な道路の整備	78.0	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	77.5	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	76.5
22	(11)上下水道の整備	78.0	(14)特産品・地場産業の振興	77.5	(27)安心できる消費生活の実現	76.5
23	(20)地域の特色を生かした観光の振興	76.4	(30)地球環境対策や自然環境の保全	77.5	(36)青少年の健全育成	76.5
24	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	76.4	(36)青少年の健全育成	74.6	(13)農林業の振興	74.5
25	(38)情報公開など行政の透明性の向上	76.4	(20)地域の特色を生かした観光の振興	73.2	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	74.5
26	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	75.6	(15)山間地域の振興	71.8	(15)山間地域の振興	74.5
27	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	74.0	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	71.8	(39)住民の市政への参加の推進	74.5
28	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	74.0	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	71.8	(41)地域のコミュニティ活動の推進	74.5
29	(39)住民の市政への参加の推進	73.2	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	70.4	(4)計画的な土地利用の推進	72.5
30	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	72.4	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	70.4	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	72.5
31	(28)心地よい景観の形成	72.4	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	70.4	(30)地球環境対策や自然環境の保全	70.6
32	(30)地球環境対策や自然環境の保全	72.4	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	70.4	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	70.6
33	(41)地域のコミュニティ活動の推進	69.9	(41)地域のコミュニティ活動の推進	70.4	(38)情報公開など行政の透明性の向上	70.6
34	(13)農林業の振興	67.5	(28)心地よい景観の形成	69.0	(28)心地よい景観の形成	66.7
35	(37)文化活動への支援	65.9	(39)住民の市政への参加の推進	69.0	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	66.7
36	(5)公園の整備	65.0	(13)農林業の振興	67.6	(37)文化活動への支援	62.7
37	(4)計画的な土地利用の推進	64.2	(37)文化活動への支援	64.8	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	60.8
38	(15)山間地域の振興	64.2	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	60.6	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	60.8
39	(29)歴史を生かしたまちづくり	63.4	(29)歴史を生かしたまちづくり	59.2	(5)公園の整備	56.9
40	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	61.0	(5)公園の整備	57.7	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	56.9
41	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	60.2	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	54.9	(6)霊園の整備	51.0
42	(40)在住外国人との交流	51.2	(40)在住外国人との交流	50.7	(12)国際交流や都市間交流の推進	47.1
43	(12)国際交流や都市間交流の推進	49.6	(12)国際交流や都市間交流の推進	45.1	(29)歴史を生かしたまちづくり	43.1
44	(6)霊園の整備	46.3	(6)霊園の整備	35.2	(40)在住外国人との交流	41.2

地区ごとに見る重要度について、全体の上位項目と差異があるのは、六合地区、大津地区の第1位「(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実」、伊久身地区の第1位「(9)犯罪防止対策」「(15)山間地域の振興」「(33)小・中学校教育の充実」「(8)交通安全対策」「(31)身近な生活環境の保全」、川根地区の第1位「(8)交通安全対策」です。

4-4 ポートフォリオによる分析

ポートフォリオとは、各属性についての満足度と総合満足度への影響度を二次元に図示したものです。それぞれの選択肢を「満足（重要）」「やや満足（やや重要）」「やや不満（あまり重要ではない）」「不満（重要ではない）」の4段階評価で聞き、X軸を各属性の満足度、Y軸を重要度（期待値）として総合満足度と各満足度の偏相関係数を表しています。なお、図は4象限に分けられ、象限を分ける境界線は満足度、重要度の各平均値を使用しています。



分析の考え方

全44項目について、満足度と重要度を下表のような配分で点数化し、その点数の合計値を、無回答を除いた各設問の回答総数で割り、満足度・重要度を得点化します。

さらに、各項目の満足度と重要度の得点の関係で分布図を作成し、ポートフォリオ分析により今後の方向性を分析します。

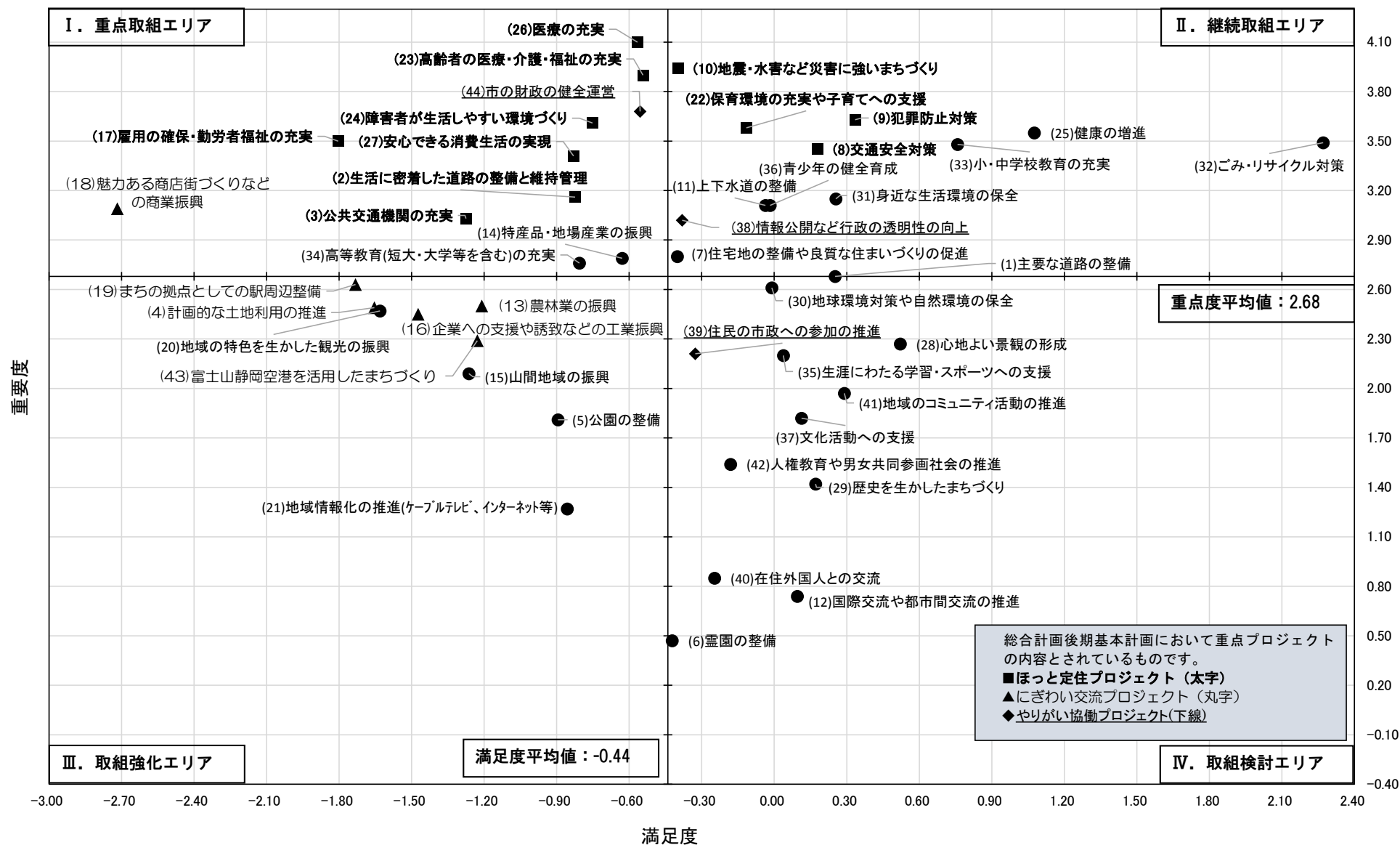
満足度・重要度の点数化の基準

満足度・重要度	得点
満足・重要	5点
やや満足・やや重要	3点
やや不満・あまり重要ではない	-3点
不満・重要ではない	-5点
わからない	0点
無回答	計算対象外

※点数は、小数点第3位を四捨五入して表示。

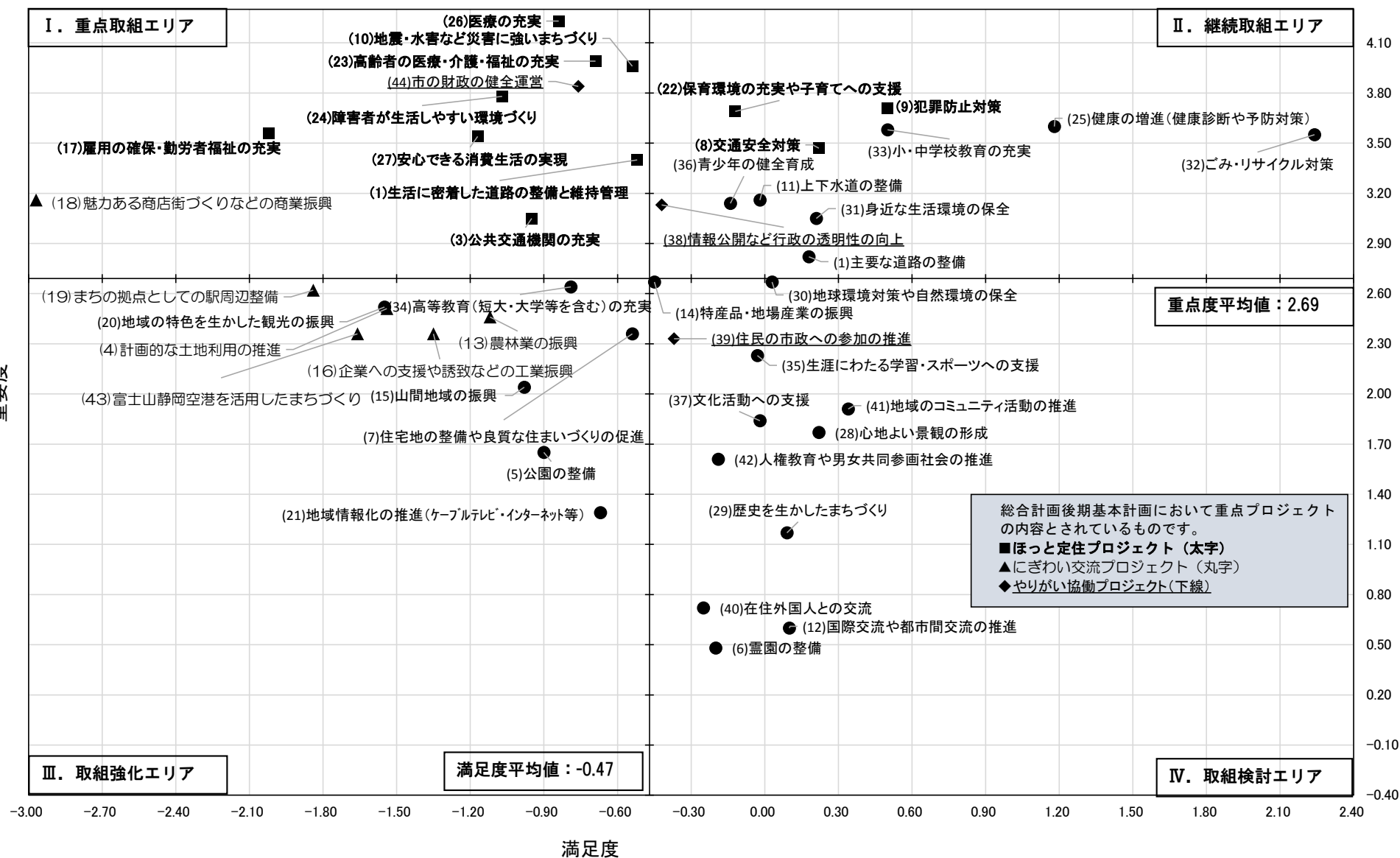
●平成 27 年度満足度及び重要度の点数化による分析

45



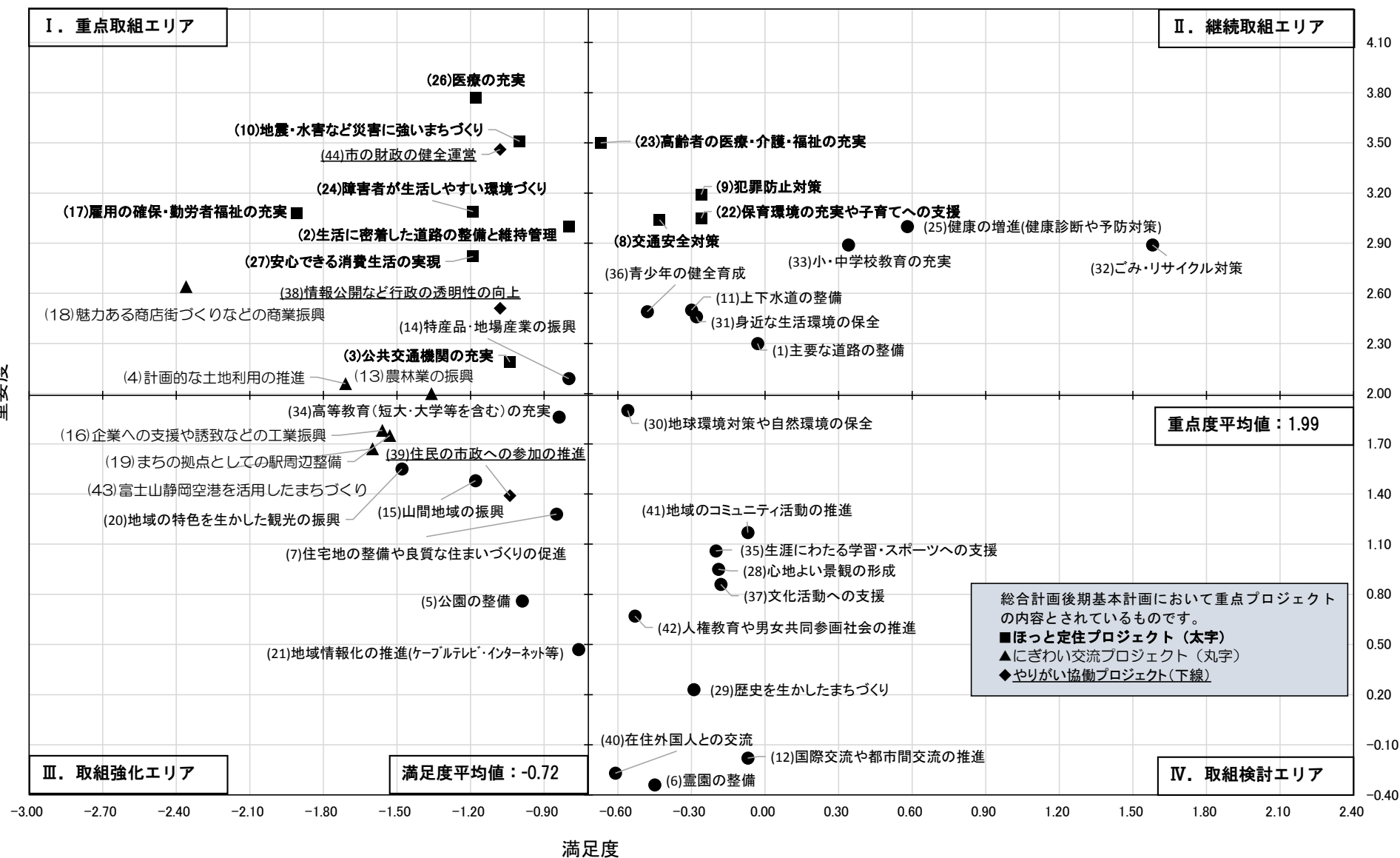
●平成 26 年度満足度及び重要度の点数化による分析

46
重要度

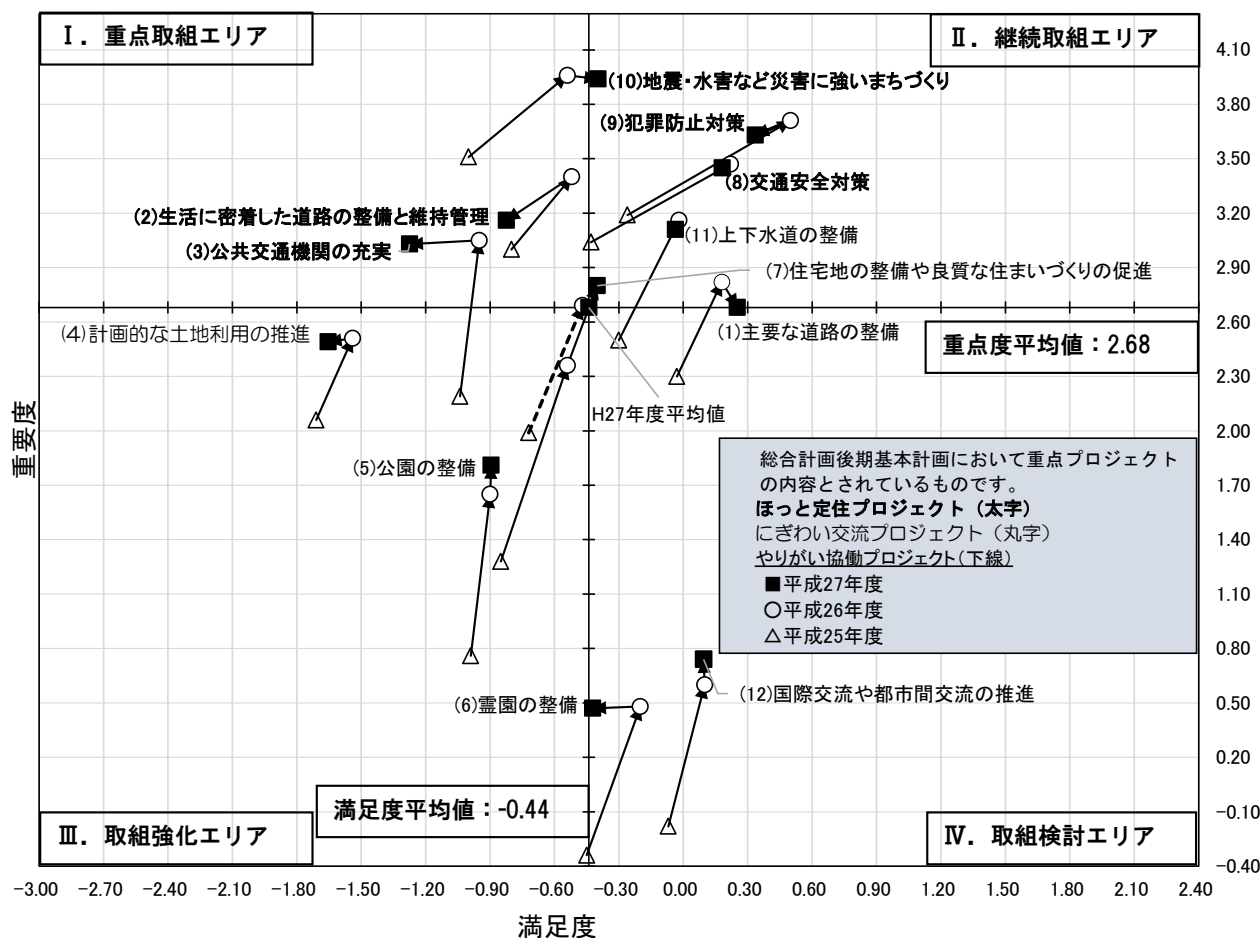


●平成 25 年度満足度及び重要度の点数化による分析

47
重要度



●都市・生活基盤について



都市・生活基盤については、「(2)生活に密着した道路の整備と維持管理」「(3)公共交通機関の充実」「(8)交通安全対策」「(9)犯罪防止対策」「(10)地震・水害など災害に強いまちづくり」が総合計画後期基本計画の重点プロジェクトの「ほっと定住プロジェクト」に位置づけられています。

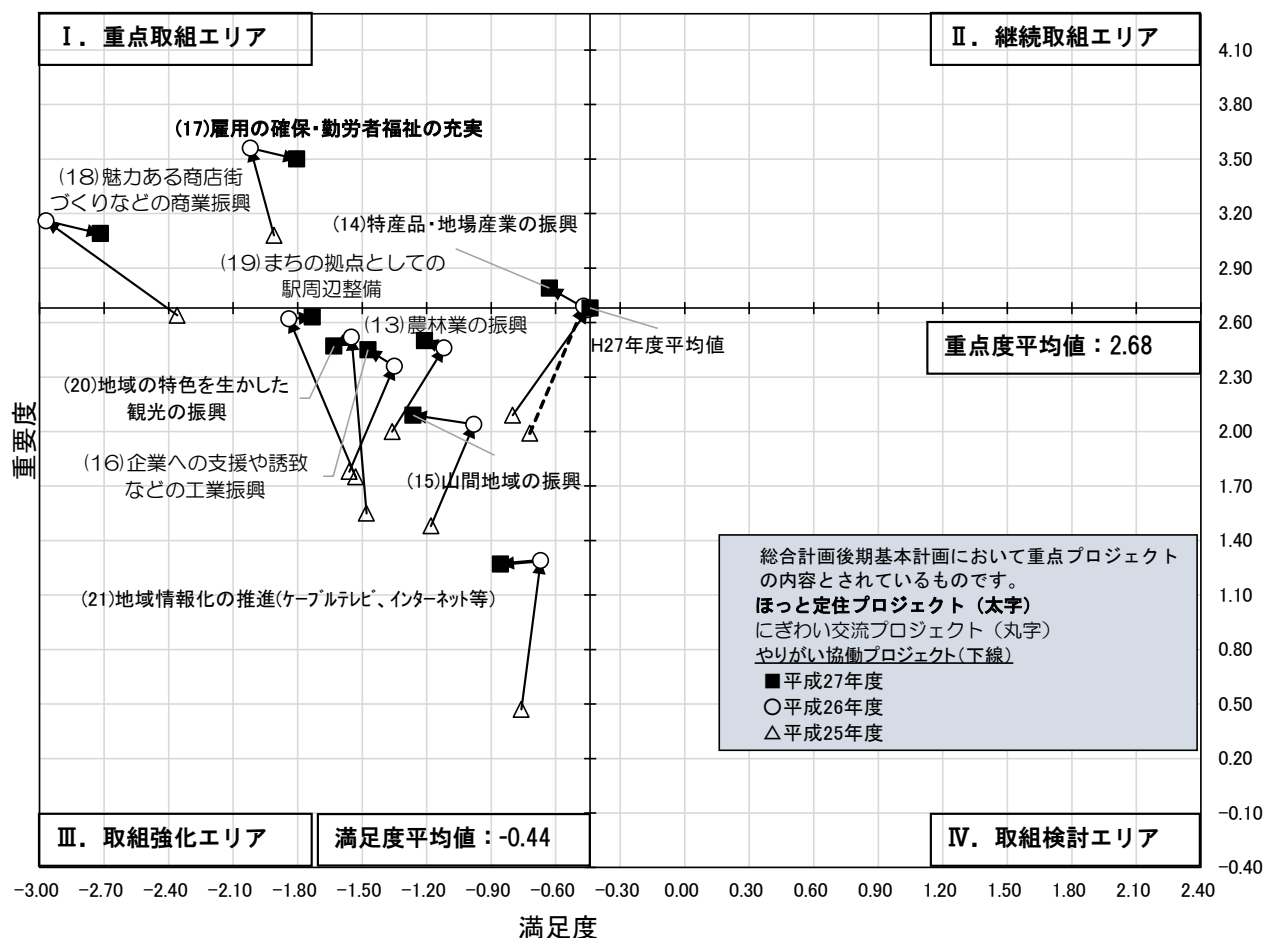
「(4)計画的な土地利用の推進」が「にぎわい交流プロジェクト」に位置づけられています。

「(2)生活に密着した道路の整備と維持管理」「(3)公共交通機関の充実」は、「I. 重点取組エリア」に属しています。

前年度（平成26年度）と比較して、「(2)生活に密着した道路の整備と維持管理」「(3)公共交通機関の充実」「(6)霊園の整備」の満足度は低くなっています。一方、「(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進」「(10)地震・水害など災害に強いまちづくり」は満足度が高くなっています。

「(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進」は、重要度が大きく上昇しています。

●産業の振興について

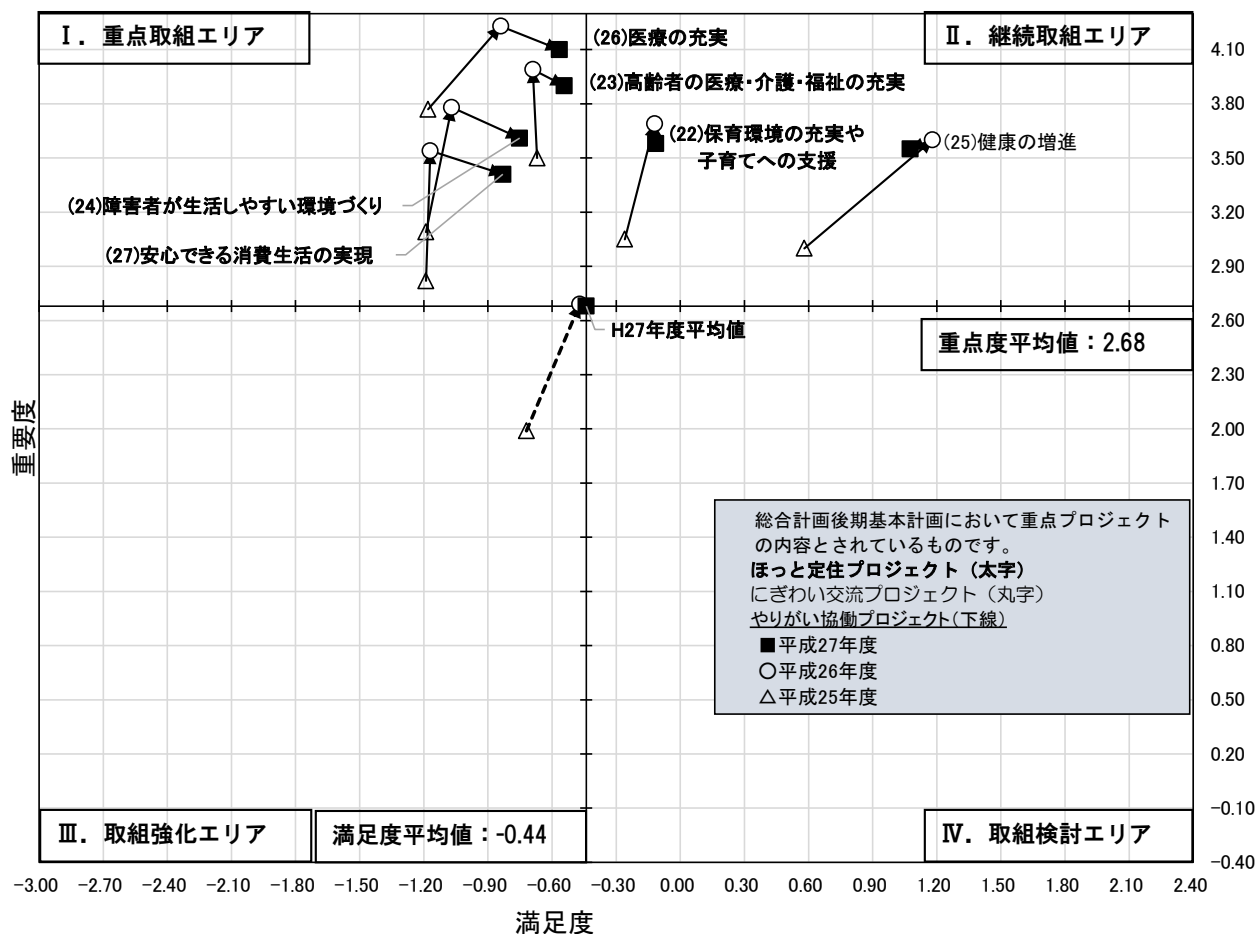


産業振興については、「I. 重点取組エリア」または「III. 取組強化エリア」に属しています。この分野では、「(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実」は総合計画後期基本計画の重点プロジェクトの「ほっと定住プロジェクト」に位置づけられています。「(13)農林業の振興(生産基盤の整備・後継者育成など)」「(16)企業への支援や誘致などの工業振興」「(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興」「(19)まちの拠点としての駅周辺整備」が「にぎわい交流プロジェクト」に位置づけられています。

「(14)特産品・地場産業の振興」「(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実」「(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興」は、「I. 重点取組エリア」に属しています。

前年度(平成26年度)と比較して、「(13)農林業の振興(生産基盤の整備・後継者育成など)」「(14)特産品・地場産業の振興」「(15)山間地域の振興」「(16)企業への支援や誘致などの工業振興」「(20)地域の特色を生かした観光の振興」「(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)」は満足度が低くなっています。一方、「(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実」「(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興」「(19)まちの拠点としての駅周辺整備」は満足度が高くなっています。「(14)特産品・地場産業の振興」「(16)企業への支援や誘致などの工業振興」は重要度が上昇しています。

●健康・福祉・医療について



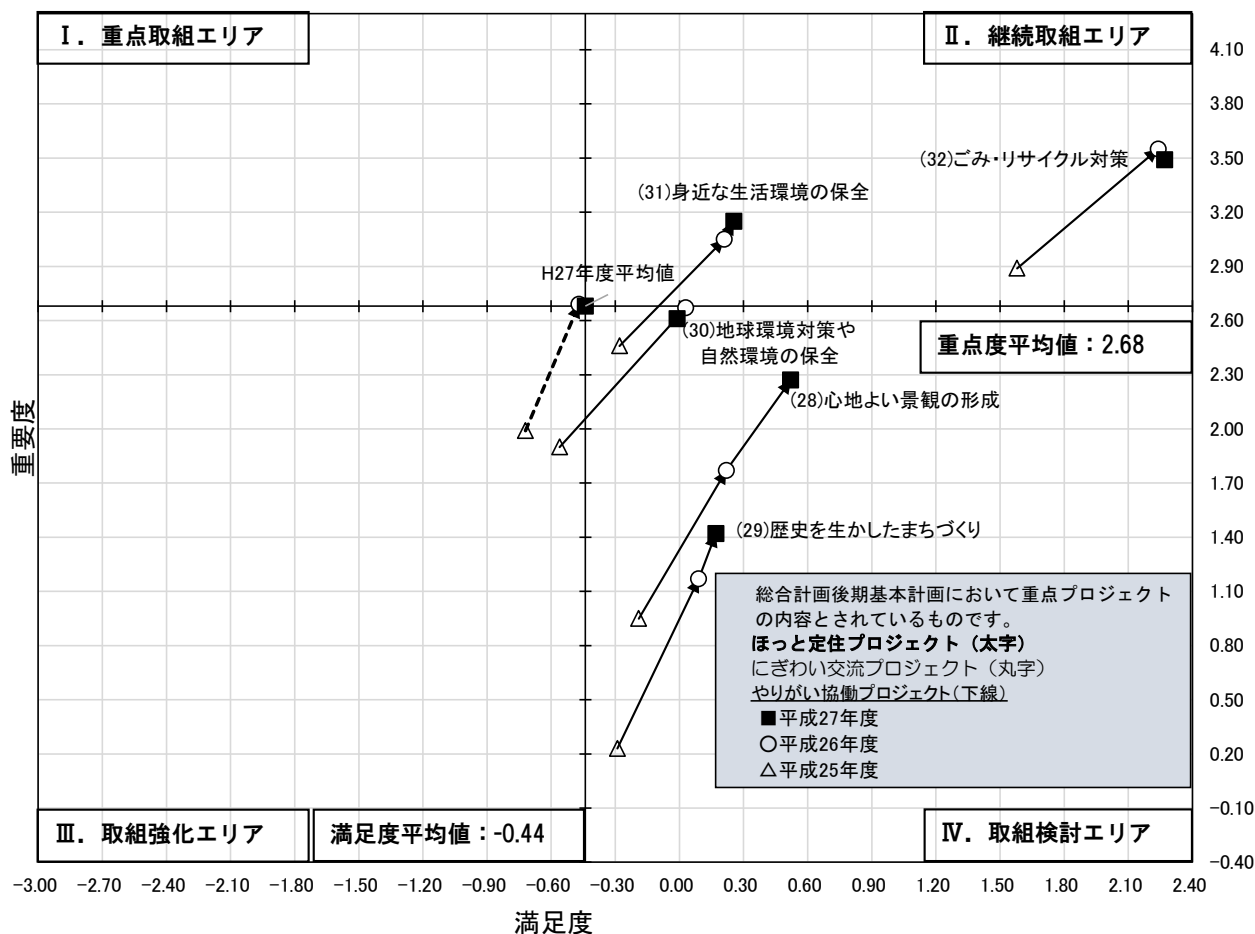
健康・福祉・医療については、「I. 重点取組エリア」または「II. 継続取組エリア」に属しています。また、「(26) 医療の充実」については全 44 項目の中で最も高い重要度を示しています。

「(22) 保育環境の充実や子育てへの支援」「(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実」「(24) 障害者が生活しやすい環境づくり」「(26) 医療の充実」「(27) 安心できる消費生活の実現」は総合計画後期基本計画の重点プロジェクトの「ほっと定住プロジェクト」に位置づけられています。

「(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実」「(24) 障害者が生活しやすい環境づくり」「(26) 医療の充実」「(27) 安心できる消費生活の実現」は、「I. 重点取組エリア」に属しています。

前年度（平成 26 年度）と比較すると、全体的に満足度が高くなっており、特に「(24) 障害者が生活しやすい環境づくり」「(27) 安心できる消費生活の実現」が高くなっています。一方、「(25) 健康の増進」は満足度重要度が共に低くなっています。

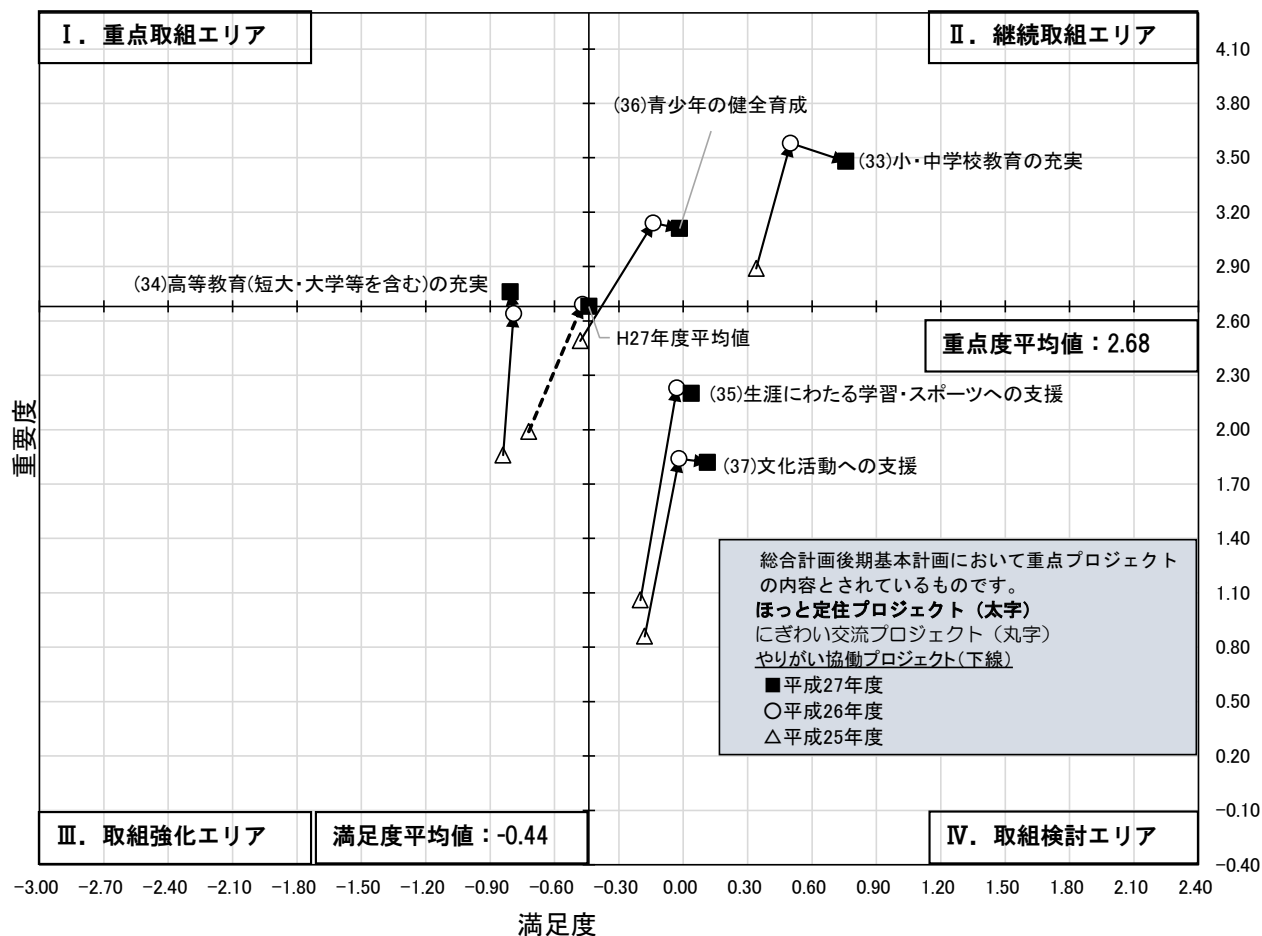
●自然共生・歴史について



自然共生・歴史の分野については、「II. 継続取組エリア」または「IV. 取組検討エリア」に属しています。また、「(32)ごみ・リサイクル対策」については全44項目の中で最も高い満足度を示しています。

前年度（平成26年度）と比較すると、「(28)心地よい景観の形成」「(29)歴史を生かしたまちづくり」「(31)身近な生活環境の保全」は、満足度重要度共に高くなっています。一方、「(30)地球環境対策や自然環境の保全」は満足度重要度が共に低くなっています。

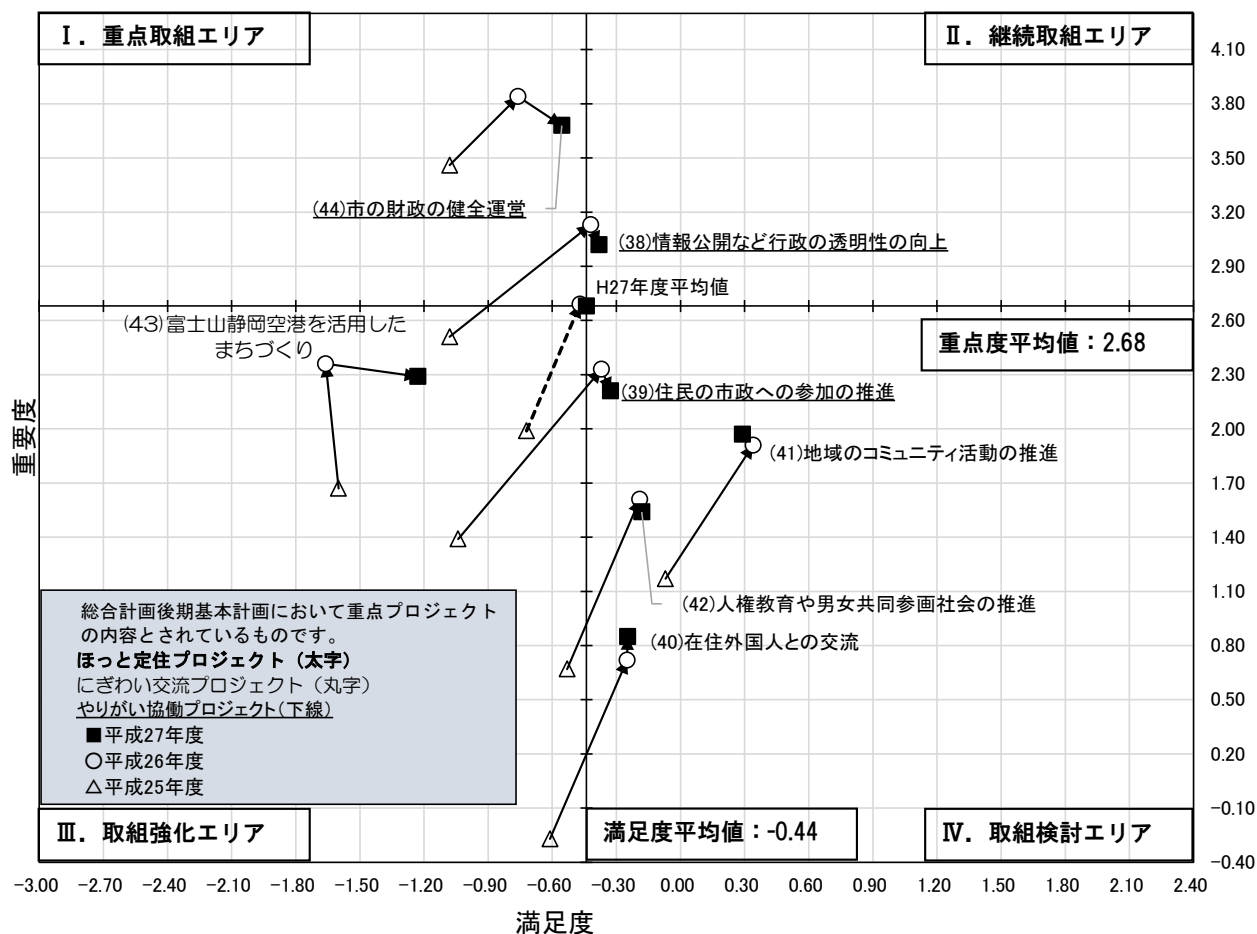
●教育・文化について



教育・文化の分野については、「(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実」は「Ⅰ. 重点取組エリア」に属し、「(33)小・中学校教育の充実」「(36)青少年の健全育成」は「Ⅱ. 継続取組エリア」に属しています。

前年度(平成26年度)と比較すると、「(33)小・中学校教育の充実」「(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援」「(36)青少年の健全育成」「(37)文化活動への支援」の満足度は高くなっています。一方、「(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実」は満足度が低くなり、重要度が高くなっています。

●市民参加・協働について



市民参加・協働については、「(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり」が総合計画後期基本計画の重点プロジェクトの「にぎわい交流プロジェクト」に位置づけられています。「(38) 情報公開など行政の透明性の向上」「(39) 住民の市政への参加の推進」「(44) 市の財政の健全運営」が「やりがい協働プロジェクト」に位置づけられています。

「(44) 市の財政の健全運営」は、「I. 重点取組エリア」に属しています。

前年度（平成 26 年度）と比較すると、「(41) 地域のコミュニティ活動の推進」は満足度が低くなり、重要度が高くなっています。「(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり」「(44) 市の財政の健全運営」は、満足度が高くなっています。

区分	平成27年度		平成26年度		平成25年度	
	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度
(1)主要な道路の整備	0.25	2.68	0.18	2.82	-0.03	2.30
(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	-0.82	3.16	-0.52	3.40	-0.80	3.00
(3)公共交通機関の充実	-1.28	3.03	-0.95	3.05	-1.04	2.19
(4)計画的な土地利用の推進	-1.65	2.49	-1.54	2.51	-1.71	2.06
(5)公園の整備	-0.90	1.81	-0.90	1.65	-0.99	0.76
(6)霊園の整備	-0.42	0.47	-0.20	0.48	-0.45	-0.34
(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	-0.40	2.80	-0.54	2.36	-0.85	1.28
(8)交通安全対策	0.18	3.45	0.22	3.47	-0.43	3.04
(9)犯罪防止対策	0.34	3.63	0.50	3.71	-0.26	3.19
(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	-0.40	3.94	-0.54	3.96	-1.00	3.51
(11)上下水道の整備	-0.04	3.11	-0.02	3.16	-0.30	2.50
(12)国際交流や都市間交流の推進	0.10	0.74	0.10	0.60	-0.07	-0.18
(13)農林業の振興	-1.21	2.50	-1.12	2.46	-1.36	2.00
(14)特産品・地場産業の振興	-0.63	2.79	-0.45	2.67	-0.80	2.09
(15)山間地域の振興	-1.26	2.09	-0.98	2.04	-1.18	1.48
(16)企業への支援や誘致などの工業振興	-1.47	2.45	-1.35	2.36	-1.56	1.78
(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	-1.80	3.50	-2.02	3.56	-1.91	3.08
(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	-2.72	3.09	-2.97	3.16	-2.36	2.64
(19)まちの拠点としての駅周辺整備	-1.73	2.63	-1.84	2.62	-1.53	1.75
(20)地域の特色を生かした観光の振興	-1.63	2.47	-1.55	2.52	-1.48	1.55
(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	-0.86	1.27	-0.67	1.29	-0.76	0.47
(22)保育環境の充実や子育てへの支援	-0.12	3.58	-0.12	3.69	-0.26	3.05
(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	-0.54	3.90	-0.69	3.99	-0.67	3.50
(24)障害者が生活しやすい環境づくり	-0.75	3.61	-1.07	3.78	-1.19	3.09
(25)健康の増進	1.08	3.55	1.18	3.60	0.58	3.00
(26)医療の充実	-0.57	4.10	-0.84	4.23	-1.18	3.77
(27)安心できる消費生活の実現	-0.83	3.41	-1.17	3.54	-1.19	2.82
(28)心地よい景観の形成	0.52	2.27	0.22	1.77	-0.19	0.95
(29)歴史を生かしたまちづくり	0.17	1.42	0.09	1.17	-0.29	0.23
(30)地球環境対策や自然環境の保全	-0.01	2.61	0.03	2.67	-0.56	1.90
(31)身近な生活環境の保全	0.26	3.15	0.21	3.05	-0.28	2.46
(32)ごみ・リサイクル対策	2.27	3.49	2.24	3.55	1.58	2.89
(33)小・中学校教育の充実	0.76	3.48	0.50	3.58	0.34	2.89
(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	-0.81	2.76	-0.79	2.64	-0.84	1.86
(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	0.04	2.20	-0.03	2.23	-0.20	1.06
(36)青少年の健全育成	-0.02	3.11	-0.14	3.14	-0.48	2.49
(37)文化活動への支援	0.11	1.82	-0.02	1.84	-0.18	0.86
(38)情報公開など行政の透明性の向上	-0.38	3.02	-0.42	3.13	-1.08	2.51
(39)住民の市政への参加の推進	-0.33	2.21	-0.37	2.33	-1.04	1.39
(40)在住外国人との交流	-0.25	0.85	-0.25	0.72	-0.61	-0.27
(41)地域のコミュニティ活動の推進	0.29	1.97	0.34	1.91	-0.07	1.17
(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	-0.18	1.54	-0.19	1.61	-0.53	0.67
(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	-1.23	2.29	-1.66	2.36	-1.60	1.67
(44)市の財政の健全運営	-0.56	3.68	-0.76	3.84	-1.08	3.46
平均値	-0.44	2.68	-0.47	2.69	-0.72	1.99

満足度降順			重要度降順		
区分	満足度	重要度	区分	満足度	重要度
(32)ごみ・リサイクル対策	2.27	3.49	(26)医療の充実	-0.57	4.10
(25)健康の増進	1.08	3.55	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	-0.40	3.94
(33)小・中学校教育の充実	0.76	3.48	(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	-0.54	3.90
(28)心地よい景観の形成	0.52	2.27	(44)市の財政の健全運営	-0.56	3.68
(9)犯罪防止対策	0.34	3.63	(9)犯罪防止対策	0.34	3.63
(41)地域のコミュニティ活動の推進	0.29	1.97	(24)障害者が生活しやすい環境づくり	-0.75	3.61
(31)身近な生活環境の保全	0.26	3.15	(22)保育環境の充実や子育てへの支援	-0.12	3.58
(1)主要な道路の整備	0.25	2.68	(25)健康の増進	1.08	3.55
(8)交通安全対策	0.18	3.45	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	-1.80	3.50
(29)歴史を生かしたまちづくり	0.17	1.42	(32)ごみ・リサイクル対策	2.27	3.49
(37)文化活動への支援	0.11	1.82	(33)小・中学校教育の充実	0.76	3.48
(12)国際交流や都市間交流の推進	0.10	0.74	(8)交通安全対策	0.18	3.45
(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	0.04	2.20	(27)安心できる消費生活の実現	-0.83	3.41
(30)地球環境対策や自然環境の保全	-0.01	2.61	(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	-0.82	3.16
(36)青少年の健全育成	-0.02	3.11	(31)身近な生活環境の保全	0.26	3.15
(11)上下水道の整備	-0.04	3.11	(11)上下水道の整備	-0.04	3.11
(22)保育環境の充実や子育てへの支援	-0.12	3.58	(36)青少年の健全育成	-0.02	3.11
(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	-0.18	1.54	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	-2.72	3.09
(40)在住外国人との交流	-0.25	0.85	(3)公共交通機関の充実	-1.28	3.03
(39)住民の市政への参加の推進	-0.33	2.21	(38)情報公開など行政の透明性の向上	-0.38	3.02
(38)情報公開など行政の透明性の向上	-0.38	3.02	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	-0.40	2.80
(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	-0.40	3.94	(14)特産品・地場産業の振興	-0.63	2.79
(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進	-0.40	2.80	(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	-0.81	2.76
(6)霊園の整備	-0.42	0.47	(1)主要な道路の整備	0.25	2.68
(23)高齢者の医療・介護・福祉の充実	-0.54	3.90	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	-1.73	2.63
(44)市の財政の健全運営	-0.56	3.68	(30)地球環境対策や自然環境の保全	-0.01	2.61
(26)医療の充実	-0.57	4.10	(13)農林業の振興	-1.21	2.50
(14)特産品・地場産業の振興	-0.63	2.79	(4)計画的な土地利用の推進	-1.65	2.49
(24)障害者が生活しやすい環境づくり	-0.75	3.61	(20)地域の特色を生かした観光の振興	-1.63	2.47
(34)高等教育(短大・大学等を含む)の充実	-0.81	2.76	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	-1.47	2.45
(2)生活に密着した道路の整備と維持管理	-0.82	3.16	(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	-1.23	2.29
(27)安心できる消費生活の実現	-0.83	3.41	(28)心地よい景観の形成	0.52	2.27
(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	-0.86	1.27	(39)住民の市政への参加の推進	-0.33	2.21
(5)公園の整備	-0.90	1.81	(35)生涯にわたる学習・スポーツへの支援	0.04	2.20
(13)農林業の振興	-1.21	2.50	(15)山間地域の振興	-1.26	2.09
(43)富士山静岡空港を活用したまちづくり	-1.23	2.29	(41)地域のコミュニティ活動の推進	0.29	1.97
(15)山間地域の振興	-1.26	2.09	(37)文化活動への支援	0.11	1.82
(3)公共交通機関の充実	-1.28	3.03	(5)公園の整備	-0.90	1.81
(16)企業への支援や誘致などの工業振興	-1.47	2.45	(42)人権教育や男女共同参画社会の推進	-0.18	1.54
(20)地域の特色を生かした観光の振興	-1.63	2.47	(29)歴史を生かしたまちづくり	0.17	1.42
(4)計画的な土地利用の推進	-1.65	2.49	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	-0.86	1.27
(19)まちの拠点としての駅周辺整備	-1.73	2.63	(40)在住外国人との交流	-0.25	0.85
(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	-1.80	3.50	(12)国際交流や都市間交流の推進	0.10	0.74
(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	-2.72	3.09	(6)霊園の整備	-0.42	0.47

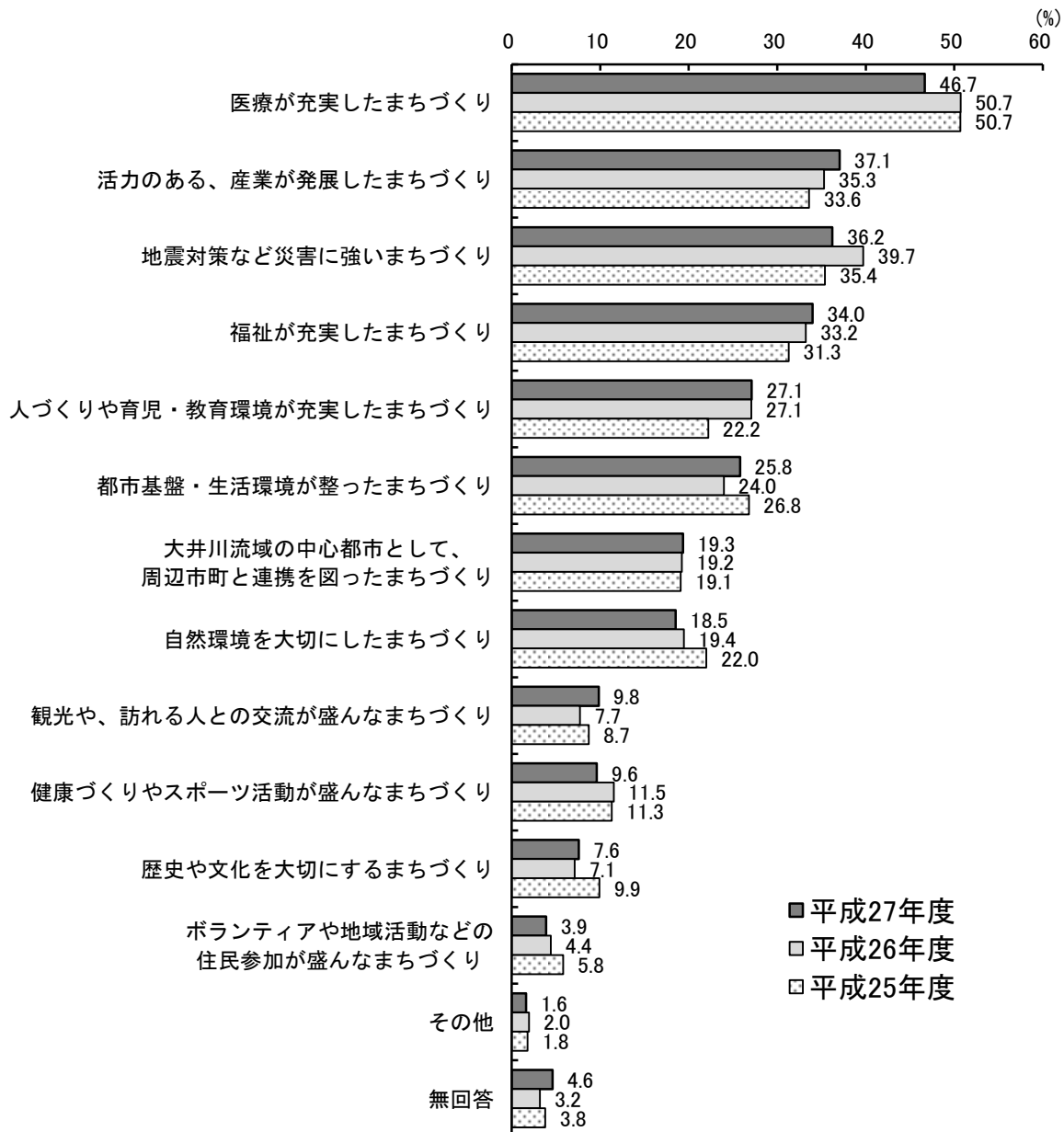
5 今後の市政の取り組みについて

5-1 今後目指すべき都市像

【問 12】 島田市は今後どのような都市を目指したらよいと思いますか。

(あてはまるもの 3 つまでに○)

(回答数 平成 27 年度：977 人、平成 26 年度：972 人、平成 25 年度：1,223 人)



島田市が今後目指すべき都市像について、今年度は「医療が充実したまちづくり」が 46.7%と最も高く、次いで「活力のある、産業が発展したまちづくり」が 37.1%、「地震対策など災害に強いまちづくり」が 36.2%となっています。

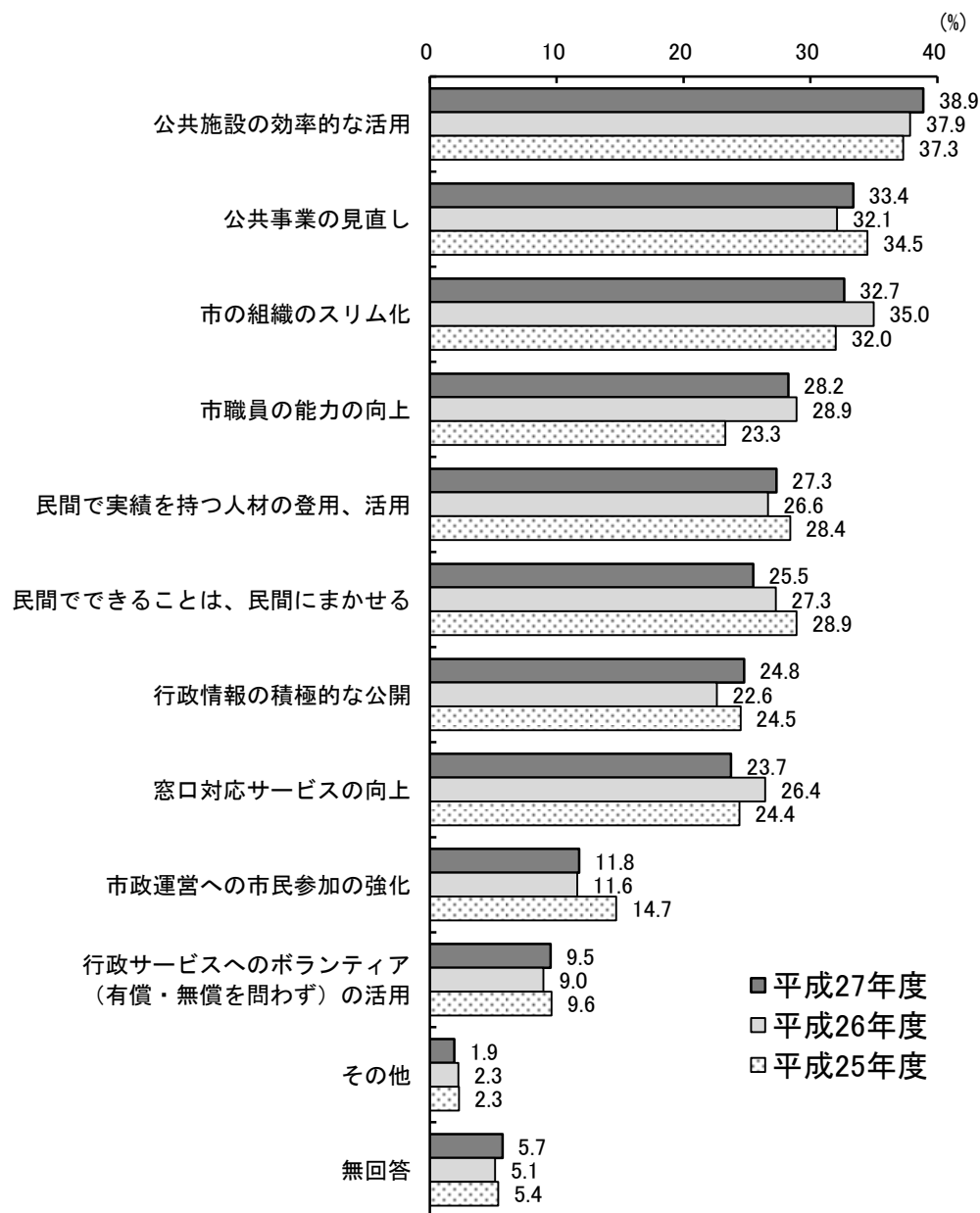
前年度（平成 26 年度）と比較すると、「活力のある、産業が発展したまちづくり」は、今年度は 37.1%、前年度は 35.3%となっており、1.8%増えています。前々年度（平成 25 年度）と比較すると、「活力のある、産業が発展したまちづくり」は、今年度は 37.1%、前々年度は 33.6%となっており、3.5%増えています。

5-2 今後望む行政運営（市の取り組み）

【問 13】 島田市の行政運営（市の取り組み）について、今後どのようなことを望みますか。

（あてはまるもの 3 つまでに○）

（回答数 平成 27 年度：977 人、平成 26 年度：972 人、平成 25 年度：1,223 人）



今後望む島田市の行政運営について、今年度は「公共施設の効率的な活用」が 38.9%と最も高く、次いで「公共事業の見直し」が 33.4%、「市の組織のスリム化」が 32.7%となっています。

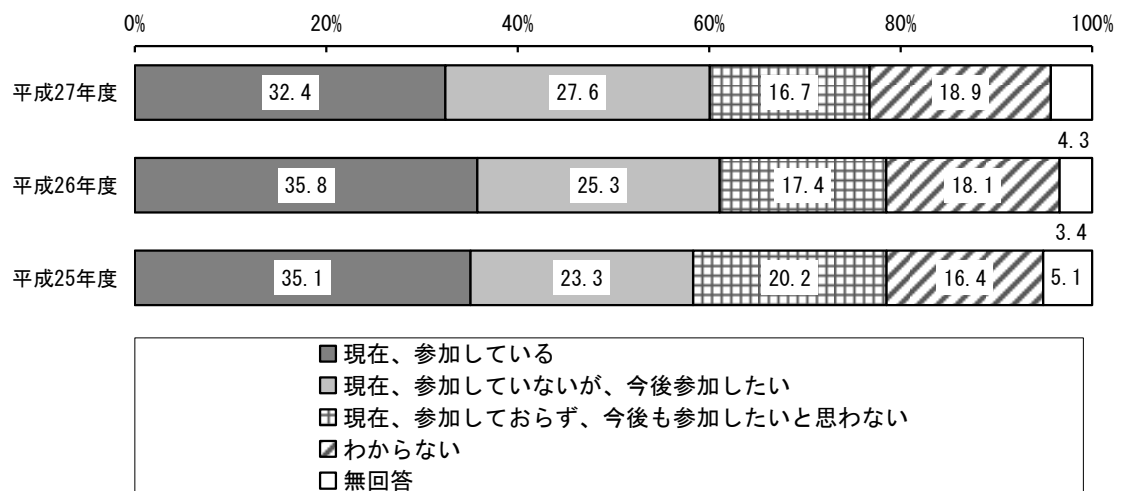
前年度（平成 26 年度）と比較すると、「公共施設の効率的な活用」は、今年度は 38.9%、前年度は 37.9%となっており、1.0%増えています。前々年度（平成 25 年度）と比較すると、「公共施設の効率的な活用」は、今年度は 38.9%、前々年度は 37.3%となっており、1.6%増えています。

6 市民協働の取り組みについて

6-1 地域活動の参加について

【問 14】あなたは地域活動（自治会の活動やボランティア活動など）に参加したことがありますか。（〇は1つだけ）

（回答数 平成 27 年度：977 人、平成 26 年度：972 人、平成 25 年度：1,223 人）



地域活動への参加について、「現在、参加している」と「現在、参加していないが、今後参加したい」を合わせた割合が 60.0%となっています。

前年度（平成 26 年度）と比較すると、「現在、参加している」と「現在、参加していないが、今後参加したい」を合わせた割合は、今年度は 60.0%、前年度は 61.1%となっており、1.1%減っています。

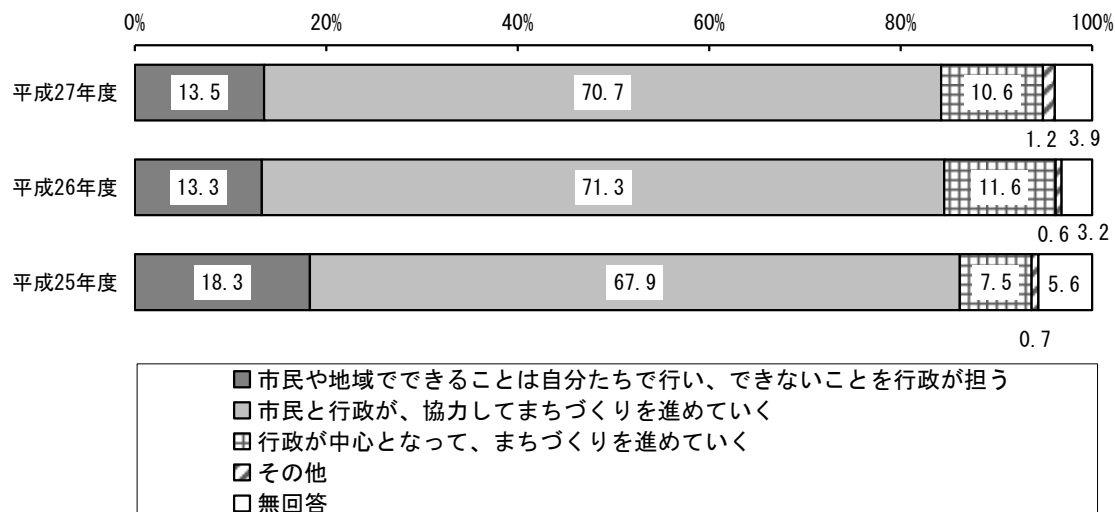
前々年度（平成 25 年度）と比較すると、「現在、参加している」と「現在、参加していないが、今後参加したい」を合わせた割合は、今年度は 60.0%、前々年度は 58.4%となっており、1.6%増えています。

6-2 今後のまちづくりの進め方

【問 15】あなたは、これからのまちづくりをどのように進めればよいと思いますか。

(○は1つだけ)

(回答数 平成 27 年度：977 人、平成 26 年度：972 人、平成 25 年度：1,223 人)



今後のまちづくりの進め方について、「市民と行政が、協力してまちづくりを進めていく」が70.7%と最も高く、次いで「市民や地域でできることは自分たちで行い、できないことを行政が担う」が13.5%、「行政が中心となって、まちづくりを進めていく」が10.6%となっています。

前年度（平成 26 年度）と比較すると、「市民と行政が、協力してまちづくりを進めていく」は、今年度は70.7%、前年度は71.3%となっており、0.6%減っています。

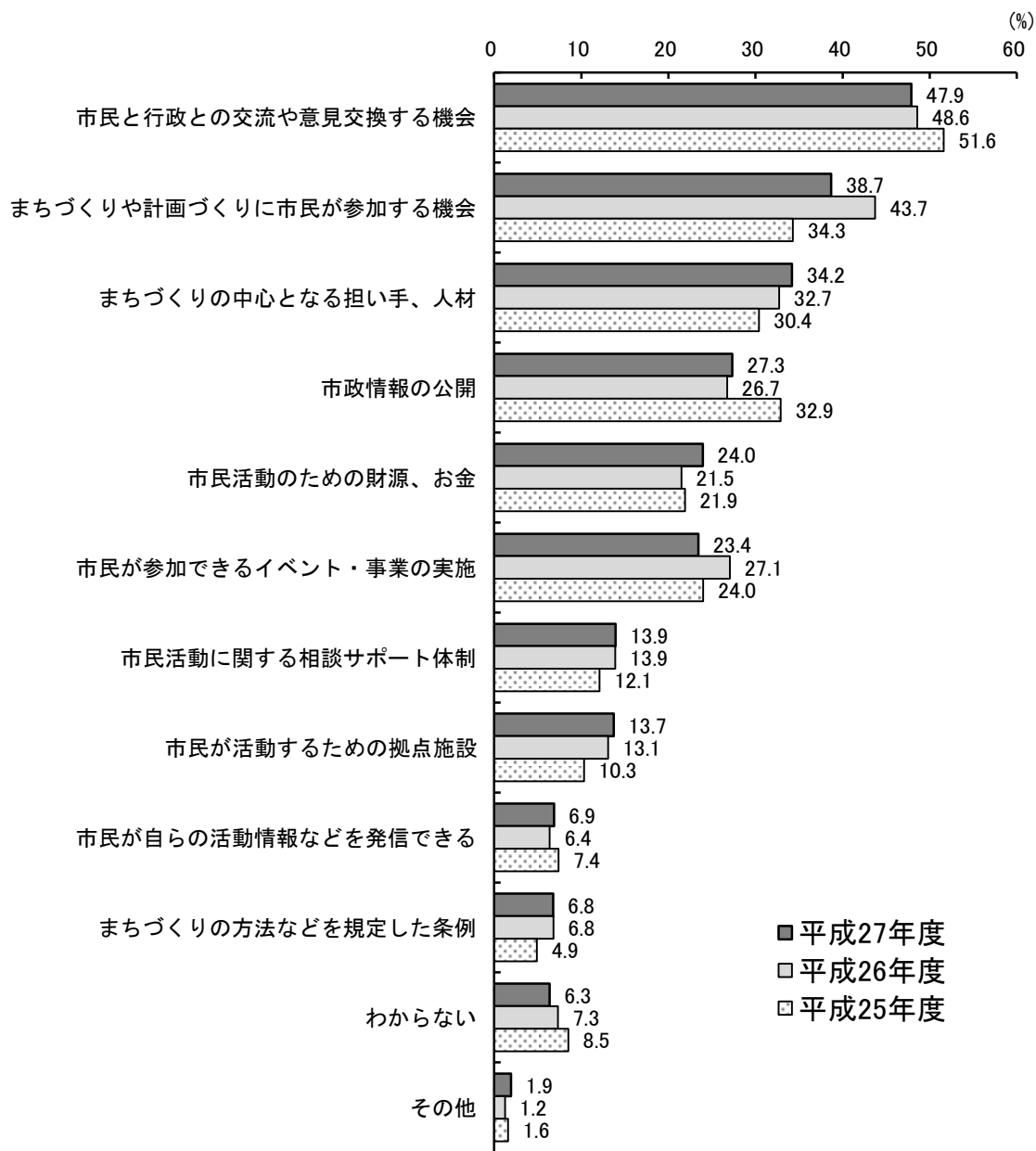
前々年度（平成 25 年度）と比較すると、「市民と行政が、協力してまちづくりを進めていく」は、今年度は70.7%、前々年度は67.9%となっており、2.8%増えています。

6-3 市民と行政の協働したまちづくりに必要なこと

【問 16】 市民と行政が協働してまちづくりを行ううえで、あなたは何が必要だと思いますか。

(あてはまるもの3つまでに○)

(回答数 平成 27 年度：977 人、平成 26 年度：972 人、平成 25 年度：1,223 人)



市民と行政の協働したまちづくりに必要なことについて、「市民と行政との交流や意見交換する機会」が 47.9%と最も高く、次いで「まちづくりや計画づくりに市民が参加する機会」が 38.7%、「まちづくりの中心となる担い手、人材」が 34.2%となっています。

前年度（平成 26 年度）と比較すると、「まちづくりの中心となる担い手、人材」は、今年度は 34.2%、前年度は 32.7%となっており、1.5%増えています。

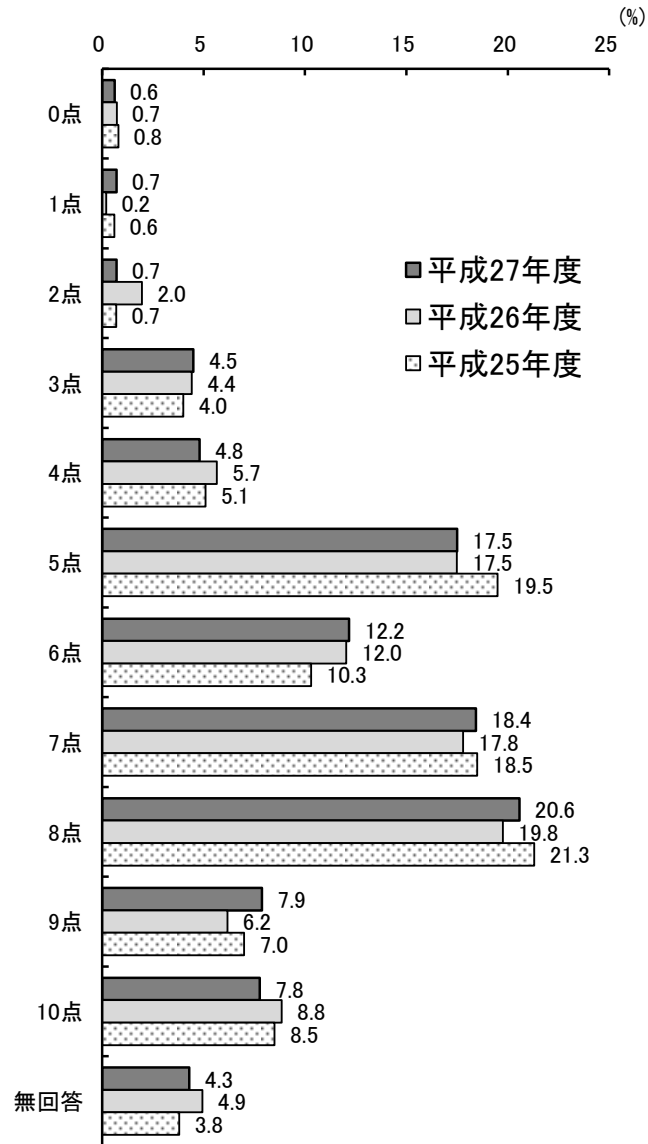
前々年度（平成 25 年度）と比較すると、「まちづくりや計画づくりに市民が参加する機会」は、今年度は 38.7%、前々年度は 34.3%となっており、4.4%増えています。

7 幸福感について

7-1 幸福感について

【問 17】 現在、あなたはどのくらい幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると、何点くらいになりますか。（〇は1つだけ）

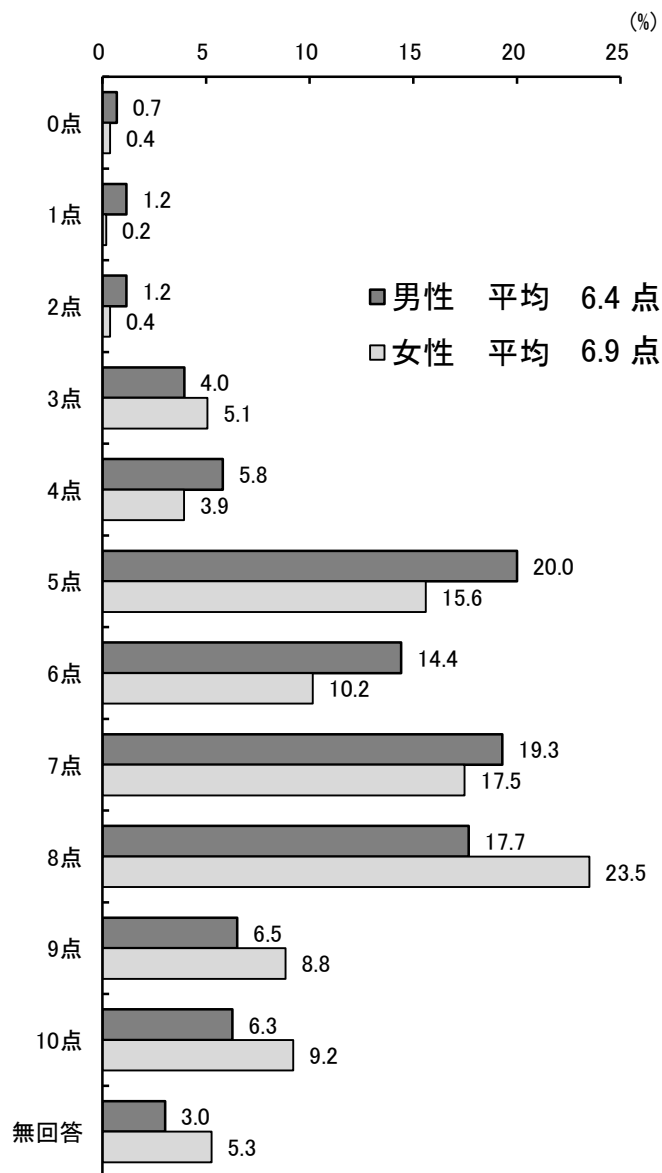
（回答数 平成 27 年度：977 人、平成 26 年度：972 人、平成 25 年度：1,223 人）



	幸福感平均点	
	(無回答除く)	(無回答含む)
島田市（平成 27 年度）	6.7	6.4
島田市（平成 26 年度）	6.6	6.3
島田市（平成 25 年度）	6.7	6.4
全国	6.4	—

※全国の数値は、「平成 26 年版厚生労働白書」を参照しています。

幸福感について、無回答を除いた島田市の平均点は 6.7 点で、全国平均点より 0.3 点高くなっています。前年度（平成 26 年度）と比較すると、島田市の平均点は 0.1 点高くなっています。前々年度（平成 25 年度）と比較すると、差異はみられません。



	男性幸福感平均点		女性幸福感平均点	
	(無回答除く)	(無回答含む)	(無回答除く)	(無回答含む)
島田市 (平成 27 年度)	6.4	6.2	6.9	6.5
全国	6.1	—	6.6	—

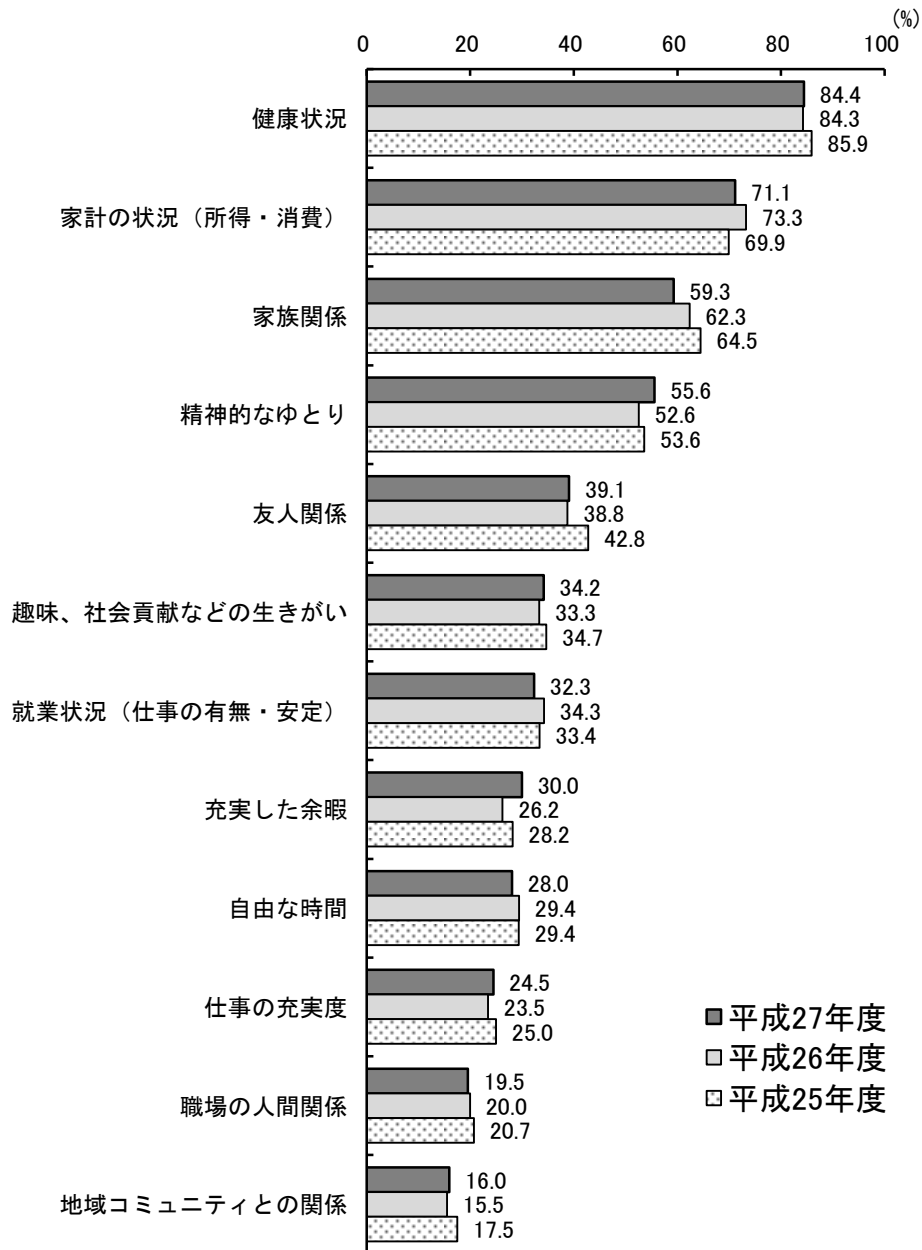
性別ごとに見ると、男性の平均点は 6.4 点、女性の平均点は 6.9 点で、女性が男性よりも 0.5 点高くなっています。

7-2 幸せであるために重要なこと

【問 18】あなたが「幸せ」であるために、重要だと思うことは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

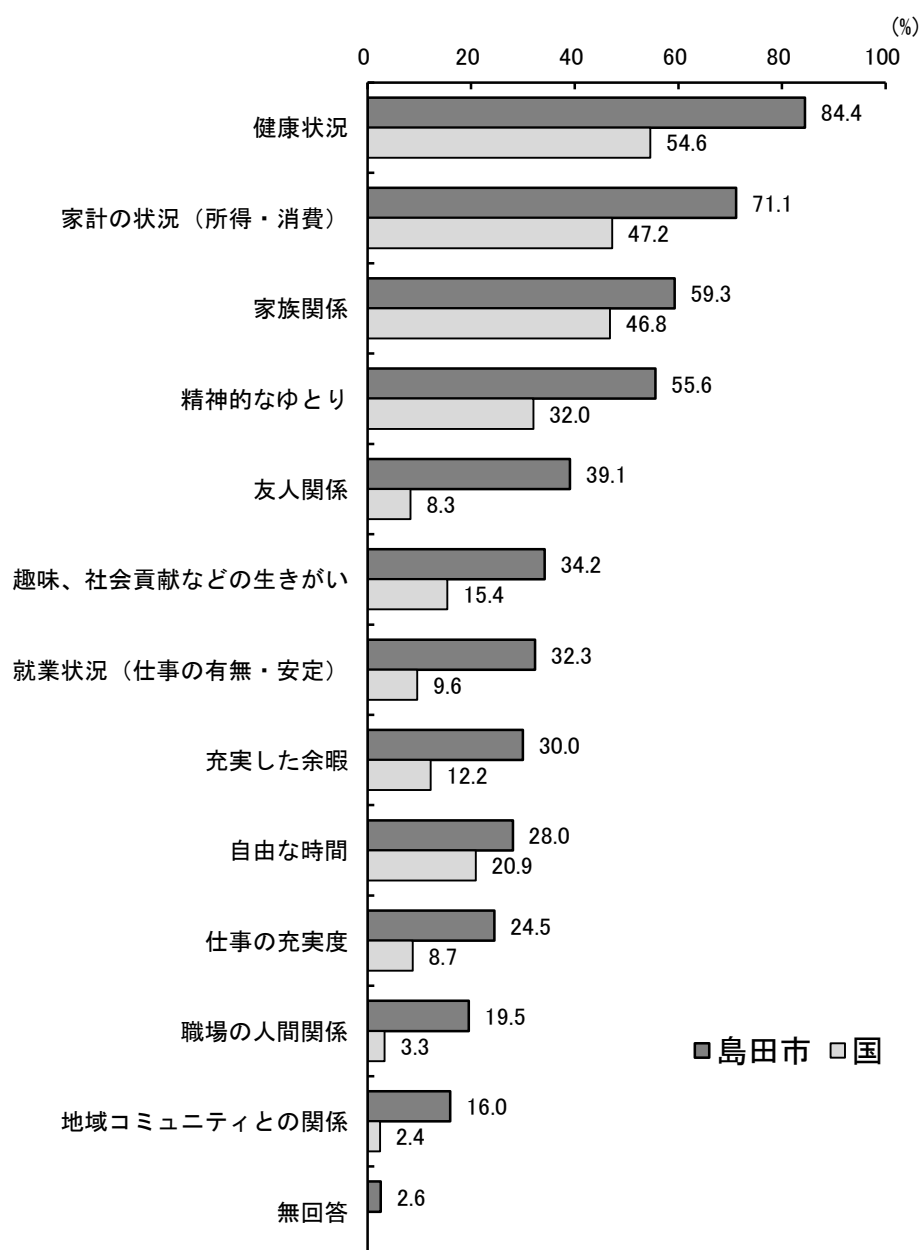
(回答数 平成 27 年度：977 人、平成 26 年度：972 人、平成 25 年度：1,223 人)



幸せであるために重要なことについて、「健康状況」が 84.4%と最も高く、次いで「家計の状況 (所得・消費)」が 71.1%、「家族関係」が 59.3%となっています。

前年度 (平成 26 年度) と比較すると、「精神的なゆとり」は、今年度は 55.6%、前年度は 52.6% となっており、3.0%増えています。

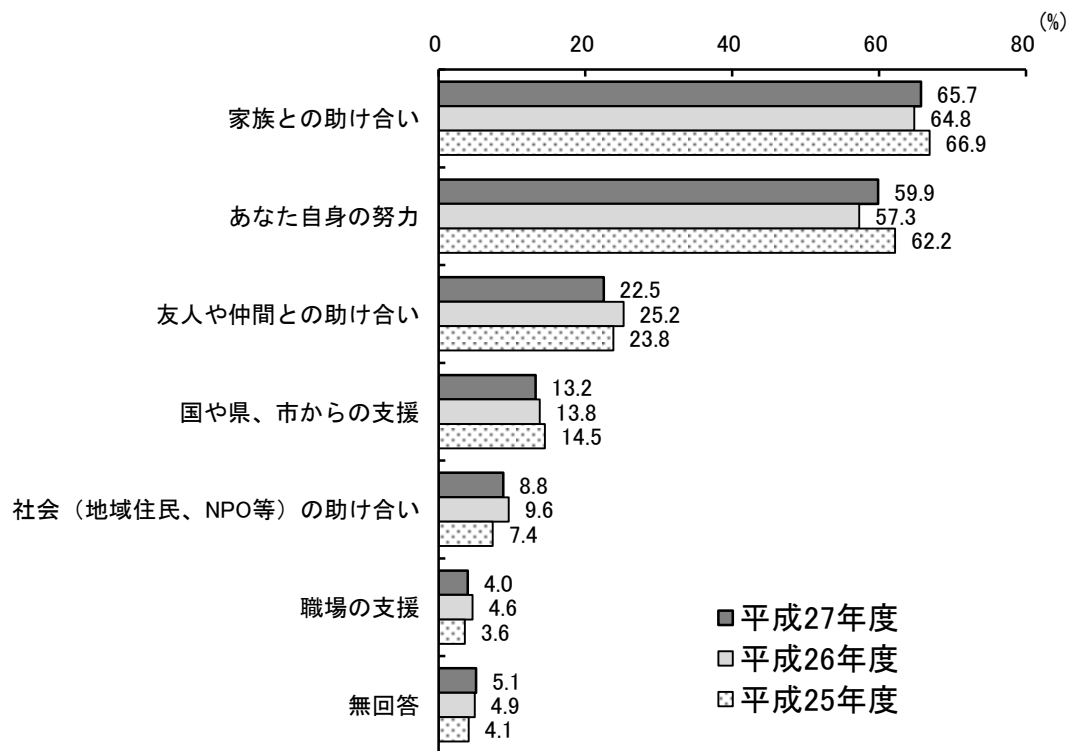
前々年度 (平成 25 年度) と比較すると、「充実した余暇」は、今年度は 30.0%、前々年度は 28.2% となっており、1.8%増えています。



7-3 幸福感を高めるために必要なこと

【問 19】 あなたの幸福感を高めるために必要なことについて、あなたの考えに最も近いものは何ですか。（あてはまるもの 2 つまでに○）

（回答数 平成 27 年度：977 人、平成 26 年度：972 人、平成 25 年度：1,223 人）

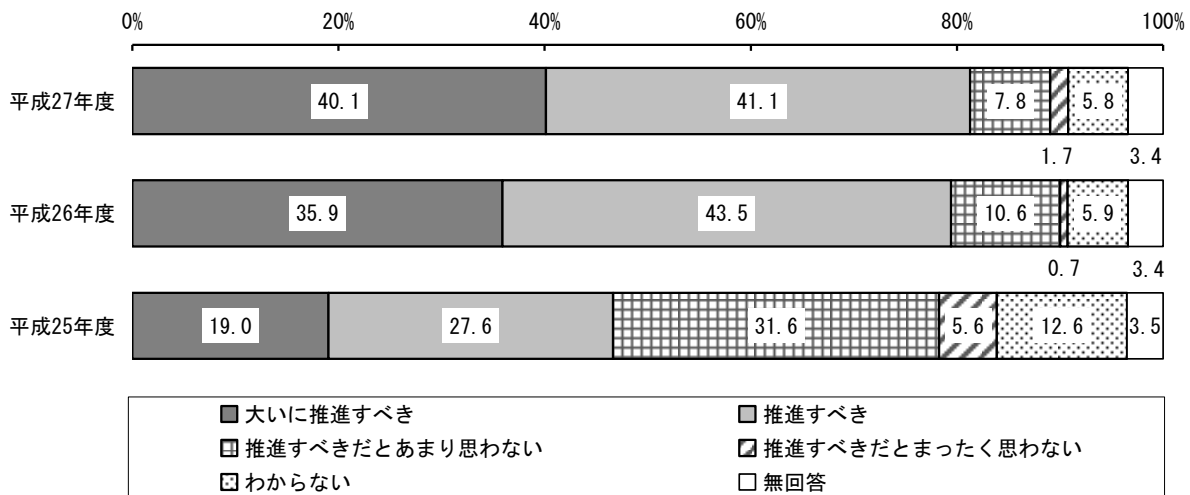


幸福感を高めるために必要なことについて、「家族との助け合い」が 65.7%と最も高く、次いで「あなた自身の努力」が 59.9%、「友人や仲間との助け合い」が 22.5%となっています。

8 女性の社会進出について

【問 20】ここ数年の間に、女性の社会進出を後押しする動きが広がってきていることについてどのように思いますか。（〇は1つだけ）

（回答数 平成 27 年度：977 人、平成 26 年度：972 人、平成 25 年度：1,223 人）



女性の社会進出について、「大いに推進すべき」と「推進すべき」を合わせた割合が 81.2% となっており、「推進すべきだとあまり思わない」と「推進すべきだとまったく思わない」を合わせた割合が 9.5% となっています。

前年度（平成 26 年度）と比較すると、「大いに推進すべき」と「推進すべき」を合わせた割合が、今年度は 81.2%、前年度は 79.4% となっており、1.8% 増えています。一方、「推進すべきだとあまり思わない」と「推進すべきだとまったく思わない」を合わせた割合が、今年度は 9.5%、前年度は 11.3% となっており、1.8% 減っています。

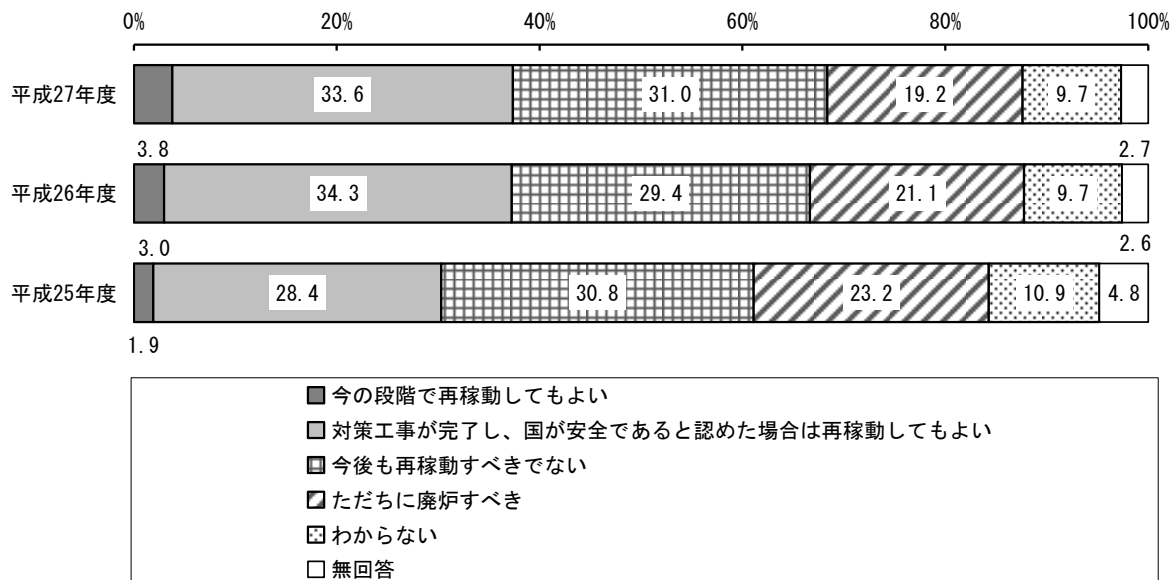
9 浜岡原子力発電所について

9-1 浜岡原子力発電所の再稼働について

【問 21】 浜岡原子力発電所の再稼働について、どのようにすべきだと思いますか。

(○は1つだけ)

(回答数 平成 27 年度：977 人、平成 26 年度：972 人、平成 25 年度：1,223 人)



浜岡原子力発電所の再稼働について、「対策工事が完了し、国が安全であると認めた場合は再稼働してもよい」が 33.6%と最も高く、次いで「今後も再稼働すべきでない」が 31.0%、「ただちに廃炉すべき」が 19.2%となっています。

前年度（平成 26 年度）と比較すると、「対策工事が完了し、国が安全であると認めた場合は再稼働してもよい」は、今年度は 33.6%、前年度は 34.3%となっており、0.7%減っています。

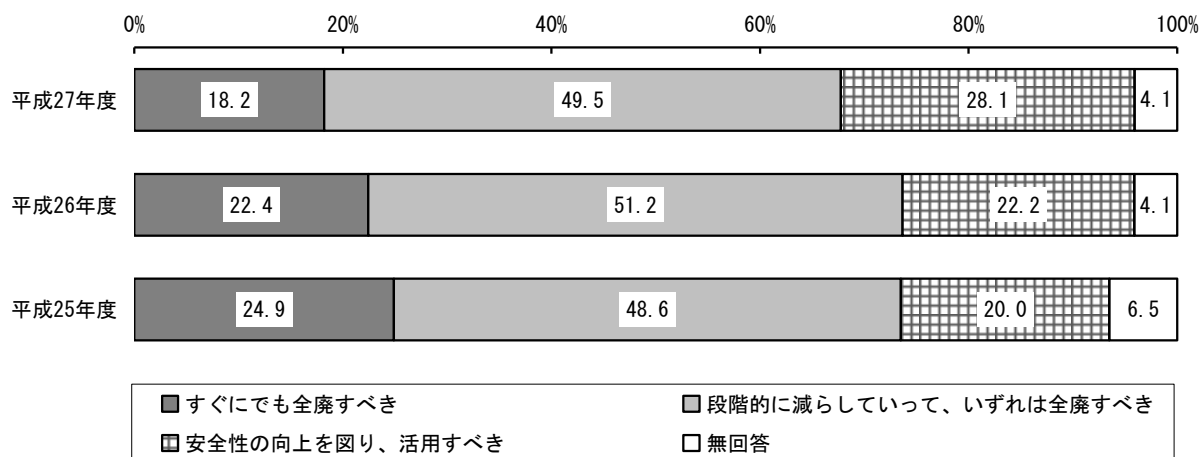
前々年度（平成 25 年度）と比較すると、「対策工事が完了し、国が安全であると認めた場合は再稼働してもよい」は、今年度は 33.6%、前々年度は 28.4%となっており、5.2%増えています。

9-2 今後の原子力発電所のあり方

【問 22】 今後の原子力発電のあり方について、どのようにすべきだと思いますか。

(○は1つだけ)

(回答数 平成 27 年度：977 人、平成 26 年度：972 人、平成 25 年度：1,223 人)



今後の原子力発電のあり方について、「段階的に減らしていった、いずれは全廃すべき」が 49.5%と最も高く、次いで「安全性の向上を図り、活用すべき」が 28.1%、「すぐにでも全廃すべき」が 18.2%となっています。

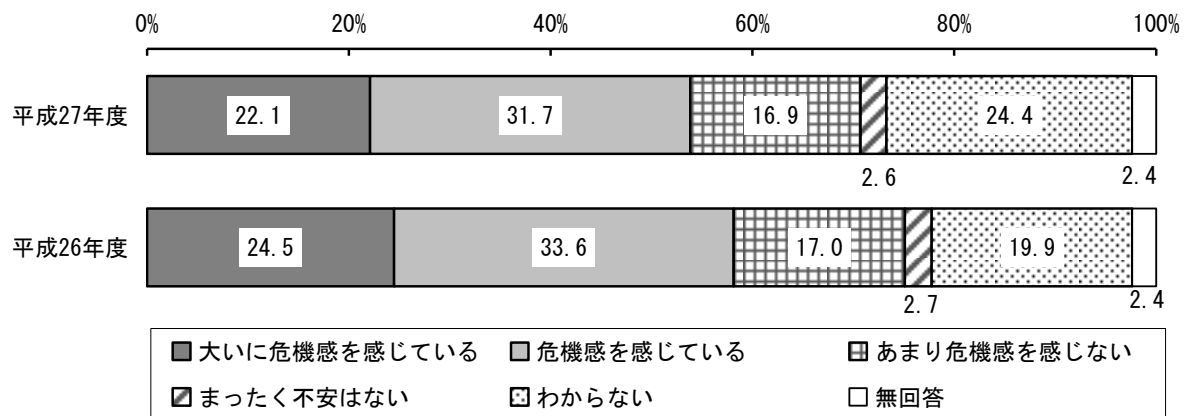
前年度（平成 26 年度）と比較すると、「安全性の向上を図り、活用すべき」は、今年度は 28.1%、前年度は 22.2%となっており、5.9%増えています。

前々年度（平成 25 年度）と比較すると、「すぐにでも全廃すべき」は、今年度は 18.2%、前々年度は 24.9%となっており、6.7%減っています。

10 リニア中央新幹線の建設工事について

【問 23】あなたは、中央新幹線建設工事に伴う大井川の流量減少予測について、どのように感じていますか。(〇は1つだけ)

(回答数 平成 27 年度：977 人、平成 26 年度：972 人、平成 25 年度：1,223 人)



リニア中央新幹線の建設工事について、「大いに危機感を感じている」と「危機感を感じている」を合わせた割合が 53.8% となっており、「あまり危機感を感じない」と「まったく不安はない」を合わせた割合が 19.5% となっています。

前年度（平成 26 年度）と比較すると、「大いに危機感を感じている」と「危機感を感じている」を合わせた割合は、今年度は 53.8%、前年度は 58.1% となっており、4.3% 減っています。「あまり危機感を感じない」と「まったく不安はない」を合わせた割合は、今年度は 19.5%、前年度は 19.7% となっています。「わからない」は、今年度は 24.4%、前年度は 19.9% となっており、4.5% 増えています。

Ⅲ 自由回答

1 市政・まちづくり全般について

- 市役所窓口が 19 時まで開いていることは、働いている人にとって非常に助かることだ。(女性, 30～39 歳, 旧島田市内)
- 市の各情報誌や新聞・テレビ等で島田市の様子を拝見し、いつも明るくて前向きなニュースがたくさんあることをとてもうれしく思っている。小さな子どもから高齢者まで世代を越えて交流し、皆で明るく楽しく過ごしていくことが、明るいまちづくりの基本だと考える。こうした各地域での充実した毎日が、やがては市全体のものとして広がっていくと思う。住みよい環境、充実した医療関係や福祉関係に重点を置いていただければと思う。(女性, 60～69 歳, 金谷地区)
- 公平・公正な市政運営に満足している。(男性, 60～69 歳, 初倉地区)
- 島田市は活気がないと言う人もいるが、住む場所としては、静かで落ち着いていると思う。他市に住んだこともあるが、中でも一番気軽に住める環境であると思う。(男性, 60～69 歳, 旧島田市内)
- 東日本大震災の瓦礫受け入れは賛成だ。「誰かがやってくれるだろう」ではなく、その誰かに自分になる(自分のこととして考える)勇気が必要だ。市政への意見を中高生等若い人から募ってもよいのではないか。次代を担うのは若い人たち。長い目で見れば、市政への関心を深める活動が、市民としての自覚を促し、さらには人口減少の歯止めになるかもしれない。市民病院の建て替え・東光寺インター改修・人口減少問題・原発問題・災害対策・市の諸問題への対処費用等難問が山積しているが、今後の市政に大いに期待している。(－, －, －)
- 日頃島田市行政には何かとお世話になっており、特にごみ収集には感謝している。私たちもごみをきれいに出すよう声を掛け合い、収集後には気づいた人が掃除をしている。また、昨年 18 号台風の折、雨風がひどい時に市議会議員が自転車で見回りに来て、自宅裏の水路の水があふれてもう少しで勝手口に入るところを見つけてくれた。私はその時主人の介護で身動きが取れない状態だったが、市の係に連絡してくれて、2 人の方が土嚢袋 10 個を積んでくださり本当に助かった。私が玄関に行くと、3 人がびしょ濡れで説明してくれた。2 人暮らしの私たちにとって本当にありがたく感謝している。(女性, 70～79 歳, 旧島田市内)
- 概ね住みよいまちであると感じるが、もっとまちに元気がほしい。元気とは、若い人たちの人口が増えること、高齢者がいつまでも健康で暮らせることだと思う。どのようなまちを目指すのか明確な方向性があった方がよいと思う。あるのかもしれないが、あまり伝わってこない気がする。(女性, 40～49 歳, 旧島田市内)
- 全国的に人口減少の中で、島田市が発展していくためには、行政・環境・生活安定度等々、住みたいと思うような市であってほしい。2060 年の人口目標 8 万人を維持してほしい。(男性, 60～69 歳, 旧島田市内)
- 市の未来のために、いかに生産人口を増やしていくかが重要だと思う。そのための施策を重点的に行っていくべきだと思う。(男性, 40～49 歳, 旧島田市内)

- どんな時でも、市民の意見や感想を参考にして結論を出してほしい。(男性, 60～69 歳, 金谷地区)
- 市民にわかりやすい情報伝達をお願いしたい。インフラ整備、ネット関連の充実、職場の確保。(男性, 60～69 歳, 川根地区)
- 発信力のあるまちづくりの例としてテレビの天気予報や CM に入るまえにまちの風景が映し出されることが多い。島田市の蓬莱橋や SL 等にも定点カメラを置いて、東京の民放から発信してはどうか。(男性, 50～59 歳, 旧島田市内)
- 市民に対しての情報発信・受信については直接関わりのない人や関心のない人にも知ってもらうために、「ながら」でも目や耳に入るように、人気ラジオ番組やイベントで紹介したり、電車や配送トラックで広告することはどうか。受け手が求めなくては手に入らない情報では広まらないし、それを受けてのアイデアや意見も集まらないと思う。さらに、自己中心的だったりくだらない内容でも気にせず意見できるシステムがあれば、多くの情報が集まるので、その中から行政側がピックアップして検討することもできるのではないか。(男性, 40～49 歳, 六合地区)
- 旧島田市・旧金谷町・旧川根町を単純に統合するのではなく、それぞれの地区に合った行政を望む。(男性, 60～69 歳, 金谷地区)
- 住みよい島田市と島田市の活性化のために、市民としてできるだけ協力はしたいと思う。行政の積極的な行動を願っている。(女性, 50～59 歳, 金谷地区)
- アンケートによってではなく、市長を中心にして行政を行うべきだ。(男性, 70～79 歳, 旧島田市内)
- 高校～大学の子どもを持つ世代もフォローしてほしい。(女性, 50～59 歳, 旧島田市内)
- 住民の文化レベルを向上させることが、良い首長・議員を誕生させることになると思う。逆を言えば、だめな住民から良い人は選出されないということだ。島田市は長い歴史と文化を持ったまちだということに自信と誇りを持ちたい。近隣では、ミニ東京と思えるようなまちが栄えているが、これは静岡市の人口減少による余波の 1 つとも考えられ、将来への保障ではない。地味ではあるが本当に住み心地の良いまちづくりを考えるなら、自らを律しプライドを持ち、そこに互いに譲り合う気持ちを持ち得なくてはならない。私たちは無意識のうちにこの地に長らく住んでいる。何百年もの間雨風に耐え住むことができたこの地は、歴史が証明しているのではないか。(男性, 50～59 歳, 旧島田市内)
- まちをつくっているのは、そこに住んでいる人であり、その人を育てるのは教育であり環境であると思う。従って、それがまちづくりには最も重要ではないかと思う。目先の発展も重要だが、10 年後 20 年後を見据えた長期的な取り組みにも期待している。(男性, 30～39 歳, 初倉地区)
- 子どもからお年寄りまで、人ありきのまちづくりをしてほしい。生活を中心にした、子育て・雇用・福祉、すべてにおいて満足することは難しいだろうが、せめて最低限は充実させてほしい。個人の努力は絶対だ。大規模で最新設備でなくても、そこに集う人の気持ちが豊かなら、幸せなまちと言えるはずだと思う。1 人が幸せだと隣人を気遣い、さらにその輪が広がっていく。気持ちが温かい島田市でありたい。(男性, 40～49 歳, 金谷地区)
- 種々の考え方、生き方、人種を認め合い、寛容な世界をつくり出せるまちづくりができれば、自然と人は集まり豊かになっていくと思うが甘いだろうか。高齢者や子どもを初めとする弱者

が安心して暮らしていけるならと願っている。財政面は厳しくても、中小都市でなくてはできないメリットを掘り起こしてほしい。(女性, 60~69 歳, 大津地区)

- 市職員に、市内商店の発展に協力してほしいと思う。休日に家族で出掛けるのもよいが、市内の様子を見て歩き、買い物にも協力してほしい。(女性, 70~79 歳, 旧島田市内)
- 市職員が、真に島田市民のため、そして島田市の発展のためにと、使命感を持って仕事に取り組んでもらえるよう切に希望する。またそのためには、職員の育成・教育と、縁故ではなく実力のある職員を昇進させる制度を確立し、各部署に専門知識を持ったプロフェッショナルチームを立ち上げ、市民に信頼され頼られる島田市役所と行政を望む。(男性, 60~69 歳, 旧島田市内)
- 今後も安心して住みやすいまちづくりを期待している。(女性, 40~49 歳, 旧島田市内)
- 安心して老後を過ごせるまちにしていってほしい。(女性, 50~59 歳, 五和地区)
- 費用対効果を考えてまちづくりを推進してほしい。(男性, 60~69 歳, 旧島田市内)
- 市の良い点をもっと強調する。例えば、他地域に比べ自然災害が少なく、自然に恵まれ、安心・安全に住むことができる。災害の多い日本の中でも 1、2 を争う“安心・安全のまち”ではないか。その上長い歴史を誇る伝統行事があり、文化面でも引けを取らないと思う。プライドを持って“好きな市”と市民が言える意識を持つことが肝要ではないかと思う。子育てについても継続して頑張してほしい。(男性, 60~69 歳, 初倉地区)
- 市政がどんな目標を持ち、どんな特色あるまちづくりをしているか、市民にわかりやすい行政であってほしい。市民のため、市発展のための行政目標が具体的にわかることにより、市民の協働や活力が旺盛になるのではないか。現在の市政については、そうした方向や目標（特色）が明確でなく、穏やかで平穏無事の有様のように思う。行政とまちに活力と活気がほしい。(男性, 80 歳以上, 旧島田市内)
- 時代は変わっている。大きく改革していったほしい。しかし残すべきものもたくさんある。(男性, 70~79 歳, 旧島田市内)
- 他市の行事や行政をのぞいてみるのもよいかもしれない（市や商工会議所の人等）。(女性, 70~79 歳, 旧島田市内)
- まちの活性化には若い力が重要だと思うが、家の近所には独身の男女はいるが、子育てをしている家族は少ないように思う。もっと若い人が島田に住みたくなるような商店街や住宅環境の良い都市づくりをして、犯罪が少ない、地震に強い、津波も来ない、労働雇用を生み出す工場誘致等を積極的に行っていけないといけないと思う。大都市ではできない地方ならではのまちづくりも今ならできと思うので、専門家や優秀な市民の方々が智恵を出し合って、できることから始めてもらいたい。私にも 3 人の子どもがいるが、働く場所がないからと帰郷したがない。せっかく空港もできたことなので、何とか人口を増やす市政を進めてほしい。(女性, 60~69 歳, 旧島田市内)
- 魅力あるまちづくりに向けて、市民の声を聞くことが必要だと思う。特に若者（中高生）のアイデアや、青年（20 代）の働き手の思い等を大切にしていけることが良いと思う。市が職場や学校に足を運んでみてはどうか。市民の声を聞いていくと、いろいろな考えが見つかると思う。(男性, 50~59 歳, 初倉地区)

- 議員の若返り。未来のことは、これからを生きる若い人たちに考えさせていく必要があると思う。(女性, 20～29 歳, 旧島田市内)
- 市会議員は 1 万人に 1 人でどうだろうか。5 千人に 1 人という外国の話も聞いたので、参考にしてほしい。(男性, 70～79 歳, 旧島田市内)
- アンケートの回答にあたり、島田市が現在抱えている問題（取り組むべき課題）は何かの視点から、あえて厳しい答えを選んだ。私は、行政改革推進委員会や後期総合計画（案）のパブリックコメント等を通じ、様々な提言・提案をさせていただいた。副市長の県からの招聘、事業仕分け、市役所の組織改革や百人委員会の設置等々、市長の積極的な姿勢を高く評価し、支持する者である。ところで、「地方創生（再生）」が叫ばれている。私もパブリックコメントで、島田市が今後何をどう取り組むのがよいか、いくつかの提案をしたが、一過性でなく息の長い取り組みが求められていると思う。また、市単独ではできないものを除き、独自でできるもので今すぐにも始めなければならない事業もある。決して近隣の市町から取り残されてはならない。市民が市政に対し何を求めているか早急に分析し、このアンケート結果を最大限生かす施策を市長の強いリーダーシップのもと、今後推し進めていただくことを願っている。最後に、市長に次期市長選への出馬を期待している。後期総合計画の目標達成は、その環境を整えるうえでも重要だ。私にもし手伝えることがあれば、ぜひ協力させてもらいたい。(男性, 70～79 歳, 大津地区)
- 女性の社会進出についての設問があったが、男性にももっと目を向けてほしい。(女性, 80 歳以上, 初倉地区)
- 島田市のまちづくりのために取り組んでほしい。(女性, 60～69 歳, 初倉地区)
- 発想を転換させ、他地域が行わないオンリーワンのまちづくりをする。地域住民には反対されるだろうが、国家の将来にとって必要なものは勇気を持って積極的に受け入れる。例えば沖縄の米軍基地を一部誘致する。(男性, 40～49 歳, 大長地区)
- 島田市の身の丈に合ったものをお願いする。無理をする必要はない。(女性, 50～59 歳, 大長地区)
- 今の世の中は情報が溢れかえっており、逆に不便を感じている。情報に左右されすぎて、自分の意志が薄れて周囲に合わせてしまい、自分が何をしたいのかわからないまま年を重ねていく。今の人たちは、このような感じの人が多くではないか。自分が思った通りのことを怖がらずに発言し行動する。自分の意志が単なる情報に負けてしまうのでは悲しい。どうか行政の中で働く人たちにも、自分の意志を強く持つてほしいと思う。(男性, 30～39 歳, 伊久身地区)
- 近隣の藤枝市や掛川市のように、発展するまちづくりに力をいれるべきだ。何もかも島田市は遅れているように見える。市長も市議会議員も、もう少し一所懸命にやってほしい。(男性, 80 歳以上, 大長地区)
- 藤枝市や焼津市と比べて活力がないように感じる。(女性, 50～59 歳, 大津地区)
- 周辺の市に比べて、島田市は活力がないと思う。人が集まる要素が地元にあるのに、運営が上手にできず、生かされていないと思う。(女性, 60～69 歳, 初倉地区)
- 転勤によりいろいろな地域を住居としてきたが、半年経って感じたことは、近隣の市に比べ活力がないということだ。昔のしがらみにとらわれていて閉鎖的に感じる。若い人たちの意見を

取り入れて、大胆に変化してもよいのではないか。(男性, 40～49 歳, 旧島田市内)

- 今後島田市をどういう方向に持って行くのかビジョンがまったく伝わってこない。(男性, 80 歳以上, 旧島田市内)
- 島田市として何を中心に発展しようとしているかわからない。(男性, 60～69 歳, 金谷地区)
- 市の方向性がわからない。(男性, 60～69 歳, 川根地区)
- まちづくりに関しての方向性が伝わっていない。そういうものを大いに打ち出していった方が、市民からもいろいろな意見が出てくると思う。(男性, 30～39 歳, 金谷地区)
- 目標が欲張りすぎて、もっと絞り込む必要がある。何もできなくて終わることは目に見えている。(男性, 40～49 歳, 旧島田市内)
- 為政者の基本方針・基本理念があるのだろうが、これと基本計画の整合性が取れるのか。絵に描いた餅にならないことを願う。(男性, 80 歳以上, 旧島田市内)
- 市政としてやるべきことがあると思う。病院と市民会館に駐車場をつくってほしい。祭りもどこかへ行ってしまい、過疎化したまちになってしまっている。まちの賑わいがほしい。市政と商工会役員が、流れに沿っているだけで、努力して進行しているようには見えない。他の町村の村興しには感心している。島田も家山の方まで大きくなったのだから、アイデアのある人の力を借りてまちづくりに頑張ってもらいたい。カラオケや麻雀をしている場合ではないと思う。(女性, 80 歳以上, 旧島田市内)
- 意見集約をどう発表し、どう生かしていくのが問題だ。提案のみで終わらないようにしたいものだ。病院建設のように、意見ありきで市民調査をした結果、結局もともとあった市の案に決定したいきさつを見ると、すべてにおいて先が思いやられる。市長交代はなんだったのか、特に考えさせられる。(男性, 60～69 歳, 金谷地区)
- 種々の補助金や特典について、その手続きどころか存在すら知らない人もおり、行政もお金を出すことについては告知が少ないと思う。マイナンバー制になったらできると思うので、ぜひ取り組んでほしい。逆に嘘をついて補助を受けている人、未払いの人、踏み倒しの人も防げるのではないか。(女性, 20～29 歳, 旧島田市内)
- 弱者に優しい市にしてほしい。身体が丈夫でないのも、いつ収入がなくなるかわからず心配だ。収入が少ないのに税金や物価が上がって生活に余裕がない。市長が交代しても、自分たちの生活は少しも変わった気がしない。(女性, 30～39 歳, 初倉地区)
- 市役所や町は無駄な作業が多い。どんなことでも相談できるまちづくりをしてほしい。(男性, 30～39 歳, 初倉地区)
- 市役所をもっとスリム化して、職員数を大幅に削減してほしい。市会議員も削減してほしい。(男性, 70～79 歳, 旧島田市内)
- 市役所の職員数が多すぎるのではないか。コンピューターを導入しても、人数は変わらないのでは。座っている仕事を少なく、動く仕事にすべきだと思う。(男性, 60～69 歳, 旧島田市内)
- 市職員の態度が横柄だ(挨拶ができない、高飛車である)。挨拶はまちづくりに必要なことだ。(男性, 60～69 歳, 五和地区)
- 市役所へ電話をすると、課名のみで自分の名前を名乗らない人がおり、やる気を感じない。公僕精神に欠けていると思う。そういう職員はくびにしてほしい。(女性, 70～79 歳, 六合地区)

- 行政の、「ムリ、ムダ、ムラ」をなくし財政健全化に取り組んでいる姿は評価するが、市職員の意識改革は進んでいないように思う。近隣市町と情報交換や情報の共有化等を強化し、良いことは真似して、新しいまちづくりのために積極的に取り組んでほしい。以前のような、地域格差（町内格差）が見られるようなまちづくり（行政）は絶対にしないでほしい。公平で公正な市政実現のために、市職員全員がひとつになって取り組んでほしい。（男性、60～69 歳、大津地区）
- 課の名称が非常にわかりにくいので、もっと単純にしてほしい。（女性、40～49 歳、川根地区）
- 投票所が遠くて行くことができない。種々の選挙があっても高齢者は棄権することになる。（男性、80 歳以上、川根地区）
- 行政がまちをつくることはできない。歴史を振り返れば、人の流れがまちをつくってきた。大学・工場・観光資源を島田に作らなければ、人は流れてこない。花や葉を美しくすることを考えても解決しない。前市長はその点だけは優れていたと思う。やはり女性的発想より、夢を見る男性的発想に戻すべきだと思う。（男性、20～29 歳、旧島田市内）

2 都市・生活基盤について

- 三ツ合町は交通の便が良く、本当にありがたい。（女性、80 歳以上、旧島田市内）
- 谷口橋の長年の使用による損傷を気にしていたが、改修に感謝している。金谷と島田に掛かる旧国 1 の橋の渋滞に関して、回転道路の設置は、緩和に大きな役割を果たしている。住民からのアイデアと聞いているが、この案を採用した行政も素晴らしいと思う。犯罪等の事件が少ないのは、警察や学校・各家庭・地域社会が互いに連携できているからだと思う。挨拶し合ったり、近所に声を掛け合ったり、行事に参加するような身近なところでの人間関係のつながりの継続が、今の安心できる日常の源泉となっていると感じる。（-, -, -）
- 島田市に生まれ、島田を愛し 80 余年。素晴らしいまちであり大好きだ。近隣市に負けてはならないと思う。静岡空港、島田大祭、大井川、決して負けないだろう。そこでお願いだが、まちなかの裏通りの借地に住んでいたが、都市計画に入る地区だった。地価高騰した平成 2 年に、地主より売却の話が出て、都市計画のことが頭から離れず飛びついて購入したが、計画は中止になってしまった。まったく哀れなもので、家を建てたくてもだめ、売りたいくても買う人はない。いろいろと相談したら、リフォームなら建てられるとのことで、昭和 3 年に建てた家の柱や梁を使用し、天井の低い小さな家ができた。こんな地区がまちなかにたくさんあるので、東京から帰って島田に住みたい。見捨てないでほしい。人口増に裏通りの細々したところを見てほしい。（女性、80 歳以上、六合地区）
- 地理的な面で恵まれた自然をもっと重視し、他所に左右されない活用を考えるべきだ。表面的に騒がれて消えていく人集めでなく、じっくりと地域の魅力・独創性を見直して、島田ならではのまちづくりを推進してほしい。人が多く集まれば…とか、お金がざっくり落ちていけば…の観光等ではなく、そこに暮らす人々が幸福と誇らしさを次世代へ継ぐようなまちづくりをしてほしい。常に島田市の繁栄を祈っている。（女性、70～79 歳、伊久身地区）
- 歩道の整備をしてほしい。（女性、20～29 歳、旧島田市内）

- 歩行者に優しい道路を充実させてほしい。火災や事故等の場所が、各家庭ですぐに確認できるシステムがあるとよい。(男性, 50～59 歳, 旧島田市内)
- すべてにおいて金谷地区は島田地区より遅れている。道路は島田・金谷を結ぶ旧国 1 と国 1 バイパスのみで、渋滞の緩和が必要ではないか。(女性, 60～69 歳, 五和地区)
- 主要道路が少ないので、狭い道をもう少し整備してほしい。現在 1 歳の子どもがいる。公園にもう少し遊具を設置してほしい。(女性, 20～29 歳, 旧島田市内)
- 島田市内全般において、道路整備の充実を図ってほしい。主要幹線道路（国 1 バイパス含む）の 2 車線化と交差点の右折レーンの設置等、渋滞緩和を願う。特にはなみずき通りに対して南北の通り（国 1 を含む）に右折レーンがないために、常に渋滞を誘発している現状だ。(男性, 40～49 歳, 大津地区)
- 市街地周辺は道路も良くなっているが、郊外特に山間地は、今でも緊急自動車が思うように入れない。生活道路だけでもよいので、せめて軽自動車がすれ違いのできるようにしてほしい。(女性, 70～79 歳, 大津地区)
- 山間地の道路をさらに整備していく必要があると思う。そうすれば、島田市のまちづくりは大いに活性化できると思う。(男性, 80 歳以上, 伊久身地区)
- 交通安全、特に道路の白線が消えている場所の早期修復。防犯・交通パトロールの強化を願う。(男性, 50～59 歳, 六合地区)
- 金谷側の河川敷沿いの道路（特に新大井川橋～大井川橋）の中央線が薄くなっているので、トラックとすれ違う時に怖い。中央線をはっきりさせてほしい。以前、同アンケートで、島田郵便局近くの桜の木周辺の整備を要望したが、今はすっきりしておりとても気持ちが良い。ありがとうございました。(女性, 20～29 歳, 旧島田市内)
- 市内を運転していると、道路整備がなされておらず振動が激しく感じられるところがある。大代川河川敷は、従来より格段に進んではいるが、河底が上がったため草木が生い茂ったりして、防災上危険と感じる。国に働きかけて、早急に整備してほしい。(男性, 80 歳以上, 五和地区)
- 大井川清流の橋活用(神座)、旧国 1 交差点、河原町～横井間の堤防の道を早く広くしてほしい。今後は、地震より山崩れの被害がたくさん出ると考えられる。その時の他県市の対応を取り入れて、十分安全で住みよい島田にする。予算も当然ない現状なので、皆が何でも相談して、今後の市の道路等の活動計画や空港も一緒に盛り上げていけばよい。働く会社を迎え入れてもらえればうれしいが、がけ崩れが危険なので平地を活用してほしい。(男性, 70～79 歳, 大長地区)
- 凸凹だらけの道路をきれいにしてほしい。静岡空港を飛ぶ飛行機の音がうるさい。(男性, 50～59 歳, 初倉地区)
- 道路の整備が十分でないため、ダンプやトレーラーの通過する時の騒音で寝ている幼児が飛び起きてしまう。対応をお願いしたい。(男性, 40～49 歳, 六合地区)
- 車いすを押して歩いていると、歩道と車道の段差が非常に歩きにくいので、段差をなくすべきだと思う。旧東海道の面影の残る旧金谷町内の本通り（大井川の堤防より金谷駅の間）を昔風の街並とし、電柱を地下に埋めたらどうか。(男性, 60～69 歳, 金谷地区)
- 車の運転ができなくなる年齢となり、自転車に乗ってみたが、特に道の端は凸凹で危険だ。転んで骨折でもしたら歩けなくなってしまう。道路整備とバスの運行時間やルートを考えてほし

い。(女性, 70~79 歳, 旧島田市内)

- かなり進んできているが、歩車分離の横断歩道を増やしてほしい。特に幼稚園と学校付近は、なかなか右左折ができなくて渋滞している。家の前の道路が平らでないので、トラックが通るたびに家が揺れる。夜中と 13 時と 14 時頃に必ずトラックがものすごいスピードで走っていくが、できれば国道を走ってほしい。何回も掘り起こすので、道路もでこぼこになっているが、災害時に大丈夫なのか心配だ。(女性, 80 歳以上, 旧島田市内)
- 市中心地から遠く離れた地域だ。細かい要望はたくさんあるが、唯一生活道路整備を要望する(国道 473 号上流部)。(男性, 80 歳以上, 川根地区)
- 国道 1 号線と川根の駿遠橋の間に、生活用道路として橋を架けてほしい。(男性, 60~69 歳, 大長地区)
- ローズアリーナよりの道が二中側とバイパス側、落合へ抜ける道しかなく、ほぼ二中側とバイパス側に出るしかないため、成人式の時はもちろん、ばらフェスタやスポーツ大会の時の渋滞がひどい。バイパスへ出たい車も、信号もなく大津辺りも混むので非常に出にくい様子が伺える。ローズアリーナを拠点に人寄りのする施設をまとめ、道路等を整備し、島田にはこれがあるとされるまちにできたらよい。(女性, 40~49 歳, 大津地区)
- 朝夕の通勤時間帯の主要道路は渋滞がひどいので、早く 2 車線にして渋滞を解消してほしい。道路沿いの雑草が生い茂り、左右確認に支障をきたし、事故を起こしやすくなっている。また、大井川鉄道で観光客が増えたのに雑草が伸び放題では、まちの美観が損なわれているので、定期的に草刈りをしてほしい。大井川の川底が、30 年前と比べると 1m 以上高くなっており、集中豪雨や台風が続くと堤防決壊の恐れがあるので、掘削を行い、安心して暮らせるようにしてほしい。公園の駐車場が少なく不便だ。現在は車社会なので、駐車場を設けてほしい。図書館を利用するにあたり、駐車場を 1 時間無料で利用できるようにしてほしい(本を選ぶ時間が短すぎる)。(女性, 40~49 歳, 旧島田市内)
- 朝の通勤ラッシュで、大井川を車で渡る向谷バイパス(下り)の乗り口がとても混雑する。私は東へ向かうのだが、西へ向かう車で渋滞し、狭い道を抜け道として飛ばしてくる車や割り込んでくる車で何度も怖い思いをしている。車線を増やす等の対応をしてもらえると助かる。(女性, 40~49 歳, 旧島田市内)
- 現在住んでいるところは、家まで道幅がないため車が入れない。家の建て替えや耐震補強及びリフォーム等ができないし、緊急自動車も入れない。市の方で、区画整備や道幅を広くしてもらえないか。(男性, 50~59 歳, 旧島田市内)
- 駅前が閑散としている。魅力がない。道路整備が遅れている。藤枝に近いので、つい比べてしまう。(女性, 60~69 歳, 六合地区)
- 駅周辺道路は一応整備はされているが、5 分も走れば、舗装されてはいても継ぎ足し、補修された道が多く、がたがたするし CD もとんでしまう始末だ。いつになったら平らな道路になるのかと思っている。三ツ合、中溝四丁目スーパーマーケット前、第一小学校周辺はひどいもので、石が飛んできて車に傷がつくこともある。そこだけではなくて全部を舗装してほしいと思う。裏の川の土手が崩れてしまい、役所に要望を出して何十年、一向に直してもらえない。図書館の場所は本当に不便だし、駐車場も有料だ。おおるりでよかった。場所を考えてほしい。

(男性, 60～69 歳, 旧島田市内)

- 国道 473 号線の 4 車線 (国 1 大代インターから新東名インターまで) に反対する。交通量が少ないので必要ないと思う。4 車線になればスピードを出す車が出るし、脇道から出にくくなったり、子どもたちが横断するのが大変になる。交通事故も多くなるのではないか。(男性, 50～59 歳, 五和地区)
- 六合の踏切を高架にしてほしい。(女性, 60～69 歳, 六合地区)
- 栃山踏切、六合踏切、吉永踏切の渋滞解消のため、陸橋をつくるかガード化してほしい。東海道本線栃山橋からの高架化も含めて、ぜひお願いしたい。(男性, 50～59 歳, 六合地区)
- 直ちに改善をお願いしたい。金谷駅前の駐車場では、朝晩の混雑時、送迎の自家用車で大変混雑し危険だ。私自身も追突されたことがある。タクシーの使用範囲が広く、送迎の自家用車の駐車場が狭すぎるし、身障者用の駐車場がタクシー乗り場より遠くに設置されているのも改善すべきだと思う。JR の管轄だとしても、行政が入り、早急に対策をお願いしたい。(女性, 50～59 歳, 金谷地区)
- 前市長がやると言ってやらなかった金谷駅の整備をお願いしたい。(女性, 40～49 歳, 五和地区)
- 金谷駅の整備。静岡空港に新幹線の駅を。(女性, 50～59 歳, 金谷地区)
- 新東名より金谷、川根線の道路整備を早期にお願いしたい。(男性, 60～69 歳, 川根地区)
- 新東名インターチェンジ周辺の整備 (宅地化)。空港周辺の土地利用等。(男性, 60～69 歳, 金谷地区)
- 新東名島田金谷インター、大井川鉄道周辺等の活性化をしてほしい。国道 1 号線の渋滞の緩和を希望する。(男性, 40～49 歳, 五和地区)
- 新東名付近の農地を早く除外して、五和駅を新東名の下辺りに移転し、大井川鉄道と島田市と大井川農協と相談し、そのあたりに駐車できる場所をつくって人が集まれば、自然とインター付近が発展するのではないか。駅と駐車場ができれば、川根方面に行く人も多くなると思う。牛尾山の下辺りは工場でも適した場所だと思う。インターができて車が増えたので、今の五和駅のバイパスの手押し信号機を見直してほしい。(男性, 80 歳以上, 五和地区)
- 新東名インター付近については、自然環境を生かした開発を希望する。牛尾山を、公園や商業施設あるいは病院等に利用できないか。新東名の横であり大井川も見える。(女性, 60～69 歳, 五和地区)
- 島田金谷インターチェンジ周辺の道路整備及び旧金谷中学校跡地の活用を促進してほしい。(男性, 70～79 歳, 金谷地区)
- 旧金中跡地の整備の明示。(男性, 80 歳以上, 金谷地区)
- 市民会館を今後どうするのか考えてほしい。日常子どもが遊ぶ公園等を増やしてほしい。もっと空港を利活用してほしい。(男性, 30～39 歳, 旧島田市内)
- 静岡空港から成田へ 1 日 1 便飛んでほしい。海外旅行に成田を利用したいと思っても、4～5 時間掛け車や電車で移動するのでは、近くに空港がある意味も必要もない。成田へ飛ぶ便があれば、県内の人はもちろん、山梨辺りからも利用があるのではないか。せっかくあるのだから、人の集まる空港にしてほしい。(女性, 50～59 歳, 六合地区)
- 静岡空港周辺に新幹線駅ができれば、もっと利用客も増えると思う。駅は絶対にほしい。(男

性, 70～79 歳, 旧島田市内)

- 新幹線新駅（空港）の実現や大井川鉄道の存続について、市としてもできる限りのことをしてほしい。（男性, 30～39 歳, 五和地区）
- 東日本大震災の時、食料や水等が行き渡るのに時間が掛かったと聞いている。東南海地震が来るといって 30 年、各町内会でどれだけ食料や水等を備蓄しているのか、防災課は調べてあるのか。いざことが起きたら避難地へ行くのは無理だから、各町内で潰れていない家に避難させてもらう。小学校や大井川河川敷へ避難しても何もできないし、食料も足りなくなる心配があるので、各町内会で最低の備蓄をすべきと思う。広報に、各町内の備蓄内容を載せ、自分の町内は自分で守るという意識を植え付けてほしい。（-, 60～69 歳, 金谷地区）
- 元島田公園の遊具を充実させてほしい。現状では、「公園ならではの大きな遊具」で遊べない。掛川の「22 世紀の丘公園」のような、たくさんの家族がのびのび遊べてお金も掛からず 1 日中楽しい場所を、島田市内にぜひとも作ってほしい。（女性, 30～39 歳, 旧島田市内）
- 中央公園の整備が必要と思う。藤枝市の蓮花寺池公園や掛川市の 22 世紀の丘公園等に行くと、身近に整備された公園がありうらやましく思う。ローズアリーナは良いと思うが、周辺の池や遊具等がもっときれいになれば、休日に人が集まりにぎやかになると思う。（女性, 30～39 歳, 旧島田市内）
- 谷口原の見晴らしの良いところに、公園・病院・市民会館・図書館等公共施設をつくり、他市からも客を呼び込むことができるよう、大型バスも停められる大きな駐車場を備えてほしい。（女性, 60～69 歳, 六合地区）
- 初倉地区の公園建設をぜひお願いしたい（みどり幼稚園跡地の活用）。（女性, 30～39 歳, 初倉地区）
- 大きな公園を作ってほしい。遊具を充実させてほしい。（女性, 30～39 歳, 六合地区）
- 五和地区に市の物産展会場や緑のある大きな公園等がほしい。（女性, 60～69 歳, 五和地区）
- 私の住んでいる場所には公共の公園がない。災害等が起こった場合不安を感じているので、ぜひ公園をつくってほしい。（女性, 60～69 歳, 金谷地区）
- 地区ごとに公園を設けてほしい。（女性, 70～79 歳, 旧島田市内）
- 道悦一丁目に住んでいるが、周辺に歩いて行ける公園がない。公園が整備されてきれいになるのはうれしいが、車で行くしかなく、駐車場が満車の時はいつも困ってしまう（元島田公園や中央公園等）。道悦一丁目（旧六合文庫へ入る道）へ鏡の設置をお願いしたい。角を曲がる時に、いつもすれ違いに苦労する。（女性, 30～39 歳, 六合地区）
- 自然環境を利用した、1 日ゆったり過ごせる公園が、伊太または元島田、六合辺りにほしい。それが今 1 番の望みだ。10 年、15 年、50 年計画でもよい。（男性, 70～79 歳, 旧島田市内）
- 島田地区を問わず、広く空間があるところ（公園、河川敷、学校、病院等の跡地）を市民が活用できるようにしてほしい。（女性, 50～59 歳, 旧島田市内）
- 市に残る自然や歴史遺物をもっと生かし、住民が外に出ていくのが当たり前になるような施策（施設や情報提供）を進めてほしい。例えば、散歩コースとして市外の方が興味を持ってきていることを知っているだろうか。トイレやベンチを適度に設置してはどうか。公園と言えないまでも休める安心な場所を整備し、商売をできる環境に資するのはだろうか。（男性, 60～

69 歳, 金谷地区)

- 大井川の方のソフトボールグラウンド（南）に水道がないので、女子の大会の時に非常に困っている。県議にも何回もお願いしたがだめだった。市長様、1 日も早く水道をお願いします。（男性, 70~79 歳, 旧島田市内）
- 中央公園をもっときれいにしてほしい。池も汚れているし、周辺の草も刈り取って、憩いの広場にしてほしい。（女性, 50~59 歳, 旧島田市内）
- 金谷の公園にもっと遊具を増やしてほしい。泉町の公園は、広いがたばこの吸い殻等ごみが多く、遊具が少なく子どもがすぐ飽きてしまう。（女性, 30~39 歳, 金谷地区）
- 地元にはグラウンドはあるが、公園は小さなものが 1 つしかなく、トイレ・水道等の設備も整っていない。トイレや水道をつくり、シルバー人材等をお願いして週 1 回の見回り（トイレ掃除やごみ拾い等）をしてもらえたら、利用者も増え、交流の場にもなり活気づくと思う。（女性, 50~59 歳, 六合地区）
- 市民のコミュニティバスはもっと増やした方がよい。（男性, 30~39 歳, 旧島田市内）
- 市内のバスを増便してほしい（小型バスでよい）。1 時間に 1 本では、朝の通勤・通学に使えない。JR とバスの時間を変えてほしい（たった 1 本の便が 1~2 分の差でバスが発着してしまう）。蓬萊橋の川向こうの開発と、駐車場北側の花壇等の整備。公共工事等到大河原建設の名が目立ちすぎる（他社は関わらないのか）。災害時の避難所の整備、改修。（女性, 50~59 歳, 旧島田市内）
- コミュニティバスの停留所だが、大井町と三丁目の間に 1 ヶ所設置してほしい。（男性, 70~79 歳, -）
- コミュニティバスの本数をもっと増やしてほしい。（女性, 20~29 歳, 初倉地区）
- 住んでいる川根町から島田市へ移動する公共交通機関が少ないので、大変不便だ。直通のコミュニティバスがあると大変助かる。（女性, 50~59 歳, 川根地区）
- 市内の大型店等買い物ができる場所にコミュニティバスを運行させてほしい。（女性, 70~79 歳, 初倉地区）
- コミュニティバスの本数を増やす。年 3 回発売の JR「青春 18 きっぷ」旅行者向けの特典を用意し、通過するだけでなくまちに出てもらう。島田発着の列車が多く、日中の東海道線は島田乗り換えが必須なのだから、駅からまちに出る工夫・取組を JTB の時刻表に載せれば、東海道通過ではなく島田に立ち寄る人も出てくるはずだ。（男性, 50~59 歳, 旧島田市内）
- 川根地区・福用地区の交通手段（コミュニティバス）の拡充を進めてほしい。（男性, 40~49 歳, 川根地区）
- 100 円バスは、山間地の利用はあるようだが、まったく利用できない。島田市全体が利用することが大事で、路線バス利用に対する割引券や利用券を、全世帯に配布してほしい。北海道や沖縄等への出発時刻が遅すぎて、利用者がセントレアに行ってしまう。福岡便のように朝一番に利用できたらと思う。（女性, 60~69 歳, 初倉地区）
- 高齢化に伴い、公共交通機関の充実をお願いしたい。従前に比して、バスの稼働範囲が狭められているように思うし、稼働時間も少なくなっていると思う。高齢者の車の逆走等運転問題も全国で多発しているが、公共交通機関が整備されてこそ減少するのではないだろうか。（女性, 60

～69 歳, 旧島田市内)

- 初倉に公共施設を（プールその他）。（女性, 70～79 歳, 初倉地区）
- 地元の公園の管理・維持作業にかかわる者だが、仲間と自由に使うことができず残念だ。（男性, 70～79 歳, 旧島田市内）
- 駅を塗り替える時は、元宿場町らしくもっとシックな色合いにしてほしい。（男性, 30～39 歳, 伊久身地区）
- 旧市街の住居の空き家が多くなっている（利用促進を図る。都市計画で敷地が狭く、お寺が地主のため、郊外へ出ていく人が多い）。安い家賃で若い夫婦に提供できる仕組みを考える。自治会で仕組みを考えていきたいと思っている。（男性, 70～79 歳, 旧島田市内）
- 島田市の未来のためには、人口の流出を止め増加を図る施策を考えることだ。若い子育て世代が住んでよかったと思うような宅地の確保や集合住宅等の計画を行う。駅周辺の再開発も必要だと思う。（男性, 70～79 歳, 大長地区）
- 駅南側の島田球場に向かう地区の提案。若者に島田を知ってもらうため、スポーツを行う球場、緑地公園、サッカー場等の人々がたくさん集まる場所に、10 代のエネルギーな若者やパパ・ママが子どもと共にぶらり歩きやショッピング、飲食のできるオープンカフェ等の店を作る。駐車場がある。駅に近い。まちにお金が落ちる。人が集まる。（女性, 70～79 歳, 旧島田市内）
- 地籍調査は、大変良いことをしていただいた。加えて、使用していない水路等を暗渠にするか払い下げてもらいたい。耕作放棄地がたくさん見受けられるが、これらが無償で借用できる（幹旋できる）システムができればありがたい。水路はあるが取水しないため、長い間渇水状態となることが多い。水利は担当外かもしれないが、災害時等で、可搬ポンプはあるものの水がなければ使用不可となる。水路は常時水を流していただきたい。（男性, 70～79 歳, 六合地区）
- 大代川の中の整備が行き届いていない。五和地区で台風の時、水かさが増え危険を感じた。（女性, 60～69 歳, 五和地区）
- 金谷の清水川の土手の道にひびが入り、石垣がすかさずかになっているので、毎年大雨が降ると川の水が年々増しているの、調査し対策をしてほしい。（男性, 50～59 歳, 金谷地区）
- 特に危険な川の情報（大雨による川の氾濫等）を流してほしい（大代川等）。（男性, 60～69 歳, 五和地区）
- 災害について、市や町内で一所懸命やっても限度があるのではないかと。隣組同士がもっと密になり、独居の人、高齢世帯、障害者の方たちを誰が助けに行くか相談し合えるような地域になれないか。あまりにも希薄すぎるのではないかと思う。ブロック塀が壊れそうなお宅があるが、調査できないのか。おびりあ使用について、雨天の休日等、こども館が混み合い駐車場がいっぱいになる。また、路上駐車子どもを降ろしており危険だ。（女性, 50～59 歳, 旧島田市内）
- 旧市内（第二学区以東）の電柱は地下に埋めたらどうか。道幅が広くなり、景観も良くなる。安全運転につながるし、台風の時も安心だ。駅周辺が寂しい。島田大祭館がほしい（屋台館）。自転車道も中心街には色付け整備してほしい。国道の立体交差の標識がさびているので落下防止策をとってほしい（特に中部電力北側の高架橋）。（女性, 70～79 歳, 旧島田市内）
- 犯罪の起きないまちにしたい。（女性, 80 歳以上, 旧島田市内）

- 駅周辺の街灯の数がとても少ない。(男性, 70～79 歳, 旧島田市内)
- 街灯や防犯カメラの設置をしてほしい。(女性, 60～69 歳, 金谷地区)
- 金谷地区の各公園で、子どもたちの安全確保のために、外灯の点検をするとともに数を増やしてほしい。今の時期は日の入りも早いので心配だ。(女性, 30～39 歳, 金谷地区)
- 私は地元の消防団員だが、新入団員が入ってこないで、地元の火災や災害が起こった時に人が足りない。このままだと分団が地区からなくなってしまう。火災や災害時には、隣町から時間を掛けて消防団に来てもらうことになるが、それでは間に合わない。町内会長と島田市行政や市長が話し合い、不足町内への消防団員と新入団員の確保、火災・災害時の消防団員 OB の参加の体制を作してほしい。本当に困っている。(男性, 40～49 歳, 旧島田市内)
- 市の放送が聞きにくい。もっと聞きやすくなるように、スピーカーを増やす等、検討をお願いしたい。(男性, 40～49 歳, 旧島田市内)
- 何十年も実行されない都市計画は取り下げる。(男性, 40～49 歳, 六合地区)
- 農業用水路の整備。(男性, 60～69 歳, 六合地区)
- 農業従事者の高齢化に伴い、農耕地の管理が借用者任せで、農地周辺の雑草処理ができていない土地や遊休土地の管理がされていない田・茶園がある。農業委員会の具体的な対応も見ることができない。もっと行政で土地の有効活用を推進し、新しいまちづくりをどうしていくか、検討課題としてお願いしたい。(女性, 50～59 歳, 五和地区)
- 農地を住宅地として申請しても通らないことに不満がある。農地を残すことも大切だが、所有者が必要なしと判断した農地を、無理に残す必要性があるのかが疑問だ。行政は本当に市民のためにまちづくりを考えているのか。(女性, 50～59 歳, 大津地区)
- 山間地域の振興のため、林道作業道路整備をお願いしたい。(男性, 80 歳以上, 川根地区)
- 市街地の下水道について、100%完備をしてほしい。一方通行の進入禁止マークを路面に描いたらどうか。高齢者は前かがみで路面のみを見ていることが多いので、高いところにある進入禁止標識に気付かずに入っている。(女性, 80 歳以上, 旧島田市内)
- 中心部だけがまちづくりではない。山を背にした地域は災害区域にして、その後何の話もなくそのまま。災害が起こりにくい土地改良をし、山の裾野の利用価値を高める方策を考えてほしい。(男性, 60～69 歳, 六合地区)
- 大井川を挟んで市内と初倉地区では、その発展に格差が感じられる。河川敷も、対岸はきれいに整備され緑豊かな公園があるのに対し、初倉側はほとんど手が付けられていない。谷口橋付近も、各家にかなりの土砂が流れ込んでいるのに、何も手を付けてもらえない。インターから市内に入る主要道路なので承知していることだろう。住民に迷惑が掛からないよう、対策を考えてほしい。(女性, 50～59 歳, 初倉地区)
- 竹林を利用した修善寺の歩道はとても良かった。博物館周辺の見せられない場所は、竹垣にて自然な風景になると思う。竹は危険個所にも使ってみてほしい。ハイキングコースをもっとつくってほしい(相賀⇄伊久美、大津⇄藤枝) 東海パルプの煙は身体に影響しないのか? 静岡空港から日本海に飛ぶ路線がほしい。(女性, 70～79 歳, 旧島田市内)
- 大井川鉄道にも不満がいっぱいある。午後、特に 16～18 時の普通列車の運行がないため、非常に困っている。回数券を買いたくても、時間外だと、目の前にいるのに売ってくれない。列車

の時刻に合わせて売ってくれないこともある。通勤や通学に困っている。金谷からの100円バスも、五和行きの時刻が少なくて困っている。見直しが必要なので検討してほしい。(女性, 80歳以上, 五和地区)

- 島田駅からもSLを走らせる。(男性, 60~69歳, 旧島田市内)
- 新金谷駅のプラザロコ内に、日本全国のキャッシュカードが使用できるATMコーナーを設置したらどうか(金谷駅で観光客に「一番近いATM」を聞かれ、JAを案内したことがある)。アピタ駐車場に、観光バス専用のスペースを確保し、中国人の買い物客を増やしたい。(女性, 50~59歳, 金谷地区)
- 朝、交通安全指導員が立っているが、ドライバーが意に介していない。警察官がインターチェンジ入口に立たないのがわからない。無法地帯になっている。立つと苦情が来るというなら、苦情を言う人はそもそもルールを守っていないことになる。(女性, 30~39歳, 大津地区)
- 10/30の静岡新聞朝刊に「静岡空港2014年度収支 経常赤字18億1千万円」と出ていた。収支の改善を図るには、市として何をすべきか。私はまず新幹線の静岡空港駅を早期に作るべきだと思う。①1時間に1本停まるだけで相当利用者は増えると思う。②開設費用はそれほど掛からないと思う。③太田前国土交通相も賛同していた。(男性, 70~79歳, 旧島田市内)
- 駅周辺に住んでいる。駅前は数年で大きく変わり、今では多くの人往来している。現状に不満はないが、都市開発はあまりに暴力的だった感じがする。開発する場所には家庭があるのだ。公の往来を中心とする考え方、多くの面でおろそかになる市政に、都市開発後不信感を持っている。振り返ることが可能ならば、行政には、開発に伴う人の心をもう少し考えてもらいたい。満足はしているが、市政は聞く耳を持たない塊のように感じてしまう。新しくしたいなら、仕事をする上で不満はつきものだと思う。(男性, 30~39歳, 旧島田市内)
- 島田市の活性化のため、市民病院の移転を含めた計画を提案する。①市民病院を現在の市役所へ移設する(公園を含め整備)。②おおりを建て替え、市民会館とする。③市役所を本通五丁目のマンション横へ移転する。市役所が本通へ移ることにより、商店街の活性化につながる。最後に、毎年冬になると駅前とおび通りに電飾をしているが、あまりにお粗末であるし経費の無駄なのでやめた方がよい(やるなら藤枝市並みにすること)。(男性, 50~59歳, 旧島田市内)
- 図書館の場所が良くない。周囲の自然環境が良く、駐車場が広く取れる場所に早く替えてほしい。中央公園から二中までの通学路が狭くて危険だ。広くしてガードレールも設置してほしい。毎年細かい工事をしているようだが、あまり変わっていない。事故が起きてからでは遅いのである。(女性, 40~49歳, 大津地区)
- こども館の施設はとても良いのだが、入場料より駐車料金の方が高くなってしまうことが残念だ。金谷地区にもこのような子どもが遊べる施設をつくってほしい。同報無線が聞こえない時があると困っている人が多い。金谷町の頃は、各家庭に1台無線機を配置されており、家事をしていても聞こえて便利だ。無線機の配置は、災害時にもかなり有効かと思う。(女性, 20~29歳, 金谷地区)
- 道路は広くなっても、街並にまったく統一感がない気がする。(女性, 70~79歳, 六合地区)
- 本通り商店街の活気がまったくない。名古屋の大須商店街のように、若い世代に店舗を貸し出して、無料駐車場を完備し(または商店利用時は駐車券を発行)、人を呼び寄せたらどうか。車

を持っていなかったの、交通や買い物に不便がないと思い島田に住むところとして選択したが、引っ越してきて4年、島田に住んでよかったと思える利点が少ない。母子会に入会してみたが、講習会に参加を求められるばかりで、これといった利点がないし情報交換する機会もない。公営住宅に住んで家賃負担を減らしたいが、六合には市営住宅もない。団地を建てるお金がないなら、低所得者を対象とした家賃補助等の援助がほしい。(女性, 40～49 歳, 六合地区)

- アピタはリニューアルオープンして充実しているが、島田駅からアピタまでのバス等のアクセスが悪すぎる。本通りのまちはすっかり寂れてしまい、とても残念に思う。周辺に映画館・ファミリーレストラン・回転寿司店等ができれば、本通りも活気づくのではないかな。ユニ跡地のおびりあは良い施設だが、いちいち有料駐車場を利用しなくてはならず、図書館に入りにくい。旧ジャスコ跡地にマンションが建つとは思わなかった。他に活用方法はなかったのか？(女性, 40～49 歳, 旧島田市内)

- 静岡空港が完成しても、島田駅南口周辺は栄えなかった。バスの発着もあるが、乗客はほんのわずかだ。中国人の乗客も、島田は飛ばして富士山や東京へと行ってしまふ。自分が子どもの頃、島田の七夕祭りが賑わった時代があった。七夕飾りや夜店が出て、大変な賑わいだっただ。道も今より少し狭かったが、車の行き来には不便はなかった。すべて昔に戻せというのではなく、昔の良いところは少しでも残しておくべきではなかったか、と思うのである。50 年ほど前までは、御飯屋にも少しだが松並木が残っていたが、ある人の近代化路線ですべてを切り払ったという話も聞く。今になってみると、大変な観光資源をなくしてしまったものだ。近年の区画整理の際も、宿場町のイメージを残したいという市の担当者もいたが、商店街の皆さんがそれぞれ勝手に建物を建て、おさまりの悪い街並になってしまった。産業の工業化も大切だが、島田駅から市役所辺りまで、本通一～七丁目辺りまで、道幅を少し狭くして（今更できないとは思うが）、商業のまちとしての復興をするのも大事だとは思わないか。(男性, 70～79 歳, 旧島田市内)

3 産業振興について

- 美しい自然環境が素晴らしいところだ。美しい茶畑や田畑が、高齢化のために耕作放棄地となって、荒れ地が増えてきていることに危機感を感じる。市内、年齢を問わず、農業体験という形でうまく環境維持していけないだろうか。やりたい人、やってみたい人はいると思う。(女性, 40～49 歳, 大津地区)
- 島田金谷インターチェンジが開通して大変交通の便が良くなり、静岡空港も近く、外国人も多く、東海道として観光・文化も多く、見どころがたくさんあるので、PR してお客様が増えるようにしてほしい。(男性, 70～79 歳, 金谷地区)
- 島田・金谷には、観光地までとはいかないが、蓬莱橋・川越街道・SL・川根温泉・お茶の郷等、県外からも集客できる魅力があると思う。改善する点もある。金谷駅周辺が寂しく、石畳へ行く階段周辺は、緑のつるがぼうぼうで電柱まで伸びきっている。中電も関係すると思う。金谷駅西側の茶娘の壁画はとても素晴らしい作品だと思うので、整備して、もっとマスコミにスポ

ットを当ててもらったらどうかといつも思っている。大井川鉄道駅の横にせっかく観光センターがあるのだから、観光客が座ることができるベンチと給茶機等も置いて、お茶を試飲してもらったらどうか。静岡新聞の志太・榛原の記事を読むのが楽しみだ。島田・金谷・川根地区を、ドラマやCM等で使用してもらえるように働きかけてはどうか。(女性, 50～59 歳, 金谷地区)

- ドラマ撮影等に積極的に協力し、テレビに出て有名になる。(女性, 20～29 歳, 六合地区)
- 自然や歴史的な見どころが多いのに観光客が少ない。空港活用や情報発信の工夫や努力が必要だ。自然の中を走るマラソン・自転車・バイクの大会やイベント等、新しいことをする必要がある。いずれにしても、外から見て何か特徴があるまちにし、それに向かって人が集まるようになるとうい。(男性, 30～39 歳, 大長地区)
- 島田市の特色がアピールできるようなイベント(大井川マラソン等)を企画してほしい。(男性, 60～69 歳, 旧島田市内)
- しまだ大井川マラソン in リバティは全国から参加者が来る大イベントだが、大井川鉄道も同様、どちらも滞在が短くてもったいない。大井川鉄道も社員の意識改革をし、市民が大井川流域の良さを利用する機会を増やすべきだ。他の市がうらやむイベントを企画する。(女性, -, 大津地区)
- リバティを神座まで延ばしてほしい。(男性, 50～59 歳, 旧島田市内)
- 大井川緑地は重要な資産だから、スポーツ一色でなく多様に使おう。特に駐車場が多いので、何にでも使えると思う。市外の客も集めよう。地元の活気が出るし、定期化すれば観光資源にもなるのではないか。(男性, 50～59 歳, 金谷地区)
- 初倉地区に公園やスポーツ施設及び観光施設等をつくってほしい。静岡空港周辺に、特産物店等、観光バスが停まる店がほしい。(女性, 60～69 歳, 初倉地区)
- 「諏訪原城」のアピール強化。観光誘致の強化。市民にもわかりやすく説明し、地域共有を果たし、全国にも情報発信し、観光発展に寄与させていくこと。(男性, 20～29 歳, 旧島田市内)
- 自然に恵まれた土地だし、駅が2つある交通の便も良いところなので住みやすいと思うが、市外からも転居したくなる場所になってほしい。観光資源の活用方法も皆で考えて発展できるとよい。六合地区は、コンビニも多数あるが、年配の方が歩いて行ける小さくても良い店(スーパー)があるとよい。(女性, 60～69 歳, 六合地区)
- お茶の郷を利用した観光整備をしたらどうか。高齢者が増え、グラウンドゴルフ等とても盛んである。お茶の郷周辺は景色も良いので、お風呂に入ってグラウンドゴルフが楽しめて、宿泊できる施設がほしい。(女性, 70～79 歳, 金谷地区)
- 蓬莱橋やSL等の有益な観光施設がありながら、上手に活用できていないと思う。観光施設への公共交通の整備や周辺の商業施設の整備等で、もっと活気ある島田市をつくることのできるのではないか。また、静岡空港の利用客がどれだけ島田市に立ち寄るのか疑問だ。有益な資産を上手に使い、島田市を全国にアピールしてほしいと思う。今の時代、ふるさと納税やインターネットによる情報発信等、アピールする手立てはいくらでもあると思う。保守的な運営ではなく、新たなことにチャレンジする市の運営であってほしい。今後に期待している。(男性, 40～49 歳, 旧島田市内)
- 蓬莱橋を渡って谷口原で休憩所があれば、島田茶の味を皆に知ってもらえる。小売りもすれば

よいと思う。(男性, 60～69 歳, 六合地区)

- 蓬萊橋に観光客が集まるのに、周辺に島田市のお土産を売る店がないのは寂しい。(男性, 30～39 歳, 初倉地区)
- 島田にはせっかく「蓬萊橋」や「大井川川越」等があるので、観光が少し活発化するとよいと思う。お土産やグッズもあまりないし、観光地周辺に飲食店もない。映画やドラマに使われたり、川根温泉は景色が良くてゆったりできるので、もっとアピールできれば島田が活性化すると思う。他の土地で参加して楽しかったのだが、おまけがもらえるスタンプラリーを実施してはどうか。それを目当てに店を探して行ったり、ついつい買い物をしてしまったものだ。空港周辺の広い土地にも、外国人も買い物をするような店（家電量販店、大型スーパー等）をつくったり、映画館や入浴施設等に利用したらどうか。飛行機の利用客以外にも集客できるかもしれない。(女性, 40～49 歳, 旧島田市内)
- 島田市のシンボルである大井川清流とその沿線にある河川緑地を、今後もさらに健康・スポーツ発展のために生かし、また県内外から人を呼べる大きなイベント（B 級グルメ等）を定期開催し、経済発展に向けての発信を期待する。(男性, 50～59 歳, 六合地区)
- 島田市のメインは大井川だ。蓬萊橋周辺に商店を開き、活性化につなげてほしい。(女性, 70～79 歳, 旧島田市内)
- 昔から大井川の流れと共に、金谷と島田は全国的にも有名だ。大井川 SL も全国的だし、それに家山の川根温泉が加われば、もっともって人が集まってもよいのだが、電車賃が高すぎるのだろうか。いっそのこと御前崎の海岸まで足を伸ばすようにしたら、観光客が多くなるかもしれない。(女性, 80 歳以上, 五和地区)
- 島田駅周辺を充実させてほしい。(女性, 20～29 歳, 初倉地区)
- 「駅」はまちの顔だと思う。六合駅周辺の整備に、本腰を入れて取り組んでほしい。(男性, 60～69 歳, 六合地区)
- 新金谷駅近くの日本左衛門首塚を観光にアピールできないか。SL 観光客に、金谷・島田地区をより多く利用してもらうように何かできないか。写真を撮るために線路に入る等の危険行為を防止してほしい。(女性, 60～69 歳, 五和地区)
- 映画館や娯楽施設がほしい（わざわざ藤枝へ行く）。(女性, 70～79 歳, 初倉地区)
- 駅前商店街の再開発が必要だと思う。(女性, 20～29 歳, 六合地区)
- 島田市は駅周辺に大きな目玉になる施設がないため、他県市からの駅利用者は通勤・通学がほとんどを占めていると思う。そのため、本通り商店街を通して目的地に向かいながら店に立ち寄る人もいない、寂しい商店街となっているのではないか。市民会館もなくなり、大きなコンサートやイベントで、多くの人の出入りもなくなり、ますます静かな市になっている。何十年先を見据えた都市計画をしてほしい。(女性, 40～49 歳, 大津地区)
- 島田駅周辺の商店街の活性化を願う。(男性, 50～59 歳, 六合地区)
- 本通りにもっと店をつくり、なんとか希望と活気のある通りにしてほしい。寂しさしか感じず、残念でならない。蓬萊橋周辺をなんとかしてほしい。せっかくギネスに登録されていても、橋周辺に来た方が座る椅子さえも置かれていないし、自動販売機もない。韃靼そばの建物の再利用等ができれば、休憩所としてリニューアルし、遠方からの観光客に喜ばれると思う。何もの

い状態は、恥ずかしく悲しいことだ。ちょっと休憩して、大井川の自然と素晴らしい大パノラマを楽しんでもらえたら、島田市を訪れてくれた人にお礼ができるし、疲れを癒してもらえるだろう。(男性, 70～79 歳, 旧島田市内)

- 空き店舗の活用等、気軽に利用できる方法を知りたいと思う。(女性, 70～79 歳, 初倉地区)
- 本通りに活気が戻るとよいと思う。遠出のしにくい高齢者や小さな子ども連れが買い物をしたり集える場所があると、人が集まって来そうな気がする。(女性, 40～49 歳, 旧島田市内)
- 商店街の歩道は拡張されたが、活気が今ひとつでとても残念だ。アピタだけに人が集まるのではなく、魅力ある商店街を取り戻してほしい。(女性, 60～69 歳, 旧島田市内)
- 商店街が寂れてしまい、本当に寂しく残念だ。若い女性好みのカフェや雑貨屋等がもっと増えれば活気づくと思う。大井神社の厳かさを生かしたイベントを開催すればよいのではないか。名物の菓子等を考案するのもよい。夏の花火大会も、途中の間が空きすぎて、あれでは飽きてしまう。袋井の花火くらい派手にしないと人は来ない。宿場を生かしたイベント、市民マラソン、スイーツマラソンも行っていきたい。高齢者ができるボランティアをもっと発信してほしい。(女性, 40～49 歳, 旧島田市内)
- 本通一～七丁目商店街利用者には、市で補助した無料駐車券を発行する。(男性, 60～69 歳, 旧島田市内)
- 昼間のまちは人が歩いていないので、駅周辺を中心にもう少し活性化させてほしい。活性化については、五丁目～七丁目（本通り）をもっと美化してほしい。また、郊外に商店や施設を増やしてほしい。(男性, 40～49 歳, 六合地区)
- 帯祭りや産業祭他のイベントがある時はまちに活気があるが、それ以外の時の商店街やまちの中は寂れており寂しい感じがする。中心街だけにぎわうのではなく、もっと広範囲で毎年できる、静岡市の大道芸のような島田市ならではの活気ある催しができるとうよい。(女性, 40～49 歳, 六合地区)
- 駅周辺の開発や閑散とした商店街には目を覆いたくなる。(男性, 80 歳以上, 旧島田市内)
- 駅前に飲食店ばかりが増えて（特に居酒屋）、生活に必要な病院や商店が減っているので、結局市外に出ることが多い。まちの活性化（開発）も部分的な印象がある（歴史だけ、SL だけ、お茶だけ、駅だけ、おびりあだけ、東町だけ等）。「島田市がどのようなまちなのか」という特色が薄い気がする。(女性, 20～29 歳, 旧島田市内)
- 島田をもっと明るく、買い物ができるようにしてほしい。(男性, 80 歳以上, 旧島田市内)
- 高齢になっても自分の買い物は自分でしたいのに、地元商店が次々に消えてしまっていて残念だ。(女性, 70～79 歳, 六合地区)
- ホテル、地場産業の店、娯楽設備、それと駅周辺に商店街がほしい。事業所の誘致も少しずつでも増やしていけたら、働く場が増え、市全体の活性化につながるのではないか。(男性, 70～79 歳, 旧島田市内)
- 島田駅南口周辺から蓬莱橋と蓬莱橋を初倉方面にわたり切った後が何もなく寂しい感じがする。駅南から蓬莱橋と蓬莱橋から空港方面に向けて何かつながりをつけて、観光客が楽しめるように考えてほしい。漠然とした意見で申し訳ないが、島田市の今後の発展を願っている。(女性, 50～59 歳, 旧島田市内)

- 駅前とそれに続く道路沿いに、高齢者や親子及び障害者がちょっとお茶が飲めるようなカフェがなくなってしまった。以前は、安価で休めるオープンな店がもう少しあった。駅前には居酒屋が多く、特定の人しか集まらない。こども館や歩歩路等階上のところは使いにくいし入りにくい。(女性, 50～59 歳, 旧島田市内)
- 金谷駅周辺の商店街を活性化させ、元気な人の集まるまちづくりをしてほしい。(女性, 40～49 歳, 金谷地区)
- 基幹産業である茶・林業を支援してもらえれば、活性化され、自然と良いまちとなると思う。(男性, 80 歳以上, 伊久身地区)
- 島田茶をもっと PR し、農家を元気にすることで産業を強くしていこう。後継者不足等で耕作困難な田や茶畑が増えている。お茶の郷で売のお茶は、地物の茶農家のものにしてほしい。(男性, 30～39 歳, 金谷地区)
- 私は茶農家だが、最近お茶があまりにも悪すぎると思う。茶畑を放棄して荒らし放題となっている。別の作物をとんでも、実のなるものは猪の食料になるので作ることはできない。また、若い人が農家を離れ、自分の畑がどこにあるのかわからない現実を悲しく思う。本当のお茶がペットボトルでよいのかと考えると、残念でならない。農業に対する政策は、少し違った方向に向いていると思う。(男性, 60～69 歳, 六合地区)
- これから農業で生活したいと考えているので、掛川市のように農業で頑張れる制度を充実させてほしい。(男性, 30～39 歳, 初倉地区)
- 私が一番困っていることは、農業の後継者がいないことだ。畑は仕方がないと思うが、田んぼは本当に困ってしまう。同じ悩みを持つ人は多いので、市の方でなんとか無料でもよいので考えてほしい(固定資産分くらいはほしいと思う)。(女性, 80 歳以上, 川根地区)
- 茶業の推進。(男性, 30～39 歳, 初倉地区)
- 人の流れを防ぐ上で、地元での雇用の拡大は再重要課題だと思う。農地を集約して大農経営化をしたり、企業誘致を進めることが雇用を増やすことになると思う(市政の範囲を超える部分もあると思うが)。(男性, 70～79 歳, 五和地区)
- 茶産業の落ち込み対策として、平地の少ない当市で、明治維新の時のような大胆な考えを持って、牧之原の広大な土地利用を行ってほしい。東名、新東名、空港、国 1 と将来活用できる多くの要素がある。(男性, 70～79 歳, 金谷地区)
- 私が住んでいる初倉地区は農村地帯である。後継者がいないため人口も減っている。吉田町や藤枝市のように商店や企業等が進出できる体制を取らない限り、衰退してしまう。他市町へ流れないようにするために、農業振興地域の見直しを考えてほしい。TPP の関係で、農業の難しさを強く感じている。これからますます島田市が発展していくために、人口が減ることを恐れている。(女性, 70～79 歳, 初倉地区)
- 農業者の高齢化に伴い、青地の見直しをする。商・工業者(個人及び中小企業)への助成金を充実させる。(男性, 40～49 歳, 六合地区)
- 島田市にはお茶の産地が 3 ヶ所ある。これからは産地を表現する時に、島田茶の下へ 3 ヶ所の産地を明記したらどうか。島田茶の中に、島田茶・金谷茶・川根茶があるという形でのぼりを 1 枚にした方がよいのではないか。(男性, 60～69 歳, 五和地区)

- 活性化の可能性がある地域の整備（企業誘致等）を促進してほしい。（男性、70～79 歳、金谷地区）
- 川根地区にもドラッグストア・100 均・スーパーがほしい。食べることは毎日のことなので、特にスーパーは絶対に必要だ。車で 30 分掛けて買い出しに行くのは大変だ。観光目的として、天王山のクリスマスイルミネーションはもっと派手にすべきだ。野守の池のイルミネーションをなぜやめてしまったのかと思う。キャンプをやる 30～40 代はとて多いので、抜里のグラウンドをキャンプ場にしてほしい。もっと抜里・石風呂の国道が生かされると思う。（女性、30～39 歳、川根地区）
- アピタは毎日大勢の人出でお祭りのようだ。旧市内の活性化に努力してほしい。（男性、80 歳以上、旧島田市内）
- 歴史や文化を利用した島田宿アミューズメントビルをつくる。映画館街、B 級グルメ街、古書・古着街、B 級居酒屋街等のテナントを入れ、東海道島田宿にこだわった建物にする。（男性、60～69 歳、六合地区）
- 島田市民の基本的生活の充実に目を向けてほしい。これから先確実に進んでいく高齢化社会、リュックを背負ったり手押し車を引いて遠く離れたスーパーまで買い物に行かなければならないお年寄りを見るにつけ、胸が痛む。大型商業施設ではなく、身近なところで温かい笑顔が通う商店街の充実をお願いしたい。そして若い世代の人たちが安心して子どもを産める産婦人科の充実を切に願っている。これらが豊かなまちづくりにつながっている。（女性、60～69 歳、旧島田市内）
- 静岡と浜松のちょうど真ん中ということと、新東名のインターチェンジもできたので、県内の人たちが訪れたいと思うような観光施設や商業施設ができるとよいと思う。市内の人たちも活用できるものだといふ。SL や蓬莱橋等の周辺には何もなくて、観光客にお金を使ってもらいにくい。（女性、30～39 歳、金谷地区）
- 島田ではアピタで買い物をするが、休日は藤枝や西方面に行くことが多い。特に金谷は店が少ないので、必ず川を渡って買い物に行かなければならない。空港のアクセス道路を生かし、ショッピングセンターや、休日に家族で過ごせる施設や遊ぶ場所ができたらよい。（女性、20～29 歳、金谷地区）
- 人の集まるデパートをつくってほしい。大人も子どもも楽しめる施設をつくってほしい。（女性、20～29 歳、六合地区）
- 静岡空港ができて、島田市に滞在する観光客は少ない。広大な土地を利用しているのだから、何か有効な建物ができないものか（複合施設や病院等）。初倉地区の発展を願う。（女性、40～49 歳、初倉地区）
- 例えば菊川駅北口のショッピングセンターのように、新しいまちづくりが必要だと思う。人口減少を防ぐ対策を立てる必要がある。産業振興について、企業誘致等に力を入れるべきだと思う。（男性、50～59 歳、五和地区）
- 市は 1 つの企業と同じだと思う。全市民が満足できるようなまちづくりに、ぜひ努力してほしいと思う。市がディズニーランド等のテーマパークのようになったらよいと思う。それがだめなら、空港にテーマパークを作る等、お金を掛けずにできることがあると思う。（女性、50～59 歳、初倉地区）

歳, 旧島田市内)

- 島田駅近辺と藤枝駅南側地区を比べると、残念ながら息吹が大きく違うと思う。島田市の場合、旧東海道の本通りはしっかりと落ち着いているように見受けられ、勢いが見られない。夜はシャッター通り化しているとのこと、本当に残念だ。島田大橋を渡り、谷口原の辺り（六合の岸地区等）に大学を誘致してはどうだろうか。（男性, 80 歳以上, 旧島田市内）
- 特に建設業が不振になっていると聞いたが、早くすべての産業が元気になるとよいと思う。（女性, 60～69 歳, 六合地区）
- 若者の働ける職場がほしい。私の住んでいる川根では、地元愛がとても強いと感じる。ぜひ地元から通える職場がほしいので、そのことに力を入れてほしい。（女性, 50～59 歳, 川根地区）
- 市予算の中で、人件費の割合はどのくらいなのか。子どもが安心して住めるまちになるとよい。非正規労働者が 4 割を占め格差がますます広がり、負の連鎖が起き、将来がとても不安だ。私たち高齢者も我慢するところはして、若い人たちが希望が持てる社会になってほしい。（女性, 60～69 歳, 初倉地区）
- 観光資源づくりをする（多くの日本人及び外国人が訪れてみたいまちづくり）。①日本の文化・教育、四季折々の情報発信、各国の文化・教育・言語を勉強できるセンター施設を建設する。②耕作放棄地を集約し、多くの人が参加できる大規模農業の拠点をつくる。③大代川の堆積物を排除し、鮎やホテルが住める観光地をつくる。④島田市を世界に情報発信するプロジェクトチームをつくり、市民が盛り上がるような設備を設置する。⑤グローバル商品（農産物、工芸品、環境自然）をつくり、世界にセールス発信を行う。⑥市長を中心に、市議や職員が先頭に立ってセールスを行う。市民にわかるようにその状況をパネル等で表示する。（男性, 60～69 歳, 五和地区）
- 人の考え、気持ち、生活そのものにも余裕がなくなっている。人間関係も希薄になってきており、経済面での格差も広がり、弱者（身体の弱い人、高齢者、障害者）には住みにくい世の中になってきている。誰もが幸せに生活できるよう、切に願っている。特に、福祉関係の仕事をしている方たちには、もう少し待遇を良くして働きやすい環境にしてもらえないかと思う。文化・産業・教育等も大事だが、まずは人づくりが大切なことではないかと考える。（女性, 60～69 歳, 旧島田市内）
- B 型作業所の時給をもう少し上げてほしい。（女性, 40～49 歳, 旧島田市内）
- 以前袋井で食事をしたが、子ども連れの主婦たちがのどかにゆったりと過ごしていた。島田も川根・初倉・大長地区等の野菜・ヤマメ・肉・豆腐等使い、小さな店でも開けば、確実に客は来る。市の主催店ともなれば、誰も口出しできないと思うので、ぜひ一度見てきてほしい。（女性, 70～79 歳, 旧島田市内）
- 一昨年前より茶価の歴史的暴落により茶業は困難になったので、畑地として借りている土地の河川占用代を無料にしてほしい。（男性, 70～79 歳, 川根地区）
- 合併後、島田市のみが潤っており、川根町と金谷町は過疎化が進んでいるように感じる。もっと隅々まで目を向けてほしい。（女性, 60～69 歳, 川根地区）
- このようなアンケートに何の意味があるのか。今フルタイムのパートが月にどれくらいの給料をもらっているか知っているのだろうか。サービス残業をさせられ、それでも月に 15 万円くら

いだ。実家にいるならまだしも…。働くところが少ないからそんな職場でも我慢しなければならない現状をわかっているのか。せっかく温泉があるのに、少しも雇用は生まれない。シングルマザーはどうすればいいのか。年金だって払えない。市長は何をしているのか。底辺の生活者をもっと見てほしい。(女性, 40～49 歳, 川根地区)

- 島田市の未来に非常に不安を持っている。他の市も同様に問題としているのが今後の人口問題である。若者が減少し高齢者が増加し就業者が少なくなると、工業生産力が落ちて、市の財政にも影響を及ぼすことになりかねない。若者たちの働く場所を今後さらに増やすことが重要だ。土地の確保等の問題もあるだろうが、もっと企業誘致を行ってほしい。島田市となって 65 年、後から市となった藤枝・焼津・掛川と比べると、かなり差がついている。特に人口については島田市だけが置いてきぼりとなっている。都市計画も関係するのだろうが、それは駅前の風景を見ればよくわかり、藤枝の駅周辺は目を見張るばかりに変わってきており、商業施設や高層ビル及びマンションが林立している。焼津や掛川も同様だ。工場誘致も多く、交通の便も良い。これらすべてが良いとは言わないが、人口増加の一因となっているのではないか。私の子どもの頃に比べると、本通りの道路は広くなったが、商店街としての活気はなく寂しさを感じる。どの要望を実現させるにも、財政の乏しい島田市には困難なことは十分理解できるが、5 年 10 年先の将来を見つめて、実行できるものからぜひ進めてほしいと思う。さらに観光だが、県内外を問わず観光客が多数来るような目玉が必要だ。幸いにも島田市には 3 年に一度行われる帯祭りという全国にも誇れる奇祭があるのだから、これをもっと大々的に PR をするとよい。他にも多数ある観光資源をもっと実のあるものとして、多くの人を島田市に呼び込んでほしい。(男性, 70～79 歳, 大長地区)

- 働く場所も少なく、相談する場所も土・日・祝日休みではあてにできず、ハローワークもあてにできないことが多い。竹下通りもシャッター通りなので、考えてほしい。小さくてつまらないことに聞こえるが、本当に大変なことなのだ。(女性, 80 歳以上, 五和地区)

- 駅前本通りの活性化を進めてほしい。おびりあに期待したが、結局限られた人しか利用できていないし、駐車場も使いにくくて期待外れだった。本通りから駐車場に右折で入る車が多くて非常に危険だ。(女性, 80 歳以上, 旧島田市内)

- 藤枝に比べて島田市の商店通りは寂しいの一言だ。もっと元気になってほしい。(男性, 60～69 歳, 旧島田市内)

- 本通が寂しい。藤枝は新店舗が次々に出店するのに島田は…。(男性, 30～39 歳, 旧島田市内)

- 中心街の空き店舗が多く、人通りが少ない。このような状態では、どんどん寂れるし、また活性化するように考えてほしい。個人では無理だと思う。(女性, 80 歳以上, 旧島田市内)

- 島田市に生まれたが、静岡市で働いていたので、仕事を終え 60 歳過ぎてやっと島田市の街並みをゆっくりと歩くことができた。昔の宿場町の面影もなく、商店街はシャッターを下ろし、駅前の人々の姿もなかった。どうしてこのようなまちになってしまったのか。活力があり経済が発展することが望まれる。島田市には大井川の管理の元に国の役所もあり、他の市町村よりも優れていると亡父がよく言っていた。大井川上流の木を伐り、大井川の流れから海の上の船に渡し、江戸に持って行ったと。商店の活力を出し、年々身体が弱っていく私たちの年代や若い人たちが魅力的に感じる島田市にしてほしい。(女性, 60～69 歳, 旧島田市内)

- 商店街にシャッターが閉まっているところが多い。もっと活気ある島田市になってほしい。(女性, 60~69 歳, 金谷地区)
- 島田市は、活気のない、人の集まらないまちのように感じる。中心部に魅力ある店やちょっと気軽に入れるコーヒーショップもない。髷祭りも大祭も PR の仕方があまり良くないのか、島田の伝統が年々薄れていく気がする。まちを挙げて、宿場町の良さを全国・世界に向けて発信していく取り組みもしてほしい。(女性, 50~59 歳, 六合地区)
- 静岡県は規制が多く、企業が進出しにくいどころか、むしろ出て行っている。それに伴い人口が減っており、それが衰退の元凶である。島田市は柔軟で良い方であるが、藤枝市のようにうるさいと、企業は進出意欲をなくす。そうならないよう、規制を緩和し、企業の進出を促し、人口を増やすことが地域の活力を高めていくために重要だ。(男性, 50~59 歳, 川根地区)
- 島田の商店街の主たちは、殿様商法で無愛想（おもてなし不足）だと思う。お客様は神様だと思ふ商売を願いたい。1 人の店員が応対している時に、他の店員は知らんふりだ。椅子等の休む場所もないし水すら出ないケチなまちだ。売りたいが長居はしてほしくないような雰囲気だ。歴史のまちとして売り出すなら、縁台に緋の座布団でも用意して、お茶のサービスでもしたらどうか。スーパーはその辺は考えており、弁当を食べている人もいるくらいだ（客の自由なスタイルに合わせている）。簡単なものでも祭り（カーニバルのようなもの）を年に 1 回は行わないと活気なくなる。博物館の周辺も名前負けしそうで、道路周辺がばらばらで統一感がなくて恥ずかしい。体験工房（切り絵・木工・陶芸・竹工芸等）があればそこで遊べるし、そばの店ももう少し明るくしないと不衛生に見える。(女性, 70~79 歳, 旧島田市内)
- 島田市は、すべてが中途半端な感じがする。初倉には東名や空港があり、発展の可能性が大きい。もっと地域の特性を生かした開発をしていく方がよい。島田市を 1 つと考えるよりも、金谷・島田・初倉の 3 つに分けて考えたらどうだろう。(女性, 50~59 歳, 初倉地区)
- 金谷にできた新東名のインターチェンジを活用した市の施策が見えない。人が島田に集まる仕掛けが必要だが、市民からは市の対応が見えない。地場産業の振興と島田金谷インターを活用した企業誘致等、積極的な対応を望む。(男性, 60~69 歳, 旧島田市内)
- 富士山静岡空港や新東名の周辺に何もなくて、せっかくの活性化のチャンスが生かせておらずもったいない。他の県や市のインターチェンジ等は、いろいろな店や施設があり賑わっているのに、余計に島田市は寂しい感じがする。正直、空港やインターチェンジを出たら田舎である。(女性, 30~39 歳, 金谷地区)

4 健康・福祉・医療について

- 三ツ合町は医療関係においても良く、本当にありがたい。(女性, 80 歳以上, 旧島田市内)
- 医療・福祉では大変お世話になっており、心から感謝している。ありがとうございます。(女性, 70~79 歳, 旧島田市内)
- 子育てしやすいまちづくりを、これからも進めてほしい。(女性, 30~39 歳, 六合地区)
- 医療関係者が優しく接してくれるようになったので、とてもうれしく、良いことだと思う。(女性, 80 歳以上, 旧島田市内)

- 新市民病院の建設が決定したことはうれしい。市内に高齢者向けトレーニング室があれば、認知症が減り、看護がいらない高齢者でいられると思う。(女性, 70～79 歳, 旧島田市内)
- 人間の幸せとして、第一に福祉・医療の充実を優先させてほしい。(男性, 50～59 歳, 川根地区)
- 医療・福祉・子育てに重点を置いた施策を進めてほしい。(男性, 60～69 歳, 初倉地区)
- 在宅での医療・介護を進めていこうとする国の動きに、地域の人々はどうもついていけないように思える。介護サービスや公民館での勉強会、または他県で 5 歳児の安否確認というところがあったが、虐待予防にもなり、子ども手当等不正受給防止にもなると思う。高齢者も同様に、安否確認＝不正年金受給予防＝虐待予防＝1 人暮らしの高齢者の早期医療受診＝高額医療抑制となる。静岡では病院駐車場は有料なので、島田の新市民病院も有料としてよいと思う。また、電気代としての料金も取ってよいかもしれない。皆携帯電話を充電しており、他の地域では料金を払っていたので。(女性, 50～59 歳, 六合地区)
- 少子高齢化時代に即応した、中・長期的な社会環境を整備するよう希望する。公的施設が不足していると思う(民間施設は高額で入れないと、よく言われている)。高齢者・女性・子どもを大切にする世の中にするビジョンを至急作成すること。(男性, 70～79 歳, 旧島田市内)
- 急な夜間の病気の際も、島田や藤枝まで行かなければならず時間が掛かるため、金谷地区に医療機関ができるとよいと思う。(女性, 60～69 歳, 五和地区)
- 藤枝市に比べて往診してくれる開業医が少ないと聞いた。実際、焼津市に住む母を末期癌のターミナルケアのため自宅に連れてきて往診を希望したところ、医師がなかなか決まらず、入院先の藤枝市立総合病院のケースワーカーが苦勞したそう。高齢化が進む中、病院・老健・特養等に入らず自宅で介護したいという人も増えてくると思う。市としてどういった対応ができるのかわからないが、自宅でも安心して暮らせるような環境が整っていけばよいと思う。(女性, 40～49 歳, 初倉地区)
- 島田市に越してきて 3 か月ほどになるが、医療機関の少なさと利用の不便さ(夜遅くまで開いている、いつでも混雑している)を特に感じている。市が医療機関を誘致することは難しいのだろうか。(女性, 30～39 歳, 旧島田市内)
- 最新の医療機器のある病院、良い先生のいる病院があるとよい。(女性, 40～49 歳, 金谷地区)
- 医療をもっと受けやすくしてほしい。(女性, 20～29 歳, 旧島田市内)
- 市民病院の新棟建築を早く進めてほしい。(女性, 30～39 歳, 六合地区)
- 住んでいるまちで在宅で、安心して死ねる体制を整備してほしい。島田市民病院は地域の中核病院と言いながら、医療改革に沿って、機能分化に従って大病院のように在院日数短縮化に走っている。緩和ケア科も休診中だ。1/3 はがんで亡くなるが、県中部地区、特にその中でも島田市は大変遅れている。がん患者は病院を追われ、在宅療養ができない体制だ。どんな病気の人、生まれた島田市で家で亡くなれるようにしてほしい(高サ住、グループホーム、訪問看護、24 時間対応の往診の充実を)。市民病院の立て直しには反対で、地域医療整備に力を入れてほしい。地域医療や福祉(在宅ケア)の充実を図ってほしい。市内に 24 時間体制の訪問看護、診療所、療養型医療施設がない現状だ。地域包括ケアシステムの構築が国策として推し進められているが、その計画についての情報が市民に知られていない。予防も重要であるが、2025 年問題を前に、高齢化率が高い島田市の看取り体制に力を入れてほしい(最期まで住み慣れたま

ちで生きていく)。(女性, -, 大津地区)

- 市民病院を早く新築してほしい。(男性, 70~79 歳, 旧島田市内)
- 市民会館と市民病院について、早く結論を出した方がよいと思う。いろいろなことが先延ばしになっているような気がする。(女性, 70~79 歳, 旧島田市内)
- 市民病院建て替えの件はどうなっているのか、「広報しまだ」等を使って解説してほしい。(男性, 70~79 歳, 旧島田市内)
- 新市民病院の件はどうなったのか？(男性, 30~39 歳, 旧島田市内)
- 市立市民病院を早くリニューアルしてほしい。(男性, 70~79 歳, 旧島田市内)
- 新病院等必要なものには予算をつけてきちんと整備してほしい。(男性, 30~39 歳, 五和地区)
- 市民病院が 50 床減ると聞いた。車で来る人が増えたため。東側駐車場の南半分を病床用にすればよいと思う。(男性, 40~49 歳, 金谷地区)
- 島田市民病院があるので、夜間・休日の緊急医療は安心できるが、土・日・祝日の当番医がもう少し充実していれば、他市から引っ越してきた私にも安心材料となる。(女性, 30~39 歳, 旧島田市内)
- 金谷地域の医師の高齢化が心配だ。1 軒でも休診となれば、現状でも医師不足なのに、対応できるのだろうか。島田市医療を守る会の活動(市民病院医師の講演会)に参加したが、市民病院院長の話は、現状がよくわかり大変有意義なものだった。参加者が少なく残念に思った。行政側も「生の声」が市民に届くような活動を行ってくれればと思った。(女性, 50~59 歳, 金谷地区)
- 旧市内(駅前、本通り辺り)の医師の高齢化が不安だ。(女性, 20~29 歳, 旧島田市内)
- 市民病院の駐車場は、いつも混んでいて時間が掛かる。外来・病室ともに空気が悪くて気持ちが悪い。外来で待っている間に症状を聞かれるが、周囲の人に聞こえてしまい、個人情報も何もあったものではない。女性の患者の検査には、女性の医師か検査員にしてほしい。気遣いが感じられない。高齢者は女性でないと思っているのか。(女性, 80 歳以上, 旧島田市内)
- 休日は、市民病院の裏のドアが閉まっており、平日も 17:30 までなので、遠回りの必要があり不便だ。他の病院も休みが多すぎる。規模に関係なく、医師や看護師の態度や患者への配慮及び診察の仕方を考えてほしい。(女性, 80 歳以上, 五和地区)
- 総合病院が 1 つしかないのに、他市の人にすすめることができる病院・科というものを聞かない。信用できる程の腕のある医師がいないのが不安だ。市民はここしか総合病院がないので、仕方がなく行くという人が多い。建物が新しくなっても良い医師がいないのでは仕方がないし、病人が隣の病院まで行くのも大変なことだ。また、透析患者がたくさんいるのに、透析病院が市に 1 つしかないのは非常におかしいと思う。藤枝辺りの方が選択できるのをうらやましく思うし悲しいことだと思う。(男性, 60~69 歳, 旧島田市内)
- 医療について、来年度より訪問看護ステーションが市民病院に設置されるようだが、在宅介護をするためには、常時往診できる医師の確保が必要ではないか？往診してくれる医師が少なく、以前から掛かっていないと往診してくれないのが現状だ。在宅介護したくても、療養病院へ行かなくてはならないケースが多い。また、市民病院の一部の医師の対応が悪く、市外の病院へ行く人も多い。そんな態度の悪い医師を見ている研修医も良い医師にはなれないのではないか。

(女性, 50～59 歳, 旧島田市内)

- 痛みに耐え続けて生きるより、安楽死のできる島田市にしてほしい。通院もままならず入院もできず治らない病気、なんとかならないか。(女性, 50～59 歳, 初倉地区)
- 若い人たちが住みやすい(子育て等)まちづくりを願う。婚活を積極的に支援してほしい。(男性, 60～69 歳, 旧島田市内)
- 市内に認知症や心のクリニックがもう少しあるとよい。(女性, 50～59 歳, 旧島田市内)
- もっと小児科を増やしてほしい。(女性, 30～39 歳, 六合地区)
- 藤枝市にある総合健診センターヘルスポートのようなものをつくってもらえないか。(女性, 70～79 歳, 金谷地区)
- 高齢化社会を高齢者自身で、自助努力を中心とした意識の向上をもって生き抜いていく環境づくりが大切だと思う。高齢者にも大いに希望と夢があることを自分自身で悟り、努めるようなまちづくりを希望する。(男性, 70～79 歳, 旧島田市内)
- 通りのところどころに高齢者が腰掛けられるような場所があるとよい。気軽にお茶ができる場所がほしい。(女性, 40～49 歳, 旧島田市内)
- 健康寿命と言われるこの頃、足腰を丈夫にと思い歩きに行くが、休む場所がない。せめて腰を下ろす椅子 1 つでもあればと思う。島田には、高齢者が気軽に寄れる喫茶店がない。本通りにはあんなにたくさんの空き店舗があるのに。(女性, 70～79 歳, 旧島田市内)
- 家山の健康プラザに温泉を入れてほしい。楽しみにしていたので、「入る人が来ない」ではなく、来られるように考えてほしい。車の運転ができる人は来られるが、今の高齢女性は運転ができない人が多い。温泉が中止になってからは、膝やあちこちが痛み、高齢者の楽しみがなくなっ
て残念だ。少しくらいなら代金を出してもよいので、温泉を中止にしないでほしい。(女性, 70～79 歳, 川根地区)
- 本人は、小さい字は読めないし書くことも大変だ。親は、80歳過ぎて自分を守ることでいっぱい。これからどうしようと福祉の方へ相談しても、本人次第と言われてしまう。安心して暮らしたいので、よろしくお願いします。(女性, 50～59 歳, 旧島田市内)
- 空き家や独居が増えて、これをサポートすることが大変だと思う。子どもが市内に住んでいても、親のことにまで手が回らないことがある。植木の手入れは、1 年放っておくと近所迷惑になる。80 歳過ぎで介護度がついているのに車の運転？近所の方々は心配しているが、私も民生委員として困っている。(女性, 60～69 歳, 初倉地区)
- 金谷にも 1 つでもよいので土曜日に学童保育を実施する場をつくってほしい。そうすればもっと働きやすくなる(パートから正規への選択)。保育ママの充実について、補助者を自分で探すのは大変なので、公募するとよいのではないか(条件に合う人がいない)。保育ママをやりたくても、それがネックでやれない人も多いのでは。スーパー等に一時託児を設ければ、短時間でも子どもを預ける人のいない若い母親の負担が少し減るのではないか。小さな子どもを 2 人抱えて、思うようにいかずひどく叱っている母親を見かけて、ふと、余裕があること＝子供に対する愛着につながるのではと考えた。(女性, 30～39 歳, 金谷地区)
- 高齢者のタクシー利用料を半額にする。(男性, 60～69 歳, 旧島田市内)
- 金谷地区に幼稚園と保育園を増設してほしい。(男性, 60～69 歳, 五和地区)

- 高齢者にいつまでも元気でいてもらいたいと、数人で脳の活性やロコモ予防の軽い体操やレクリエーションをボランティアで行っている。本やテレビを参考に独自で考えているが、自分自身も高齢になっているので、長く続けるには限度がある。他にも運動ができる場はあるが、お金が掛かる、遠すぎる、近くにないから等の理由で、参加したくてもできない人たちがまだまだいると思う。市の方で、各地域に公民館等を利用した健康を保つための運動の場を斡旋してもらえたらと思う。(女性, 60～69 歳, 五和地区)
- 健康・福祉・医療について、すでに始まっている高齢者の時代、今子どもの数が減少して、これから若い人たちの負担が大変だ。これからは高齢者は自然にまかせて生活し、子どもたちへの負担が少しでも軽くなるように考えていくのが良い方向ではないか。(男性, 70～79 歳, 旧島田市内)
- 市の中心部と端では税金の使われ方が変わってくるので、せめて、予約を入れておくと市の車が駅や病院まで行ってくれる等のサービスがあるとよいと思う(バスが通っていない地域)。(女性, 50～59 歳, 六合地区)
- 子育て世代なので、意見が偏って申し訳ないが、より良い子育て充実と少子化対策のために、行政の子育て世帯への支援を期待する。(女性, 30～39 歳, 六合地区)
- 他市の方から「島田市は、不妊治療・妊娠・育児に関して充実している」とよく聞いていた。実際につらい不妊治療を続け、現在念願の妊婦生活を体験し、多くの補助に助けられている。多くの案を出し議論し、この制度を作るまでに多忙に働いていただいた方々に心より感謝する。無事に出産し、母子共に小さな力ではあるが、恩返しが出来たらと思っている。(女性, 30～39 歳, 旧島田市内)
- 子育て中の若い人たちが、生活に困ることのないようにしてほしい。(女性, 80 歳以上, 旧島田市内)
- せめて我が子が小学校入学前位までは自ら育て、その後、小さな子どもがいてもパート等でも雇用してくれる社会でなければ、子どもの数は増えない。女性側も権利ばかりを言わず、今一度自分の生活設計をしっかりと見直し、社会の一員となるべく、社会進出をしていったらよいと思う。(女性, 60～69 歳, 大津地区)
- 子育てしやすい環境(幼稚園・保育園・教育の充実、医療費が掛からない、育児手当の支給等)を整えれば、将来を担う人口が増えると思う。子育て支援にもっと力を入れることが、未来の島田市を強くすることにつながると思う。(男性, 30～39 歳, 金谷地区)
- 結婚して子供が2人いる。独身時代は感じなかったが、子どもを市の施設(ローズアリーナ、こども館、図書館)に連れて行きたくても、仕事が月曜休みのため連れて行くことができない。島田市民なのに利用できないのはおかしいので、改善してほしい点の1つだ。小児科医がない。小さな子どもは突然体調が悪くなるし、自分では体調を詳しく話すことはできない。島田市立病院の小児科は、常時診療を受け付けるよう改善してほしい。(女性, 40～49 歳, 旧島田市内)
- 待機児童が出ないように、幼稚園・保育園の整備をし、女性の仕事復帰を応援してくれる市にしてほしい。(女性, 20～29 歳, 旧島田市内)
- 妊娠して退職した後、失業手当延長手続きに行った際、子どもの預かり先が決まったら来いと言われたが、保育園申請の際には休職中だと優先順位が低いと言われた。働き先を探すことも

できないのかと絶望した。(女性, 20~29 歳, 旧島田市内)

- 若い世代の転出を防いでほしい。子どもを含む世帯に対して充実させ、転出を防いでほしい。特に、どの保育園・幼稚園にも特色はあるだろうが、同じように利用できるようにしてほしい。その辺がしっかりしないと、島田に定住したいと思わない。どうしたら満足して島田に住み続けるかを考えてほしい。(女性, 50~59 歳, 旧島田市内)
- 私立幼稚園しかなく、保育費の補助金もあり助かるが、公立でもっと安い保育園・幼稚園があると助かる。(女性, 30~39 歳, 六合地区)
- 現在1歳と3歳の子育てをしながら働いているが、平日休みの仕事なので、土・日(特に日曜日)に保育園のように預けられる場所があるととても助かる。小児科も予約でいっぱい診てもらえないことがあるので、診てもらえるところがあると助かる。(女性, 30~39 歳, 初倉地区)
- 保育園の利用枠を増やしてほしい。いずれ復帰するため年少クラスに入れたかったが、育休中と断られ幼稚園に入った。復帰してから働きにくい。(女性, 30~39 歳, 六合地区)
- シンプルに子どもが増えることで、まちは明るくなり活性化する。私も3人目を授かり、多忙な毎日ではあるが充実している。父親として自分の小さなまちをつくっているように感じている。この輪が広がれば、市が特別なサポートをしなくても、自然に良いまちになっていくと思う。同居を推進する活動はできないものか。同居するかしないかで悩んだ挙句、「絶対やめた方がよい」という情報に流され断念するということをよく耳にする。同居が成功すれば、たくさんのお金を使い笑顔も増える。特に若い夫婦には子育てはなかなかうまくいかないこともあるだろう。同居に成功した夫婦がエールを送ることで、少しは役に立てるかもしれない。頑張っている母親たちに、ご褒美制度はできないものか。母の日にケーキのプレゼントをする等。個人的には、子育ては給料を支払うレベルのことだと考えている。(男性, 30~39 歳, 伊久身地区)
- 出会い・子育てで定着を図る。手厚い支援をする。(子育て中の若い母親が気軽に働ける店や企業の確保) 現在、杭打ち工事の偽装が問題化している中での病院建設(高さのある建物)。①技術者の管理・監督と監視能力が問われる(技術の向上)。②工事の責任はすべて元請業者が負う(契約)。上下関係が複雑である。(男性, 70~79 歳, 旧島田市内)
- 下の子が育休中に保育園に入れなくなる制度には、困っている人が多いのではないか。(女性, 30~39 歳, 大津地区)
- 子育て支援をしっかりとしてほしい。保育園を増やし、保育士の待遇を良くしてあげてほしい。(女性, 20~29 歳, 六合地区)
- 島田に嫁いで18年。2人の子どもも大学生と高校生になり学費も掛かるため、毎日忙しく働いている。子どもが小さかった頃に比べて、今の子育て支援はとても充実しており、とても子育てしやすいところだと思う。少子高齢化が進み、子育てへの取り組みは理解できるが、高齢者に対してのサービスというか税金の使いすぎが気になる。仕方がないことかもしれないが、高齢者の通院回数の多さや投薬の多さが気になる。確かに歳を取ればあちこち不調は出るだろうが、1割負担のせいか、頻繁に通院する人が多すぎると思う。これは市の問題ではなく国の問題かもしれないが、高齢者が病院ではなく楽しめる場所がもっとあるとよいのではないかと考える。(女性, 40~49 歳, 旧島田市内)

- 医療を充実させてほしい。特に産科が少なく、私自身は藤枝まで通っていた。これから安心して妊娠・出産ができるまちにしてほしい。(女性, 20~29 歳, 金谷地区)
- 育児中の核家族でも安心して生活できる、働きやすい環境になればと思う。保育園や学童保育にもっと入りやすければうれしい。職を探す段階で子どもを預けられるとよい。今は車があればどこへでも行けるから不便は感じていないが、年を取って運転できなくなった時の交通手段を考えると非常に困る。一生この市で生活していくには、夫婦 2 人になった時や、老後 1 人になった時、医療や介護がもっと充実していないと生活できないだろうと感じている。(女性, 30~39 歳, 旧島田市内)
- 子どもが健全に学び遊べる施設を増やしてほしい。高齢者の医療・福祉をしっかりと充実させてほしい。(男性, 70~79 歳, 金谷地区)
- 娘が里帰り出産を考えたが、受け入れてくれる産科があまりに少なく、他市での受診では里帰りの必要を感じられず残念だった。(女性, 50~59 歳, 六合地区)
- 現在は、結婚しない人や結婚できない人が多く、これは行政の責任だ。子供を産まない人、産みたい人、産んでもその先(保育・生活)等の不安があり大変だと思う。子どもの多い人の支給金より、子どもを産んでも安心できる社会をつくってほしい。(男性, 70~79 歳, 旧島田市内)
- 人類が絶滅種になりつつある。子どもを産み育てる市とすることが、最大で最速を要することだ。結婚をして子どもを産み育てる楽しさと責任を、小さい時から十分に教育していく必要がある。食も重要である。菓子と果物くらいの痩せたい生活では子どももできないし、健全な子どもに育たない。若者の交流を増やし、相手を見つけられるよう、対策を講じてほしい。「島田へ行って結婚しよう」「島田へ行って子育てしよう」と思うように、結婚式と出産時には市長のメッセージを届けたらどうか。(男性, 80 歳以上, 旧島田市内)
- 産婦人科と小児科を充実させてほしい。子育て支援はとても充実しているのに。安心・安全に暮らすには必要なものであり、おおもとがないのは子を持つ親としては不安である。(女性, 40~49 歳, 旧島田市内)
- 子育てカレンダーはとても良いが、他市のように、平日もしくは土曜日に無料で毎日通えるところがほしい。幼稚園のしがらみと無関係に遊べるところで気軽に相談できるところがよい。(女性, 40~49 歳, 六合地区)
- 女性の社会進出は大いに推進すべきだが、そのために、子育てをしやすい環境や職場の整備が重要だ。(女性, 50~59 歳, 初倉地区)
- 女性の社会進出に対しては、的外れでない推進をしてほしい。(女性, 70~79 歳, 伊久身地区)
- 女性の社会進出を推進するが、残る子どもの育児はほったらかしでは困る。やはり施設がなければ働けないと思う。(女性, 70~79 歳, 旧島田市内)
- 女性の社会進出には夫の協力が重要だ。子どもの家庭問題や看護問題等、女性の負担を増やすことはマイナスになるので、並行してこれらの問題を解決していくには、行政のサポートが重要だと思う。(女性, 60~69 歳, 旧島田市内)
- 民生委員(児童委員)の活用が必要だと思う。特に中河町は地域が広く、区割りが必要だと思うので、人員増の検討をしてほしい。民生委員としては、各家庭を訪問すれば内情がわかると思うので、職務としても大切だと考える。(男性, 80 歳以上, 旧島田市内)

- 民生委員は、問題が起きた場合、片方ばかりでなく両方の意見をよく聞いて平等にしてほしい。
(男性, 70~79 歳, -)

5 自然共生・歴史について

- 市の中央を流れる野川の水の豊かさには感謝している。水への取り組みもぜひ盛んに行ってほしい。(男性, 60~69 歳, 旧島田市内)
- 子育ては終了しているが、のんびりゆったりした環境で、茶畑の景色も良く、子どもを育てるには本当に良い環境だったと思っている。(女性, 50~59 歳, 初倉地区)
- 今回のアンケートが、市のことを考える機会となり感謝している。島田市に越してきてだいぶ経つが、私は島田市が大好きだ。自分でも島田を良くするために地域の活動を頑張りたい。以前実施した歴史探訪のイベントは、島田のことがよく調べてありとても勉強になった。島田市について発見したり、人との交流がとても楽しかった。(女性, 20~29 歳, 初倉地区)
- ごみの分別については、島田市は楽で助かっている。(男性, 50~59 歳, 金谷地区)
- ごみのないきれいなまちを作りたい。稲荷町の店舗周辺が草だらけで、周囲の家は大変迷惑しており、何度も店に苦情を言ったが全然改善されない。市からも注意してほしい。(女性, 60~69 歳, 旧島田市内)
- 桜の枯れ枝があらこちらに落ちているが、なんとかならないか。(女性, 70~79 歳, 川根地区)
- 2~3 年前に、山から市道に出ている枝を切るよう市から話があったが、通行が多くて個人で切るのは無理なので、多少の金を出しても市で切ってほしい。(男性, 70~79 歳, 大津地区)
- 緑化も良いが、住まいも職場も落ち葉にとっても苦労している。大きくなりすぎた枝も、強風や台風の時等は屋根にあたり傷むのではと心配だ。植樹も常緑樹であれば、もう少し掃除が楽になるのではないかと思う。(女性, 60~69 歳, 旧島田市内)
- 六合地区にある大津谷川の水門を数年前に新しくしきれいにしたが、大雨の時に水門を開ける以外は水門から下流に水が流れていない。水が流れていて川である。常に水を流すべきだ。(男性, 40~49 歳, 六合地区)
- 伊太谷川が唯一水辺を感じる流れである。土手を木か花で埋めることができれば、市の有名度が上がるかもしれない。散歩をしている人はいるが、今後はハイキングを兼ねて他市からも訪れてくれることを願っている。(女性, 70~79 歳, 旧島田市内)
- 戦後、小川に魚がいなくなったのが寂しい。少なくともフナやハヤくらいは戻るような対策をしてほしい。(男性, 80 歳以上, 五和地区)
- 地球温暖化に真剣に取り組む自治体のパイオニアになってほしい。(男性, 50~59 歳, 旧島田市内)
- 家の芝に、どこの家のペットかわからない猫がフンをして迷惑している。朝から嫌な思いをしている。住みよいまちづくりの中に、猫のフン害をなくすことも考慮してほしい。島田が好きなので楽しく住みたい。(女性, 60~69 歳, 旧島田市内)
- 六合地区では田畑が多いためか、今でも野焼きをするところが多く、朝窓を開けると空気が臭い。仕事から帰って洗濯物を取り込むと臭い。以前よりはもくもくと煙を上げて堂々と焼いて

いる感じはなくなったが、空気が臭いので確かに野焼きはしている。環境対策として、もう一度注意喚起してほしいと思っている。(女性, 50~59 歳, 六合地区)

- 一部地域ではまだごみを家で燃やしており、身体に影響を受けているので厳しく禁止してほしい。(男性, 70~79 歳, -)
- 近所の木材工場の煙がひどい臭いでとても困っている。何度か市役所に連絡し、工場に行ってくださったようだが、口頭で聞いただけで調査はしていないようで、まったく改善しない。市役所職員が聞いたところ、木材を燃やしているだけで害はないとのことだが、明らかに木だけの臭いではなく、化学的で気持ちが悪くなる臭いだ。ほぼ毎日午後になると臭いがきて、子どももいるので健康被害が非常に心配だ。煙や臭いの成分を調査してもらえないか？ひどい臭いを出してはいけない決まり等はないのだろうか。改善されることを強く望んでいる。(女性, 30~39 歳, 旧島田市内)

6 教育・文化について

- 島田市は、かつて東海道の宿場町として栄えた。私たちが子どもの頃は、水のまちと言われ、水路がまち中に張り巡らされており、きれいな水と川のせせらぎが心地良く、まちの真ん中で魚を捕ることさえできたものだ。狭い小路、松並木、土手、江戸時代を彷彿させる町屋、庭、人情、コミュニティ。あれから 60 年、すべて変わってしまった。機能的なまちづくりも必要だとは思いますが、基本はやはり、島田の歴史と伝統を継続させることだと考える。これからのまちづくりは、島田の文化を中心に考えてほしい。(男性, 80 歳以上, 旧島田市内)
- 地域おこしイベントを開催する。例えば、週単位で祭りのあるまちを全国発信する。小屋台をロープで引いて、中には稚児行列を。家族連れで来島してもらえれば、まちも潤うし、貸衣装にすればお金も落ちる。(男性, 70~79 歳, 旧島田市内)
- 町内会等年一度のイベント（運動会、夏祭り等）に補助金等の援助をお願いしたい。(男性, 70~79 歳, 金谷地区)
- 島田大祭への提案だが、各町内（一~五丁目）（六~七丁目）の人口が減り、祭りに参加できる人数が足りないとの話だ。全国に有名な歴史を語る祭りなので、市全体でもっと多くの地区から参加できるようになったらと思う。やめたり減らすことを考えるのではなく、どうしたら歴史と共に守っていけるかを考えるべきだ。前夜祭でのイベントも大切だと思う。(女性, 70~79 歳, 旧島田市内)
- 来年の大祭について、現在島田市本通りが中心となり運営しているが、高齢化と少子化で、町内だけの運営では大変だろうと思う。まず個々の寄付もばかにならない。島田市全体の運営の方がよいと思う。多分、主になっている人たちのご苦労と心労は大変なものだと思う。祭りの中心となっている誇りもあると思うが、それだけでは大変な時代になっている。伝統ある大祭を絶やさないため、今島田市は転機を迎えていると思う。金銭的な面だけではなく、市が発展していくためにも、どうかより良い大祭を実施してほしい。(女性, 60~69 歳, 旧島田市内)
- 金谷茶まつりへの補助金の増額を希望する。(男性, 40~49 歳, 五和地区)
- 茶まつりは自由参加か強制か、観光課は広報紙にはっきりと公言してほしい。アンケートばか

り取って、何も変わらないなら初めからアンケートを取らないでほしい。(－, 60～69 歳, 金谷地区)

- 市民会館の耐震工事について、現在計画が止まっている。市長の「お金を使わない作戦」は、文化の発展を妨げる考えだ。市民会館があることによって、今まで市内の小・中・高の音楽が花開き、芸術に目覚める若者が多く輩出されてきた。もういい加減に耐震工事を始めないと、島田は芸術における陸の孤島になってしまう。お金は価値のあることに使うべきだ。市長は方向性を間違えていると思う。(女性, 60～69 歳, 旧島田市内)
- 市民会館の対処は？他市の利用状況は素晴らしい(焼津市大井川文化会館ミュージコ、焼津文化会館)。(女性, 60～69 歳, 旧島田市内)
- 市民会館を使えるようにしてほしい。市の中心地にあり目立つので、今のままでは、島田市の印象がどんどん悪くなると思う。小・中・高校生の音楽や文化活動の聖地として長年親しんできたのに、とても残念に思っている。島田商業高校音楽部は、よく新聞等でも取り上げられていたが、市民会館が使用できなくなることで大変不便になったと聞いている。島田の代表として活躍しているのに、地元で演奏できないのは本当に気の毒だ。これからの島田を作っていくであろう若者に、悪い印象を与え続けてよいのだろうか。耐震や財源のこと等あるようだが、これから先のビジョンが何も示されなまま、廃墟の姿をさらしているのは悲しすぎる。まずはどういう方向に向かっていくのか、何年後にはこうしていきたいという方向性を、市民に示すべきだと思う。(女性, 40～49 歳, 伊久身地区)
- 市民会館を早く直してほしい。(女性, 70～79 歳, 旧島田市内)
- いろいろな思い出のある島田市民会館が、老朽化や財政問題等により閉鎖して残念だ。おおるりを活性化させ、もっと文化活動を盛んにしてほしい。(男性, 60～69 歳, 旧島田市内)
- 市民会館がほしい。(女性, 80 歳以上, 旧島田市内)
- 島田市の元気がないと思ったら、市民会館が閉鎖されたままだった。市民会館の早期再建を願う。文化・芸能・芸術は、市民に楽しさや感動、精神的安らぎ、生きる喜びをもたらし、人生を豊かにする。(男性, 60～69 歳, 初倉地区)
- 市民会館は、いろいろな芸能人を呼べるのにそのままではもったいない。(男性, 30～39 歳, 旧島田市内)
- 市民会館を何とかしてほしい。市内の学校行事を市外で行わないといけなくて不便だ。(女性, 30～39 歳, 旧島田市内)
- 市民会館を早急に使用できる方向に対策してほしい。子どもたちの発表会等に他市の会館を借りるしかないのが現状だ。今までも誇れるホールであったはずが、人が集まる行事もできないなんて…。資金がないからではなく、まず市民会館は着工してほしい。(女性, 60～69 歳, 六合地区)
- 新しい市民会館の早期建設。人の流れが他市町へ行ってしまうそう。(男性, 70～79 歳, 旧島田市内)
- 市民会館等必要なものには予算をつけてきちんと整備してほしい。(男性, 30～39 歳, 五和地区)
- 市民会館をどうする予定なのか？遠くまで行くのは何かと不便なので、早く活用できる場にしてほしい。(女性, 40～49 歳, 旧島田市内)

- 休館中の市民会館はどうするのか。撤去するなら早くしてほしい。伊太和里の湯の北に開発途中の陸上競技場をどうするのか。藤枝市の発展に比べて、スポーツや芸術等の文化面でまったく歯が立たない状態だ。(男性, 80 歳以上, 旧島田市内)
- 市民会館の行方は? 秋に多い公演も、焼津文化会館や大井川文化会館で催されるが、島田はなし。青年は、島田には何もないので帰郷する気になれないと言う。毎年楽しみにしている高校の文化祭までも、今年は焼津文化会館で開催。これではいけない。そのままでは何も生まれない。(女性, 70~79 歳, 旧島田市内)
- 島田市独自の私学への支援制度を早急に作ってほしい。公立の学校では受け入れてもらえない子どもたちが増えている現状は、島田市でも起こりつつある。しかし、私立学校は、掛かる費用が公立に比べるとかなり違う。機会の平等という観点からも、公立学校へ行けない子どもたちの受け皿になっている私立への支援を形にしてもらえたら、島田市の魅力の 1 つになるのではないか。(男性, 50~59 歳, 大津地区)
- 島田市の歴史・文化(川越し)、朝顔の目あきの松、河原町の昔の家は空港も近いので、もっと掘り下げて島田宿を考えてみよう。茶畑やミカン畑はいっぱいあると思う。(男性, 60~69 歳, 旧島田市内)
- 室内スケート場をつくる。(男性, 50~59 歳, 旧島田市内)
- 本通五丁目び〜ファイブテナントに、地域交流センター歩歩路ホールのような多目的ホールをつくれればよい。市民会館の中の物(椅子その他)をリサイクルしたらどうか。島田のまちづくりに役立つと思う。(男性, 20~29 歳, 旧島田市内)
- スポーツ施設(サッカー場)がほしい。(男性, 70~79 歳, 旧島田市内)
- スポーツ施設やトレーニングジムがほしい。藤枝のように島田駅に大きいトレーニング施設がほしい。ばらの丘では交通が不便だ。(男性, 30~39 歳, 初倉地区)
- 初倉地区にも図書館がほしい(子ども用だけではなく)。(女性, 30~39 歳, 初倉地区)
- 集客率の向上のために、屋外コンサートができる会場(野田の中央公園、本通り・帯通り)や島田ドーム球場(島田駅南からアーケードで直結)がほしい。(男性, 60~69 歳, 旧島田市内)
- 島田まち中、金谷、川根にはしっかりした大きな総合施設があるが、初倉にはない。プール、講座、図書館等ができるとうれしい。橋を渡って金谷まで通うのが大変だ。(女性, 60~69 歳, 初倉地区)
- 若い人が市外に学校や職場を求めなくてもよいように、大学や専門学校を誘致してほしい。(女性, 50~59 歳, 六合地区)
- 大学を誘致する。(男性, 40~49 歳, 六合地区)
- 人の多く集まる学校や施設を誘致する。(波及効果が大きい。かつて島田市は教育都市宣言をしたこともあった。) 3 年に一度の島田大祭。市への人集めと観光への寄与は大きい。①全国的に知名度のある祭りとしては、今ひとつ盛り上がり欠けていると思う。保存会を含む市の一大観光事業として、全市あげての祭りに昇格・発展を願う。他の市町村を参考に検討願いたい(人と金で苦心)。(男性, 70~79 歳, 旧島田市内)
- 子どもがいるので、教育の充実に力を入れてほしい。(女性, 30~39 歳, 金谷地区)
- 子どもたちの教育・学問も大切だが、命の大切さを学び、親や近所の高齢者に接することで、

- 生きる意味をもっと自分の喜びとして行ける場を増やしてほしい。(女性, 70~79 歳, 金谷地区)
- これからのことを考える時、小学生の教育が重要なことは言うまでもないと思う。小学校3年生からノートパソコンを導入し、教科に取り入れてほしい。それを通し、広い視野を持つことが大切だと思う。(男性, 70~79 歳, 旧島田市内)
 - 少子化時代が来るのは確実だ。学校統合によりなくなる可能性のある小規模校に行くことを嫌がっている。学校の奉仕作業等も、少人数なので6年間毎年役員が回ってくるし、地域の活動も多いので、小規模校は嫌だから山の多いところには住みたくないということだ。また女性の社会での活躍に向けても一考が必要だと思う。(男性, 70~79 歳, 大長地区)
 - 島田市には附属中学というお手本になる中学があるのに、市の中学との差を感じずにはられない。先生方の指導はきちんとされているように思うが、受け手の学生のやる気が薄く、残念に思う。生徒のやる気は3年間で培われるものと考え。活気ある学校づくりをお願いしたい。(女性, 40~49 歳, 大津地区)
 - 学校給食での牛乳を任意化してほしい。予防接種を強制しないでほしい(ネットを見てほしい)。フッ素についてももっと勉強してほしい。事実を知って進めてほしい。食事の大切さを伝える機会がほしい。(女性, 40~49 歳, 六合地区)
 - 日本に生まれて良かったと心から思えるような歴史教育を充実させる。(男性, 50~59 歳, 川根地区)
 - 市の図書館やプールは月曜日が休みなので、使用することができずに以前から不満に思っている。同じ税金を納めているのにおかしくないか。一度でも考えてくれたことがあるのかとも思っている。(女性, 60~69 歳, 旧島田市内)
 - 現市長の、女性・子育て等への過度な支援が気になる。スポーツのまちであった頃のように、スポーツ施設改修・整備にもう少し力を入れてはどうか。市の職員にお願いすると、必ず「予算がない」と返事が来てがっかりする。(男性, 50~59 歳, 旧島田市内)
 - 現在は、結婚しない人や結婚できない人が多く、これは教育の責任だ。現在は塾重視の教育が多く、日本の将来のための子育ての重要性も教えてほしい。一般常識のない人も多々見受けられる。(男性, 70~79 歳, 旧島田市内)
 - 教育について、自転車のマナーが悪い。携帯に頼る子どもの将来を考えてしまう。(女性, 70~79 歳, 旧島田市内)

7 協働等について

- 島田市はとても住みよい市であるが、市の活性化には、人が集まる場所が必要だと感じる。SL等は全国的にも珍しいものであり、その周辺整備(駐車場、店舗等)を官民一体となって進めていってほしい。(男性, 40~49 歳, 旧島田市内)
- 自分たちでできることは自分たちで！例えば、街路樹や公園の樹木整理は、行政の予算の1/10位で地域の高齢者に依頼する。(女性, 70~79 歳, 旧島田市内)
- 市の行政や県に頼る前に、まず自分・家庭・仲間で努力をして、不可能な場合行政に相談・指導をいただくとよいと思う。人は支え合いの心を忘れることのなきよう願う。とにかく人の来

るまち、静岡空港の利用。現在は単なる通過地点だと思う。(女性, 70～79 歳, 初倉地区)

- また、市政の情報公開や市民の参画を広く求めることが、市全体の活性化につながると考える。

(男性, 70～79 歳, 五和地区)

- 青年の力に期待している。(女性, 70～79 歳, 旧島田市内)

- 20 年以上前、結婚を機に静岡市から妻の住む島田市に来た。自治会やコミュニティ・学校等の活動が非常に自主的に積極的で、地域住民も互いに非常に協力的で、日々安心でき、住みやすい地域社会と感じている。市政への関心と協力を呼び起こすことになるよう、行政と住民との対話（行政からの報告や計画と住民からの意見聴取）の機会を定期的に設けてほしい。島田市民の中でも、市政に積極的な人とまったく関心がない人の差が激しいと思う。仕事や介護等で忙しい日々を送り、市政や地域のことを考える余裕のない人もいると思うが、安心安全な生活を送れている（普段は感じていない）幸せは、本人の努力だけでなく、行政や地域社会の安定した活動のおかげということを、われわれ市民自身が肝に銘じるべきだろうし、だからこそやれる範囲で行政や地域社会に貢献しようとする気持ちを市民 1 人 1 人が持つべきだと感じる。

(-, -, -)

- 中国語・英語を話せる人を多く採用したり、宣伝活動をさらに促進する等して、静岡空港を利用した外国人観光客の島田への誘致活動をさらに積極的に実施してほしい。(-, -, -)

- 島田駅周辺（区画整理含め）に金を掛けすぎだ。官地の除草でも、地域の協力を期待してよいと思う。市民（市外でも）参加型イベントはもっと行ってよいと思う。大規模な不用品の交換でもよい。(男性, 50～59 歳, 金谷地区)

- いくつかの質問に答えて、知らないことが多すぎることを感じた。まちづくりと言っても、商店街ばかり活気があり少し田舎に入ると関係ないと感じる風景だと思う。毎日仕事に追われ、行政は他人事だと感じることだ。年齢層に合わせた人を行政がピックアップして、職場に免除された 1 年を通して参加できるような取り組みをしなければ、役所の人ばかりが知識を持っているだけになってしまう。(女性, 20～29 歳, 旧島田市内)

- 島田市の取り組みについてのアンケートの中で、〇〇対策△△事業等があった。確かに必要事項もあるが、そこに掛かる費用（人的・物的）が無駄になっている現状もある。〇〇対策をした後のフォローやメンテナンス等が必要かと思う。(男性, 60～69 歳, 金谷地区)

- 行政が金を止めたら、地域経済は間違いなく疲弊してしまう。緊縮財政は、地域経済を縮小させていく。無駄な金は抑えてほしいが、投資は必要だ（無駄な公務員はカットすべき）。地域活性のためには、金の還流は必要だ。家計と行政財政は違う。(男性, 60～69 歳, 六合地区)

- 財政力の範囲内で、優先すべき計画から行い、無駄なことは行わないことを望む。(男性, 50～59 歳, 旧島田市内)

- 身近に静岡空港があるのに、十分に活用されていないと思う。商業施設をつくる等、もう少し土地を利用すれば活性化してくるのではないかな。新東名島田金谷インター周辺もまったく整備されておらず、ただ通過するだけの道になっている。もう少し企業を呼び込む等して、働きかけていかないと孤立化してしまうのではないかな。(女性, 40～49 歳, 金谷地区)

- 静岡空港をもっと活用してほしい。もう少し PR し、産業にうまくつなげればと思う。(女性, 60～69 歳, 初倉地区)

- 静岡空港や新東名等活用できるものができてきているのに生かしきれていない。資源（場所、もの、人）をつなげていけるまちづくりを行ってほしい。素敵なものはいっぱいあると思う。（女性、20～29 歳、金谷地区）
- 羽田空港とは言わないが、静岡空港周辺に商業施設がないので客も増えないのだろう。ホテルやショッピングモールがあるとよいと思う。（男性、50～59 歳、初倉地区）
- 地域（町内会）での行事への強制参加が多すぎるように感じる。すべての住民を巻き込むことなく、維持・継承できないものか。組長の仕事が多く負担だ。この不満が解消されれば、ずっと住み続けたいと思っている。（女性、50～59 歳、初倉地区）
- 自治会活動に支援しているが（自治会助成、自治会役員に金銭的支給等）、同様に活動しているコミュニティ活動（市内 9 団体）に一切の支援をしないばかりか、圧力をかけることが行われている。税金と同じコミュニティ会費を負担している団体を、もっと大切に扱うべきである。コミュニティ委員会を担当する市の課は、力がないし不要である。自治会連合会と市コミュニティ委員会の差は理解できない。六合コミュニティ委員会が市長にお願いした件は、認めていただき、大いに感謝している。（男性、70～79 歳、六合地区）
- 牧之原市のように、職員と市民の対話の機会を多くつくってほしい。畑総土地改良区との職員の交流。（男性、30～39 歳、初倉地区）
- 仕事をしながら自治会の役員や組長をしているが、六合地区はコミュニティ活動の仕事も多く、多忙である。何とか自治会の仕事を減らしてもらいたい。これでは若い共働きの世帯は自治会活動に参加してくれないし、若い世帯は市外へ出てしまうのではないか。（女性、60～69 歳、六合地区）
- 現在の日本政府や県議会の政策も同様であるが、徹底した無駄排除を行い、税金の使い道等の支出と収入を明確に民間へ情報公開し、政治活動を推進することにより、税金の負担減・負担増になるという市の取り組みを提出し、市民を巻き込んで取り組んでいけたらよいと思う。（男性、50～59 歳、五和地区）
- 大井川流域の連携を早くしてほしい。川根本町や静岡市と協力して、観光のハブを目指してほしい。南アルプス、大井川、パラグライダー、SL、カヌーとたくさんある観光資源を、市町を超えて共有してほしい。空港と新東名を大いに活用してほしい。（男性、40～49 歳、金谷地区）
- 日本の生産年齢人口減少に関して女性の社会進出を問う設問があったが、外国人労働者の力を生かすという視点もあると思う。これだけ人・もの・情報がグローバルに往来しているご時世なのだから、「日本は単一民族国家」とは言っていられないのではないか。リーマンショック以降、日本で働く外国人は激減しており、彼らも働く場所や住むまちを選んで日本で暮らすようになっている（以前は派遣会社が住居や職場までの交通をフォローしていたが、今はないとのことだ）。島田市は、行政サービスの面で外国人の対応に不足があるらしく、労働者が近隣他市（藤枝・牧之原・掛川等）に流出していると聞いた。心の垣根をも超えた本当の意味での多文化共生のまちになってほしいと願っている。（女性、30～39 歳、旧島田市内）

8 税について

- 消費税も大変なことばかりで、良いことは何もない。(女性, 80 歳以上, 五和地区)
- 働いている既婚女性の減税(国民健康保険税、市県民税等)を考えてほしい。正直、税金のために働いているようだ。独身者とは違う特典を考えてほしい。子どもと自分たちの生活を良くしたくて働いているのに、利点がない。(女性, 40~49 歳, 旧島田市内)
- 旧市内の固定資産税の軽減等、人の住みよい環境をつくってほしい。(男性, 80 歳以上, 旧島田市内)
- 私はふるさと納税を多くやっているのですが、その分島田市の財政は苦しくなるだろう。島田市も魅力あるふるさと納税をお願いしたい。島田の小饅頭、川根の抹茶大福、金谷の茶羊羹、やまめ平のやまめ、肉類と果物がなかったのでだめだ。(男性, 50~59 歳, 六合地区)
- 一市民が何を言っても聞いてはもらえないだろうが、税金を安くしてほしい。貯金もなくなり、母の年金で助けてもらっている。この苦しい生活を何とかしてほしい。どうでもいいようなところに大金を使わないでほしい。(女性, 50~59 歳, 旧島田市内)
- 今回のプレミアム地域商品券は今後もあるのだろうか。我が家は購入せず終わったが、これにも税金が使用されているようで…。主人の税金も随分高いのに、このような商品券をなぜ1軒で何枚も購入可能なのかわからなかった。税金の使い方が残念だ。(女性, 50~59 歳, 六合地区)
- 島田市と合併後、税金が安くなるかと思えば高くなり驚いた。金谷地区が良くならず、合併後、川根地区の方が良くなっていると感じた。(女性, 60~69 歳, 五和地区)
- 島田市は住民税が高すぎる。住民税の使い道等が明確になっていない。高額な住民税を納めているにもかかわらず、住民票等の証明書発行になぜお金を払わなければならないのか。(男性, 40~49 歳, 旧島田市内)

9 原子力発電所について

- 原子力発電所についても、地震後いまだに収束に至っていないのに、今の私たちには、過ぎたものだと感じている。島田市にも 30km 以内の場所もあるので、慎重に見極めないと未来が危うくなってしまう。(女性, 40~49 歳, 六合地区)
- 現在、原発なしでもやっているのですが、今が廃炉にするチャンスだ。「核のごみ」が永久に変わらないことを考えると、将来のためにも一刻も早く廃炉にすべきである。お金には変えられない生命が大事だ。(女性, 70~79 歳, 五和地区)
- 原発再稼働について、中電は安全を強調すると思うが、直下型地震が収まるまで待たせるか、どうしても再稼働する場合は、安全なら誰でも住めるはずだから、中電の役員は家族を連れて浜岡に移住することを条件とすべきだ。運命を共有できない者に協力すべきではない。(男性, 80 歳以上, 旧島田市内)
- 仕事の都合で、島田市に住んで3年となる。会社は牧之原市にあるが、津波と原発の存在が大きいので、島田市を選んだ。静波方面に行くと、目に見えて閑散としていると感じる。静波は、

景観も素晴らしいし、シュノーケリングが好きな私にとって住んでみたい場所だが、やはり浜岡原発の存在は大きい。福島では沖合はるか130kmが震源だったと聞くが、それでもあの惨事だった。浜岡原発は直下が震源と聞く。いくら何事も起きていない状態で「完全」と言っても、ことが起こった時点では、決して「完全」とは言えないと思う。島田市も、震災時の最悪な状態を想像すると、住んでいるのが怖くなる。まちを活性化させるのであれば、人が住みたいまちづくりを考える必要がある。それは、いくら素晴らしい施設を作っても、震災時の原発の恐怖はそれらの比ではない。周辺の市も廃炉に向けての協力をするのが、人を呼び戻し、周辺地域の活性にもつながると考える。(女性, 40~49 歳, 六合地区)

- 原子力以外のエネルギーを考えてほしい。(女性, 60~69 歳, 大津地区)
- 浜岡原発を直ちに廃炉にしてほしい。「市の意見」として伝えていってほしいものだ。(男性, 50~59 歳, 川根地区)
- 福島の現況を見ても、放射能対策はお手あげだ。地中深く埋没させるのも限度があり、危険の先送りに過ぎないと思われる。将来へのつけは第2次大戦のものだけで十分だ。原発は早く全廃してほしい。(男性, 80 歳以上, 五和地区)
- 浜岡原発で事故や災害があれば、千葉山以北または県外に移動することになる。便利さに後戻りはできないという意見もあるが、危険を伴う便利さより、多くの不便さを私は選択したい。(女性, 60~69 歳, 大津地区)
- 原発については、絶対安全は保障されないと思う。電力消費が多く賄いきれない不安もあるが、廃炉にしてほしい。(女性, 60~69 歳, 旧島田市内)
- 原発再稼働について、新聞紙上で県内の最大放射線量を見て心配になる。島田市は他市より数値が高いのが事実だ。35km 圏内の地域なのだ。事故があったらどこに行くことになるのか。市長はこのことについてしっかりと発言してほしい。(女性, 70~79 歳, 旧島田市内)

10 リニア中央新幹線について

- リニア中央新幹線工事に伴う大井川への影響について初めて知った。今回のアンケートを受けて、自分が住んでいる島田市について、自ら情報を取得していく必要があることを感じた。市政の取り組み等について知る良い機会になった。(女性, 20~29 歳, 大津地区)
- 細かいことはよくわからないが、空港やリニア中央新幹線等、できてしまったものや予定されているものについて、もっと大きく活用した方がよいと思う。(女性, 40~49 歳, 六合地区)
- リニア中央新幹線建設工事に伴う影響に対して、交換として新幹線駅を希望したい。(女性, 60~69 歳, 旧島田市内)
- 大井川のどろ汚れが強く、以前より悪化し魚も住めなくなっている。ダムの影響か、夏場でも青ゴケがつくのに、鮎の好むコケがつかず、どろ化してしまい、今年の夏後期は全然魚の姿は見られなかった。今後リニア中央新幹線建設工事が始まれば心配だ。何とか調査・対策してほしい。(男性, 80 歳以上, 川根地区)
- 市民の意見がどのように反映され、島田市が今以上に住みやすい環境になっていくのが楽しみだ。リニア中央新幹線についてだが、様々な悪影響を調査し、問題がないので国土交通省の認

可を受けたのではないのだろうか。質問を読むと、工事が悪いようにしか思えず、流量が減少すると生活に影響が出るのか等の細かい説明を書いた上で、危機感を感じるのかを聞いてほしい。(男性, 20~29 歳, 旧島田市内)

- 大井川の流量を今のままで保ってほしい。(女性, 60~69 歳, 大津地区)
- リニア中央新幹線についても絶対に反対だ。総力を挙げて中止に結び付けたい。(男性, 50~59 歳, 川根地区)
- リニア中央新幹線の建設工事により、大井川の流量が減少するとの情報については、危機感を感じている 1 人である。工事に伴う流量減少は当然抑制してほしいが、川口（発）下流利水者が使用している、農水・工水・上水についても、少子化や田畑の減少により、必要量も当初より変わってきていると考える。それらを含め、総合的に判断願いたい。(男性, 60~69 歳, 旧島田市内)
- リニア中央新幹線建設工事において、大井川の流量が毎秒 2t 減少すると予測されるとのこと。人が生きるために水は大切だ。工事の際は、絶対に水の減少に注意して行うことを望む。(男性, 70~79 歳, 伊久身地区)
- リニア中央新幹線は、当県のメリットは何だろうと考えてしまう。マイナスばかりのような感じがする。かつて水力発電のためのダム工事で、当県の自然は変わってしまい、農業も日常生活も元には戻らない。国策で行うなら、メリットのある長野県がリスクを負担すべきではないか。(男性, 80 歳以上, 五和地区)
- リニア中央新幹線の設問については、毎秒 2 トン減ると言われれば危機感を感じるのは当たり前のことと思う。ただ、工事による流量減少以外の被害はどのようなことがあるのか、また、新幹線が通ることのメリットは何なのか、すべて出してもらわないことには公平な気持ちで回答することはできない。ここで「危機感を感じる」とする人が多数あったとして、それがイコール「工事反対」にはならないということは踏まえてほしい。(女性, 20~29 歳, 六合地区)
- リニア中央新幹線建設工事に伴い、大井川から他市町への流水は？(男性, 60~69 歳, 金谷地区)
- リニア中央新幹線建設工事に伴い、川魚等への環境変化が心配だ。大井川用水への影響はないのか。(女性, 50~59 歳, 初倉地区)
- 田代ダムから山梨県へ相当な水が流れている。井川ダムから下流にリニア中央新幹線建設工事に伴う減水の影響はない。大井川のダムを取り崩すべきだ。(男性, 20~29 歳, 旧島田市内)
- 大井川流量減少予測について、トンネル中に湧き出た水を大井川本流に自然流下させることができれば不安は少ない。(男性, 60~69 歳, 六合地区)
- リニア中央新幹線建設工事について、大井川にはかなりの大木が育っているが、大雨の時に被害が下流に起きないか心配だ。最近は桁外れな雨量の時がある。河川工事は、後々莫大な出費と交通の不便さが起こることが予想できる。切るものは切る、土手・橋・陸橋等の点検はしっかりお願いしたい。(女性, 70~79 歳, 旧島田市内)

11 市長について

- 市長はとても行政に頑張っておられると思う。今後も市民のためにお願いします。(男性, 50～59 歳, 六合地区)
- 現市長には、ぜひ清く正しく、個人の生活が豊かになるようにしてほしい。そうすれば、個人が心から豊かになり、行政に参加したいと思えるようになるはずだ。(女性, 20～29 歳, 旧島田市内)
- 現市長は頑張っていると思う。島田市のために期待している。(男性, 70～79 歳, 旧島田市内)
- 現市長に期待をしている。現市長は、市民の立場にたって行動してくださり、島田市が少しずつ良い方向に変わってきていると実感している。(女性, 40～49 歳, 大津地区)
- 市長が各地区を訪れ市民からの意見を聞くということは、今までにないことでとても良いことだと思う。これからも続けてほしい。(女性, 60～69 歳, 金谷地区)
- 住民の本当の声を聞いてほしい。審議会等は、住民の声を代表しているとは思えない。職員が直接住民の声を聞くようにしてほしい。市長も住民の声を直接聞いて、政策に生かしてほしい。もっと市民が求めたものを感じてほしい。(男性, 70～79 歳, 旧島田市内)
- このようなアンケートをする前に、島田市をどうしたいのか、市長の考えを明確に打ち出してほしい。市長の顔が薄く感じられる。アンケート調査は、税金の無駄遣いに思える。市民のご機嫌伺いよりも、市長のリーダーシップが感じられるように動いてほしい。(－, －, －)
- 市長に対して申し上げるが、マスコミに出すぎである。市長としてやらなければならないことは、市民生活の向上だ。もっと皆さんからアイデアを募り、改革を進めてほしい。もっと税込UP させてください。市民病院と市民会館は必要だ。国や県の助成は必要だが、まずは島田市のアイデアを！静岡空港をもっと活用しよう。県外の方も「なぜバスが空港⇄島田なのか？金谷だよ。」と言っている。島田は何もできていない(棚ぼたでビジネスホテルが宿泊で潤っているだけ)。お茶の郷・蓬莱橋・大井川鉄道等、利用できる資源はあるのだ。道路整備も進めよう。発想を変えて進めていこう。(男性, 50～59 歳, 金谷地区)
- 前市長の頃に比べると、市長の姿をまったく見る事がなくなったので、少しでもよいから、人の集まる場所に顔を出した方がよいと思う。(男性, 30～39 歳, 初倉地区)
- 現市長に対して、非常に不満である。他市町村の成功事例をもっと参考にすべきだ。縮小・縮減だけでは、島田市そのものがなくなってしまう。市職員はそれで良いのか、危機感がない。居住し税金を納めるに値しない。(男性, 40～49 歳, 旧島田市内)
- 現市長になってから、島田市がどんどん悪くなっているように感じている。何も新しい事業もなく、これでは衰退していくだけだ。(女性, 40～49 歳, 金谷地区)
- 市長自身は何をしたいのか。市民の幅広い意見を聞く時から、変化というか何を推し進めるか発信する時になっている。市民の様々な意見は集約できるものではない。意見を聞いた上で、市長が最も実現したいと考えたことを発信し、是非を問う時がきている。(男性, 60～69 歳, 旧島田市内)

12 アンケート調査について

- このアンケートがどのようなになるのか楽しみだ。(男性, 60～69 歳, 旧島田市内)
- 今回初めてこのようなアンケートをいただき、具体的な意見はできなかったが、改めて島田市について考える機会をいただきありがたかった。(女性, 50～59 歳, 旧島田市内)
- 行政に対し、鋭意取り組まれているように感じありがたい。住民アンケートは非常に良いことだ。(男性, 70～79 歳, 六合地区)
- また、このような仕事をしたいという事例を示してのアンケートの方がよい。(男性, 70～79 歳, 旧島田市内)
- このアンケートは、どのように活用されるか？(男性, 50～59 歳, 旧島田市内)
- 実行に移すためのアンケートであってほしい。(男性, 60～69 歳, 旧島田市内)
- 商店を営んでいるが、収入は年々減り、この先が不安だ。国民年金だけでは生活できず、どうしたらよいのかと途方に暮れている。60 代も半ばとなり、持病の薬代もかさむが、健康寿命をまっとうしたいと願うばかりである。島田市が潤って島田市民で良かったと思えるまちづくりをするために、子どもから高齢者まで全員にアンケートをとったらどうか？中にはぴかっと光る良い意見もあるのではないか。(女性, 60～69 歳, 旧島田市内)
- 質問の項目について、現状十分な把握ができていない上での回答である。(男性, 80 歳以上, 旧島田市内)
- 『3. 島田市の取り組み』の中で、例えば(6) (13)等自分に直接関係がないと質問に答えにくいし、(27)は内容が理解しにくい。(男性, -, 初倉地区)
- アンケートは郵送ではなく、窓口の利用者をお願いしてはどうか？少しでも節税をお願いしたい。(男性, 40～49 歳, 旧島田市内)
- 重度障害者には無理だ。(女性, 80 歳以上, 川根地区)
- 質問の意図が読み取れないし、質問が多すぎる。(女性, 20～29 歳, 金谷地区)
- 問 10 の「満足度」だが、市内の多方面において職員の皆様が日頃一所懸命取り組んでいることはわかるが、各記入者によって常日頃直接自分が関わっていない項目については、どうしても「わからない」という回答になってしまうと感じたのは私だけだろうか。そのように考えると、記入者の年齢を 20～40 代と 50 代以上に 2 分化し、アンケート内容を変えての調査があってもよいのではと思った。(女性, 60～69 歳, 金谷地区)
- 質問数が多すぎて、全体的にぼんやりしている。質問の言葉が難しくて、答えにくいしわからなかった。(女性, 20～29 歳, 旧島田市内)
- アンケートの質問項目が漠然としていて回答しにくい。ポイントを絞った質問にしてほしい。(男性, 40～49 歳, 六合地区)
- 両面 10 ページのアンケートは多すぎる。(男性, 70～79 歳, 五和地区)
- わからないことばかりなので、もっと若い人にアンケートを取ってください。(女性, 80 歳以上, 伊久身地区)
- このアンケートに答えるのが大変難しかった。(女性, 60～69 歳, 五和地区)
- アンケート項目が多すぎる。書く方の身になってほしい。(男性, 30～39 歳, 大長地区)

- 内容が抽象的で答えにくい。項目を絞り地域ごとにアンケートを実施する方が、より身近な問題として回答しやすい。(男性, 60～69 歳, 大津地区)
- アンケート項目（特に 3 と 4）が多すぎて、集中して回答することが難しかった。(女性, 20～29 歳, 六合地区)
- 本アンケートの対象年齢及び人数（人口の何パーセントを抽出したか）が不明の中での回答に疑問を感じるとともに、アンケート結果を得たことで終了となるのではとの疑問も感じる。市長及び行政のマスターベーションに終わらないことを期待し、回答を提出させていただく。(男性, 50～59 歳, 金谷地区)
- 宛名本人は高齢で思考力が衰えており、設問の理解自体が困難なので、60 代長男が母の気持ちを推し量り、代理記入した。(女性, 80 歳以上, 旧島田市内)
- 大変判断に迷うアンケートだった。問 10 は、島田市の取り組みに対する満足度で、現状を意味すると考えて答えた。島田市の活動がわからないものが多かった。問 11 は、島田市の取り組みに対する重要度と聞かれれば、すべて重要だと考える以外ないと思った。予算配分をどうするかは全体の枠内から考えねばならず、重要度が付いていくが、どの位掛かるかがわからないと判断は難しいと思う。島田市を以前の島田市のように産業都市とするのか、観光資源を生かした観光都市にするのか、文化都市にするのか（音楽・絵画・スポーツを含む）ということだと思ふ。産業都市（工業都市）は現状では難しいと考える。工業は世界へ出て行ってしまっている。それを追って商業もだ。若い人たちが働けて、高齢者も安心して暮らせる、医療・福祉の充実した市を目指し、働く仕事も、観光・文化・教育へ移行する必要は感じる（IT やサービス業も必要だと思う）。(男性, 60～69 歳, 旧島田市内)
- 同じようなことを何度も聞きすぎており、答える気がなくなる。(男性, 40～49 歳, 金谷地区)
- 具体性に欠けており、答えようがない。これを後期基本計画の基礎資料とするところがあるが、答えようがない質問では意味がない。(男性, 50～59 歳, 旧島田市内)
- 周りの市を見ても、島田市が 1 番遅れていると思う。このようなアンケートをするだけでなく、今後の行政に必ず生かしてほしい。やりっ放しは困る。(男性, 50～59 歳, 金谷地区)

13 その他

- 働いている時はまだまちづくりについて考えたことがないが、定年を迎えてこれからという時にいろいろなことがわかってくるのだと思う。島田の検定のちらしを見て、30 年以上住んでいるながら、島田市のことがわかっていないということがしみじみ身に染みた。まちづくりについての意見等まだまだ言えない。(女性, 60～69 歳, 六合地区)
- 誠実さと活力を感じている。(男性, 60～69 歳, 五和地区)
- 島田市に越してきた 40 年程前は、周囲は田んぼばかりだったが、今は家が増えにぎやかなまちになってきた。地盤も良く人気のあるところで、家は増え続けている。川や山からも少し離れているので安心している。(女性, 60～69 歳, 六合地区)
- 高齢に伴うようにアンケートを出す、いずれにしても島田市は住みよい場所だ。90 年近い暮らしの中で、1 番良かったこととして 1945 年 8 月の終戦日を思い出す。終戦後いろいろと世の

中も変化してきたが、友人ともなんとか生き延びたのが良かったと思っている。これからも島田市が発展することを祈っている。(男性, 70~79 歳, 旧島田市内)

- 公共施設は自分たちが作ったものと考えてることで、施設を大事にする心が生まれ、ごみを持ち帰るようになったり、公共の場での携帯電話のマナーが見直されるかもしれない。(女性, 50~59 歳, 六合地区)
- 今の日本は貧富の差がありすぎる。若い人たちは、一度職を失うと、派遣社員でないと雇ってもらえないという厳しい現実がある。高齢者たちは、毎年年金が下がってしまうので、生活がとても苦しい。(女性, 70~79 歳, 旧島田市内)
- 空港の恩恵を感じられない。その対処は？(女性, 60~69 歳, 旧島田市内)
- 自分の生活で手一杯で、何も考えられない。(女性, 50~59 歳, 金谷地区)
- バスの利用が増えるように見直してほしい。(女性, 40~49 歳, 六合地区)
- 何でもかんでもボランティアというが、ボランティアをするにも自己負担がある。生活を崩してまではできないことだ。(-, 60~69 歳, 金谷地区)
- 市の畜犬取締条例において飼い主の義務が定められているが、大井川河川敷や近隣道路等に犬の糞が放置されているのが見られる。衛生環境的に好ましくない。飼い主への啓発や市の広報等による周知を徹底させ、違反者に対する罰金や監視員の巡視等により、環境の良い市となるようお願いしたい。(女性, 60~69 歳, 旧島田市内)
- 猫や犬の糞尿で自宅駐車場から家の中まで臭い。飼い主自身に、マナーが悪く近所迷惑だという自覚がない。10 年以上、組長や区長に苦情を言っているが直らないので、行政で指導してほしい。(男性, 50~59 歳, 金谷地区)
- 役所より給与や手当をもらっている人の褒章については省略し、できれば日頃ボランティア等にて活動している方を多く褒章するようにしてほしい。例えば、ごみ集積所の清掃または交通整理をされている方である。(男性, 70~79 歳, 旧島田市内)
- 村社会のまちだ。(男性, 60~69 歳, 旧島田市内)
- 川根町抜里は、島田市の中でも、戸数 200 足らずで人口 700 人前後のまとまったところである。村の行事（祭り、防災・防犯訓練等）も全体で協力して行っているので大変良いと思う。自然共生や歴史については、地区内に適当な指導者がいてくれるとありがたいと思うが、今のところ人材が見当たらないように感じる。国道も通っているが、道幅も狭くお粗末と言わざるを得ない。地区内の赤線（平成 8 年地籍調査後）も、境がわからないところもあるが、生活に不便を感じなければ良いと思っているようだ。地域活動では、元抜里駅を活用し、ボランティアで高齢者や独居の人たちの利便を図ったり、訪れる人たちに地区の自然（大井川、茶畑）の美しさ等を見てもらい、活性化に頑張っている。また、周りの人たちも協力し、周辺の明るさと和やかさに生かされている。アマチュアカメラマンの憩いの場としても重要な場所だ。(女性, 80 歳以上, 川根地区)
- 島田市内から初倉地区へ引っ越して 30 年余りになるが、島田市民と感ずることがあまりない。吉田に近いからか、買い物はほとんど吉田周辺で済ませる。(女性, 70~79 歳, 初倉地区)
- 行政についてそれほど関心がないことがわかり、申し訳なく思った。(女性, 60~69 歳, 五和地区)

- 現在は、結婚しない人や結婚できない人が多く、これは企業の責任だ。利益を求めるより、結婚適齢期の人にはその機会を作り、ぜひ結婚を勧めてほしい。結婚すると、出産や退職で企業にはマイナス面もあるかと思うが、男女の交流の場をつくってほしい。(男性, 70～79 歳, 旧島田市内)
- 自分の得意分野で活躍できるとよいと思う。(女性, 50～59 歳, 金谷地区)
- 市職員の能力の向上について、知識や技術はさることながら、人間的にも向上する必要がある。事務的になってしまってはつらい。(男性, 40～49 歳, 金谷地区)

まちづくりに、あなたの声をいかします ～住民アンケート調査のお願い～

皆様には、日ごろから島田市政にご協力いただきまして、厚くお礼申し上げます。

このアンケートは、平成26年度からスタートした島田市総合計画 後期基本計画※の進捗管理の基礎資料とするため、島田市にお住まいの皆様のうち無作為に抽出した方を対象に、市の取り組みへの評価や感想などをお伺いするものです。

なお、いただいたアンケートの集計結果については、広報紙、市ホームページおよび市役所の情報公開コーナーで掲載する予定です。

率直なご意見や考えをお聞かせくださいますよう、お願いいたします。

平成 27 年 10 月 島田市長 染谷 絹代

※「島田市総合計画 後期基本計画」とは…

島田市のさらなる発展や住民福祉のより一層の向上を図るための総合的な指針として、「島田市総合計画」（平成 21 年度から平成 29 年度までのまちづくりの計画）が策定されています。このうち、平成 21 年度から平成 25 年度までの前期基本計画が満了し、今年度は平成 26 年度から始まった後期基本計画の2年目にあたります。島田市が目指す将来像、「人と産業・文化の交流拠点 水と緑の健康都市 島田」の実現に向け、特に定住・協働（市民と行政がともに力を合わせて活動すること）・交流をキーワードとして様々な取り組みが示されています。（市ホームページでご覧いただけます）

1. 回答は、封筒のあて名のご本人が、平成 27 年 10 月 1 日現在の状況でご記入ください。
2. 回答に選択肢がある場合には、あてはまる番号を○印で囲んでください。また、「その他」を選んだ方は、（ ）内にその内容をお書きください。
3. 設問は、1つのみ回答するものと複数回答するものがありますのでご注意ください。
4. 記入後は、3つ折りにして同封の返信用封筒に入れ、平成 27 年 11 月 8 日（日）までに投函してください。名前を書いたり、切手を貼る必要はありません。

※このアンケートについて不明な点がございましたら、下記へお問い合わせください。

島田市役所 市長戦略部秘書政策課

TEL : 0547 - 36 - 7120

FAX : 0547 - 34 - 1425

1. あなた自身のことについて、おたずねします。

問1 あなたの性別をお答えください。（○は1つだけ）

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたの年齢をお答えください。（○は1つだけ）

- | | |
|------------|------------|
| 1. 20～29 歳 | 2. 30～39 歳 |
| 3. 40～49 歳 | 4. 50～59 歳 |
| 5. 60～69 歳 | 6. 70～79 歳 |
| 7. 80 歳以上 | |

問3 あなたのお住まいの地区をお答えください。（○は1つだけ）

- | | | |
|---|---------|----------|
| 1. 旧島田市内 <small>（大津地区を除く
島一中、島二中学区）</small> | 2. 六合地区 | 3. 初倉地区 |
| 4. 大津地区 | 5. 大長地区 | 6. 伊久身地区 |
| 7. 金谷地区 | 8. 五和地区 | 9. 川根地区 |

問4 あなたは島田市にお住まいになって、どのくらいの年数（合計）がたっていますか。
（○は1つだけ）

- | | | |
|------------------|----------------|-----------------|
| 1. 2 年未満 | 2. 2 年以上 5 年未満 | 3. 5 年以上 10 年未満 |
| 4. 10 年以上 20 年未満 | 5. 20 年以上 | |

問5 あなたの主な職業（勤務先の業種）は次のうちどれですか。（○は1つだけ）

- | | | |
|-----------------|---------------|------------|
| 1. 会社（団体）役員 | 2. 会社員（団体職員） | 3. 公務員 |
| 4. 自営業（商工サービス業） | 5. 自営業（農林漁業） | 6. 専業主婦（夫） |
| 7. 派遣社員 | 8. パート・アルバイト | 9. 学生 |
| 10. 無職 | 11. その他（具体的に： | ） |

問6 あなたのご家族の構成は次のうちどれですか。（○は1つだけ）

- | | | |
|---------------|--------------|-------------|
| 1. 単身（ひとり暮らし） | 2. 一世代（夫婦のみ） | 3. 二世代（親と子） |
| 4. 三世代（親と子と孫） | 5. 兄弟姉妹 | |
| 6. その他（具体的に： | | ） |

2. あなたの住んでいる地域や生活について、おたずねします。

問7 島田市の住みごちはいかがですか。（○は1つだけ）

1. 住みよい	2. まあ住みよい	3. やや住みにくい	4. 住みにくい
---------	-----------	------------	----------

問8 これからも、島田市に住み続けたいと思いますか。（○は1つだけ）

1. 今の場所で住み続けたい	2. 市内の別な場所で住み続けたい
3. 市外に移り住みたい	4. わからない

問9 日ごろ、島田市をどのように感じていますか。（項目ごとにあてはまるもの1つに○）

	特に そう思う	そう思う	普通	そう 思わない	わからない
【記入例】(1)人情や気風がよい ＊(1)～(15)それぞれに一つ○をつけてください。	1	2	3	4	5
(1)人情や気風がよい	1	2	3	4	5
(2)育児・教育環境がよい	1	2	3	4	5
(3)医療環境がよい	1	2	3	4	5
(4)福祉環境がよい	1	2	3	4	5
(5)公共施設が整っている	1	2	3	4	5
(6)交通の便、通勤・通学の便がよい	1	2	3	4	5
(7)買い物など日常生活の便がよい	1	2	3	4	5
(8)働く場所が多い	1	2	3	4	5
(9)犯罪・事故や災害が少ない	1	2	3	4	5
(10)山や川などの自然環境がよい	1	2	3	4	5
(11)お茶などの地場産品が豊かである	1	2	3	4	5
(12)歴史・文化資源が豊かである	1	2	3	4	5
(13)余暇を楽しめるところが多い	1	2	3	4	5
(14)情報発信力がある	1	2	3	4	5
(15)その他（具体的に：					)

3. 島田市の取り組みに対する「満足度」について、おたずねします。

問 10 現在の島田市の取り組みに対する「満足度」をお聞きます。

((1)～(21)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○：次ページに続きます)

取り組み		現在の満足度				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
【記入例】 (1)主要な道路の整備 * (1)～(44)それぞれに一つ○をつけてください。		1	2	3	4	5
都市・生活基盤について	(1) 主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道路)の整備	1	2	3	4	5
	(2) 生活に密着した道路(地域内を通る比較的狭い道路)の整備と維持管理	1	2	3	4	5
	(3) 公共交通機関の充実	1	2	3	4	5
	(4) 計画的な土地利用の推進(土地の有効活用)	1	2	3	4	5
	(5) 公園の整備	1	2	3	4	5
	(6) 霊園の整備	1	2	3	4	5
	(7) 住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進 (安心して暮らせる居住環境の整備)	1	2	3	4	5
	(8) 交通安全対策	1	2	3	4	5
	(9) 犯罪防止対策	1	2	3	4	5
	(10) 地震・水害など災害に強いまちづくり	1	2	3	4	5
	(11) 上下水道の整備	1	2	3	4	5
	(12) 国際交流や都市間交流の推進	1	2	3	4	5
産業の振興について	(13) 農林業の振興(生産基盤の整備・後継者育成等)	1	2	3	4	5
	(14) 特産品・地場産業の振興	1	2	3	4	5
	(15) 山間地域の振興	1	2	3	4	5
	(16) 企業への支援や誘致などの工業振興	1	2	3	4	5
	(17) 雇用の確保・勤労者福祉の充実	1	2	3	4	5
	(18) 魅力ある商店街づくりなどの商業振興	1	2	3	4	5
	(19) まちの拠点としての駅周辺整備	1	2	3	4	5
	(20) 地域の特色を生かした観光の振興	1	2	3	4	5
	(21) 地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	1	2	3	4	5

続き：（(22)～(44)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○）

取り組み		現在の満足度				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
健康・福祉・医療について	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	1	2	3	4	5
	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	1	2	3	4	5
	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	1	2	3	4	5
	(25) 健康の増進（健康診断や予防対策）	1	2	3	4	5
	(26) 医療の充実	1	2	3	4	5
	(27) 安心できる消費生活の実現	1	2	3	4	5
自然共生・歴史について	(28) 心地よい景観の形成（自然や歴史の風景を大切に作る取り組み）	1	2	3	4	5
	(29) 歴史を生かしたまちづくり	1	2	3	4	5
	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	1	2	3	4	5
	(31) 身近な生活環境の保全	1	2	3	4	5
	(32) ごみ・リサイクル対策	1	2	3	4	5
教育・文化について	(33) 小・中学校教育の充実	1	2	3	4	5
	(34) 高等教育（短大・大学等を含む）の充実	1	2	3	4	5
	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	1	2	3	4	5
	(36) 青少年の健全育成	1	2	3	4	5
	(37) 文化活動への支援	1	2	3	4	5
市民参加・協働※について	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	1	2	3	4	5
	(39) 住民の市政への参加の推進	1	2	3	4	5
	(40) 在住外国人との交流	1	2	3	4	5
	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	1	2	3	4	5
	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	1	2	3	4	5
	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	1	2	3	4	5
	(44) 市の財政の健全運営	1	2	3	4	5

※協働とは…市民と行政がともに力を合わせて活動すること。

4. 島田市の取り組みに対する「重要度」について、おたずねします。

問 11 これからの島田市が目指す都市について、市の取り組みに対する「重要度」をお聞きします。

((1)～(21)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○：次ページに続きがあります)

取り組み		今後の重要度				
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要では ない	わからない
【記入例】 (1)主要な道路の整備 * (1)～(44)それぞれに一つ○をつけてください。		1	2	3	4	5
都市・生活基盤について	(1)主要な道路(地域間を結ぶ比較的広い道路)の整備	1	2	3	4	5
	(2)生活に密着した道路(地域内を通る比較的狭い道路)の整備と維持管理	1	2	3	4	5
	(3)公共交通機関の充実	1	2	3	4	5
	(4)計画的な土地利用の推進	1	2	3	4	5
	(5)公園の整備	1	2	3	4	5
	(6)霊園の整備	1	2	3	4	5
	(7)住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進 (安心して暮らせる居住環境の整備)	1	2	3	4	5
	(8)交通安全対策	1	2	3	4	5
	(9)犯罪防止対策	1	2	3	4	5
	(10)地震・水害など災害に強いまちづくり	1	2	3	4	5
	(11)上下水道の整備	1	2	3	4	5
	(12)国際交流や都市間交流の推進	1	2	3	4	5
産業の振興について	(13)農林業の振興(生産基盤の整備・後継者育成等)	1	2	3	4	5
	(14)特産品・地場産業の振興	1	2	3	4	5
	(15)山間地域の振興	1	2	3	4	5
	(16)企業への支援や誘致などの工業振興	1	2	3	4	5
	(17)雇用の確保・勤労者福祉の充実	1	2	3	4	5
	(18)魅力ある商店街づくりなどの商業振興	1	2	3	4	5
	(19)まちの拠点としての駅周辺整備	1	2	3	4	5
	(20)地域の特色を生かした観光の振興	1	2	3	4	5
	(21)地域情報化の推進(ケーブルテレビ、インターネット等)	1	2	3	4	5

続き：（(22)～(44)のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○）

取り組み		今後の重要度				
		重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
健康・福祉・医療について	(22) 保育環境の充実や子育てへの支援	1	2	3	4	5
	(23) 高齢者の医療・介護・福祉の充実	1	2	3	4	5
	(24) 障害者が生活しやすい環境づくり	1	2	3	4	5
	(25) 健康の増進（健康診断や予防対策）	1	2	3	4	5
	(26) 医療の充実	1	2	3	4	5
	(27) 安心できる消費生活の実現	1	2	3	4	5
自然共生・歴史について	(28) 心地よい景観の形成（自然や歴史の風景を大切に作る取り組み）	1	2	3	4	5
	(29) 歴史を生かしたまちづくり	1	2	3	4	5
	(30) 地球環境対策や自然環境の保全	1	2	3	4	5
	(31) 身近な生活環境の保全	1	2	3	4	5
	(32) ごみ・リサイクル対策	1	2	3	4	5
教育・文化について	(33) 小・中学校教育の充実	1	2	3	4	5
	(34) 高等教育（短大・大学等を含む）の充実	1	2	3	4	5
	(35) 生涯にわたる学習・スポーツへの支援	1	2	3	4	5
	(36) 青少年の健全育成	1	2	3	4	5
	(37) 文化活動への支援	1	2	3	4	5
市民参加・協働について	(38) 情報公開など行政の透明性の向上	1	2	3	4	5
	(39) 住民の市政への参加の推進	1	2	3	4	5
	(40) 在住外国人との交流	1	2	3	4	5
	(41) 地域のコミュニティ活動の推進	1	2	3	4	5
	(42) 人権教育や男女共同参画社会の推進	1	2	3	4	5
	(43) 富士山静岡空港を活用したまちづくり	1	2	3	4	5
	(44) 市の財政の健全運営	1	2	3	4	5

5. 今後の市政の取り組みについて、おたずねします。

問 12 島田市は今後どのような都市を目指したらよいと思いますか。

(あてはまるもの 3 つまでに○)

1. 活力のある、産業が発展したまちづくり
2. 自然環境を大切にしたまちづくり
3. 都市基盤・生活環境が整ったまちづくり
4. 福祉が充実したまちづくり
5. 医療が充実したまちづくり
6. 人づくりや育児・教育環境が充実したまちづくり
7. 健康づくりやスポーツ活動が盛んなまちづくり
8. 地震対策など災害に強いまちづくり
9. 歴史や文化を大切にするまちづくり
10. 観光や、訪れる人との交流が盛んなまちづくり
11. ボランティアや地域活動などの住民参加が盛んなまちづくり
12. 大井川流域の中心都市として、周辺市町と連携を図ったまちづくり
13. その他（具体的に： _____）

問 13 島田市の行政運営（市の取り組み）について、今後どのようなことを望みますか。

(あてはまるもの 3 つまでに○)

1. 市の組織のスリム化
2. 窓口対応サービスの向上
3. 公共事業の見直し
4. 行政情報の積極的な公開
5. 公共施設の効率的な活用
6. 市職員の能力の向上
7. 民間で実績を持つ人材の登用、活用
8. 民間でできることは、民間にまかせる
9. 行政サービスへのボランティア（有償・無償を問わず）の活用
10. 市政運営への市民参加の強化
11. その他（具体的に： _____）

6. 市民協働の取り組みについて、おたずねします。

問 14 あなたは地域活動（自治会の活動やボランティア活動など）に参加したことがありますか。
（○は1つだけ）

1. 現在、参加している
2. 現在、参加していないが、今後参加したい
3. 現在、参加しておらず、今後も参加したいと思わない
4. わからない

問 15 あなたは、これからのまちづくりをどのように進めればよいと思いますか。（○は1つだけ）

1. 市民や地域でできることは自分たちで行い、できないことを行政が担う
2. 市民と行政が、協力してまちづくりを進めていく
3. 行政が中心となって、まちづくりを進めていく
4. その他（具体的に： _____）

問 16 市民と行政が協働してまちづくりを行ううえで、あなたは何が必要だと思いますか。
（あてはまるもの3つまでに○）

1. 市民と行政との交流や意見交換する機会
2. 市政情報の公開
3. まちづくりや計画づくりに市民が参加する機会
4. 市民が自らの活動情報などを発信できる
5. 市民が参加できるイベント・事業の実施
6. 市民が活動するための拠点施設
7. まちづくりの方法などを規定した条例
8. まちづくりの中心となる担い手、人材
9. 市民活動のための財源、お金
10. 市民活動に関する相談サポート体制
11. わからない
12. その他（具体的に： _____）

7. あなたの幸福感について、おたずねします。

問 17 現在、あなたはどのくらい幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると、何点くらいになりますか。（○は1つだけ）

とても 不幸											とても 幸せ
0 点	1 点	2 点	3 点	4 点	5 点	6 点	7 点	8 点	9 点	10 点	
											

問 18 あなたが「幸せ」であるために、重要だと思うことは何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 家計の状況（所得・消費）	2. 就業状況（仕事の有無・安定）
3. 健康状況	4. 自由な時間
5. 充実した余暇	6. 仕事の充実度
7. 精神的なゆとり	8. 趣味、社会貢献などの生きがい
9. 家族関係	10. 友人関係
11. 職場の人間関係	12. 地域コミュニティとの関係

問 19 あなたの幸福感を高めるために必要なことについて、あなたの考えに最も近いものは何ですか。
（あてはまるもの2つまでに○）

1. あなた自身の努力	2. 家族との助け合い
3. 友人や仲間との助け合い	4. 社会（地域住民、NPO 等）の助け合い
5. 職場の支援	6. 国や県、市からの支援

8. 女性の社会進出について、おたずねします。

日本の生産年齢人口（年齢別人口のうち、15 歳以上 65 歳未満の人口層）が減少している中、女性の就業や起業などによって地域経済が活性化し、更なる雇用の拡大といった好循環が生み出されるという考えがあります。

問 20 ここ数年の間に、女性の社会進出を後押しする動きが広がってきていることについてどのように思いますか。（○は1つだけ）

1. 大いに推進すべき
2. 推進すべき
3. 推進すべきだとあまり思わない
4. 推進すべきだとまったく思わない

5. わからない

9. 浜岡原子力発電所の再稼働について、おたずねします。

問 21 浜岡原子力発電所の再稼働について、どのようにすべきだと思いますか。

(○は1つだけ)

1. 今の段階で再稼働してもよい
2. 対策工事が完了し、国が安全であると認めた場合は再稼働してもよい
3. 今後も再稼働すべきでない
4. ただちに廃炉すべき
5. わからない

問 22 今後の原子力発電のあり方について、どのようにすべきだと思いますか。

(○は1つだけ)

1. すぐにでも全廃すべき
2. 段階的に減らしていったら、いずれは全廃すべき
3. 安全性の向上を図り、活用すべき

10. リニア中央新幹線の建設工事について、おたずねします。

中央新幹線建設工事は、平成 26 年 10 月 17 日に国土交通省の事業認可を J R 東海が受け、工事実施に向け本格的に動き出しています。この工事に伴う影響として、大井川の流量が最大毎秒 2 トン減少することが予測されています。そこで、中央新幹線建設工事について伺います。

問 23 あなたは、中央新幹線建設工事に伴う大井川の流量減少予測について、どのように感じていますか。(○は1つだけ)

1. 大いに危機感を感じている
2. 危機感を感じている
3. あまり危機感を感じない
4. まったく不安はない
5. わからない

自由意見

島田市のまちづくりについて、ご意見・ご提案がありましたらご自由にご記入ください。

アンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。
お手数ですが、調査票の記入もれがないかをご確認の上、同封の返信用封筒に入れて、
11月8日（日）までに投函してください。

**平成 27 年度島田市総合計画市民意識調査
報 告 書
平 成 28 年 3 月**

発行：島田市

編集：島田市市長戦略部秘書政策課

〒427-8501

静岡県島田市中心町 1 番の 1

TEL 0547-36-7120

FAX 0547-34-1425